



千歳市民まちづくりアンケート

調査報告書

平成27年3月

千歳市

は じ め に

千歳市では、平成 23 年度から平成 32 年度までの 10 か年を計画期間とする『千歳市第 6 期総合計画』を策定し、市民や各種団体・企業等による活動が更なる活力と勢いを創り出す「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」を将来都市像として定め、計画を推進してきたところであります。

このたびのアンケート調査は、この計画が平成 27 年度をもって計画期間の前半 5 年間を経過することから、市民の皆さまがこれまでの施策をどのように評価され、将来のまちづくりにどのようなご意見やご要望を持たれているかなどを調査・分析し、後半 5 年間における施策推進の参考とするために実施いたしました。

ここに調査報告書をまとめましたので、多くの市民の皆さまからいただいた貴重なご意見などを後半 5 年間の市政運営全般にわたって十分活用してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、このアンケート調査にご協力いただきました市民の皆さまに対し、厚くお礼申し上げます。

平成 27 年 3 月

千歳市長 山口 幸太郎

も く じ

調査の概要

1	調査のあらまし	2
	(1) 調査の目的	2
	(2) 調査の方法	2
	(3) 回収状況	2
	(4) 集計・表記方法	4
	(5) 前回のアンケートとの比較について	4
	(6) 調査の実施機関	4
2	回答者の属性	5
	(ア) 性別	5
	(イ) 年代	7
	(ウ) 出生地	9
	(エ) 家族構成	11
	(オ) 職業	13
	(カ) 居住地区	15
3	調査結果の概要、前回との比較	16
	(1) 生活環境の評価と定住意向	16
	(2) まちづくり評価とこれからの意向	19
	(3) 市民参加・行政運営	20

設問別調査結果

1	生活環境の評価と定住意向	24
	(1) 日常生活の満足度と重要度(項目別評価)	24
	(2) 今後のまちづくりで特に重要なもの	36
	(3) 住みごころ	41
	(4) 定住意向	44
	(5) 住み続けたい理由	47
	(6) 市外に移りたい主な理由	57
2	まちづくり評価とこれからの意向	67
	(1) 今後のまちづくりのキーワード	67
	(2) 5年間の取り組みの評価	72
	(3) めざす都市の姿	84
3	市民参加・行政運営	89
	(1) 行政運営や市民参加の評価・意向	89
	(2) 「市民協働によるまちづくり」で重要なこと	98
	(3) 参加したいまちづくり活動	102
	(4) これからの行政サービスのあり方	106

地区別分析結果

1	回答者の地区別属性	110
2	設問別調査結果	114
	（1）日常生活の満足度と重要度（項目別評価）	114
	（2）今後のまちづくりで特に重要なもの	123
	（3）住みごころ	125
	（4）定住意向	127
	（5）参加したいまちづくり活動	129

資料

1	自由記載	132
	（1）千歳の魅力・住み良さのアピールポイント、定住促進へのアイデア	132
	（2）今後のまちづくりへの提案、アイデア	141
2	アンケート調査票	156

調査の概要

1 調査のあらまし

(1) 調査の目的

「千歳市第6期総合計画（平成23年度～平成32年度）」の中間年見直しにあたり、生活環境をはじめとするまちづくり全般、市政運営等に関する評価や意向を把握し、計画に反映するために実施しました。

(2) 調査の方法

実施地域	千歳市全域
対象	千歳市に住所を有する18歳以上の男女
サンプル数	3,000名
抽出方法	住民基本台帳から地区別に等間隔で無作為抽出 (地区別集計の分析に配慮し、母集団の少ない地区については分析に必要なサンプル数を確保するため、抽出間隔を小さく設定しました。) 区分の詳細については、次頁を参照してください。
調査方法	個人宛にメール便で配布し、郵送で回収(回答は無記名)
実施時期	平成26年9月

(3) 回収状況

配布数：3,000票
回収数：1,061票
回収率：35.4%

参考

平成20年実施調査

配布数：3,000票
回収数：1,228票
回収率：40.9%

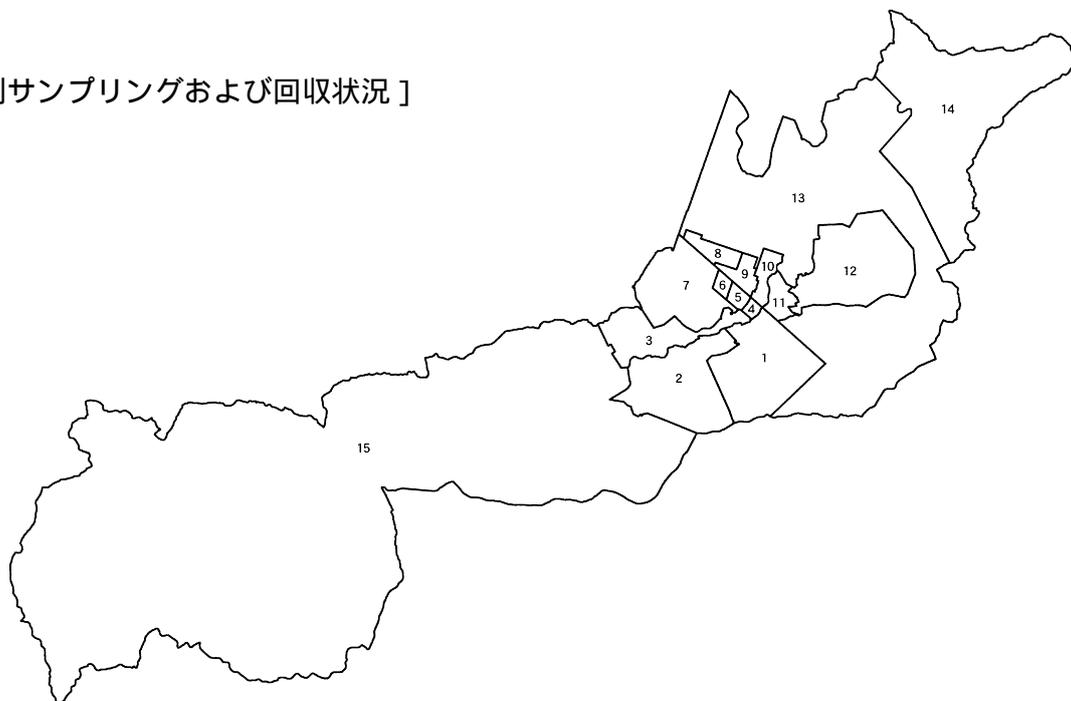
平成17年実施調査

配布数：2,000票
回収数：1,049票
回収率：52.5%

平成10年実施調査

配布数：2,000票
回収数：1,105票
回収率：55.3%

[地区別サンプリングおよび回収状況]



地区 NO.	該当する地名	母集団数	抽出間隔	配布数	回収数	回収率 (%)
1	東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町	3,898	27	144	45	31.3
2	若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住	8,459	27	312	116	37.2
3	錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星	5,550	27	205	73	35.6
4	清水町、幸町、千代田町、栄町	2,700	27	100	43	43.0
5	北栄、新富	4,415	27	163	61	37.4
6	信濃、富士	4,375	27	162	43	26.5
7	北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃(無番地、770、776~783、799、849~867、870~873、884、885、964) 北部隊、上長都(1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160)	7,391	27	272	111	40.8
8	北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃(675~683)、上長都(923、930、932、1020、1022、1103)	7,729	27	285	110	38.6
9	高台、富丘、北光、あずさ、北信濃(447、448、582~591、631~636)	8,171	27	301	119	39.5
10	未広、花園、稲穂、清流、幸福	9,213	27	340	124	36.5
11	青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里	8,251	27	304	97	31.9
12	梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通	7,010	27	258	94	36.4
13	都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南	1,081	21	51	5	9.8
14	幌加、協和、新川、東丘	375	7	53	0	0.0
15	支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭	143	3	50	15	30.0
	地区不明	-	-	-	5	-
	総数	78,761	-	3,000	1,061	35.4

(4) 集計・表記方法

- ・ 比較や順位づけは回答率（一部では加重平均値）で行っており、“高い”“低い”は回答率の高低を意味しています。 「加重平均値」については該当ページで説明しています。
- ・ 集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを百分率（%）で表示していません。そのため、選択肢から1つだけ選び回答する設問では、構成比の和が100.0%にならないことがあります。
- ・ 回答者数については、[]に記載しています。
- ・ 全体数の分析を（あるいはなし）で、属性別の分析を で掲載しています。
- ・ 選択肢を複数回答できる設問では、全体の回答率が高い順番に並べたグラフにしています。
- ・ 説明文やグラフで用いる選択肢の文言は、実際の選択肢を省略している場合もあります。（実際の調査の文言については、巻末に掲載するアンケート調査票をご参照ください）
- ・ 自由記述回答については、内容別に分類しています。内容については一部記載を要約し、同じ回答内容はまとめ、回答数を（ ）内に表記しています。

(5) 前回のアンケートとの比較について

- ・ 本文中で「前回のアンケート結果」として用いているアンケートの実施概要は次のとおりです。

実施地域	千歳市全域
対象	千歳市に住所を有する18歳以上の男女
サンプル数	3,000名
回収数	1,228票
回収率	40.9%
実施時期	平成20年9月
抽出方法、調査方法	今回と同じ

(6) 調査の実施機関

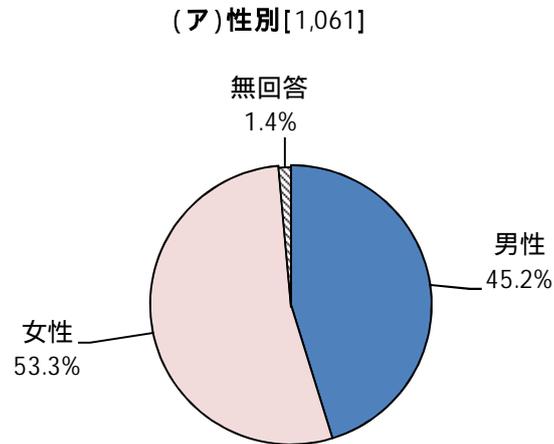
企画・実施：千歳市 企画部 企画課

集計・分析：株式会社 日本コンサルタントグループ 地域経営研究所

2 回答者の属性

(ア) 性別

「男性」が 45.2%、「女性」が 53.3%で、女性の比率が高いです。



< 次のページのグラフについて >

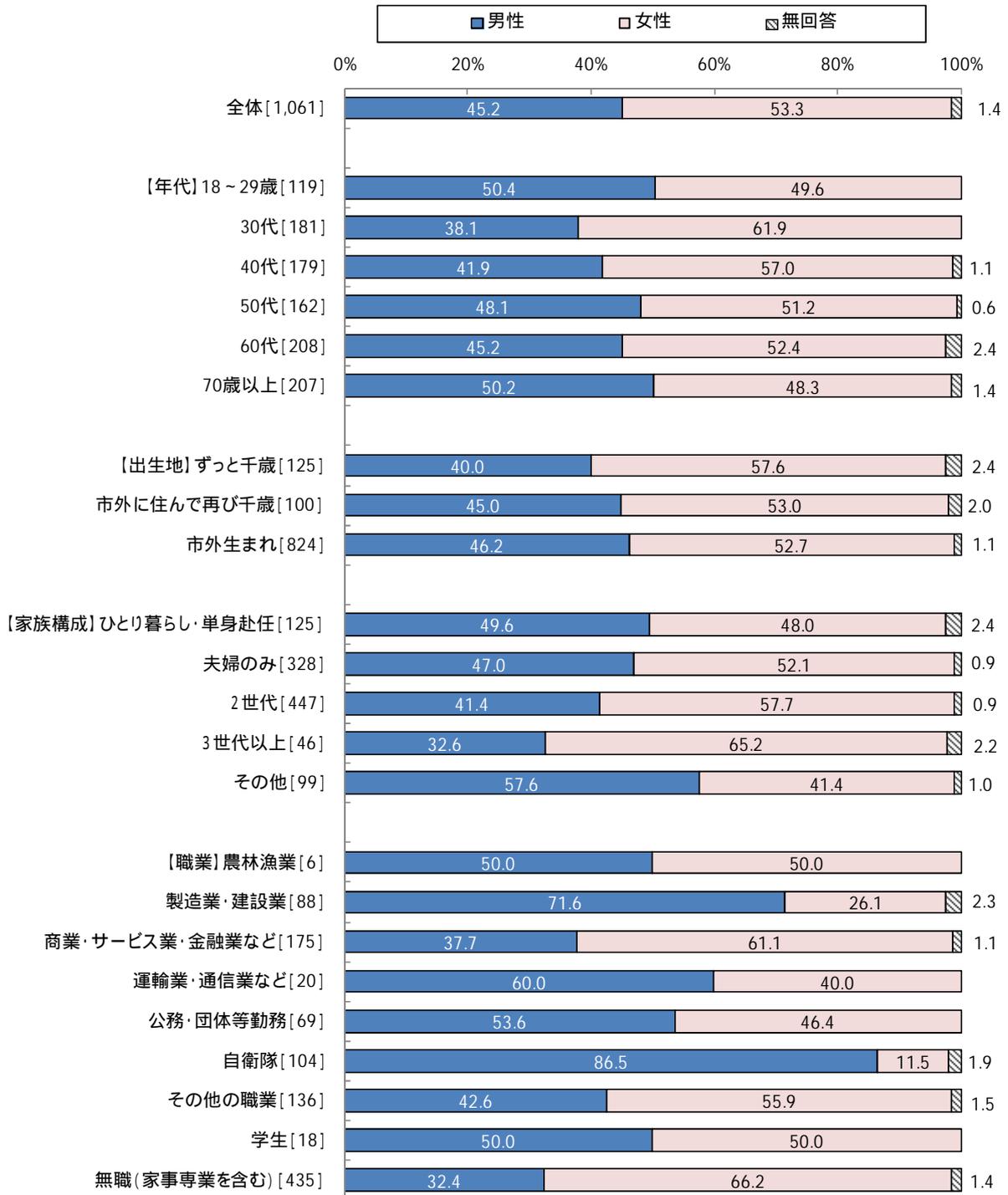
年代別にみると、18～29歳と70歳以上は「男性」の比率がわずかに高いです。

家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任、その他は「男性」の比率が高いです。

職業別にみると、製造業・建設業、運輸業・通信業など、公務・団体等勤務、自衛隊は「男性の」の比率が高いです。製造業・建設業は約7割、自衛隊は9割近くが「男性」です。

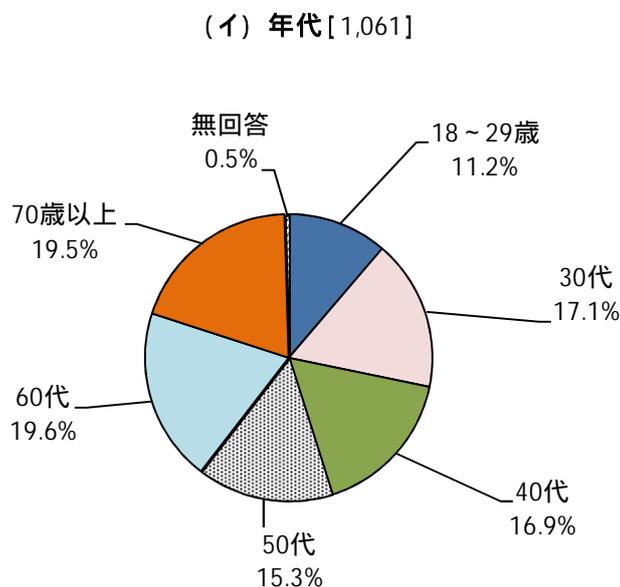
地区別にみると、地区2、地区7、地区12は「男性」が過半数を占めます。

(ア) 性別(属性別)



(イ) 年代

「60代」(19.6%)が最も高いですが、「70歳以上」がほぼ同率(19.5%)です。最も割合が低いのは「18~29歳」(11.2%)です。



< 次のページのグラフについて >

年代別にみると、男性は「70歳以上」、女性は「30代」が最も高いです。

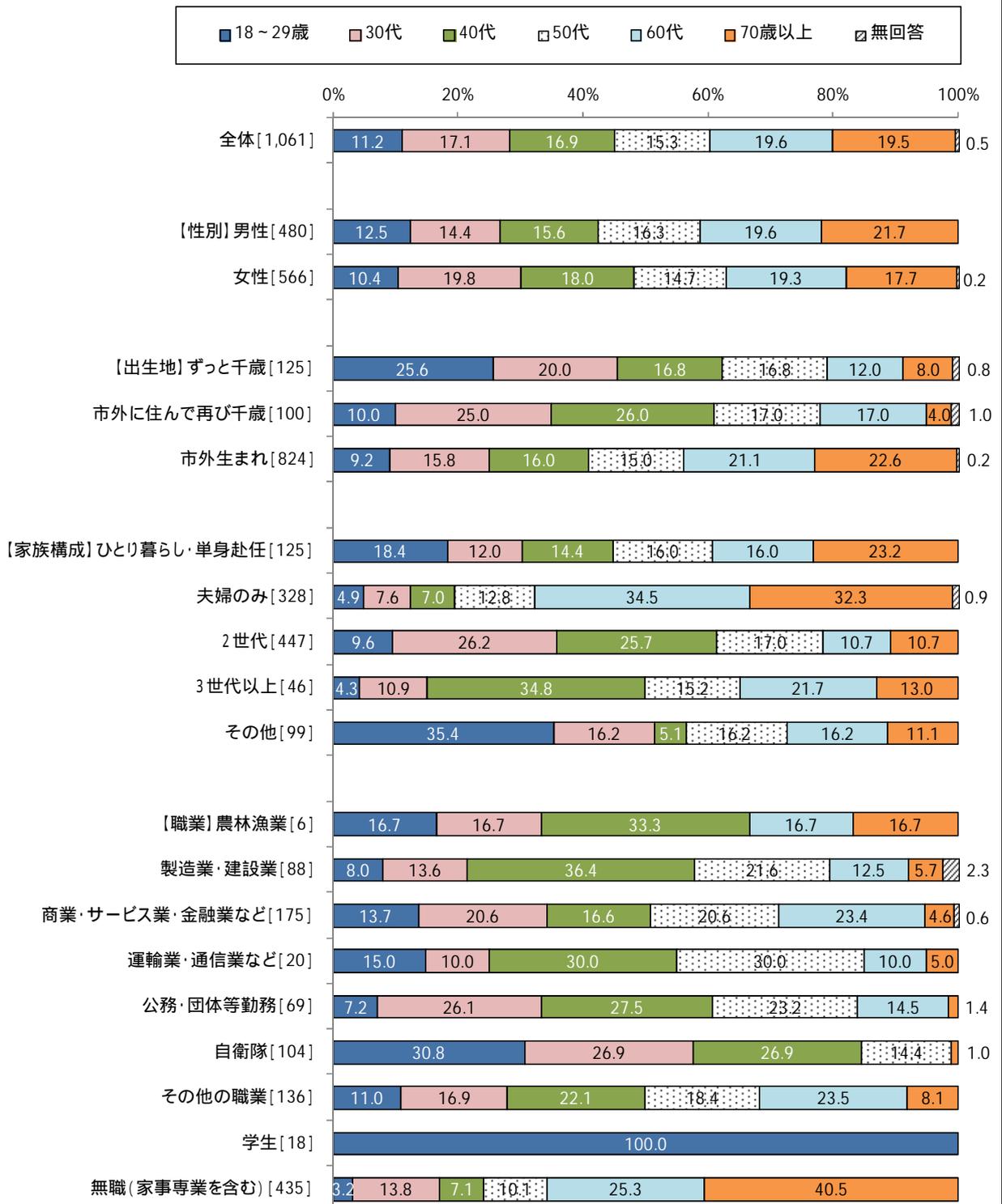
出生地別にみると、ずっと千歳の方は「18~29歳」、市外に住んで再び千歳の方は「40代」、市外生まれの方は「70歳以上」が、それぞれ最も高いです。

家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任は「70歳以上」、夫婦のみは「60代」、2世代は「30代」、3世代以上は「40代」、その他は「18~29歳」が、それぞれ最も高いです。

職業別にみると、商業・サービス業・金融業などと、その他の職業は「60代」、自衛隊と学生は「18~29歳」、無職は「70歳以上」が最も高いです。それ以外は「40代」が最も高いです。(運輸業・通信業などは「40代」と「50代」が同率)

地区別でみると、地区1・6・15は「30代」、地区3は「30代」と「40代」(同率)、地区8は「40代」、地区4は「50代」、地区2・11・12は「60代」、地区5・7・9・10・13は「70歳以上」が、それぞれ最も高いです。

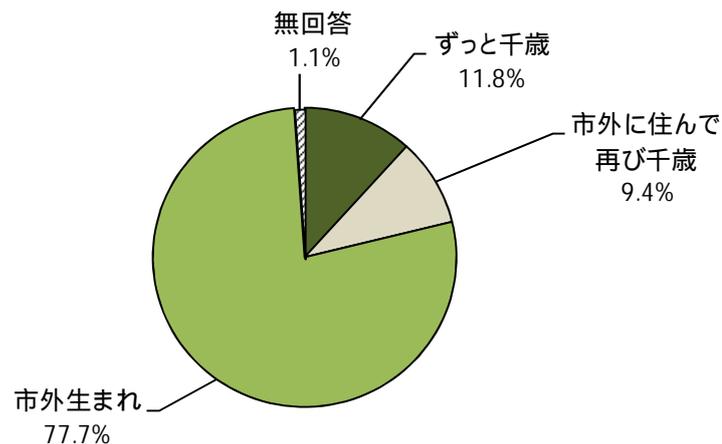
(イ) 年代(属性別)



(ウ) 出生地

「千歳市外で生まれ、千歳市に引っ越してきた(市外生まれ)」(77.7%)が最も多く、「千歳市で生まれ、ずっと千歳市に住んでいる(ずっと千歳)」(11.8%)、「千歳市で生まれ、その後市外にも住んだが、再び千歳市に住んでいる(市外に住んで再び千歳)」(9.4%)と続きます。

(ウ) 出生地[1,061]



< 次のページのグラフについて >

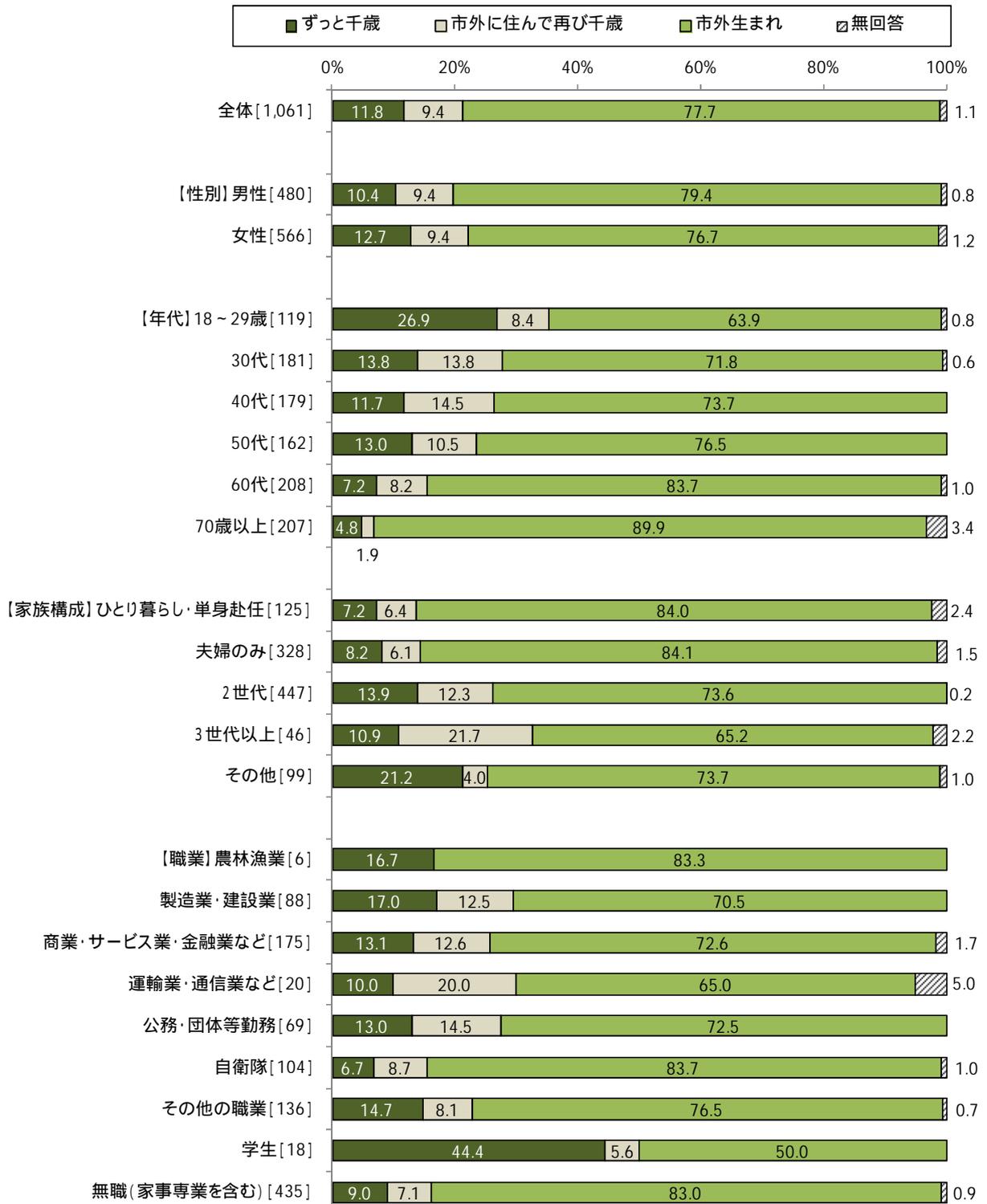
年代別にみると、年代が高まるにつれて「市外生まれ」が高まります。

家族構成別にみると、3世代以上は「市外に住んで再び千歳」、その他は「ずっと千歳」が約2割を占めます。

職業別にみると、学生は「ずっと千歳」が約4割を占めます。

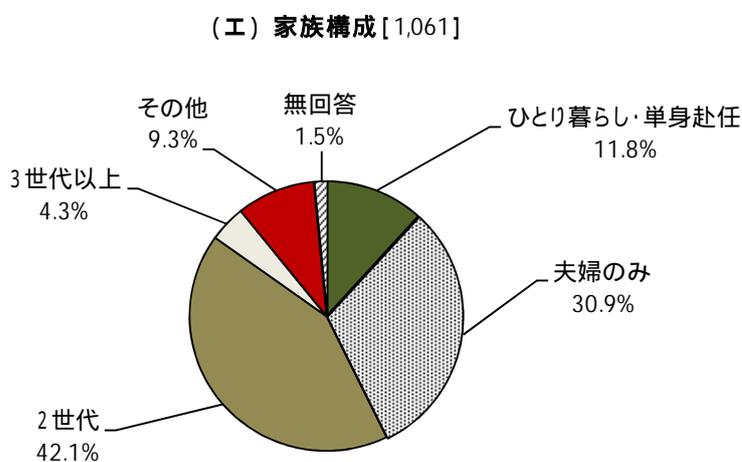
地区別にみると、すべての地区で「市外生まれ」が最も高いです。特に高いのは地区2で約9割を占めます。

(ウ) 出生地(属性別)



(工) 家族構成

「2世代」(42.1%)が最も多く、「夫婦のみ」(30.9%)、「ひとり暮らし・単身赴任」(11.8%)が続きます。



< 次のページのグラフについて >

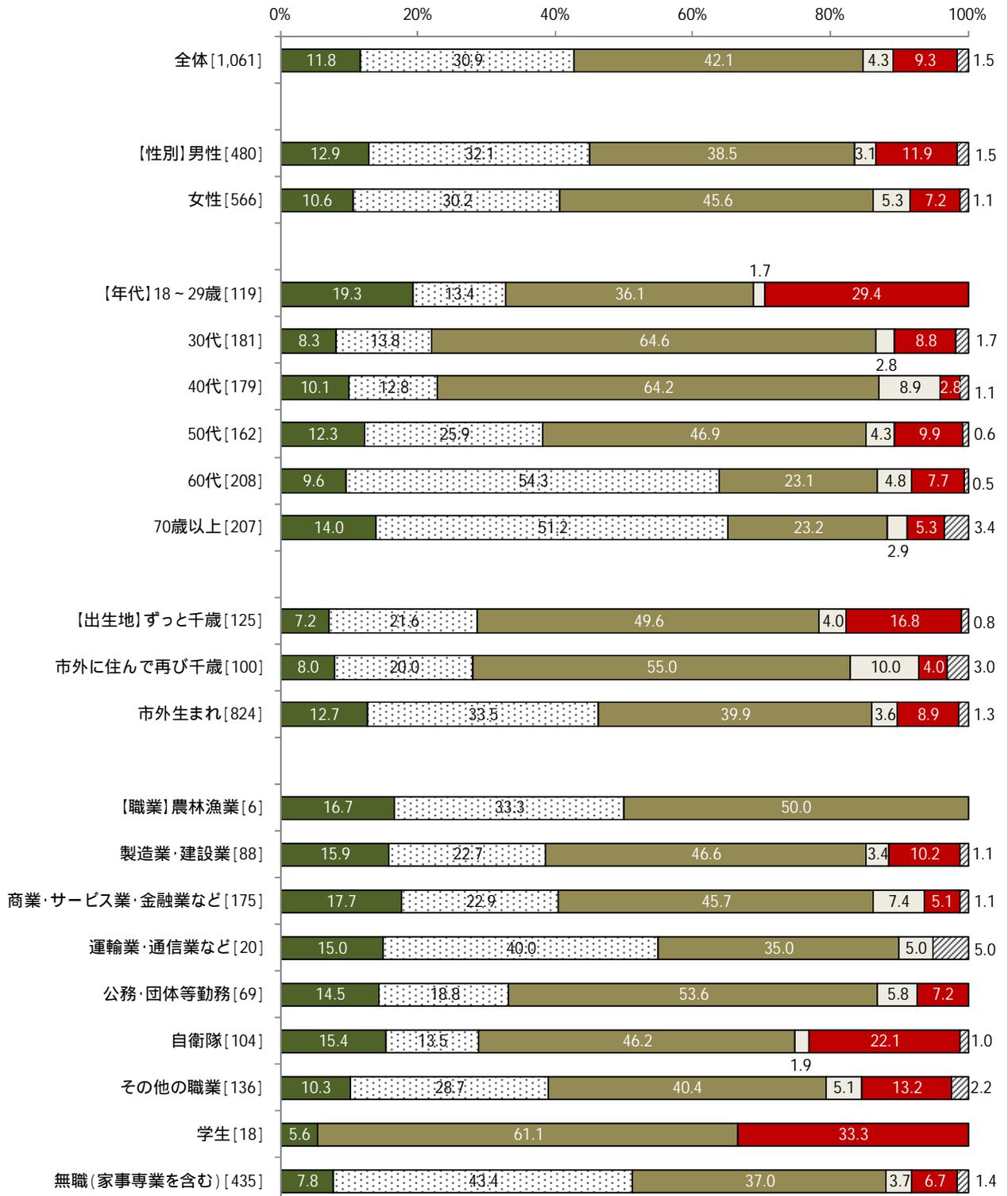
性別にみると、「2世代」は女性の方がやや高いです。

年代別にみると、30代と40代は「2世代」が6割以上を占めます。60代と70歳以上は「夫婦のみ」が過半数を占めます。

職業別にみると、学生は「2世代」が約6割を占めます。無職は「夫婦のみ」が4割以上を占めます。

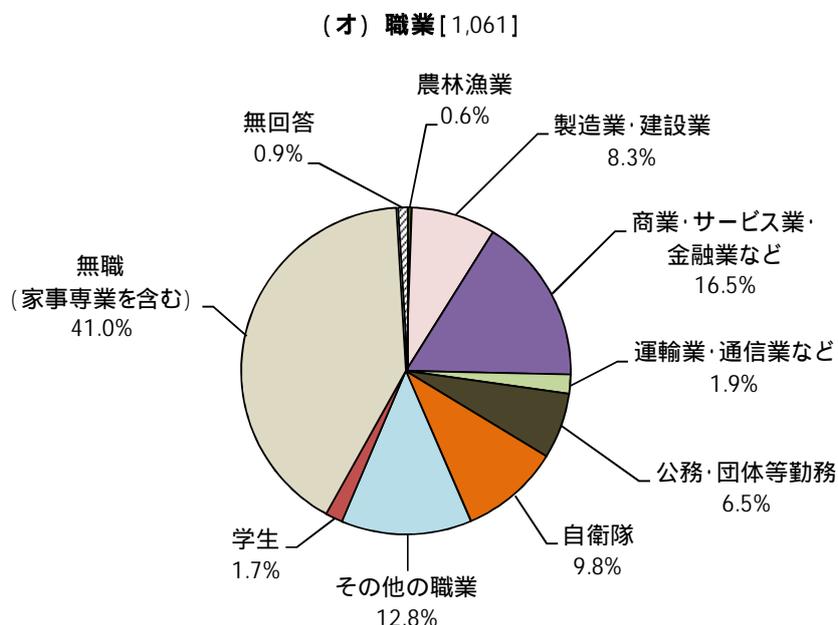
地区別にみると、地区3・4・12・15は「夫婦のみ」、その他の地区は「2世代」が、それぞれ最も高いです。

(工) 家族構成(属性別)



(オ) 職業

「無職(家事専業を含む)」(41.0%)が最も多く、「商業・サービス業・金融業など」(16.5%)が続きます。



< 次のページのグラフについて >

性別にみると、男女とも「無職」が最も高く、女性は約半数を占めます。

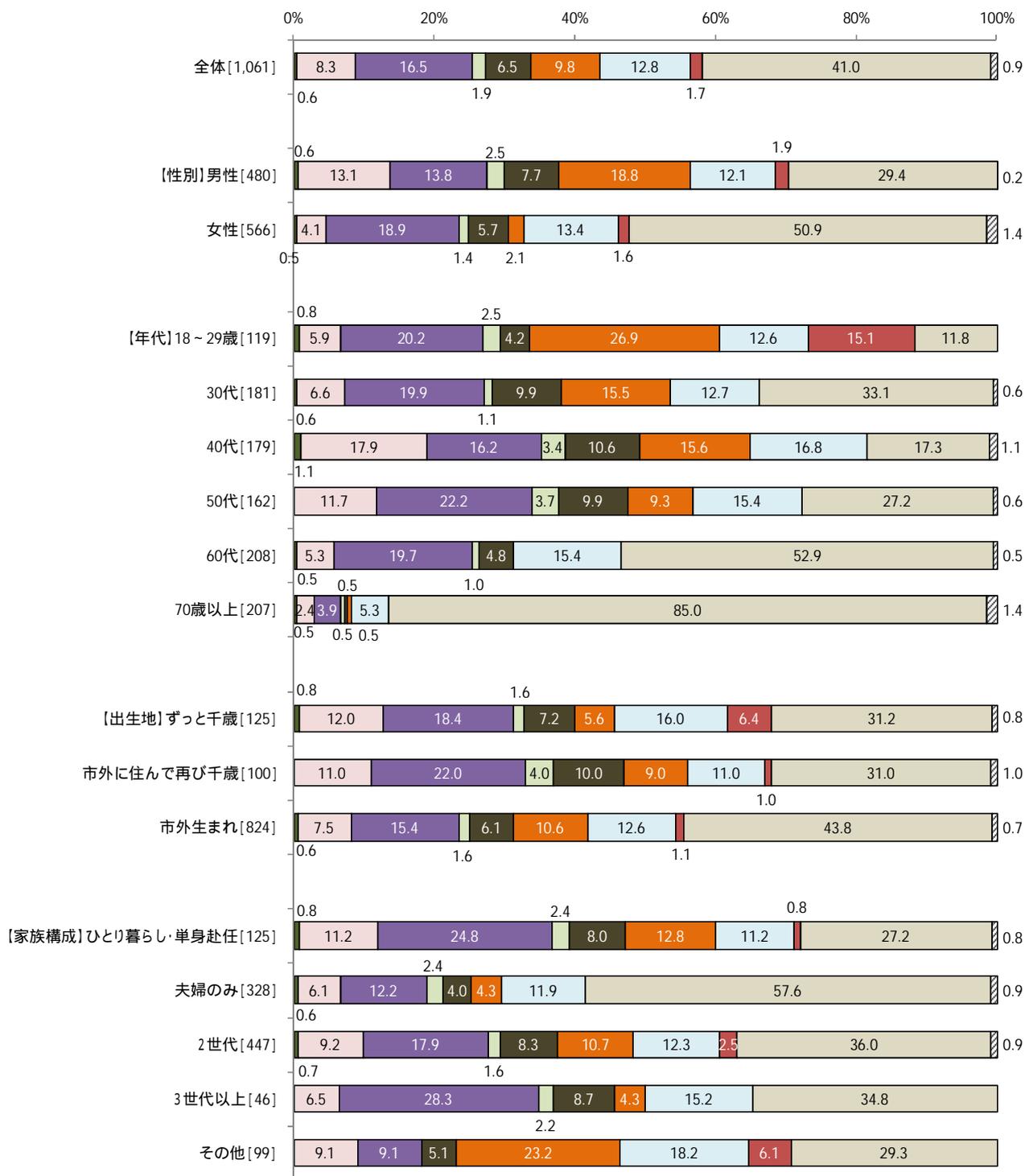
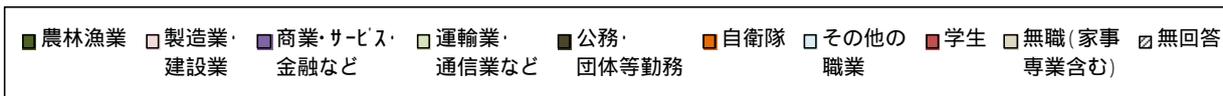
年代別にみると、18～29歳は「自衛隊」、40代は「製造業・建設業」が最も高いです。それ以外は「無職」が最も高いです。

出生地別にみると、いずれも「無職」が最も高く、特に市外生まれで高いです。「学生」は千歳市生まれで高いです。

家族構成別にみると、いずれも「無職」が最も高いですが、「夫婦のみ」で過半数を占めます。

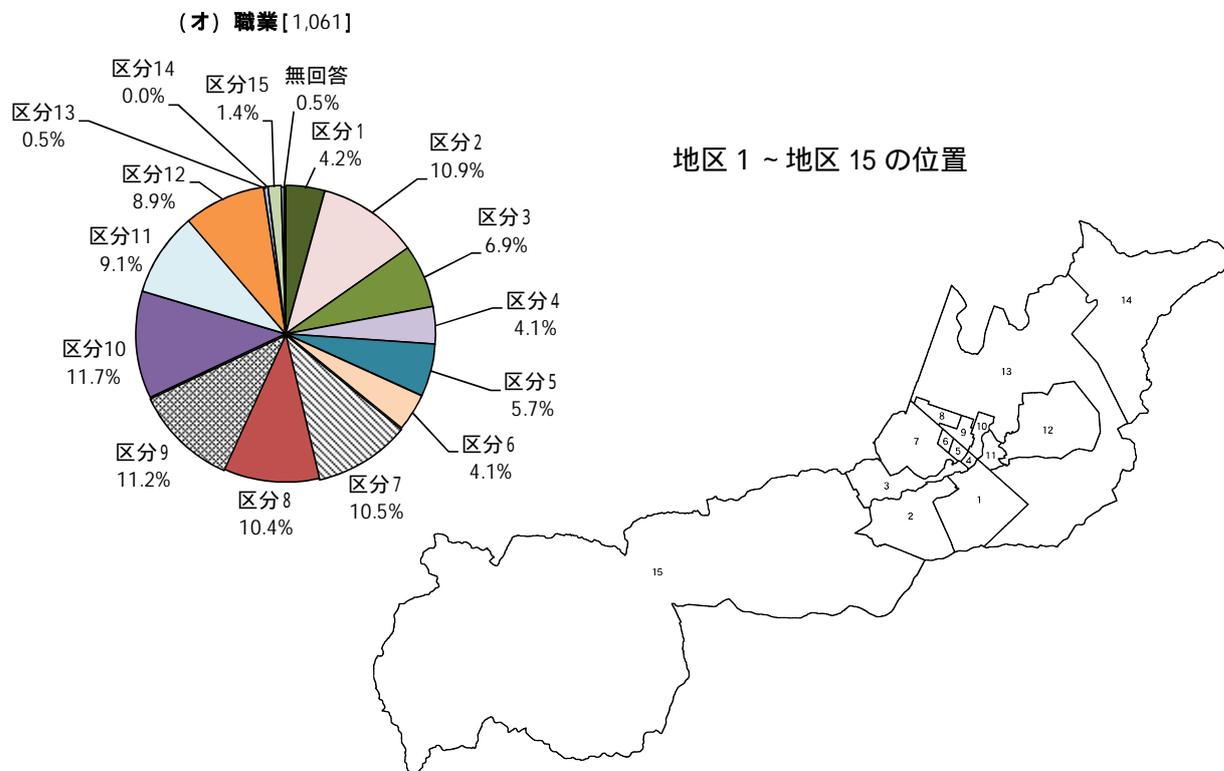
地区別にみると、地区15のみ「商業・サービス業・金融業など」が最も高く、その他の地区は「無職」が最も高いです。

(オ) 職業(属性別)



(カ) 居住地区

「地区 10」(11.7%) が最も高いですが、「地区 9」(11.2%) がほぼ同率で続きます。
属性ごとについては「 地区別分析結果」の「 1 回答者の地区別属性」をご覧ください。



地区 NO.	該当する地名
1	東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町
2	若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住
3	錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星
4	清水町、幸町、千代田町、栄町
5	北栄、新富
6	信濃、富士
7	北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃（無番地、770、776~783、799、849~867、870~873、884、885、964）、北部隊、上長都（1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160）
8	北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃（675~683）、上長都（923、930、932、1020、1022、1103）
9	高台、富丘、北光、あずさ、北信濃（447、448、582~591、631~636）
10	末広、花園、稲穂、清流、幸福
11	青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里
12	梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通
13	都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南
14	幌加、協和、新川、東丘
15	支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭

3 調査結果の概要、前回との比較

(1) 生活環境の評価と定住意向

この5年間の満足度の傾向に大きな違いは見られませんが、買い物環境や保健関連がベスト10に入り相対的に満足度が上がっています。また、前回ワースト10に入っていた障がい者支援や障がい児教育は今回外れ、順位を上げています。一方、道路の整備がワースト10に入り相対的に満足度が下がっています。

重要度についても、この5年間の大きな順位の変動はなく、傾向に大きな違いは見られませんが、ベスト10に防犯が新たに入り公害の順位が下がっています。ワースト10には消費生活が新たに入り男女共同参画が外れています。

住み良さは、前回に比べてやや評価が高まり、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計割合は、これまでの調査の中で最高値です。

約8割が、千歳市内への定住意向を持っており、前回に比べて、今の場所に住み続けたい割合が高まっています。また、住み続けたい理由・移りたい理由ともに「交通」をあげています。

日常生活の満足度と重要度について

< 満足度 >

加重平均値での満足度ベスト5は「28. 上下水道の整備」「17. ごみの収集・リサイクル」「26. 公園や緑地の整備」「40. 広報誌やホームページなどの情報提供」「14. 自然環境の保全」で、前回と同じ項目です。上位10項目中8項目は前回と同じ項目で、「33. 日常の買い物環境」と「2. 健康づくりや病気予防」が新たに加わりました。上位10項目から外れたのは「9. コミュニティ活動」と「37. 光科学技術など高度技術産業」です。

一方、下位10項目中8項目は前回と同じ項目ですが、前回最下位であった「3. 医療環境」に代わって、「34. 中心市街地のにぎわいづくり」が最下位となり、「30. 道路の整備」と「8. 消費生活の情報提供、相談」が新たに加わりました。下位10項目から外れたのは「5. 障がい者(児)支援」と「20. 障がい児等の教育環境」です。

< 重要度 >

加重平均値での重要度ベスト5は「3. 医療環境」「29. 道路や歩道の除排雪」「1. 子育て環境、支援」「12. 消防・救急体制」「13. 防災体制」で、上位4つは前回と同じ項目です。上位10項目中9項目は前回と同じ項目で、「11. 防犯対策」が新たに加わりました。一方「15. 公害防止」がベスト10から外れています。

一方、最下位は前回と同様「21. 芸術文化活動」です。下位10項目中9項目は前回と同じ項目で、「6. 男女共同参画」が外れ、「8. 消費生活の情報提供、相談」が新たに加わりました。

< 満足度の比較（今回と前回） >

同率の場合、小数点3位以下の数値が高い順に示しています。

順位		今回	前回		
↑ 上位10項目	1	28. 上下水道の整備	0.47	28. 上下水道の整備	0.47
	2	17. ごみの収集・リサイクル	0.36	40. 広報誌やHP等の情報提供	0.33
	3	26. 公園や緑地の整備	0.33	26. 公園や緑地の整備	0.33
	4	40. 広報誌やHP等の情報提供	0.31	17. ごみの収集・リサイクル	0.22
	5	14. 自然環境の保全	0.24	14. 自然環境の保全	0.18
	6	33. 日常の買い物環境	0.20	12. 消防・救急体制	0.11
	7	12. 消防・救急体制	0.16	25. 国際交流・都市間交流	0.11
	8	23. スポーツ活動の推進	0.15	9. コミュニティ活動	0.11
	9	25. 国際交流・都市間交流	0.15	23. スポーツ活動の推進	0.09
	10	2. 健康づくりや病気予防	0.15	37. 光科学技術など高度技術産業	0.09
11	1. 子育て環境、支援	0.14	10. 交通安全への取り組み	0.09	
12	9. コミュニティ活動	0.12	27. 公営住宅環境	0.08	
13	10. 交通安全への取り組み	0.11	33. 日常の買い物環境	0.07	
14	42. 窓口対応、サービス提供	0.10	18. 生涯学習の情報、機会	0.06	
15	18. 生涯学習の情報、機会	0.10	7. ボランティア活動支援	0.06	
16	22. 文化財や史跡の保存	0.09	36. 企業誘致や企業支援	0.04	
17	24. 青少年の健全育成	0.08	6. 男女共同参画	0.03	
18	37. 光科学技術など高度技術産業	0.07	22. 文化財や史跡の保存	0.03	
19	27. 公営住宅環境	0.06	42. 窓口対応、サービス提供	0.02	
20	19. 小・中学校の教育環境	0.06	2. 健康づくりや病気予防	0.02	
21	7. ボランティア活動支援	0.06	41. 協働によるまちづくり	0.00	
22	35. 農業の振興	0.05	1. 子育て環境、支援	-0.01	
23	21. 芸術文化活動	0.05	21. 芸術文化活動	-0.01	
24	20. 障がい児等の教育環境	0.04	24. 青少年の健全育成	-0.01	
25	36. 企業誘致や企業支援	0.04	16. 地球環境保全	-0.05	
26	16. 地球環境保全	0.03	13. 防災体制	-0.05	
27	41. 協働によるまちづくり	0.01	35. 農業の振興	-0.06	
28	6. 男女共同参画	0.01	30. 道路の整備	-0.08	
29	13. 防災体制	-0.02	19. 小・中学校の教育環境	-0.08	
30	5. 障がい者（児）支援	-0.03	32. 市街地整備やまちの景観	-0.09	
31	11. 防犯対策	-0.06	11. 防犯対策	-0.11	
32	32. 市街地整備やまちの景観	-0.07	8. 消費生活の情報提供、相談	-0.13	
↑ 下位10項目	33	8. 消費生活の情報提供、相談	-0.09	20. 障がい児等の教育環境	-0.13
	34	4. 高齢者の自立支援	-0.10	5. 障がい者（児）支援	-0.21
	35	30. 道路の整備	-0.12	4. 高齢者の自立支援	-0.28
	36	15. 公害防止	-0.24	38. 観光都市としての魅力づくり	-0.39
	37	38. 観光都市としての魅力づくり	-0.33	15. 公害防止	-0.39
	38	3. 医療環境	-0.33	31. バスの利用しやすさ	-0.53
	39	39. 働く場の確保	-0.33	39. 働く場の確保	-0.54
	40	31. バスの利用しやすさ	-0.33	34. 中心市街地のにぎわいづくり	-0.58
	41	29. 道路や歩道の除排雪	-0.42	29. 道路や歩道の除排雪	-0.59
	42	34. 中心市街地のにぎわいづくり	-0.56	3. 医療環境	-0.60

< 重要度の比較（今回と前回） >

順位		今回	前回		
↑ 上位 10 項目 ↓	1	3. 医療環境	1.45	3. 医療環境	1.57
	2	29. 道路や歩道の除排雪	1.34	29. 道路や歩道の除排雪	1.39
	3	1. 子育て環境、支援	1.23	39. 働く場の確保	1.31
	4	12. 消防・救急体制	1.19	1. 子育て環境、支援	1.31
	5	13. 防災体制	1.18	12. 消防・救急体制	1.24
	6	39. 働く場の確保	1.14	17. ごみの収集・リサイクル	1.20
	7	2. 健康づくりや病気予防	1.09	13. 防災体制	1.17
	8	11. 防犯対策	1.05	15. 公害防止	1.13
	9	4. 高齢者の自立支援	1.05	2. 健康づくりや病気予防	1.13
	10	17. ごみの収集・リサイクル	1.00	4. 高齢者の自立支援	1.12
11	5. 障がい者（児）支援	0.97	5. 障がい者（児）支援	1.10	
12	30. 道路の整備	0.96	11. 防犯対策	1.07	
13	15. 公害防止	0.96	19. 小・中学校の教育環境	1.06	
14	19. 小・中学校の教育環境	0.96	42. 窓口対応、サービス提供	0.99	
15	42. 窓口対応、サービス提供	0.93	16. 地球環境保全	0.99	
16	33. 日常の買い物環境	0.91	14. 自然環境の保全	0.98	
17	38. 観光都市としての魅力づくり	0.88	20. 障がい児等の教育環境	0.95	
18	31. バスの利用しやすさ	0.86	31. バスの利用しやすさ	0.89	
19	20. 障がい児等の教育環境	0.83	33. 日常の買い物環境	0.85	
20	10. 交通安全への取り組み	0.82	10. 交通安全への取り組み	0.83	
21	28. 上下水道の整備	0.80	38. 観光都市としての魅力づくり	0.80	
22	14. 自然環境の保全	0.80	30. 道路の整備	0.80	
23	16. 地球環境保全	0.76	28. 上下水道の整備	0.80	
24	34. 中心市街地のにぎわいづくり	0.76	35. 農業の振興	0.78	
25	26. 公園や緑地の整備	0.74	26. 公園や緑地の整備	0.77	
26	36. 企業誘致や企業支援	0.66	24. 青少年の健全育成	0.77	
27	40. 広報誌やHP等の情報提供	0.66	36. 企業誘致や企業支援	0.74	
28	35. 農業の振興	0.66	34. 中心市街地のにぎわいづくり	0.68	
29	24. 青少年の健全育成	0.64	41. 協働によるまちづくり	0.68	
30	41. 協働によるまちづくり	0.62	40. 広報誌やHP等の情報提供	0.65	
31	32. 市街地整備やまちの景観	0.60	8. 消費生活の情報提供、相談	0.61	
32	6. 男女共同参画	0.51	32. 市街地整備やまちの景観	0.60	
↑ 下位 10 項目 ↓	33	18. 生涯学習の情報、機会	0.51	18. 生涯学習の情報、機会	0.50
	34	8. 消費生活の情報提供、相談	0.50	7. ボランティア活動支援	0.48
	35	23. スポーツ活動の推進	0.49	6. 男女共同参画	0.47
	36	27. 公営住宅環境	0.48	23. スポーツ活動の推進	0.45
	37	7. ボランティア活動支援	0.46	27. 公営住宅環境	0.45
	38	9. コミュニティ活動	0.43	37. 光科学技術など高度技術産業	0.45
	39	37. 光科学技術など高度技術産業	0.43	22. 文化財や史跡の保存	0.41
	40	22. 文化財や史跡の保存	0.41	9. コミュニティ活動	0.39
	41	25. 国際交流・都市間交流	0.40	25. 国際交流・都市間交流	0.38
	42	21. 芸術文化活動	0.34	21. 芸術文化活動	0.37

千歳市の住みごころについて

2割の回答者は「住み良い」と感じ、半数は「どちらかといえば住み良い」と感じています。

「住み良い」「どちらかといえば住み良い」ともに前回より微増し、「どちらかといえば住み良い」の回答率は、これまでの調査の中で最も高いです。また、「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合計した肯定的な評価の割合も、これまでの調査の中で最も高いです。

定住意向

7割近くが「今の場所に住み続けたい」と感じ、「市内の別の場所に移りたい」を合わせると、約8割が、千歳市内への定住意向を持っています。「今の場所」と「市内の別の場所」を合計した割合は、前回とほぼ同率ですが、「今の場所」の割合が前回より高くなっています。

市内に住み続けたい理由としては「交通が便利」が1位ですが、市外に移りたい理由も「交通が不便」が1位と、交通が理由です。なお、市内に住み続けたい理由としては「交通が便利」「住宅環境が良い」の2項目が特に高く、市外に移りたい理由は「交通が不便」「買い物や娯楽などの場が少なく不便」「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」「自然条件が厳しい」「医療や福祉面が不安」の5項目が比較的差がなく続きます。

(2) まちづくり評価とこれからの意向

今後のまちづくりのキーワードとしては、「安心・安全(安らぎ)」「活力・にぎわい」「便利さ」などの言葉が多くあげられています。

5年前と比較して「良くなった」という評価が比較的高いのは保健・福祉・医療や都市整備です。全体的には「変わらない」が多く、その割合は前回よりも増えています。

今後は、ハード事業よりソフト事業を重視した都市づくりが望まれています。

今後のまちづくりのキーワード

「安心・安全(安らぎ)」が最も高く、「活力・にぎわい」、「便利さ」、「自然の豊かさ」「経済的な豊かさ」と続きます。

1位は前回と同じく「安心・安全」で、2・3・4位も順位は異なりますが同じ項目です。5位は前回「やさしさ・思いやり」でしたが今回は「経済的な豊かさ」です。

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	安心・安全 (安らぎ)	活力・にぎわい	便利さ	自然の豊かさ	経済的な豊かさ
	53.4	46.2	42.6	40.3	35.4
前回	安心・安全 (安らぎ)	自然の豊かさ	活力・にぎわい	便利さ	やさしさ・ 思いやり
	59.2	48.6	40.0	39.3	38.7

5年間の取り組みの評価

いずれの項目も「変わらない」が最も多く、「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計が最も高いのは「1.健康、福祉、子育て支援」です。次に高いのは前回最も高かった「7.道路、公園などの都市整備」ですが、今回は前回に比べると「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計が低いです。

全体的に「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計は前回より低いですが、「やや悪くなった」「かなり悪くなった」の合計も下がっており、「変わらない」の割合が増えています。

めざす都市の姿

「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」が最も高く、「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」「豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市」と続きます。

前回と同じく1位は「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」が1位ですが、2位については、前は「豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市」であったのに対して、今回は「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」です。

(3) 市民参加・行政運営

千歳市の行政活動に関する広報広聴や市民意向の反映については、半数以上がもの足りなさを感じています。一方、約7割が行政活動に関心を持っていますが前回よりも積極的な回答は低くなり、意見提案などで参加する意向も低くなっています。

市民協働のまちづくりを進めるためには、提案や提言の機会の増加、情報の共有、参加機会の増加が求められています。また、前回よりも、主体的なまちづくり活動の支援を望む割合が高まっています。

参加したい(している)活動として、前回と同じく「福祉ボランティア」「リサイクル・省資源」「交通安全・防災・防犯」「花いっぱい活動や清掃活動」が高いです。また、今回はこれらに加えて「イベント活動」が高まっています。

サービスの種類と水準については、見直して重点化することを希望する声が半数を占め最も多いですが、収入を確保して種類や水準を確保することを希望する声が前回よりも高くなっています。

行政運営や市民参加の評価・意向

「1.千歳市の行政活動(まちづくり)に関心がある」に「そう思う」「やや思う」と回答した割合は約7割を占めますが、その他の項目は「あまり思わない」が最も高いです。「3.市民の意見を聞く機会が充実している」と「7.審議会や市民会議など千歳市の行政活動に意見を提言する機会に参加したい」は「そう思わない」が1割以上ですが、3は前回より「そう思わない」の割合が高まり、7は低くなっています。

前回と比較すると、「1.千歳市の行政活動に関心がある」の肯定的な回答割合(「そう思う」と「やや思う」の合計)はほぼ同じですが「そう思う」は低くなっています。また、「6.市長

への手紙やパブコメなどを利用し千歳市の行政活動に意見を述べたい」「7.審議会や市民会議など千歳市の行政活動に意見を提言する機会に参加したい」は、前回より肯定的な意見の割合が低く、否定的な意見の割合が高くなっています。

「市民協働によるまちづくり」で重要なこと

「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」が1位ですが、2位の「まちづくりに関する情報を共有する」、3位の「計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」もほぼ同率です。前回と比べて「市民や各種団体などの主体的なまちづくり活動の支援を拡大する」の割合が高くなっています。

参加したいまちづくり活動

「福祉ボランティア活動」が最も高く、「リサイクル活動や省資源活動」「交通安全・防災・防犯活動」「イベント活動」「花いっぱい活動や清掃活動」と僅差で続きます。「イベント活動」以外は前回も上位を占めていましたが、今回は「イベント活動」が高くなっています。そのほか、わずかですが、「健康なまちづくり活動」「国内外との交流活動」「観光ボランティア活動」「まちづくりの推進役」が前回よりも高くなっています。

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	福祉ボランティア活動 33.9	リサイクル活動や省資源活動 32.8	交通安全・防災・防犯活動 31.2	イベント活動 30.3	花いっぱい活動や清掃活動 29.6
前回	リサイクル活動や省資源活動 44.7	福祉ボランティア活動 35.7	交通安全・防災・防犯活動 34.0	花いっぱい活動や清掃活動 33.1	自然保護・愛護活動 27.7

これからの行政サービスのあり方

「種類と水準を見直して重点化を図るべき」が約半数を占め、「負担を求めるなどして収入を確保し、種類や水準を確保するべき」、「種類が減るのは仕方ないが、水準は維持すべき」が続きます。

「種類と水準を見直して重点化を図るべき」は前回過半数を占めましたが、今回は約半数にとどまり、その分、「負担を求めるなどして収入を確保し、種類や水準を確保するべき」が高くなっています。

設問別調査結果

1 生活環境の評価と定住意向

(1) 日常生活の満足度と重要度(項目別評価)

【問1-(1)】千歳市での暮らしについて、各分野の現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。下の「満足度」と「重要度」の各選択肢(A～E)から、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、印をつけてください。

回答割合(%)での比較

<「満足度」のグラフについて>

「満足」が最も高いのは「28. 上下水道の整備」(14.5%)で、「17. ごみの収集・リサイクル」(12.9%)、「33. 日常の買い物環境」(11.4%)と続きます。

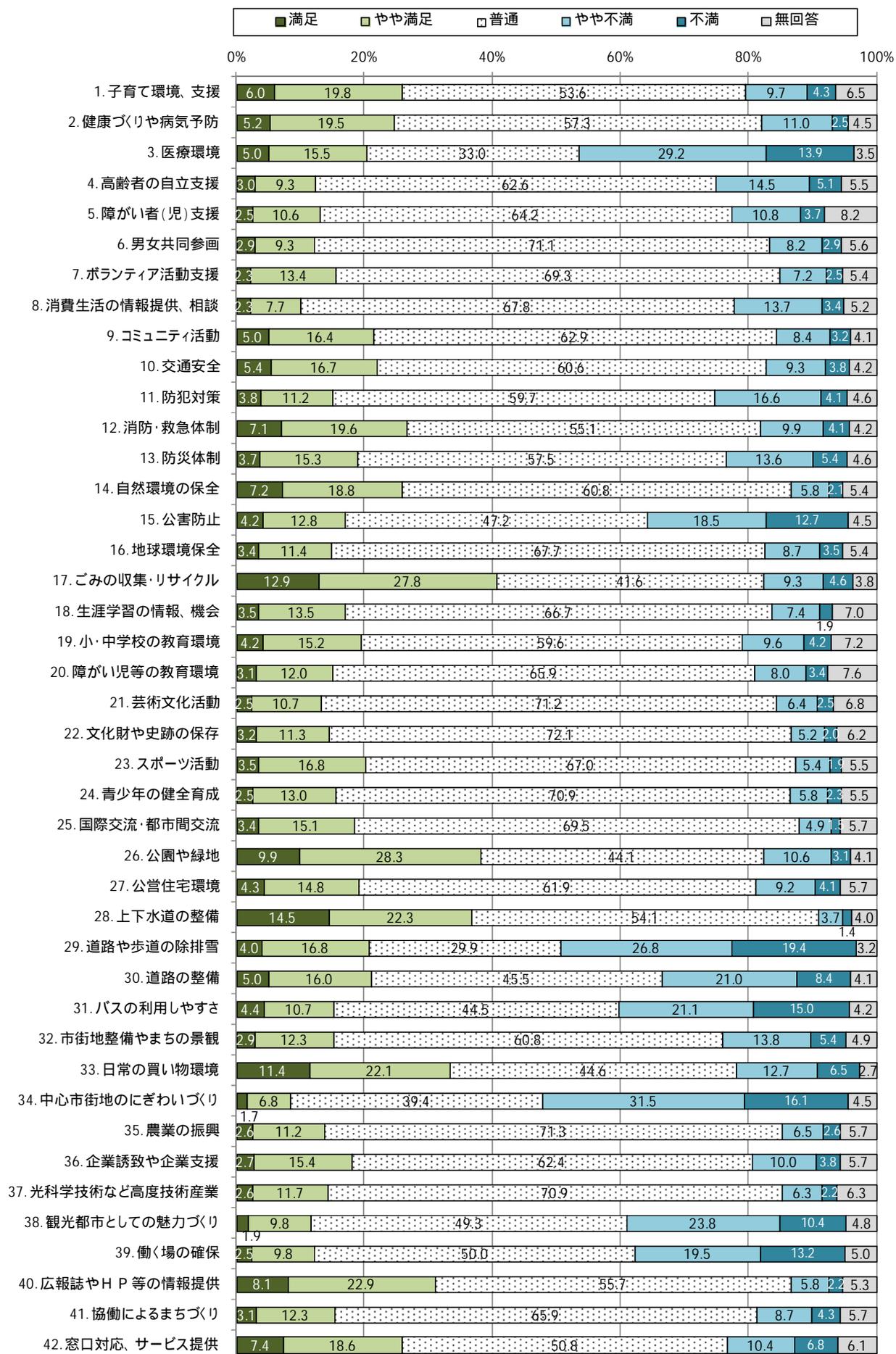
一方、「不満」が最も高いのは「29. 道路や歩道の除排雪」(19.4%)で、「34. 中心市街地のにぎわいづくり」(16.1%)、「31. バスの利用しやすさ」(15.0%)と続きます。

<「重要度」のグラフについて>

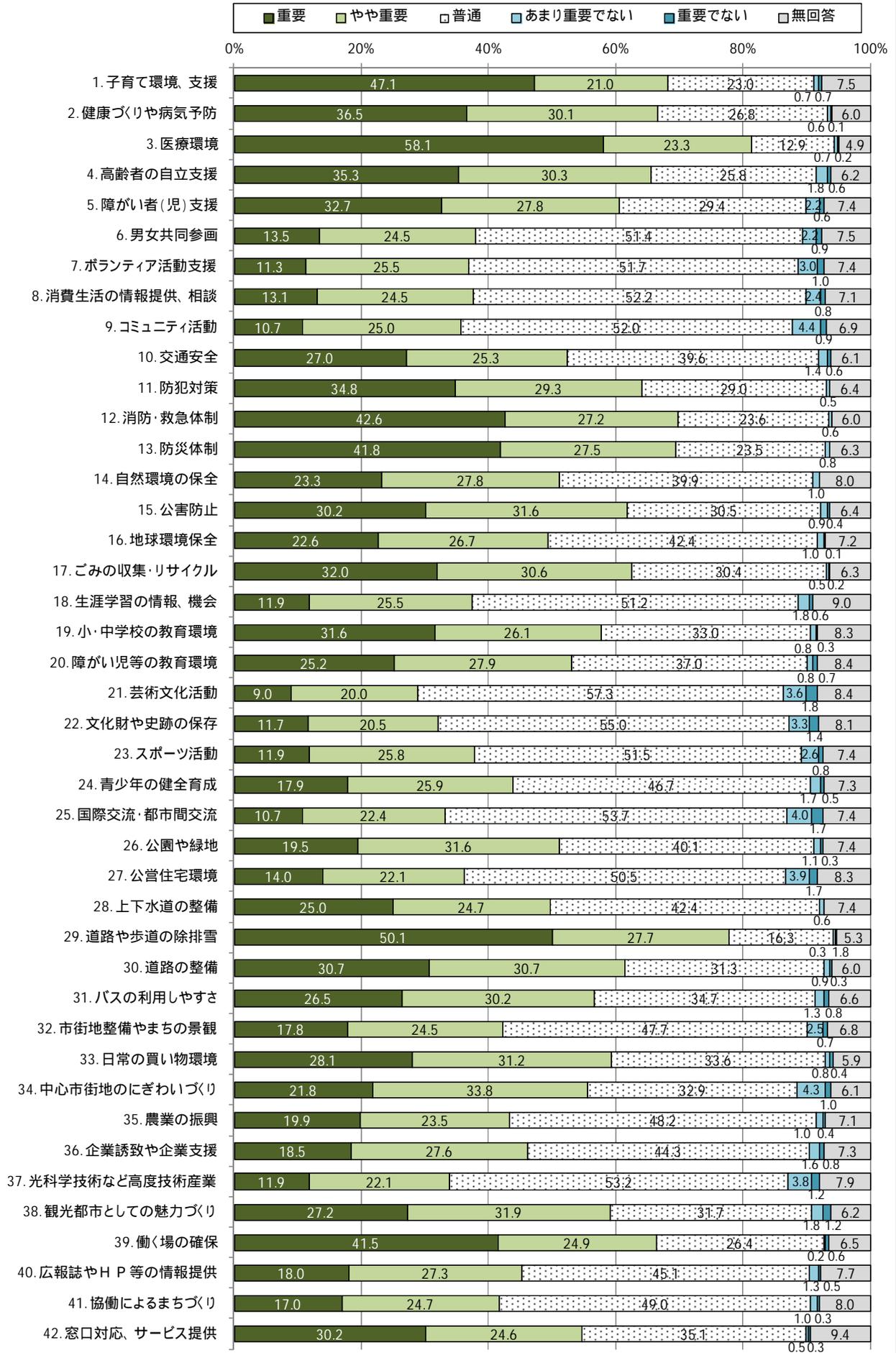
「重要」が最も高いのは「3. (病院・診療所などの)医療環境」(58.1%)で、「29. 道路や歩道の除排雪」(50.1%)、「1. 子育て環境、支援」(47.1%)と続きます。

「重要ではない」が高いのは「21. 芸術文化活動(の促進)」(1.8%)や「25. 国際交流・都市間交流」(1.7%)ですが、2%未満です。

【問1-(1)】暮らしの満足度について [1,061]



【問1-(1)】暮らしの重要度について[1,061]



加重平均値での比較

加重平均値 で比較すると、「満足度」で最も値が高かったのは「28. 下水道の整備」(0.47)で、最も低かったのは「34. 中心市街地のにぎわいづくり」(-0.56)です。

「重要度」で最も値が高かったのは「3. 病院・診療所などの医療環境」(1.45)で、最も低かったのは「21. 芸術文化活動の促進」(0.34)です。

	項 目	は高い順、	~ ⑩は低い順
		満足度	重要度
保健・医療・福祉 について	1. 子育ての環境や支援	0.14	1.23
	2. 健康づくりや病気の予防	0.15	1.09
	3. 病院・診療所などの医療環境	-0.33	1.45
	4. 高齢者の自立支援	-0.10	1.05
	5. 障がい者(児)の生活支援	-0.03	0.97
生活環境や安全・ 安心について	6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.01	⑩ 0.51
	7. 市民ボランティア活動の育成・支援	0.06	0.46
	8. 消費生活に関する情報提供や相談体制	⑩ -0.09	⑨ 0.50
	9. 町内会活動などのコミュニティ活動	0.12	0.43
	10. 交通安全への取り組み	0.11	0.82
	11. 地域での防犯対策	-0.06	1.05
	12. 消防・救急体制	0.16	1.19
	13. 自然災害などに対する防災体制	-0.02	1.18
環境保全 について	14. 自然環境の保全	0.24	0.80
	15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止	-0.24	0.96
	16. 地球環境の保全に対する取り組み	0.03	0.76
	17. ごみの収集・リサイクル	0.36	1.00
教育・スポーツ・ 文化・国際交流 について	18. 生涯学習の情報や機会の提供	0.10	⑩ 0.51
	19. 小・中学校の教育環境	0.06	0.96
	20. 障がいのある児童などの教育環境	0.04	0.83
	21. 芸術文化活動の促進	0.05	0.34
	22. 文化財や史跡の伝承保存	0.09	0.41
	23. スポーツ活動の推進	0.15	0.49
	24. 青少年の健全育成	0.08	0.64
	25. 国際交流・都市間交流	0.15	0.40
都市環境や都市 基盤の整備 について	26. 公園や緑地の整備	0.33	0.74
	27. 公営住宅環境の整備	0.06	0.48
	28. 上下水道の整備	0.47	0.80
	29. 道路や歩道の除排雪	-0.42	1.34
	30. 道路の整備	-0.12	0.96
	31. バスの利用のしやすさ	-0.33	0.86
	32. 市街地の整備やまちの景観の向上	-0.07	0.60
産業の振興 について	33. 日常の買い物環境	0.20	0.91
	34. 中心市街地のにぎわいづくり	-0.56	0.76
	35. 農業の振興	0.05	0.66
	36. 企業誘致や企業活動の支援	0.04	0.66
	37. 光科学技術などの高度技術産業の振興	0.07	0.43
	38. 観光都市としての魅力づくり	-0.33	0.88
	39. 働く場の確保	-0.33	1.14
市民参加や市民 協働について	40. 広報誌やホームページなどの情報提供	0.31	0.66
	41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制	0.01	0.62
	42. 窓口対応や窓口サービスの提供	0.10	0.93

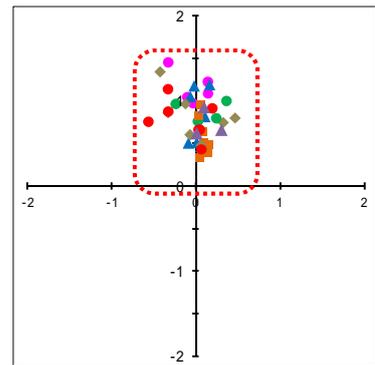
回答者数によって平均値を算出したものを「加重平均」といいます。

満足度の算出：(満足×2+やや満足×1+やや不満×-1+不満×-2)÷回答者数

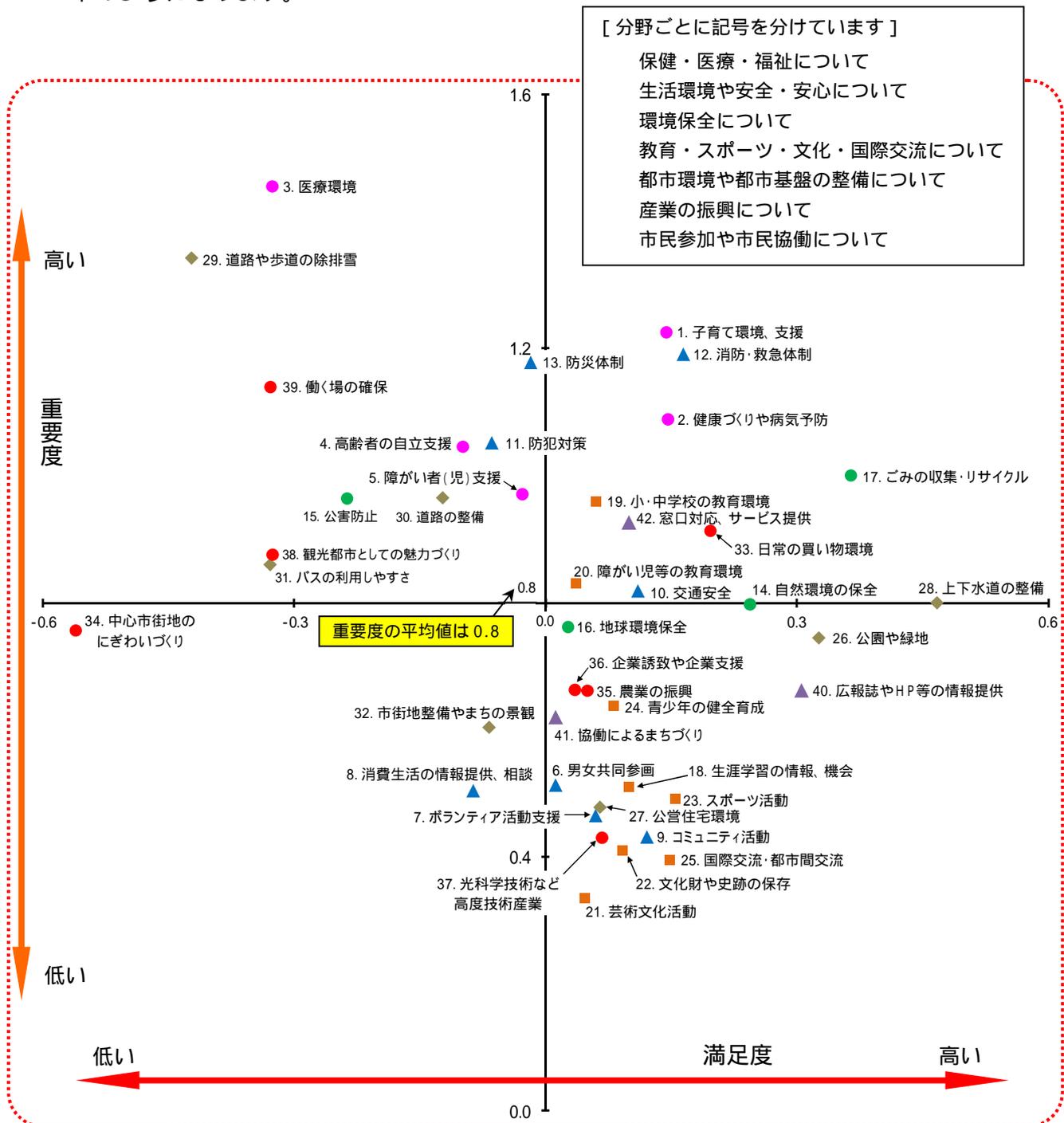
重要度の算出：(重要×2+やや重要×1+あまり重要ではない×-1+重要ではない×-2)÷回答者数

数値の範囲は - 2 から + 2 の間で、 - 2 に近いほど評価は低く、 + 2 に近いほど評価は高い、とみます。

「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にして、加重平均値を散布図に示すと、右のグラフのようになります。横軸（満足度）については、プラスとマイナスの双方の範囲に分布していますが、縦軸（重要度）は、全ての項目がプラスの範囲に分布しています。



また、散布が集中している範囲（ ）を拡大し、縦軸（重要度）について、重要度の平均値（0.8）を基準にして示すと、下のようになります。



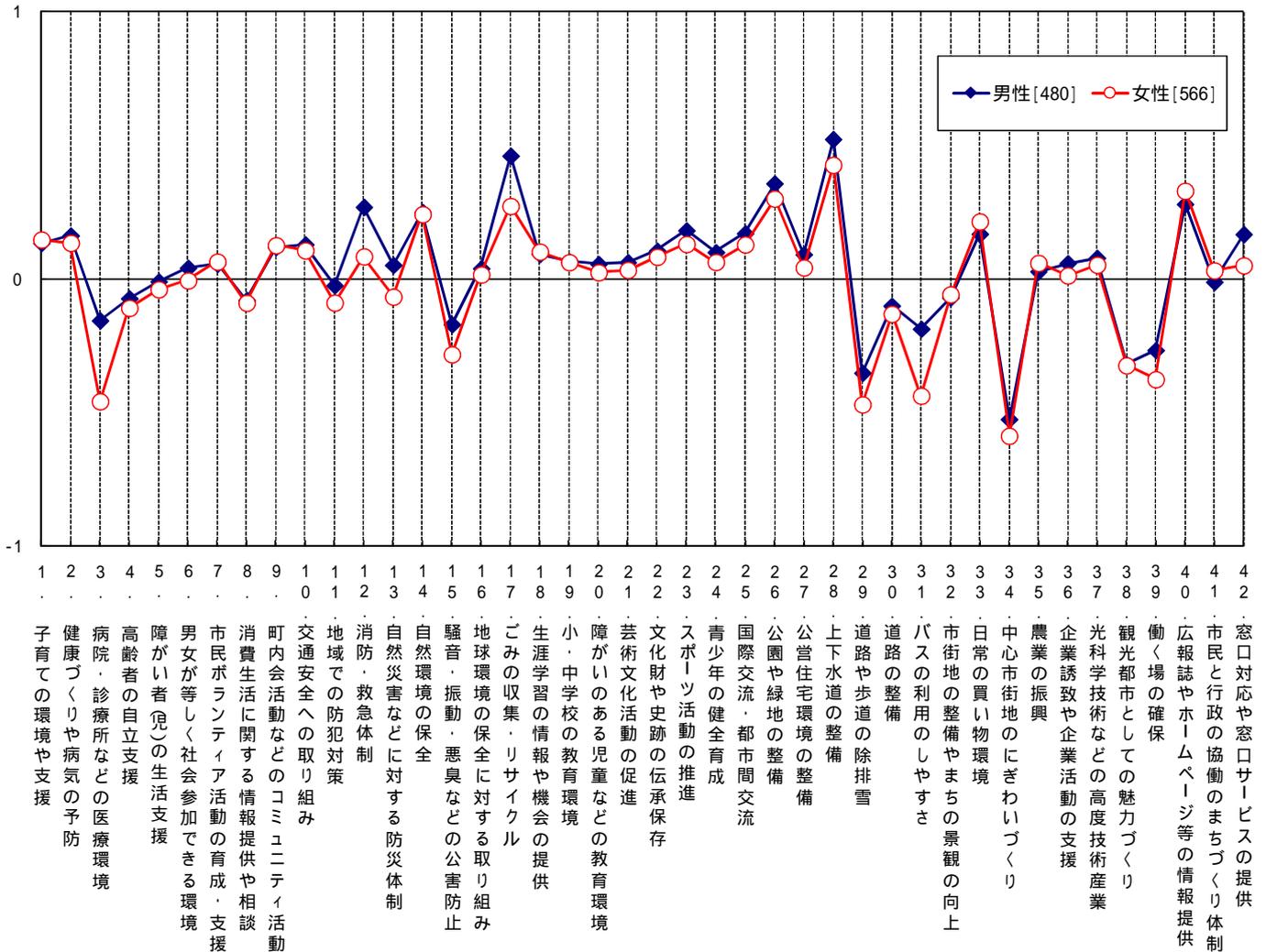
< 「満足度」の比較（性別） >

最も加重平均値が高いのは、男性の「28. 上下水道の整備」です。最も低いのは、女性の「34. 中心市街地のにぎわいづくり」です。

項目ごとに比較すると、全体的に男性の数値が高く、42項目中33項目は男性の方が高いです。（1項目は男女同値）

男女で最も数値に差が見られるのは「3. 病院・診療所などの医療環境」で、「31. バスの利用のしやすさ」が続きます。いずれも女性の方が低いです。

問1-(1) 千歳市での暮らしについての「満足度」(性別)

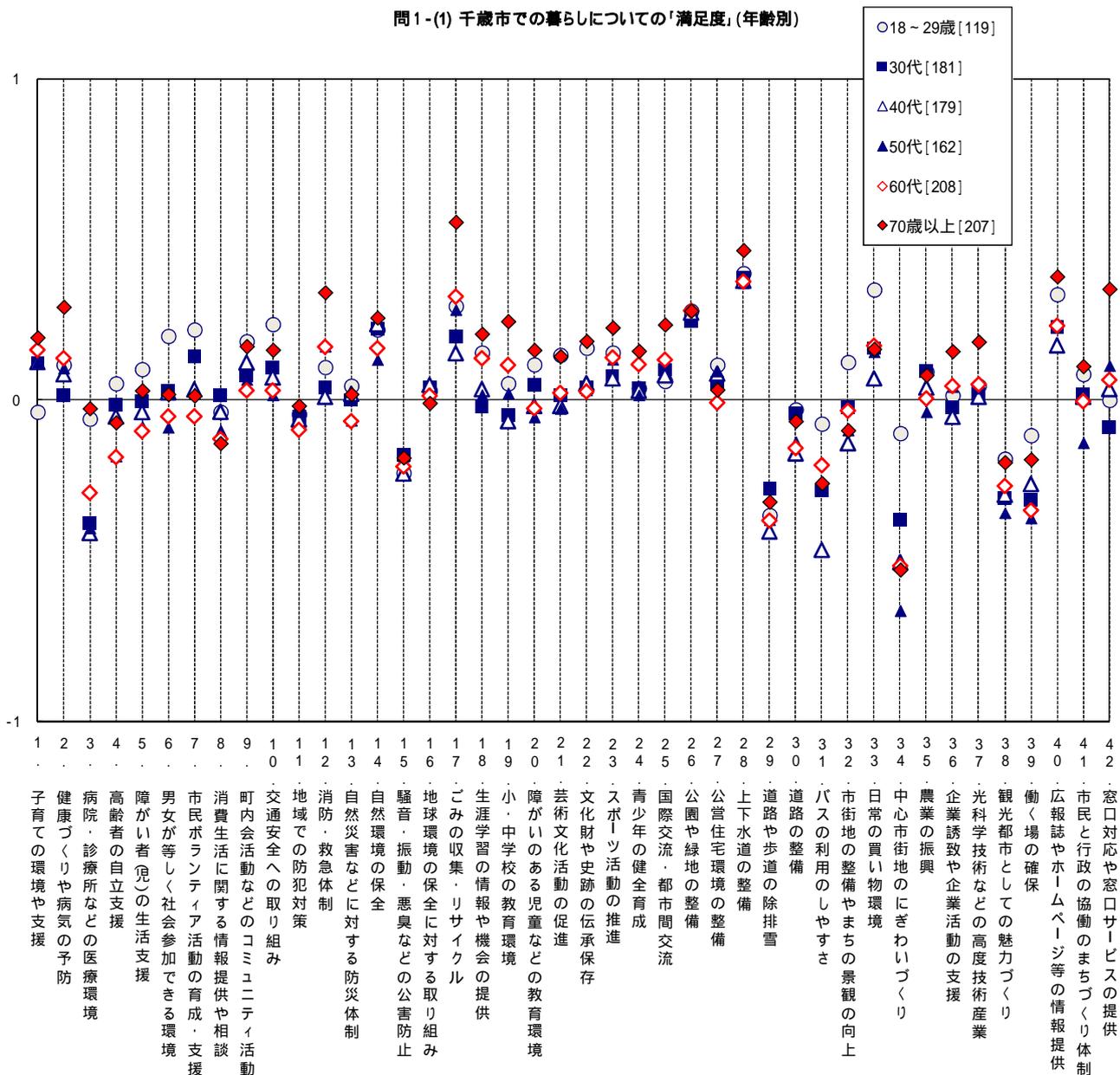


< 「満足度」の比較（年代別） >

最も加重平均値が高いのは、70 歳以上の「17. ごみの収集・リサイクル」です。最も低いのは、50 代の「34. 中心市街地のにぎわいづくり」です。

項目ごとに比較すると、42 項目中 20 項目は 70 歳以上、17 項目は 18～29 歳 が、それぞれ最も高い数値です。 1 項目は 30 代と同値

年代別で最も数値に差が見られるのは「34. 中心市街地のにぎわいづくり」で、「42. 窓口対応、サービス提供」が続きます。



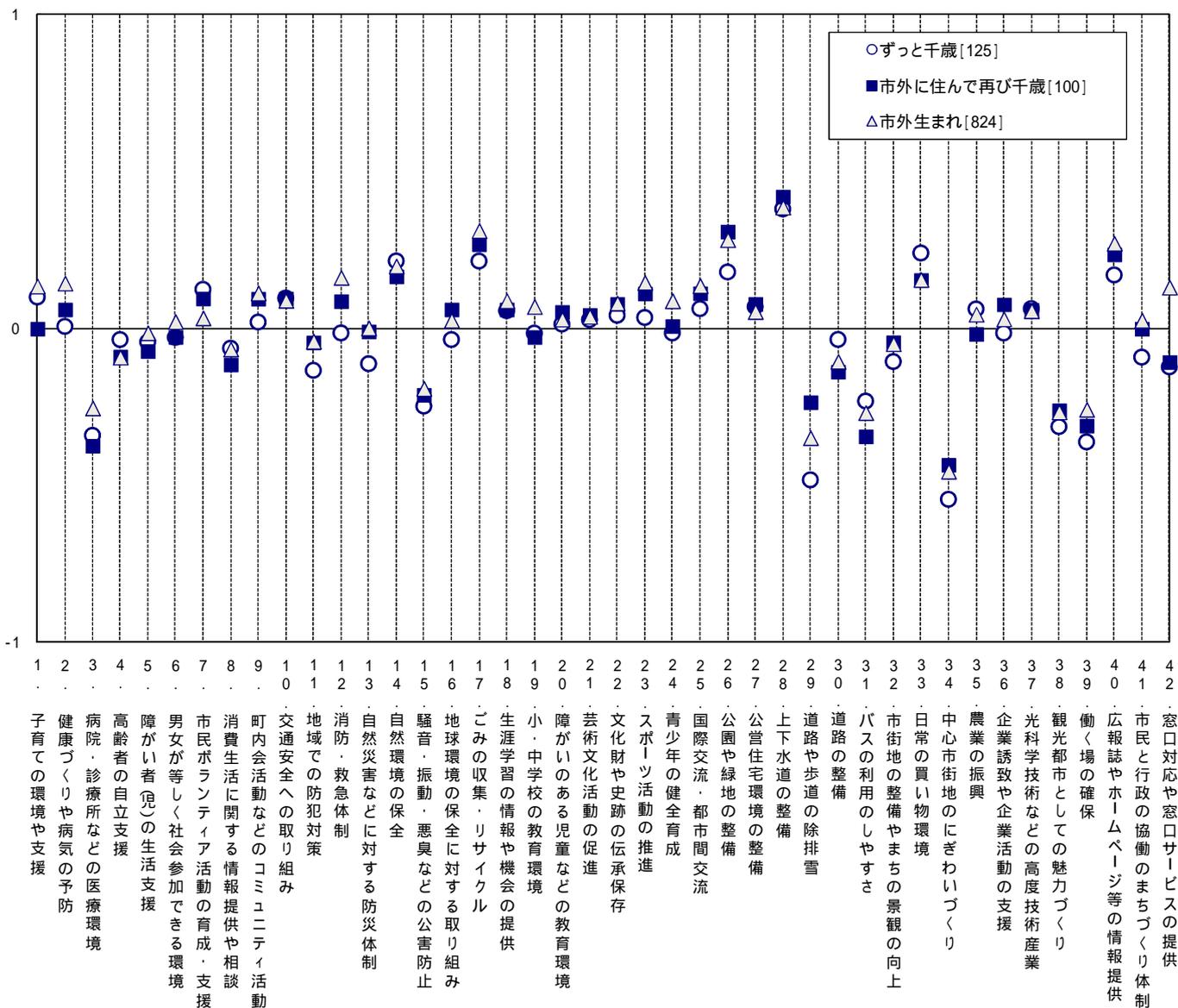
< 「満足度」の比較（出生地別）>

最も加重平均値が高いのは、市外に住んで再び千歳の方の「28. 上下水道の整備」です。最も低いのは、ずっと千歳の方の「34. 中心市街地のにぎわいづくり」です。

項目ごとに比較すると、42項目中22項目は市外生まれの方の数値が最も高く、42項目中26項目はずっと千歳市の方の数値が最も低いです。（一部同値もあり）

出生地別で最も数値に差が見られるのは「42. 窓口対応、サービス提供」で、「29. 道路や歩道の除排雪」が続きます。

問1-(1) 千歳市での暮らしについての「満足度」(出生地別)



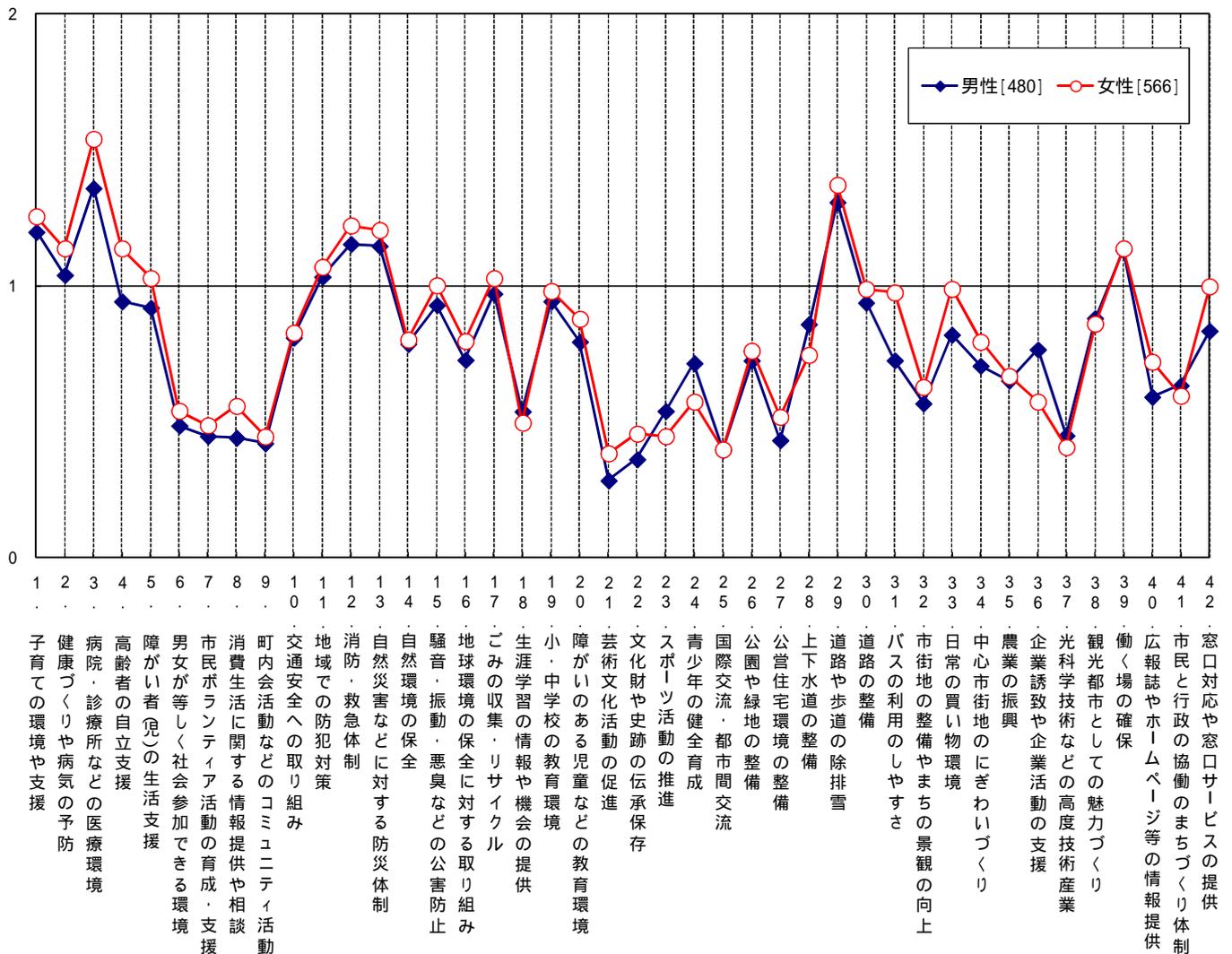
< 「重要度」の比較（性別） >

最も加重平均値が高いのは、女性の「3. 病院・診療所などの医療環境」です。最も低いのは、男性の「21. 芸術文化活動の促進」です。

項目ごとに比較すると、全体的に女性の数値が高く、42項目中34項目は女性の方が高いです。（うち1項目は同値）

男女で最も数値に差が見られるのは「31. バスの利用のしやすさ」で「4. 高齢者の自立支援」が続きます。いずれも女性の方が高いです。

問1-(1) 千歳市での暮らしについての「重要度」(性別)

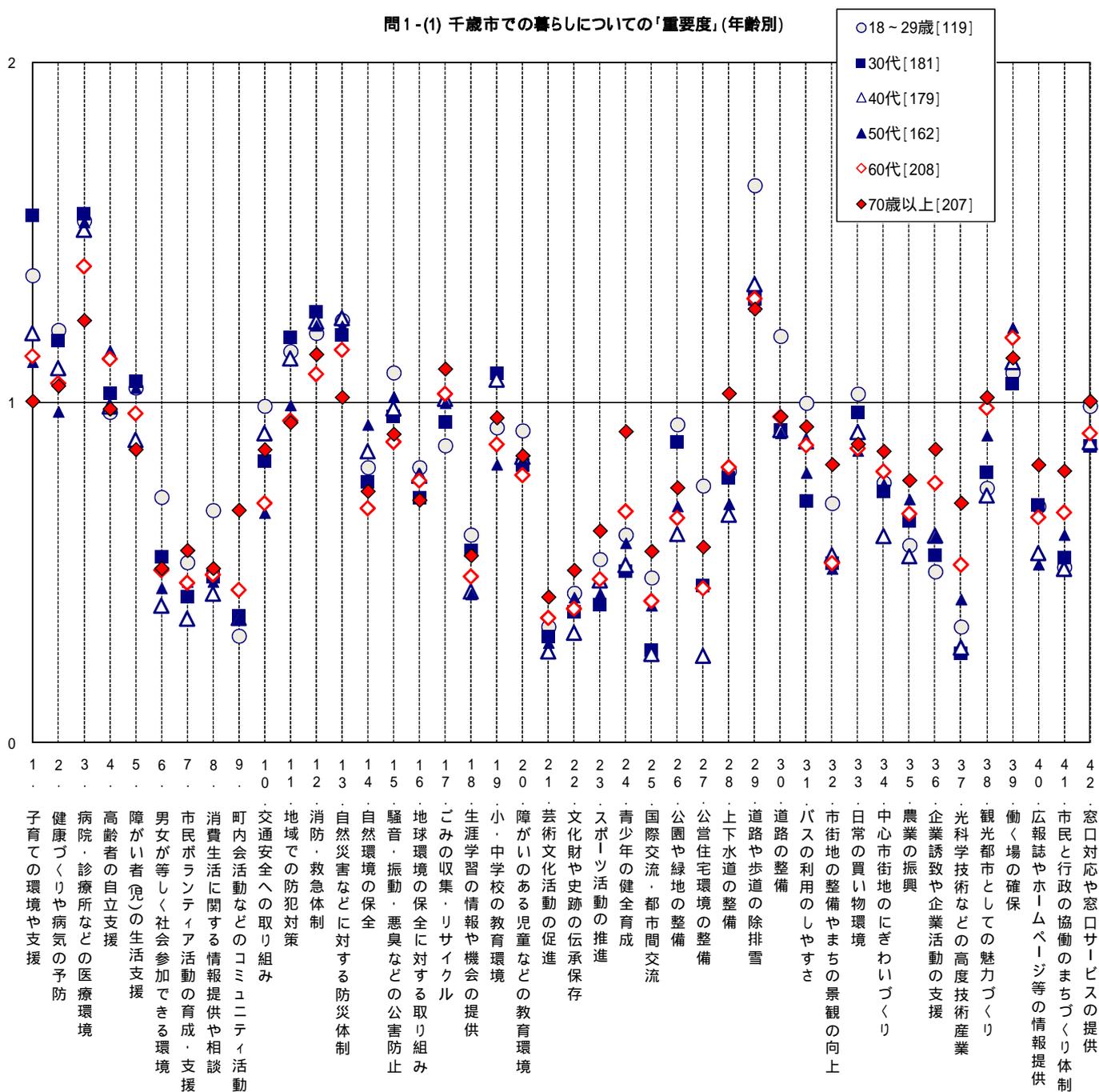


< 「重要度」の比較（年代別） >

最も加重平均値が高いのは、18～29歳の「29. 道路や歩道の除排雪」です。最も低いのは、30代の「37. 光科学技術など高度技術産業」と40代の「25. 国際交流・都市間交流」と「27. 公営住宅環境の整備」です。（3つが同値）

項目ごとに比較すると、42項目中18項目は70歳以上、14項目は18～29歳が、それぞれ高い数値です。

年代別で最も数値に差が見られるのは「1. 子育ての環境や支援」で「27. 公営住宅環境の整備」が続きます。



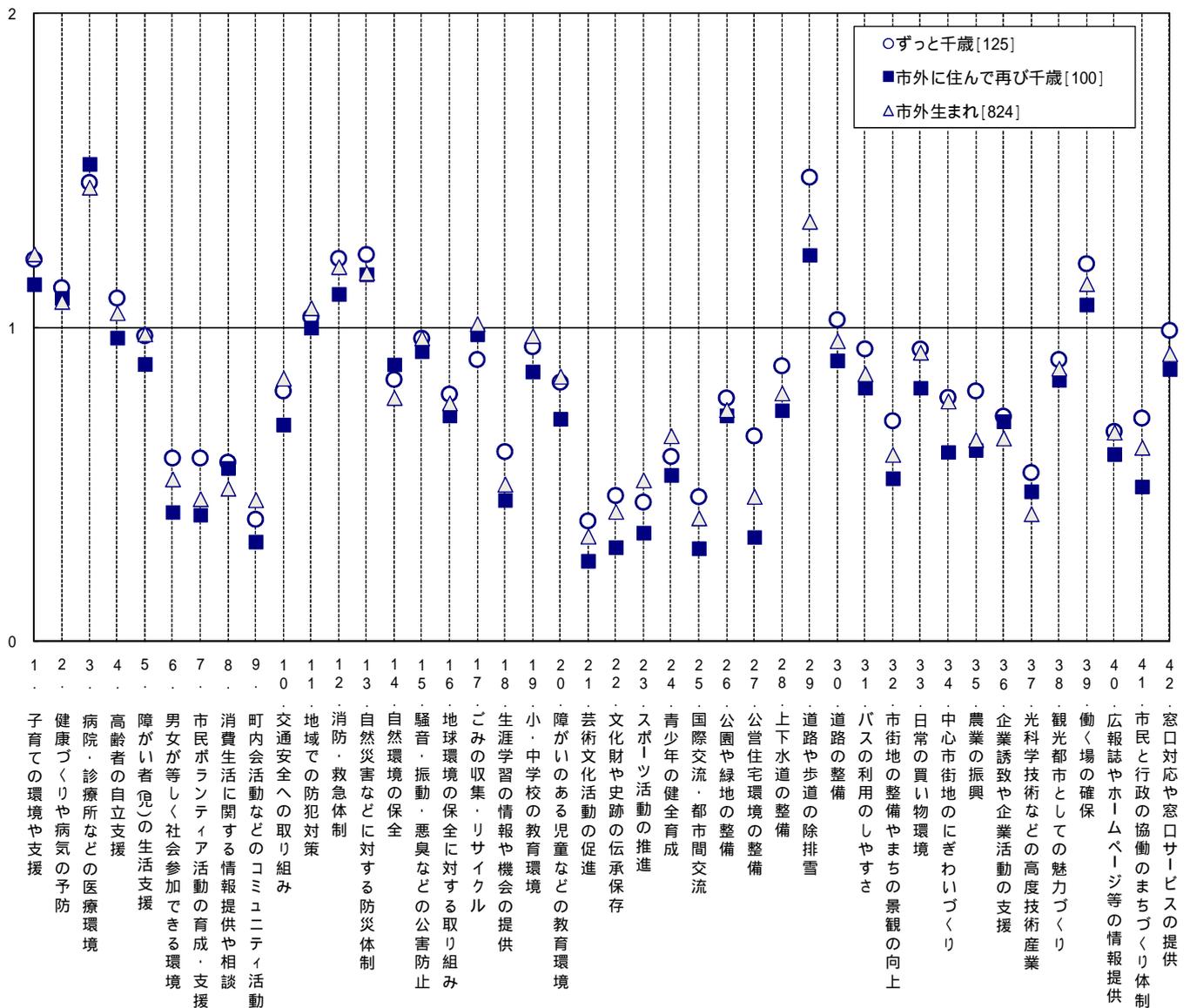
< 「重要度」の比較（出生地別） >

最も加重平均値が高いのは、市外に住んで再び千歳の方の「3. 病院・診療所などの医療環境」です。最も低いのは、市外に住んで再び千歳の方の「21. 芸術文化活動の促進」です。

項目ごとに比較すると、42項目中30項目はずっと千歳市の数値が高いです。（一部同値もあり）

出生地別で最も数値に差が見られるのは「27. 公営住宅環境の整備」で、「29. 道路や歩道の除排雪」が続きます。

問1-(1) 千歳市での暮らしについての「重要度」(出生地別)



< 前回との比較 >

満足度については、全体的に前回よりも高くなっており、43 項目中 33 項目で数値が上がっています。(43 項目中 4 項目は同値)

重要度については、全体的に前回よりも低くなっており、43 項目中数値が上がったのは 12 項目です。(43 項目中 3 項目は同値)

 は前回調査より高い数値です。

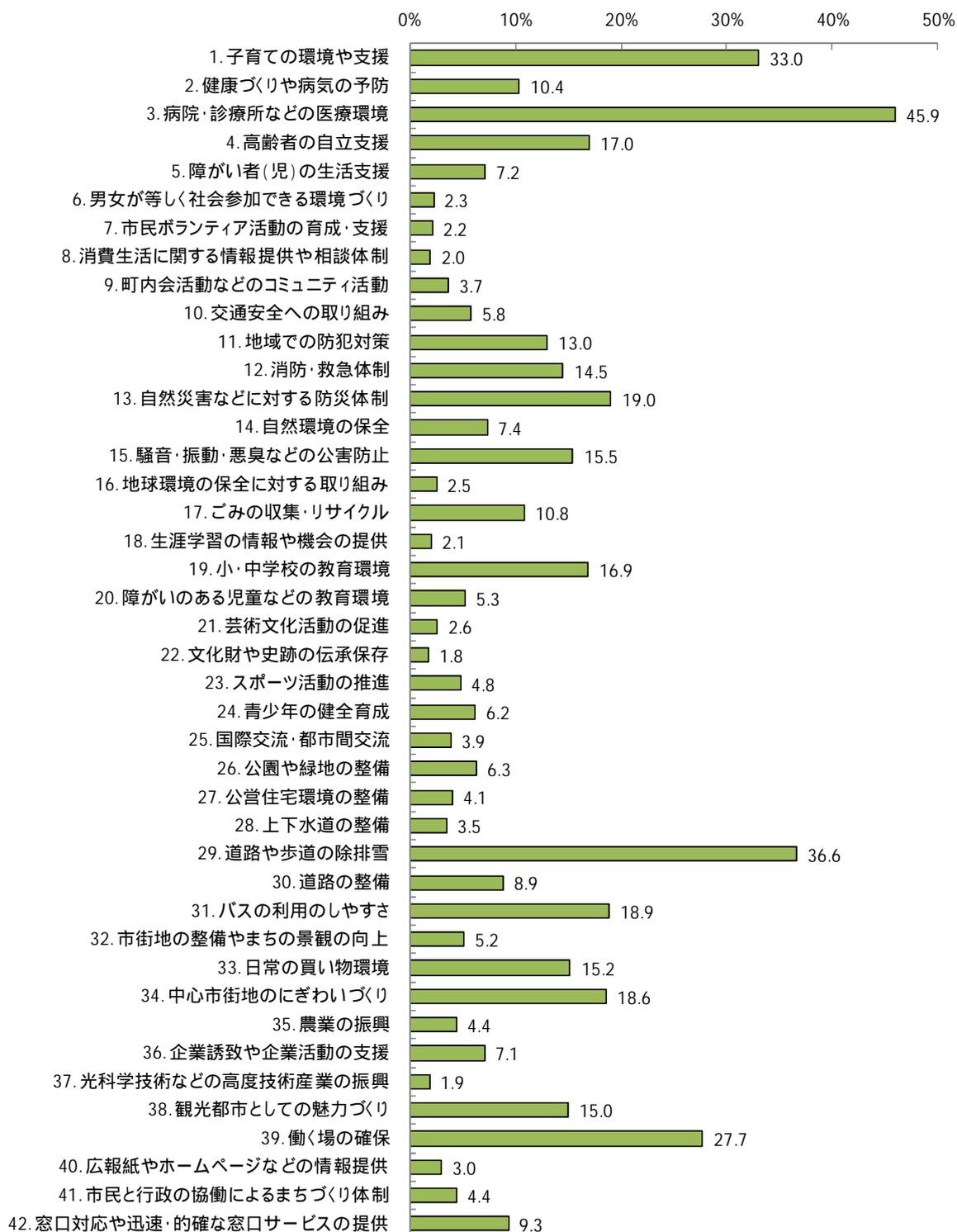
	満足度		重要度	
	今回	前回	今回	前回
1. 子育て環境、支援	0.14	-0.01	1.23	1.31
2. 健康づくりや病気予防	0.15	0.02	1.09	1.13
3. 医療環境	-0.33	-0.60	1.45	1.57
4. 高齢者の自立支援	-0.10	-0.28	1.05	1.12
5. 障がい者(児)支援	-0.03	-0.21	0.97	1.10
6. 男女共同参画	0.01	0.03	0.51	0.47
7. ボランティア活動支援	0.06	0.06	0.46	0.48
8. 消費生活の情報提供、相談	-0.09	-0.13	0.50	0.61
9. コミュニティ活動	0.12	0.11	0.43	0.39
10. 交通安全	0.11	0.09	0.82	0.83
11. 防犯対策	-0.06	-0.11	1.05	1.07
12. 消防・救急体制	0.16	0.11	1.19	1.24
13. 防災体制	-0.02	-0.05	1.18	1.17
14. 自然環境の保全	0.24	0.18	0.80	0.98
15. 公害防止	-0.24	-0.39	0.96	1.13
16. 地球環境保全	0.03	-0.05	0.76	0.99
17. ごみの収集・リサイクル	0.36	0.22	1.00	1.20
18. 生涯学習の情報、機会	0.10	0.06	0.51	0.50
19. 小・中学校の教育環境	0.06	-0.08	0.96	1.06
20. 障がい児等の教育環境	0.04	-0.13	0.83	0.95
21. 芸術文化活動	0.05	-0.01	0.34	0.37
22. 文化財や史跡の保存	0.09	0.03	0.41	0.41
23. スポーツ活動	0.15	0.09	0.49	0.45
24. 青少年の健全育成	0.08	-0.01	0.64	0.77
25. 国際交流・都市間交流	0.15	0.11	0.40	0.38
26. 公園や緑地	0.33	0.33	0.74	0.77
27. 公営住宅環境	0.06	0.08	0.48	0.45
28. 上下水道の整備	0.47	0.47	0.80	0.80
29. 道路や歩道の除排雪	-0.42	-0.59	1.34	1.39
30. 道路の整備	-0.12	-0.08	0.96	0.80
31. バスの利用しやすさ	-0.33	-0.53	0.86	0.89
32. 市街地整備やまちの景観	-0.07	-0.09	0.60	0.60
33. 日常の買い物環境	0.20	0.07	0.91	0.85
34. 中心市街地のにぎわいづくり	-0.56	-0.58	0.76	0.68
35. 農業の振興	0.05	-0.06	0.66	0.78
36. 企業誘致や企業支援	0.04	0.04	0.66	0.74
37. 光科学技術など高度技術産業	0.07	0.09	0.43	0.45
38. 観光都市としての魅力づくり	-0.33	-0.39	0.88	0.80
39. 働く場の確保	-0.33	-0.54	1.14	1.31
40. 広報誌やHP等の情報提供	0.31	0.33	0.66	0.65
41. 協働によるまちづくり	0.01	0.00	0.62	0.68
42. 窓口対応、サービス提供	0.10	0.02	0.93	0.99

(2) 今後のまちづくりで特に重要なもの

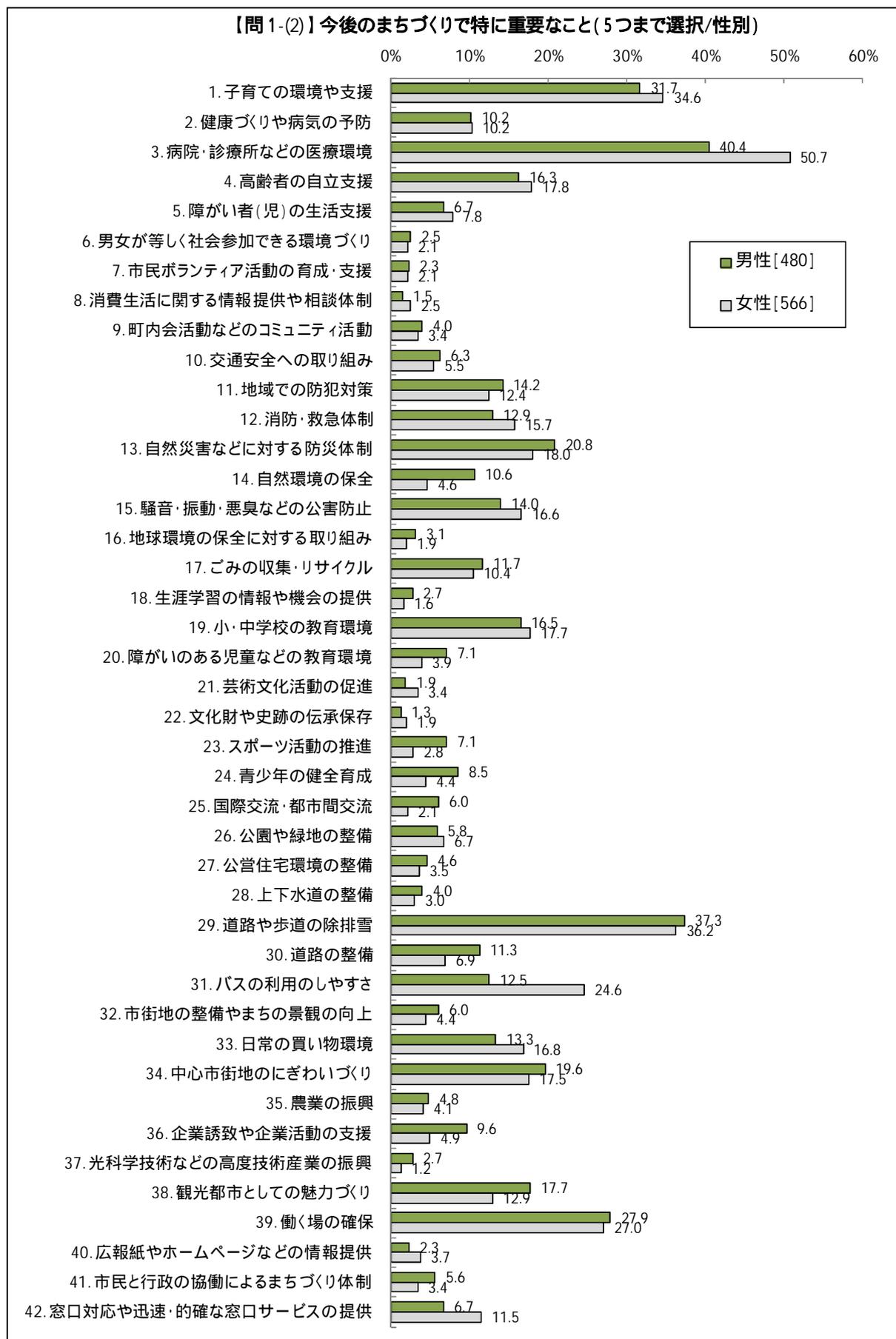
【問1-(2)】また、上の全項目(42項目)の中で、今後、千歳市のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目を5つまで選んでください。

「3.病院・診療所などの医療環境」(45.9%)が最も高く、「29.道路や歩道の除排雪」(36.6%)、「1.子育ての環境や支援」(33.0%)、「39.働く場の確保」(27.7%)が続きます。

【問1-(2)】今後のまちづくりで特に重要なこと(5つまで選択)



性別にみると、男女とも1位から4位まで同じですが、1位の「3.病院・診療所などの医療環境」は、女性の回答率が高く、差が見られます。また、「31.バスの利用のしやすさ」は女性の回答率が高く（5位）、男性との差がめだちます。



年代別に1位をみると、18～29歳と30代は「1.子育ての環境や支援」、40～60代は「3.病院・診療所などの医療環境」、70歳以上は「29.道路や歩道の除排雪」です。

また、「1.子育ての環境や支援」と「19.小・中学校の教育環境」は30代、「3.病院・診療所などの医療環境」は50代の回答率が他に比べて高く、差がめだちます。

回答の下の数字は%です。また、「 」がついている箇所は、同率で同じ順位の箇所です。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
18～29歳 [119]	1.子育て環境、支援	29.道路や歩道の除排雪	3.医療環境	39.働く場の確保	31.バスの利用しやすさ	33.日常の買い物環境	30.道路の整備	19.小・中学校の教育環境	38.観光都市としての魅力づくり	13.防災 17.ごみ 34.中心市街地
	46.2	39.5	34.5	28.6	21.8	18.5	17.6	16.8	16.0	14.3
30代 [181]	1.子育て環境、支援	3.医療環境	19.小・中学校の教育環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	11.地域での防犯対策	34.中心市街地のにぎわいづくり	12.消防・救急体制	13.防災体制 15.公害防止	
	64.1	49.2	33.7	27.6	23.8	21.5	17.1	16.6	14.9	
40代 [179]	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育て環境、支援	39.働く場の確保	13.防災体制	31.バスの利用しやすさ	19.小・中学校の教育環境	12.消防・救急体制 34.中心市街地のにぎわいづくり	33.日常の買い物環境	
	49.7	39.1	33.0	27.9	24.0	22.3	20.1	18.4	17.3	
50代 [162]	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	1.子育て環境、支援	4.高齢者の自立支援 13.防災体制		34.中心市街地のにぎわいづくり	12.消防・救急体制	15.公害防止 31.バスの利用しやすさ	
	59.3	40.7	29.6	26.5	21.6		19.8	19.1	16.7	
60代 [208]	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	4.高齢者の自立支援	13.防災体制	1.子育て環境、支援	31.バスの利用しやすさ 34.中心市街地のにぎわいづくり	38.観光都市としての魅力づくり	15.公害防止	
	46.6	37.5	35.1	26.9	21.6	20.7	20.2	16.8	15.4	
70歳以上 [207]	29.道路や歩道の除排雪	3.医療環境	39.働く場の確保	4.高齢者の自立支援 31.バスの利用しやすさ		34.中心市街地のにぎわいづくり	13.防災体制	38.観光都市としての魅力づくり	1.子育て環境、支援 15.公害防止	
	36.7	35.3	21.3	20.3		19.3	16.9	15.9	15.5	

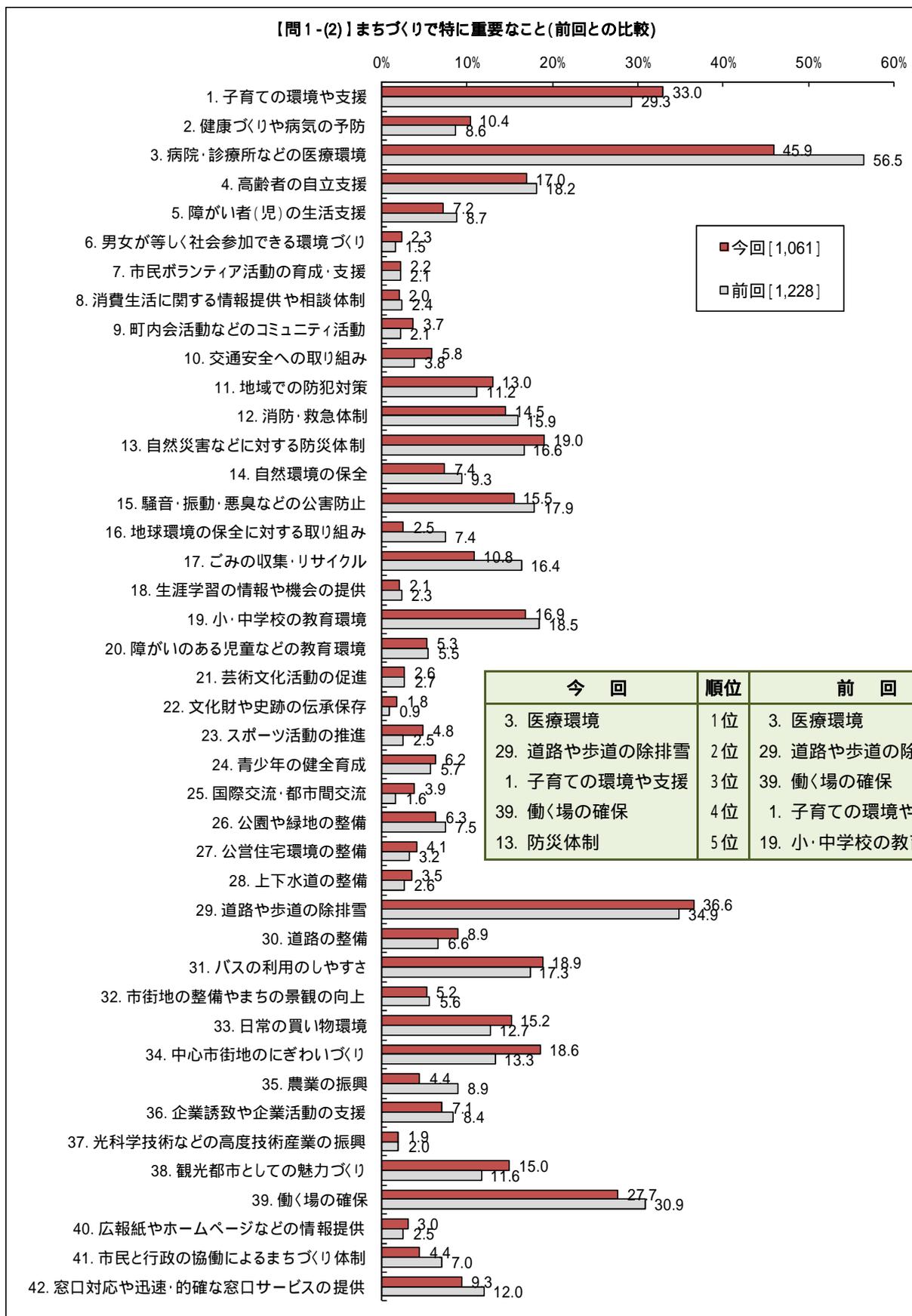
出生地別にみると、ずっと千歳の方は「39.働く場の確保」、市外に住んで再び千歳の方は「19.小・中学校の教育環境」と「42.窓口対応や迅速・的確な窓口サービスの提供」が高く、差がめだちます。

家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任で「42.窓口対応や迅速・的確な窓口サービスの提供」、3世代以上で「35.農業の振興」が高く、差がめだちます。

職業別にみると、農林漁業は「8.消費生活に関する情報提供や相談体制」「15.騒音・振動・悪臭などの公害防止」「29.道路や歩道の除排雪」「35.農業の振興」、運輸業・通信業などは「11.地域での防犯対策」、学生は「31.バスの利用のしやすさ」が高く、差がめだちます。

< 前回との比較 >

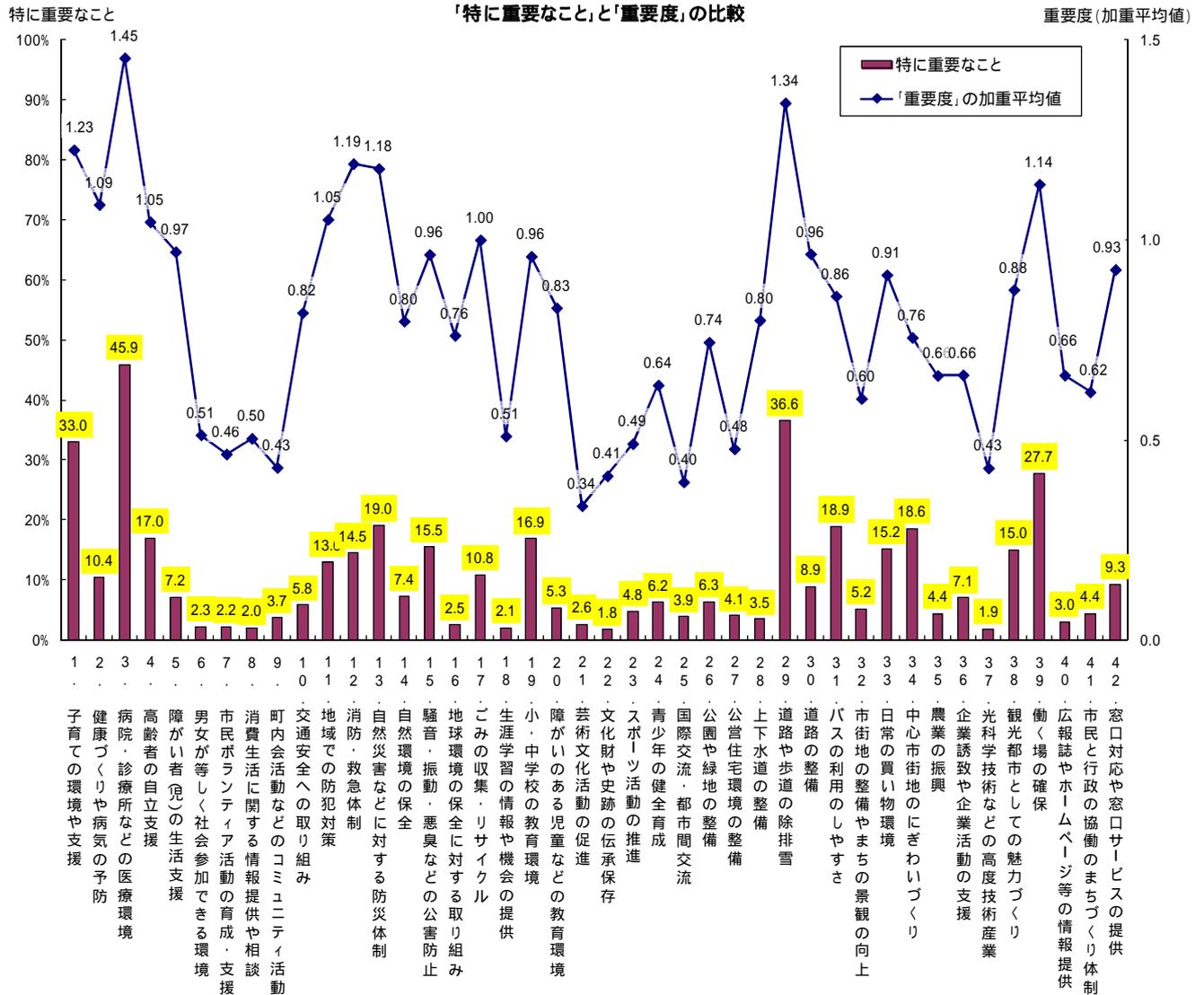
1位、2位は前回と同じです。3位については、前は「39. 働く場の確保」でしたが、今回は「1. 子育ての環境や支援」です。また、前は「19. 小・中学校の教育環境」が5位でしたが、今回は「13. 自然災害などに対する防災体制」が5位です。



< 問1-(1)の「重要度」の加重平均値との比較 >

「1.子育ての環境や支援」「3.病院・診療所などの医療環境」「29.道路や歩道の除排雪」「39.働く場の確保」などは、「特に重要なこと」と加重平均値の双方の値が高いのがめだちます。

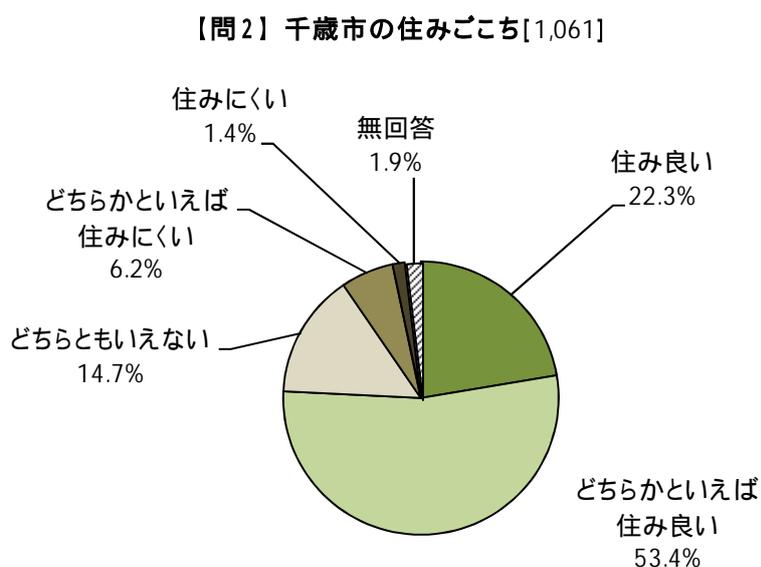
一方「12.消防・救急体制」や「13.自然災害などに対する防災体制」などは、加重平均値に比べて「特に重要なこと」の回答率は高いとは言えず、差がめだちます。



(3) 住みごち

【問2】総合的にみて、現在の千歳市の住みごちはいかがですか。次の中から1つだけ選んで、番号に 印をつけてください。

「どちらかといえば住み良い」が53.4%と過半数を占め、「住み良い」(22.3%)、「どちらともいえない」(14.7%)が続きます。「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計は75.7%で、程度の差はあれ、約4分の3は“住み良い”と評価しています。一方、「どちらかといえば住みにくい」(6.2%)と「住みにくい」(1.4%)の合計は7.6%です。



< 次のページのグラフについて >

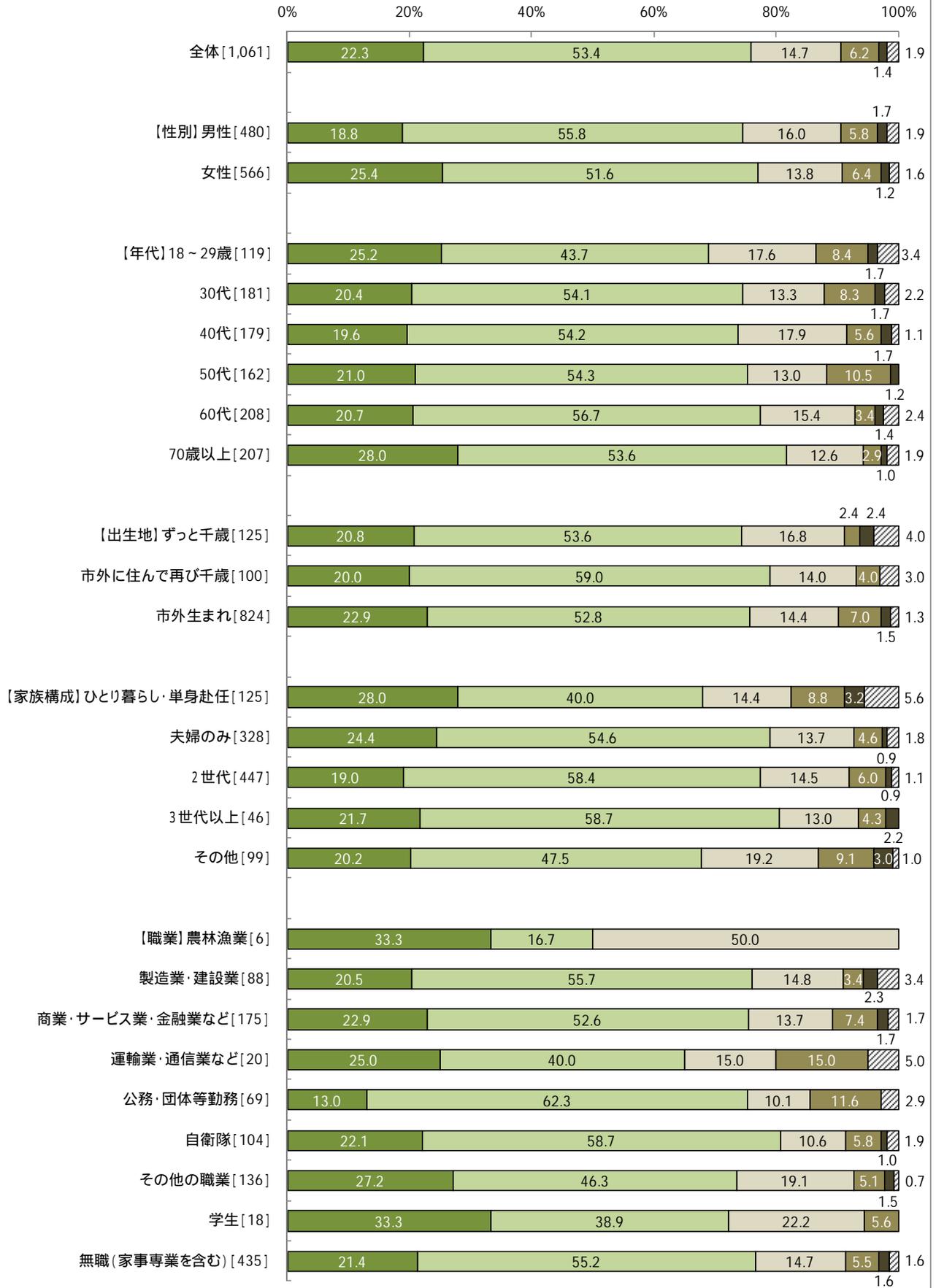
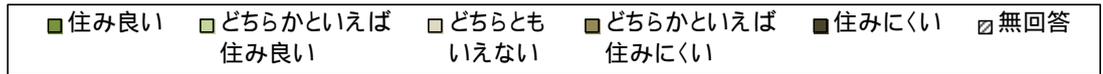
性別にみると、「住み良い」は女性、「どちらかといえば住み良い」は男性の回答率がそれぞれ高いです。

年代別にみると、「住み良い」は70歳以上、「どちらかといえば住み良い」は60代の回答率がそれぞれ最も高いです。40代以上は「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計が、年代が高まるにつれて高くなりますが、50代は「どちらかといえば住みにくい」が約1割を占めます。

出生地別にみると、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計が最も高いのは市外に住んで再び千歳の方です。

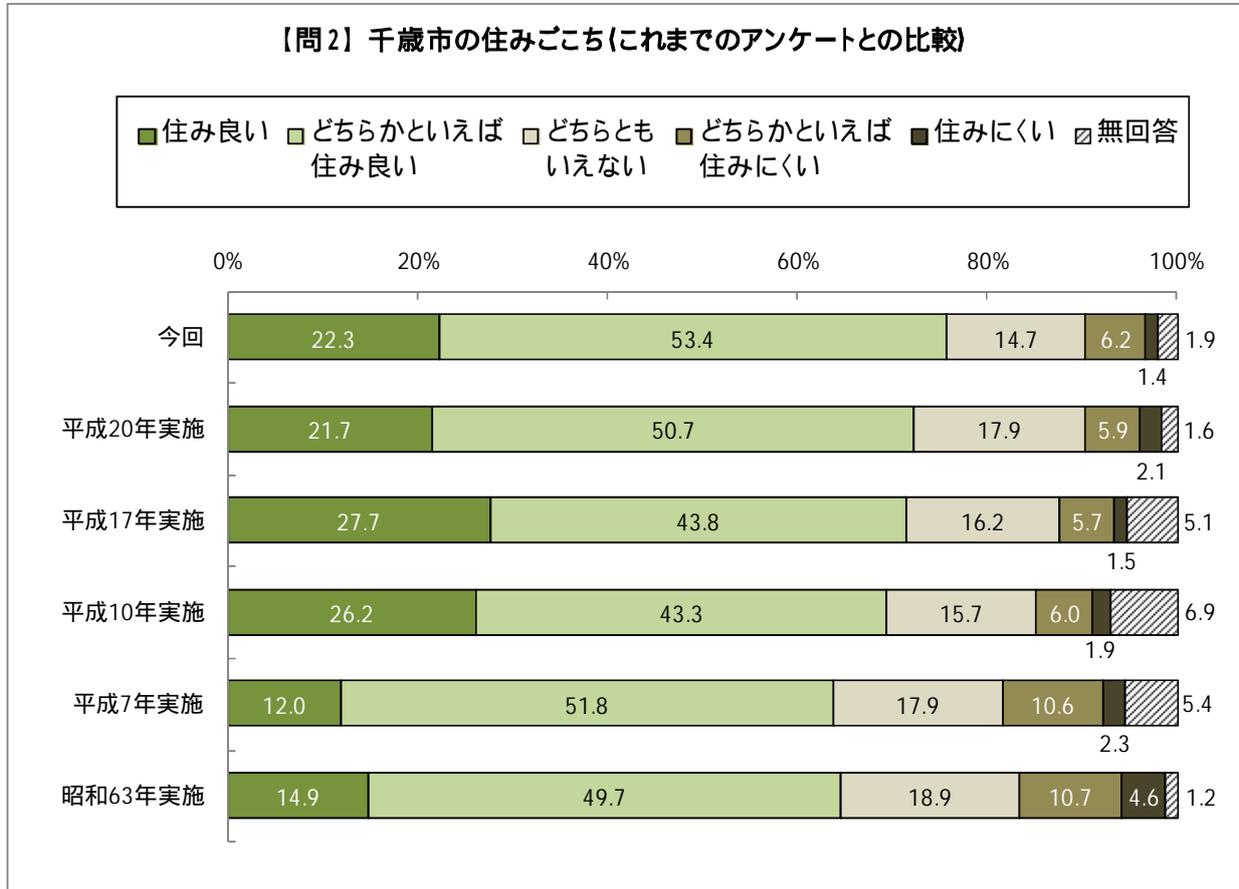
職業別にみると、運輸業・通信業など、公務・団体等勤務で「どちらかといえば住みにくい」が1割以上を占めます。

【問2】千歳市の住みごころ(属性別)



<これまでのアンケートとの比較>

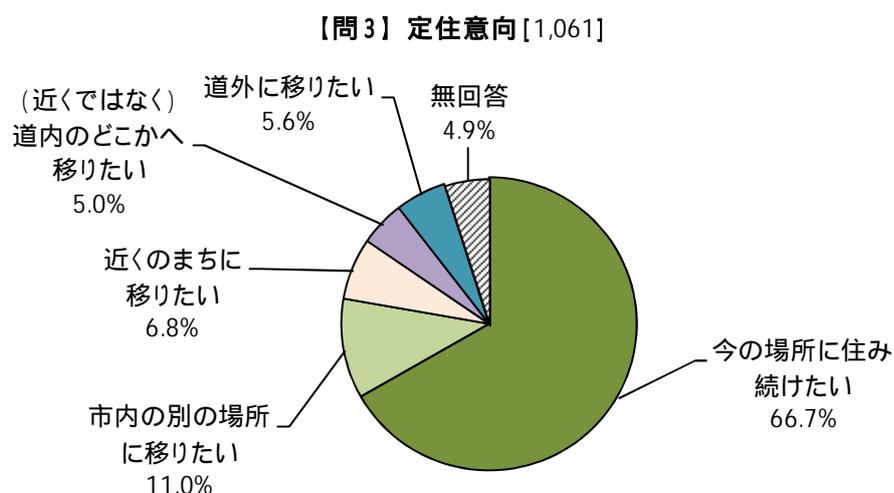
「住み良い」は平成 10 年以降、今回の調査まで 2 割を超えており、今回は平成 20 年に比べてやや高まりました。「どちらかといえば住み良い」も高く、これまでのアンケートの中で最も高いです。また、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」を合計した“住み良い”という評価は、これまでのアンケートの中で最も高いです。



(4) 定住意向

【問3】これからも、千歳市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に印をつけてください。

「今の場所に住み続けたい」が66.7%と最も高く、「市内の別の場所に移りたい」(11.0%)、「近くのまちに移りたい」(6.8%)、「道外に移りたい」(5.6%)、「(近くではなく)道内のどこかへ移りたい」(5.0%)と続きます。「今の場所」と「市内の別の場所」の合計は77.7%で、約8割は市内に住み続けたいという意向を持っています。



< 次のページのグラフについて >

年代別にみると、「今の場所に住み続けたい」は、年代が高まるにつれて回答率が高まる傾向にあります。一方、18～29歳では「近くのまちに移りたい」や「道外に移りたい」が他の年代に比べて高いです。

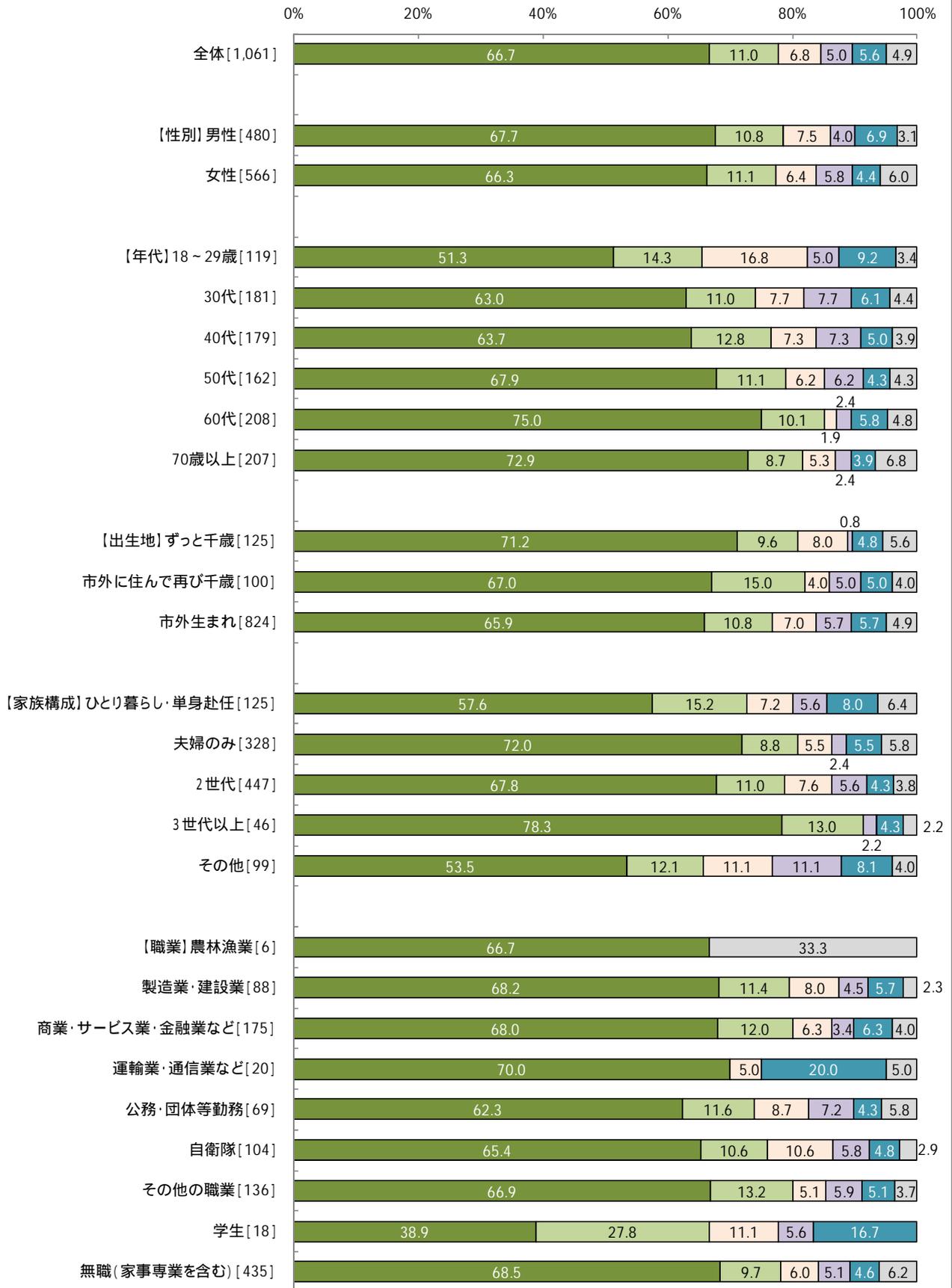
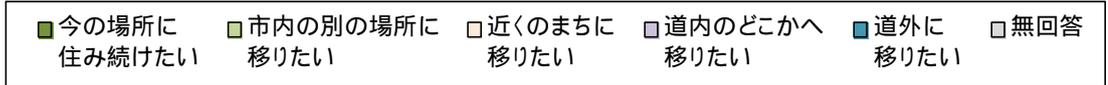
出生地別にみると、ずっと千歳の方は「今の場所に住み続けたい」が7割を超えます。

家族構成別にみると、夫婦のみと3世代以上では「今の場所に住み続けたい」が7割を超えます。

職業別にみると、運輸業・通信業などと学生は「道外に移りたい」が他の職業に比べて高く、差がめだちます。

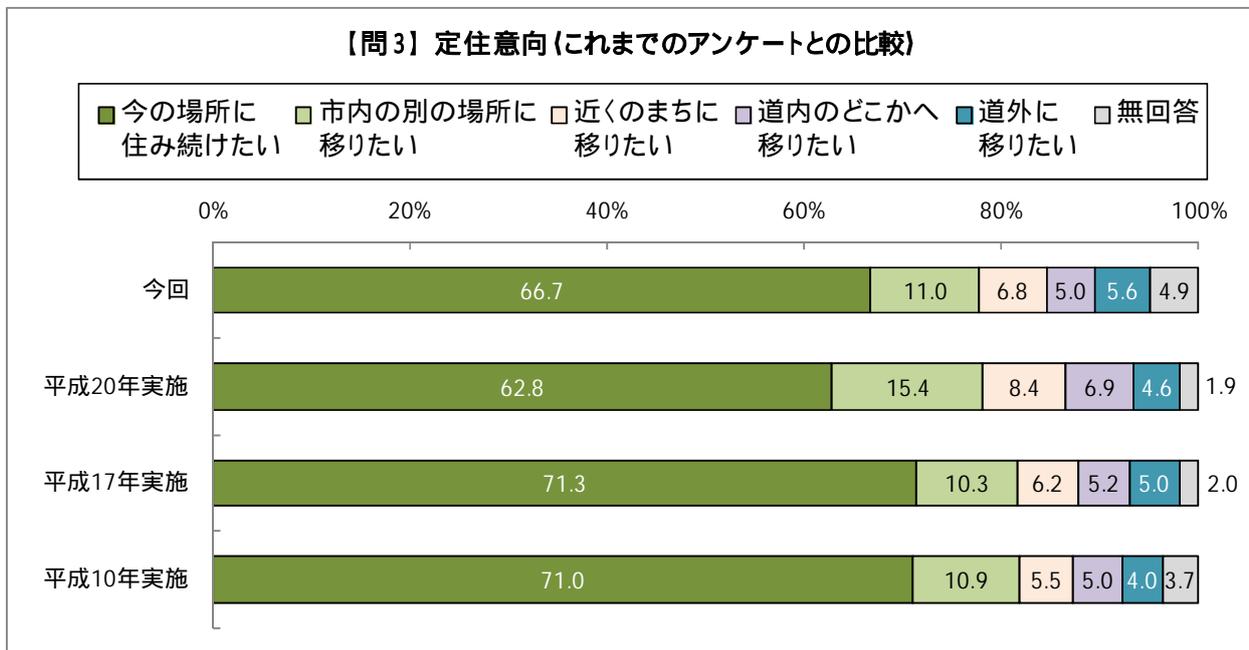
地区別にみると、「今の場所に住み続けたい」は、地区13が最も高く、「近くのまち」「道内のどこか」「道外」という市外への転居希望の合計が最も高かったのは地区1です。

【問3】定住意向(属性別)

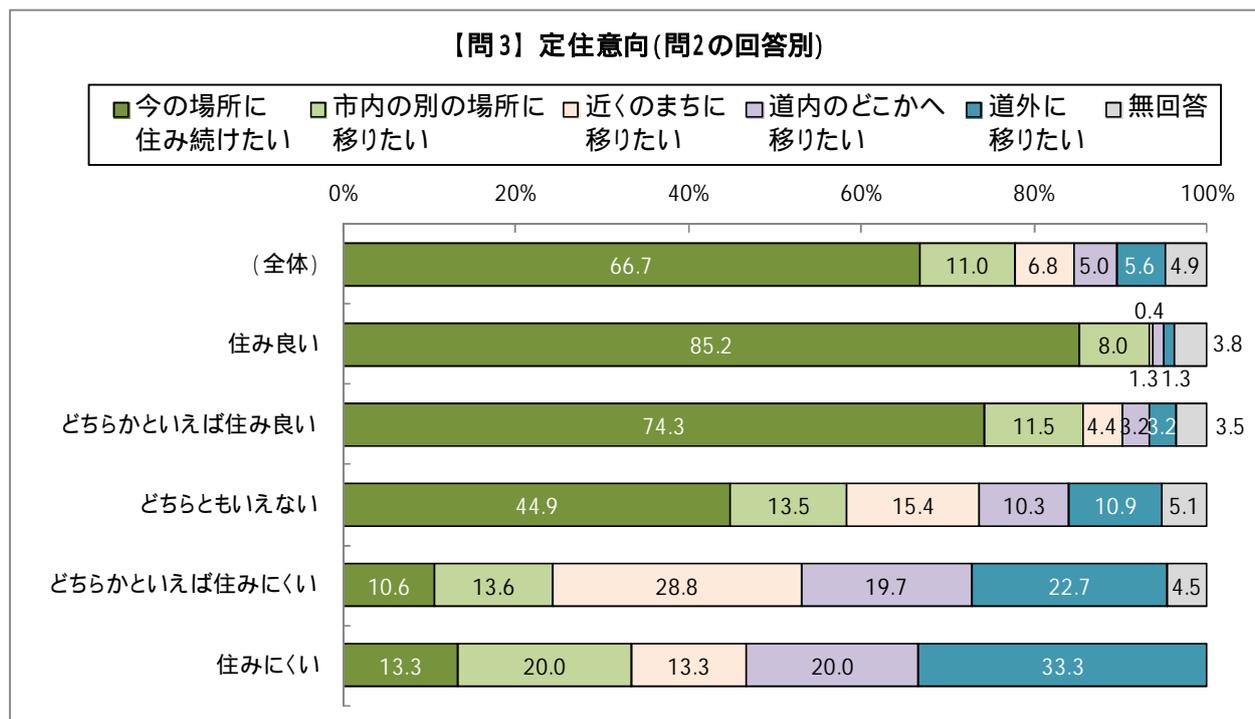


<これまでのアンケートとの比較>

「今の場所に住み続けたい」と「市内の別の場所に移りたい」の合計は平成20年とほぼ同率ですが、「今の場所に住み続けたい」は平成20年より高いです。



【問2】の回答別にみると、問2で「住み良い」と回答した方の8割以上、「どちらかといえば住み良い」と回答した方の7割以上は「今の場所に住み続けたい」と回答しています。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した方では、「今の場所に住み続けたい」と回答したのは10%台にとどまり、「道内のどこかへ移りたい」や「道外に移りたい」の回答率が他に比べて高いです。



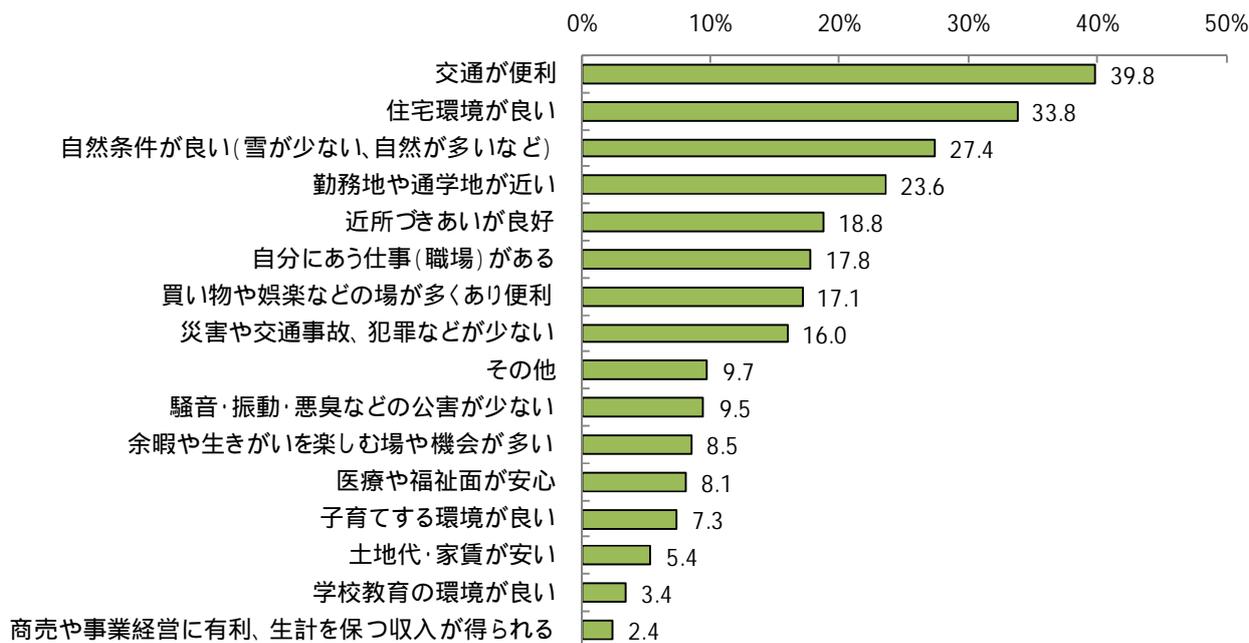
(5) 住み続けたい理由

【問4】前問(問3)で、1に印をつけられた方におたずねします。

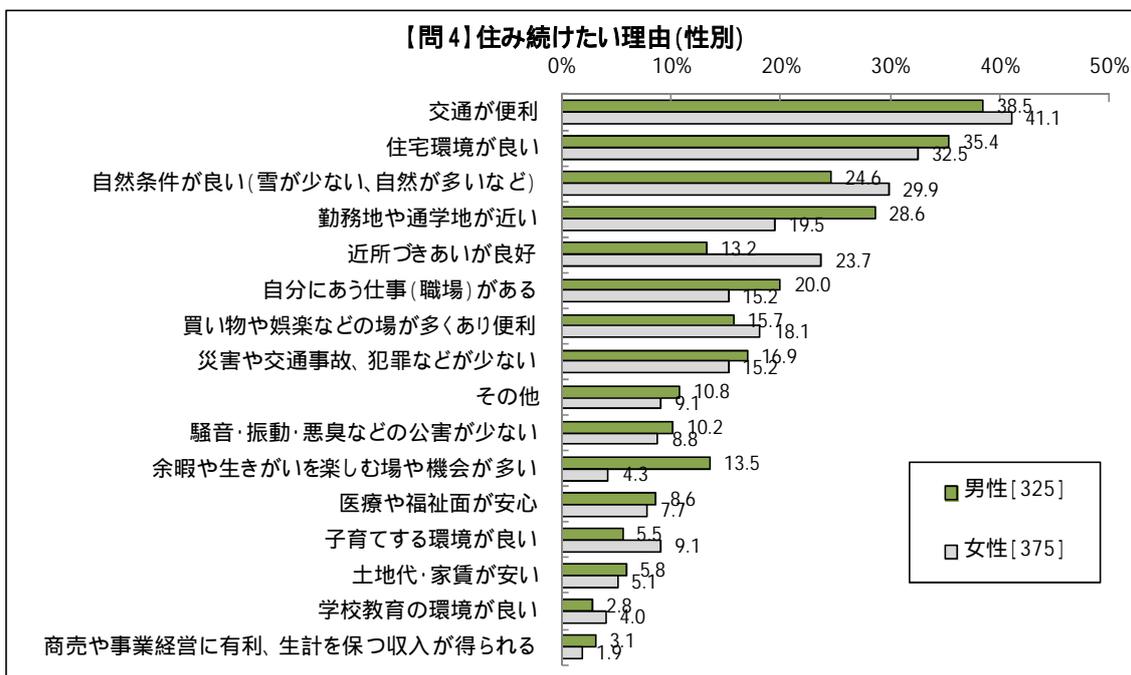
住み続けたいと思う理由はどのようなことですか。次の中から3つまで選んで、番号に印をつけてください。

「交通が便利」(39.8%)が最も高く、「住宅環境が良い」(33.8%)、「自然条件が良い(雪が少ない、自然が多いなど)」(27.4%)、「勤務地や通学地に近い」(23.6%)が続きます。

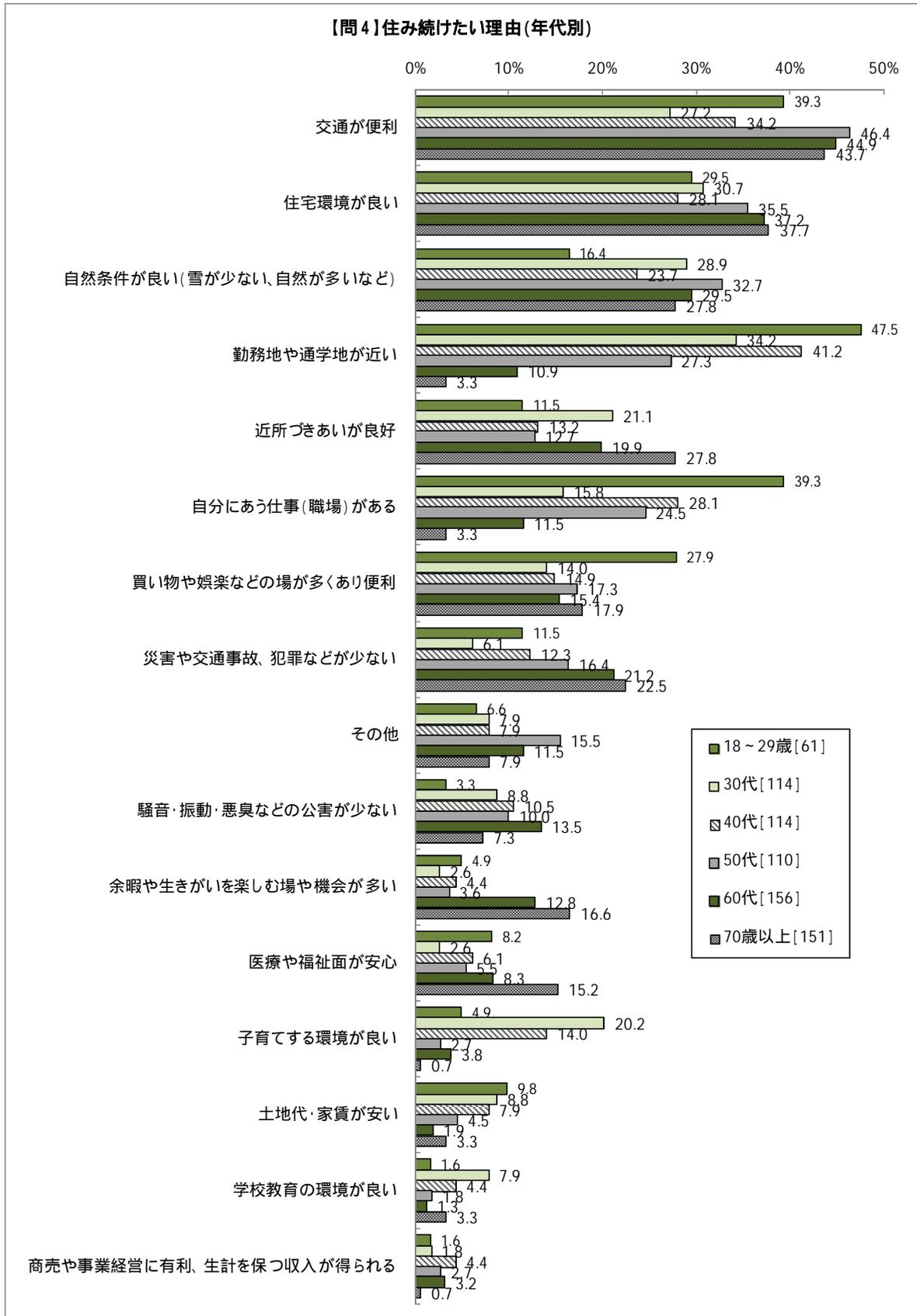
【問4】住み続けたい理由[708]



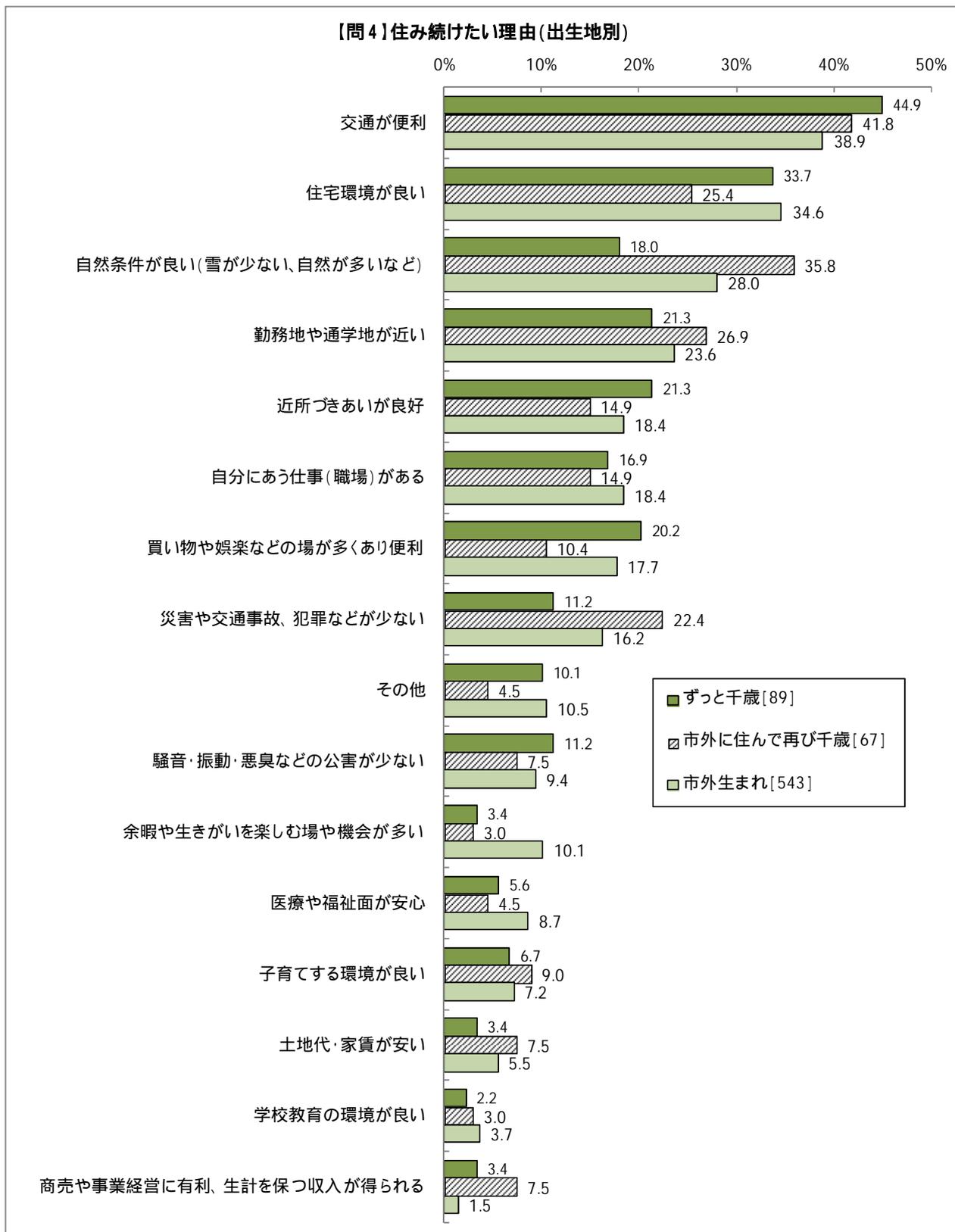
性別にみると、男女とも1位・2位は同じです。3位は、男性は「勤務地や通学地に近い」、女性は「自然条件が良い」をあげています。また、「近所づきあいが良好」は女性、「余暇や生きがいを楽しむ場や機会が多い」は男性で高いです。



年代別にみると、40代以下は「勤務地や通学地が近い」、50代以上は「交通が便利」が1位です。また、「自分にあう仕事（職場）がある」と「買い物や娯楽などの場が多くあり便利」は18～29歳、「子育てする環境が良い」は30代と40代、「余暇や生きがいを楽しむ場や機会が多い」は60代と70歳以上で高いです。



出生地別にみると、いずれも「交通が便利」が1位です。また、「自然条件が良い」は市外に住んで再び千歳の方で高いです。



【問4】また、各選択肢を選んだ具体的な理由について、ご記入ください。

1.自分にあう仕事（職場）がある

- ・自宅を利用した仕事場がある。(3)
- ・自衛官として勤務している。(3)
- ・空港の仕事が合っている。(3)
- ・情報誌により職を探しやすい。
- ・働く場所や求人が多い。
- ・工場、空港と仕事(求人)にめぐまれている。
- ・泉沢工業団地があるので仕事には困らない。
- ・65歳まで働ける環境がある。
- ・定年したがまだ継続して同会社にて勤務しているから。
- ・定年後に働ける場所があった。
- ・長い期間働ける。
- ・(就労継続支援)B型の作業所に通える。
- ・この場所に職場を作ったため。
- ・出産後も継続して働ける環境にある。
- ・工業団地の仕事をしている。
- ・支笏湖畔だからできる仕事がある。
- ・スキューバダイビングの仕事ができる。
- ・自分のスキルを活用できる仕事がある。

2.商売や事業経営に有利、生計を保つ収入が得られる

- ・道内道外からの交通の便がとても良く事業経営に有利。
- ・この場所を中心に他から来やすい。
- ・北海道流通の中心。
- ・長年同じ場所で営業している。
- ・比較的長く商売しているため、固定の客が多くいる。
- ・空港、公務員等の出入りが多くビジネスチャンスが他市より多い。
- ・新千歳空港や有名なゴルフ場があり、観光客(特にゴルフツーリズム)が訪れることで商売に利点がある。
- ・働く場が多いので、収入が得られやすい。

3.勤務地や通学地が近い

- ・徒歩で通勤できる。(7)
- ・車で通勤できる。勤務地まで車で近い。(7)
- ・自転車で5分。
- ・通勤にバス・電車・車などどの手段を使っても便利。
- ・道央圏勤務が多いためほとんどが通勤可能である。
- ・通勤時間が短く雪の日でも短時間で済む。
- ・官舎なので。(2)
- ・夫の勤務地が近い。(2)
- ・駐屯地や子どもを預ける施設が近いから。

- ・北海道の中心に位置している。(職場として)
- ・他の市町村に比べ密集しているため。
- ・学校が近い。幼稚園、小、中学校、高校が近い。(28)

4.交通が便利

- ・どこに行くのも便利。陸・空・海すべてにおいて便利。(8)
- ・駅からJR、バスを利用し、目的地に不便なく行く事が出来る。
- ・自動車、電車の選択がしやすい。
- ・車で15分あればほとんどの用事が足りる。

- ・札幌に近い。(13)
- ・苫小牧に近い。(2)
- ・他の町へのアクセスが便利。
- ・老人にはとても良い、車の運転をしなくなった時便利である。(2)
- ・趣味のゴルフ場に便利。
- ・学校に通うのに交通の便が良い。
- ・勤務地に行きやすい。

- ・JR駅(千歳駅、長都駅)が近い。(38)
- ・JRが通っている、JRが便利。(25)
- ・JRで札幌に直接行ける。札幌に行きやすい。(8)
- ・JRの快速がある。快速が止まる。(5)
- ・JRに待たずに乗れる。
- ・札幌駅からの各駅停車の終点が千歳なので便利。

- ・バス停が近い、バスが便利。(44)
- ・ピーバスが便利。(6)
- ・タクシーをすぐつかまえられる。

- ・空港がある。空港が近い。道内外、海外への移動が便利。旅行・帰省しやすい。(102)
- ・フェリーターミナル(苫小牧)が近い。(4)
- ・自動車道路が近い、高速の利用に便利。(7)
- ・主要幹線道路が近い、国道の利便性。(4)

5.自然条件が良い(雪が少ない、自然が多いなど)

- ・夏涼しい。(4)
- ・気温が良い。天候が穏やか。(3)
- ・春夏秋冬が味わえる。四季がはっきりしている。(2)
- ・季節によって、程良く暑く、程良く寒い。

- ・雪が少ない。除雪が楽である。(35)
- ・花粉が少ない。

- ・自然が多い。自然に恵まれている。緑が多い。緑地が多い。(42)
- ・自然がわりと近くにあるので、子どもが遊んだり触れたりしやすい。
- ・山や川、足を運べば海もあり、自然の中で子育てできる。

- ・自転車や車など、短時間で自然にふれられる。
 - ・適度に自然があり、住みやすい。
 - ・都市としては自然の条件が備わっている。
 - ・商業と自然のバランスがとれている。
- ・支笏湖の自然がある。(8)
 - ・千歳川がある。千歳川が近い。(8)
 - ・千歳川流域の景観がすばらしい。千歳川沿いが遊歩道になっている。(3)
 - ・千歳川に鮭の他多くの生き物がいる。
- ・青葉公園が近い。青葉公園の自然が良い。(10)
 - ・公園が多い、公園が近い。(9)
 - ・遊歩道等が充実している。(5)
- ・水がおいしい。水がきれい。(3)
 - ・高い建物がない(2 階以下)
 - ・向陽台は環境が良い。(4)
 - ・田畑がある。
 - ・おいしい食べ物が多い(農家直売などが多い)

6.災害や交通事故、犯罪などが少ない

- ・これまで災害、事故、犯罪などが身近で起こっていない、比較的少ない。(15)
- ・自然災害が少ない(台風、洪水、雪害、土砂災害など)。津波がない。地震が少ない。(23)
- ・公害が少ない、ほとんどない。(2)
- ・交通事故が少ない。(6)
- ・交通もスムーズ。
- ・住宅地で車の往来が少ない。
- ・夜間、国道以外に車の量が少なくて良い。
- ・犯罪が少ない。凶悪事件がない。治安が良い。(12)
- ・夜安心して歩ける。中心街でも安全である。(2)
- ・町内会の防犯・交通対策が良い。町内環境が良い。(2)
- ・警察や町内会の巡回がある。パトカーをよく見かける。(2)
- ・昔から考えればサイレンの音を聞く機会は増したが都に比べたら少ないのでは。
- ・街灯等が充実している。
- ・住宅が密集していないけれど、空き家が少ない。

7.騒音・振動・悪臭などの公害が少ない

- ・静か。(25)
- ・騒音がない、少ない。騒音は気にならない。騒音は時々あるが総合的に静か。(34)
- ・飛行機の飛行ルートから外れている。(2)
- ・防音対策がしっかりしている。(2)
- ・車の騒音がない。車が少ない。(6)
- ・空気が良い。(4)

- ・公害がない。公害が少ない。(3)
- ・悪臭がない。(2)

8.住宅環境が良い

- ・家の周りの自然環境が良い。(12)
- ・広々としている。住宅の区画が広い。(7)
- ・町並みが綺麗。街全体が清潔。家まわりはきれいにしている。(3)
- ・分譲地が集中していて住みやすい。周りに家が増えている。(2)
- ・新しい住宅が多い。(2)
- ・宅地以外に他の建物がない。全体的に商業予定地と住宅が区別されている。(2)
- ・小鳥のさえずりが聞こえる。(2)
- ・高地にある。
- ・坂が少なく平ら。生活しやすい
- ・道がきれい。道路が整備されている。(3)
- ・除雪しやすい。除雪が良い。(2)

9.土地代・家賃が安い

- ・家賃が安い。(8)
- ・市営住宅の家賃が安い。(3)
- ・宿舎なので家賃が安い。
- ・土地代が安い。(4)

10.医療や福祉面が安心

- ・医療・福祉環境が良い。(5)
- ・医療機関が多い。病院が近い。薬局がある。(28)
- ・市民病院がある。(6)
- ・市内で一通りの医療が受けられる。(4)
- ・小児科がある。
- ・薬局がすぐそばにある。
- ・ヘルパーステーションが近い。
- ・福祉面で介護センターが便利。
- ・高齢の母親を安心してまかせる事ができる病院がある。

11.子育てする環境が良い

- ・公園が近い。公園が多い。(10)
- ・公園、遊歩道等が充実している。
- ・公園設備が良い。
- ・公園がにぎやかで良い。
- ・森林に囲まれていて、子どもたちと散歩するのによい。

- ・自然があり環境がいい。(3)
- ・都市部と自然のバランスが良い。
- ・治安が良い。
- ・車通りが多くない。(2)

・静か。(2)

- ・花園コミュニティセンターが近い。
- ・公共施設の充実。
- ・図書館に子どもを連れて行っても、神社や公園があり四季を感じられる。
- ・遊興施設が少なく子育てに最適。

- ・子育て支援センターが充実している。(3)
- ・子どもが自閉症であり、現在の環境が安心。
- ・子どもに対する優遇などが充実している。

- ・同世代の子どもが多い。子どもが周りに多く、安心して外遊びさせられる。(3)
- ・子ども達が元気。若い親も楽しそう。
- ・地域コミュニティがしっかりしている。
- ・子どもが少ない地域だけど、人が優しい。
- ・高齢の方も多いので親切。

12.学校教育の環境が良い

- ・学校の施設が良い。(2)
- ・中学校の先生は積極的で安心できる。安心して任せられる。(2)
- ・人数が少ないので、多い学校より良いと思う。
- ・学校での子どもたちが楽しく過ごせる。
- ・教育を受けやすい場所である。
- ・アラスカ州との交流が有り、良い刺激になる。
- ・カヌー学習がある。
- ・障がいを持つ長男が先生によく見てもらえ、友達にも受け入れられ、保護者も理解している。
- ・公務員のまちで、真面目な人が多く安心。
- ・見守り隊がいる。

13.近所づきあいが良好

- ・ご近所がとても仲良し。近所の人との関係がよいので住みやすい。近所の方々が親切。(15)
 - ・近所の人と交流がある、趣味が合う方が住んでいる。(4)
 - ・近所での助け合いがある、話し相手がいる、相談相手がいって助かっている。(4)
 - ・近所の方も子どもたちに声かけ気にかけてもらえる。
 - ・ちとせっこセンターや、げんきっこセンターで多く知り合いができた。
 - ・近所に子ども達が多く遊ばせやすい。同世代の子どもが多くつきあいやすい。(3)
 - ・年配の方が子どもをかわいがってくれる。(2)
 - ・お年よりが多く、若者よりもいろいろ安心。
 - ・活発な老人会がある。
 - ・住宅地で、比較的若い世代が多い。(2)
 - ・同世代が多い。(2)
 - ・同じくらいの時期に引っ越してきた人ばかりで仲良くしてもらっている。
 - ・同じ境遇、経験を歩んだ人が多い。
 - ・年齢的、経済的にあまり差がなく(高齢者)仲が良い。
- ・町内の活動をしている。町内会が充実している。町内会の活動が良い、頼りになる。(12)

- ・長く住んでいて知り合いが多い。住み慣れている。(12)
- ・近所のトラブルがない、少ない。(6)
- ・程よい距離感、ほどほどのおつきあいがあり、助け合いがある。(3)
- ・プライバシーが守られている、人間関係の束縛がない。(2)
- ・人が多すぎず良い。
- ・近所の人と顔の見える付き合いができる。
- ・転勤者が多く、人に対するこだわりが少ないので、転入者も親しみを持ちやすい。

14.買い物や娯楽などの場が多くあり便利

- ・買い物が便利。商業地が近い。コンビニが多い。商店街に近い。(104)
- ・日常必要な物が近くでそろそろ。ほとんどの買い物が市内ですむ。(5)
- ・中心地に近い。中心地に行くのが便利。(6)
- ・郵便局が近い。銀行が近い。(5)
- ・道の駅が近い。
- ・札幌ドームが近い。
- ・娯楽が多い、日常の娯楽ができる。(2)

15.余暇や生きがいを楽しむ場や機会が多い

- ・生涯学習等が推進されている。生涯学習施設が整っている。(2)
 - ・趣味の場がある、大人の習い事が充実している。(4)
 - ・文化活動、その諸団体が多い。
 - ・市広報で、ガイドバス等、無料参加の行事が多い。
 - ・市主催の場に参加しやすい。
 - ・お祭りが盛ん。
 - ・文化センターがある、近い。(3)
 - ・福祉センターがある。
 - ・図書館がある。図書館が近い。(2)
 - ・温泉など便利。
 - ・運動施設がある(スポーツセンター、武道館)。(4)
 - ・パークゴルフ場がある。パークゴルフ場が近い。(4)
 - ・ゴルフ場が近くに多くある。(3)
 - ・コミュニティセンターが利用できる。(2)
 - ・公園が近くスポーツに専念できる。
 - ・ミニバレーなどのサークル活動が盛ん。
 - ・年をとっても気軽に体を動かせる場所がある。
 - ・スポーツ施設の利用料金がそれ程高くない。
-
- ・自然が豊富で良い。山、湖に近い。(3)
 - ・趣味(アウトドア、釣り)が楽しめる。(2)
 - ・家庭菜園が楽しめる、ガーデニングなどの楽しみ。(5)
-
- ・町内会活動を楽しめる。(3)
 - ・老人クラブで余暇を楽しむ機会がある。(2)
 - ・カラオケ。
 - ・多くの友人やOB会活動が有り、生きがいがある。

- ・ flower ボランティアを通して、観光客（道内外、諸外国）とのふれあいがあり楽しい。
- ・ 各種のレジャー活動へのアクセスが良い。

16.その他

- ・ 持ち家、自宅があるから。(31)
- ・ 長い間千歳に住んでいるから。産まれてからずっと千歳に住んでいるから。(10)
- ・ 家族、親戚も千歳に住んでいる、近くに住んでいる。(5)
- ・ 息子夫婦と同居し、安心して暮らせるから。

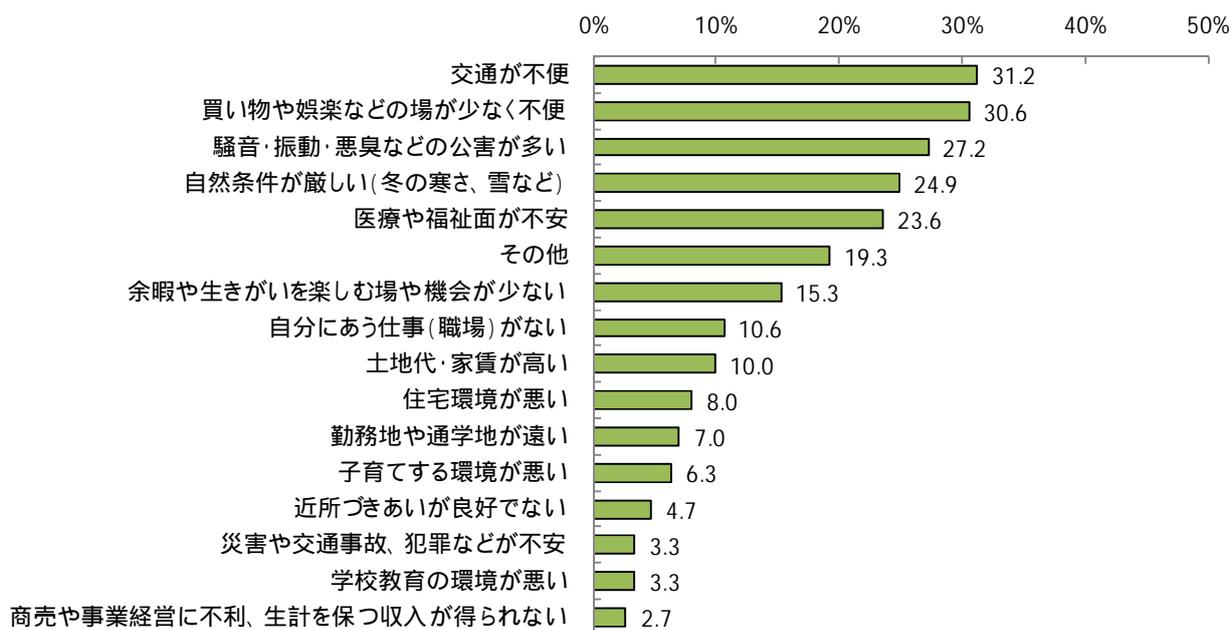
- ・ 特に問題がないので。(3)
- ・ 都会でもなく田舎でもないから。(2)
- ・ 人口増加が見込める数少ない地方都市のため。
- ・ 町がゆったりしている。
- ・ のんびりできる。
- ・ 他の場所よりは安心できる町。
- ・ 公共料金のガス代だけはとても安い。
- ・ 寺が近い。
- ・ すでに墓地を作っているから。
- ・ 市役所が近い。
- ・ 市役所、図書館などのスタッフの方の対応が良い。
- ・ 札幌への住み替えを考えモデルルームを何度も見に行ったが…やはり千歳がホッとする。
- ・ 年齢の関係で移動など困難である。(2)
- ・ 親の介護に伴い離れられない。
- ・ 他の場所に住んだことがない。
- ・ 他の町に住んだことが無いため比較できないが、郷土愛があり、住み良いという自負がある。

(6) 市外に移りたい主な理由

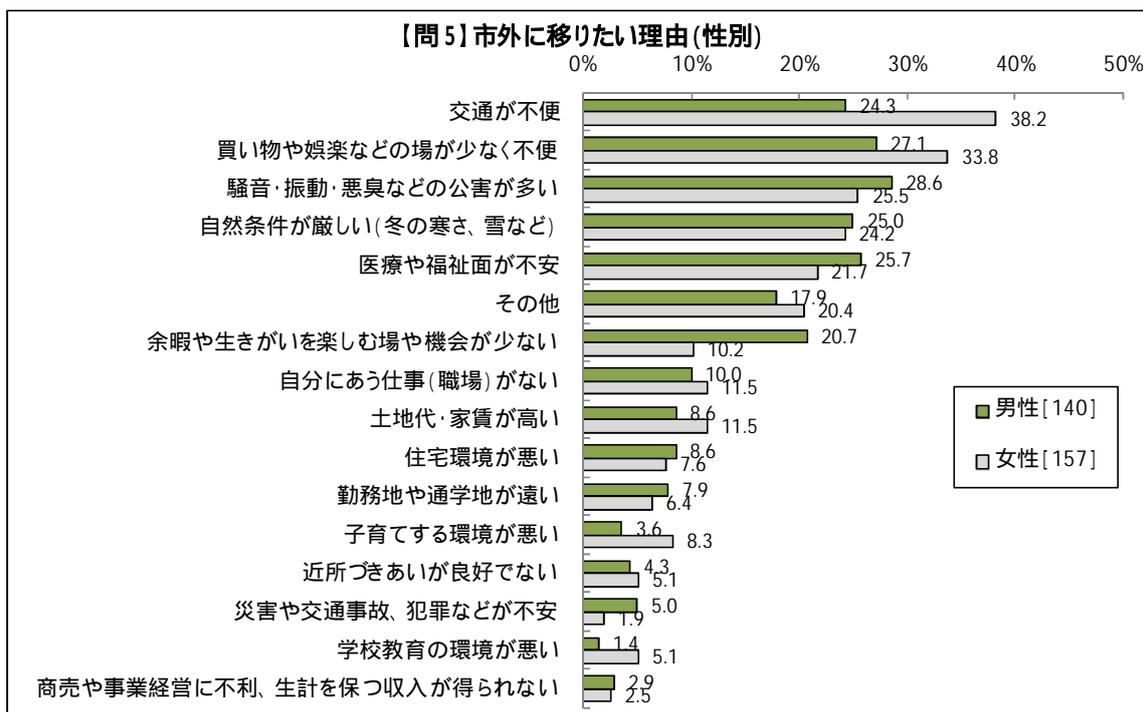
【問5】前問(問3)で、2～5に印をつけられた方におたずねします。
市外に移りたいと思う主な理由はどのようなことですか。次の中から3つまで選んで、番号に印をつけてください。

「交通が不便」(31.2%)が最も高く、「買い物や娯楽などの場が少なく不便」(30.6%)が僅差で続きます。以下「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」(27.2%)、「自然条件が厳しい(冬の寒さ、雪など)」(24.9%)、「医療や福祉面が不安だから」(23.6%)と続きます。

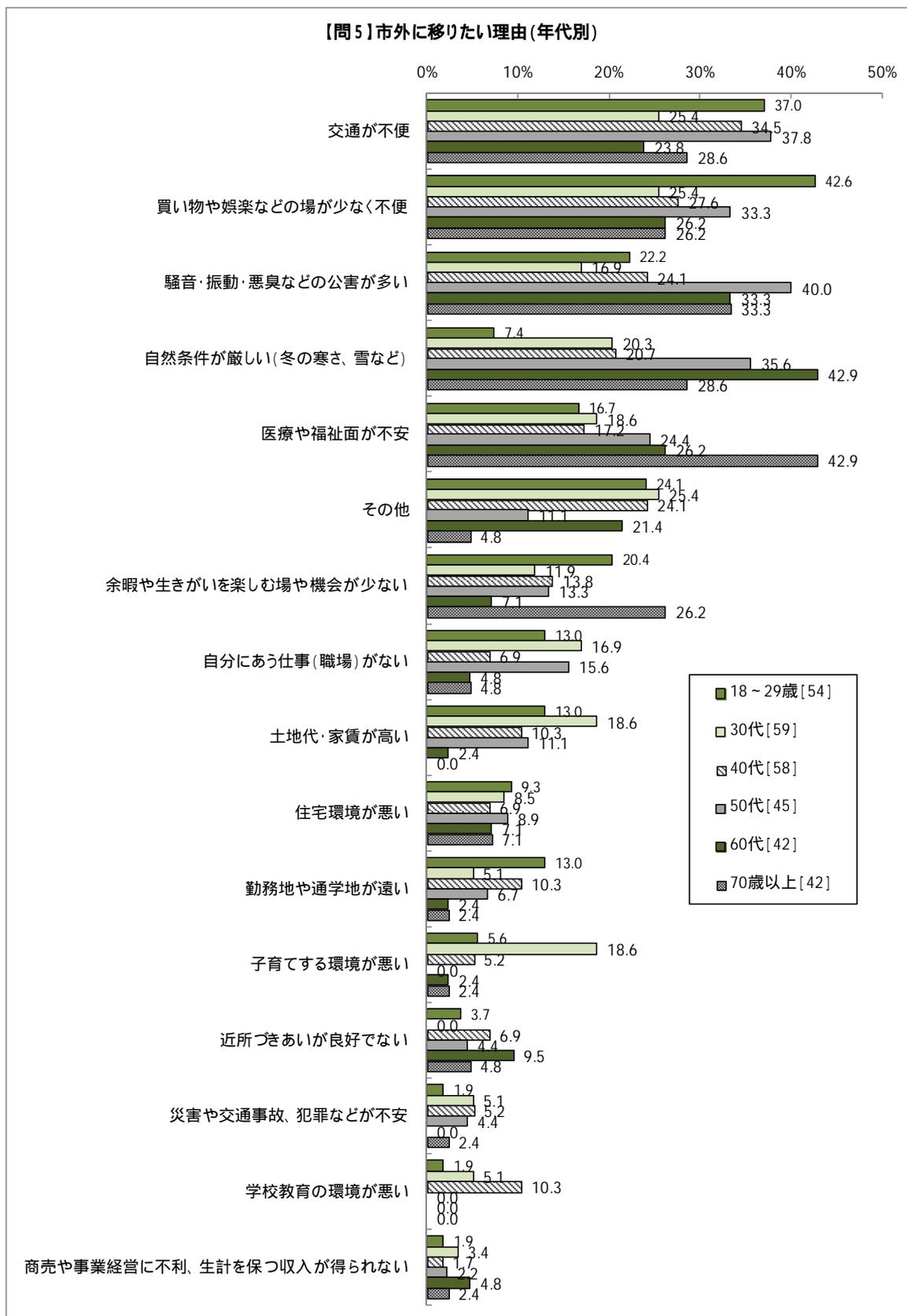
【問5】市外に移りたい理由[301]



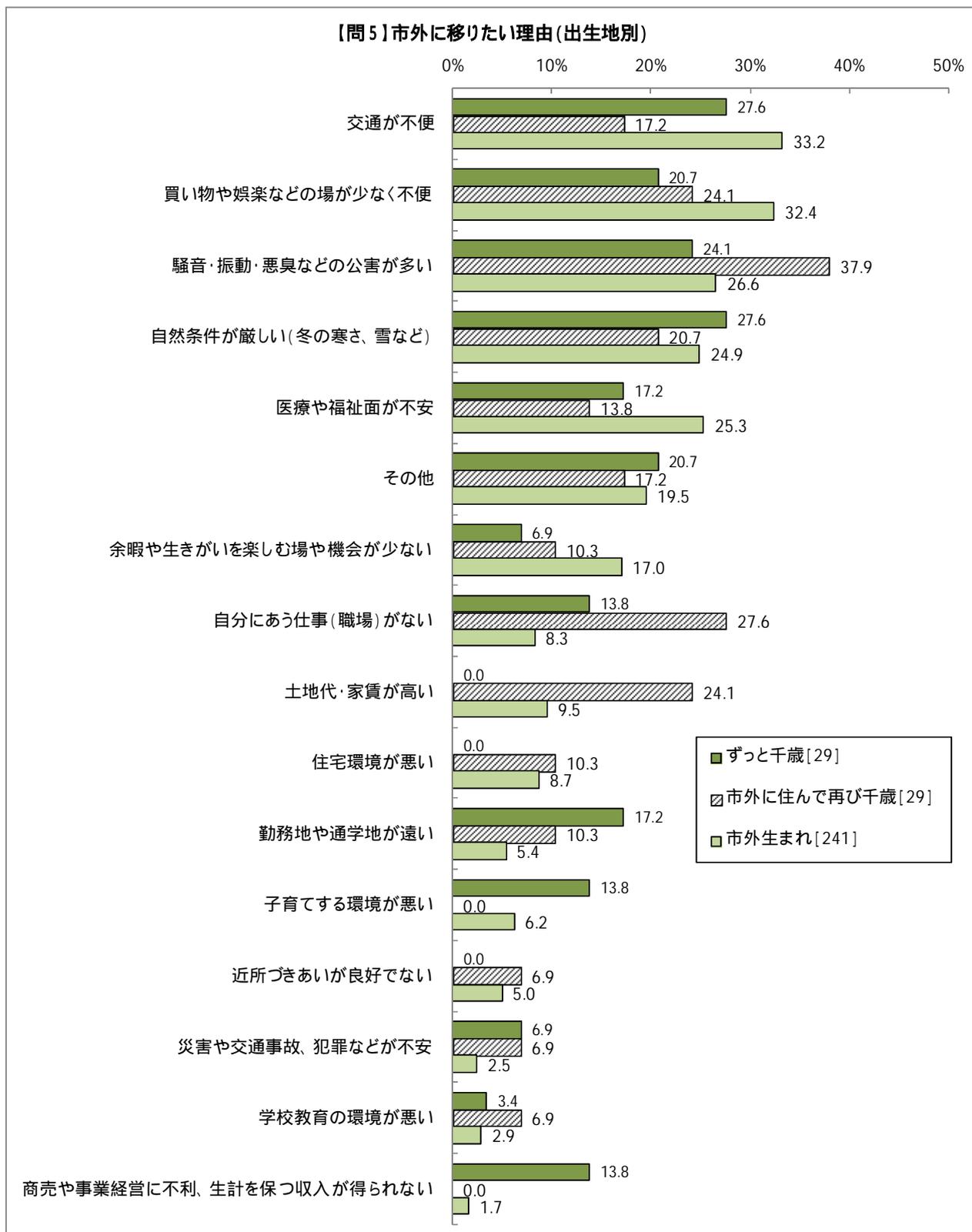
性別にみると、男性は「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」、女性は「交通が不便」が1位です。「交通が不便」は女性の方が高く、差がめだちます。



年代別にみると、18～29歳は「買い物や娯楽などの場が少なく不便」、30代は「買い物や娯楽などの場が少なく不便」と「交通が不便」（同率）、40代は「交通が不便」、50代は「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」、60代は「自然条件が厳しい」、70歳以上は「医療や福祉面が不安だから」が1位です。「医療や福祉面が不安」は70歳以上、「買い物や娯楽などの場が少なく不便」は18～29歳で高く、差がめだちます。

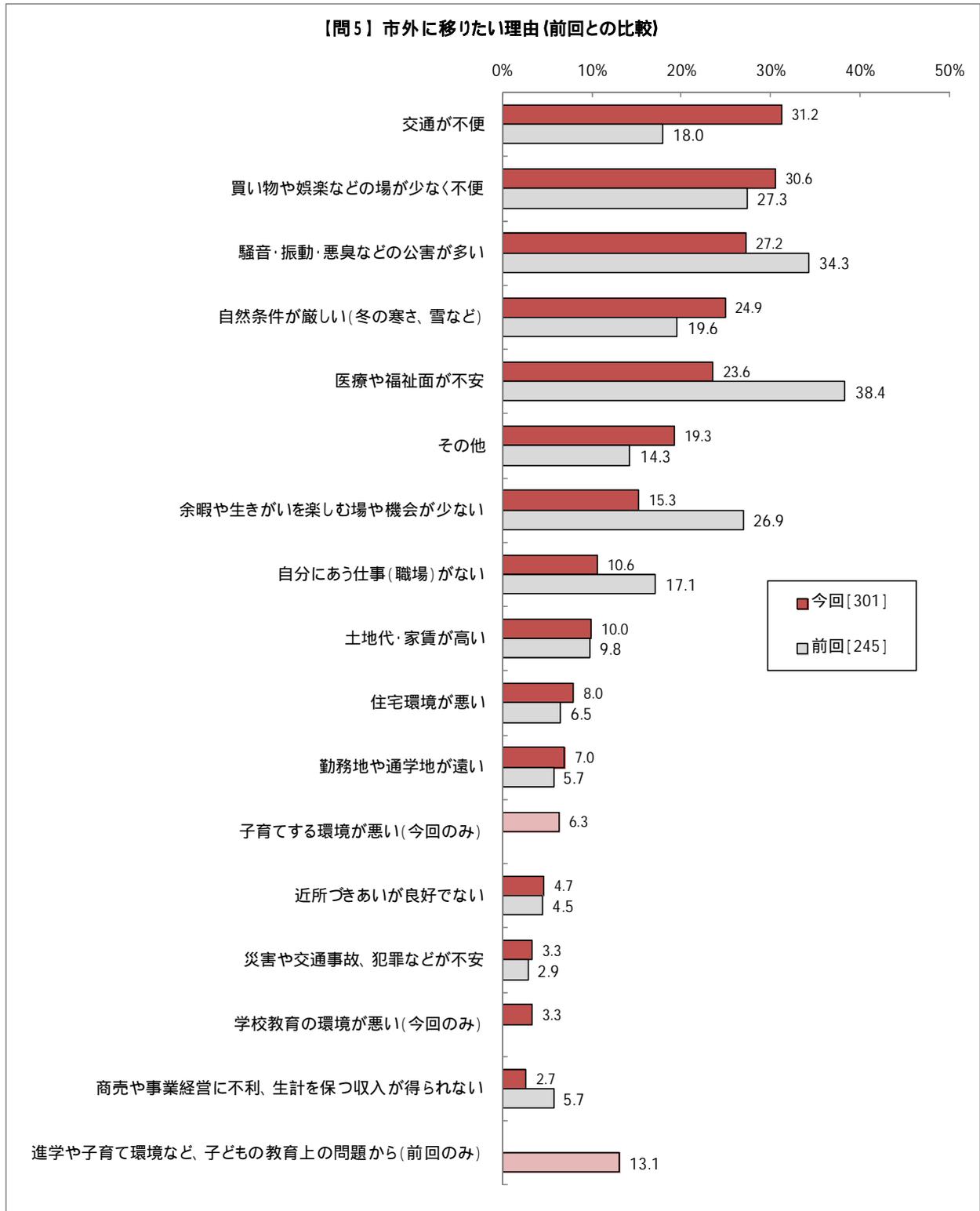


居住地別にみると、ずっと千歳の方は「交通が不便」と「自然条件が厳しい」（同率）、市外に住んで再び千歳の方は「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」、市外生まれの方は「交通が不便」が1位です。「自分に合う仕事（職場）がない」や「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」は市外に住んで再び千歳の方、「医療や福祉面が不安」や「買い物や娯楽などの場が少なく不便」は市外生まれの方で高く、差がめだちます。



< 前回との比較 >

前は「医療や福祉面が不安」が1位でしたが、今回は「交通が不便」が1位で、前回よりも高く、差がめだちます。



【問5】また、各選択肢を選んだ具体的な理由について、ご記入ください。

1. 自分にあう仕事（職場）がない

- ・求めている仕事が見つからない。求人が条件にあわない。(5)
- ・仕事の選択肢が少ない。働く職種が限られている。(4)
- ・市内に働く場、会社が少ない。(3)
- ・サービス業は求人が多いが、事務職が少ない。
- ・店が少ないので仕事探しがすごく不便。通勤代がかかるため。
- ・年金生活なので将来が不安、体が元気なうちは働きたいが仕事がない。
- ・働く所がない為につまらないし、若者が増えない。
- ・適職を希望となると札幌まで通勤が必須となる。
- ・労働環境が最悪。

2. 商売や事業経営に不利、生計を保つ収入が得られない

- ・給料が安い割に税金が高い。
- ・定年後の仕事の賃金が安い。

3. 勤務地や通学地が遠い

- ・勤務地が市外であるため。勤務地が市外なので遠い。(6)
- ・通勤に時間がかかる。(2)
- ・親の介護で引っ越してきたが、勤務地が遠くになった。
- ・通学地が遠い。(6)
- ・違う小学校の学区を希望しているため。

4. 交通が不便

- ・土地が広いからしかたないのだけど移動が大変。
- ・東西南北に施設、商業商店が分散している。
- ・病院へ行くにも、役所に行くにも、不便。
- ・どこへ行くにも時間がかかる。
- ・通勤、買い物に行く時足となるものがない。
- ・中心部まで遠い。
- ・空港へのアクセスが悪い。
- ・信号が多く札幌に出るまでに時間がかかる。
- ・泉沢の交通が不便。(2)
- ・向陽台は生活においては不便。
- ・車がないと不便。(8)
- ・高齢になり車を運転できなくなると不安。(5)
- ・これから年を重ねる中で、車を手離したくともなかなか手離せない。
- ・遠くの公園に行くために車の免許を取得した。

- ・老後いつまでも車を運転できるわけではなくタクシーを使うだけの収入なし。
- ・タクシー代がかかり悩んでいる。
- ・ＪＲに乗るまでの交通が不便、駅までが遠い。(５)
- ・近郊の駅は普通列車しか止まらない。(２)
- ・ＪＲの運賃が高い。
- ・ＪＲが不安定。
- ・バスの便数が少ない、バスの路線が十分ではない、乗り継ぎに時間がかかる、バス停が遠い。(54)
- ・最終バスの時間が早すぎる。夜のバスがない。(７)
- ・バス代が高い。(７)
- ・バスがすべて市民病院行きは変。
- ・バスの順路がおかしいと、ハイヤー運転手や住民が言っている。
- ・定時にバスが来ない。
- ・千歳駅からの夕方のバスが学生で座れないことが多い。
- ・舗装が悪い。高齢者は転倒のリスクが高く夜は歩けない。

5.自然条件が厳しい(冬の寒さ、雪など)

- ・除雪が大変、高齢により除雪がきつい。(25)
- ・雪をすてる場所がない。(２)
- ・除雪に慣れない。
- ・高齢になったときの除雪が不安。
- ・土地が北西側で吹きさらしの雪がひどい。
- ・寒さが厳しい。(14)
- ・除雪が遅い、除雪が悪い、除雪後雪が残っている。(13)
- ・雪が多い。(６)
- ・雪のない所で生活したい。(２)
- ・半年の間ほとんど活動出来ない。冬期間の活動が著しく不便。(４)
- ・暖房費がかかる。灯油代がかかる、ガス代が高つく。(４)
- ・路面が凍結する、冬の道路条件が悪い、冬の車の運転がこわい。(３)
- ・高齢になると暖かい地方が健康にもよい。
- ・車がすれちがうのが大変。
- ・雪山で視界が悪い。(２)
- ・熊が怖い、安心できない。

6.災害や交通事故、犯罪などが不安

- ・街灯が少ない。街路樹が伸びて街灯が暗く寂しい。(３)
- ・軽犯罪が多い。
- ・いたずらか車にキズをつける等の犯罪が多い。
- ・タイヤをパンクさせられた。
- ・盗難に３度あった。
- ・交番がなさすぎ。
- ・身近で不審者出没が多い。情報を流すだけでなく捕まえて安全な通学を確保して欲しい。何かあってからでは遅い。

- ・一時停止がない、優先道路（止まれ）等の標識がない。（２）
 - ・毎日渋滞する。（２）
 - ・車のマナーが関東に比べ比較にならないほど悪い！余裕の運転をしない。
 - ・交差点に車を停車しているのに取り締まらないので危険。
 - ・自転車の飛び出しが多い。
 - ・中心部に無料の駐車場が無く不便。
 - ・道路がせまい。わかりにくい。
- ・災害時の対応が良くわからない。

7.騒音・振動・悪臭などの公害が多い

- ・飛行機の騒音がひどすぎる、話し声、テレビの音、電話の音がきこえない。（54）
 - ・防音工事をしてても窓を開けないと暑い。
 - ・18：00以降の飛行機の騒音。
 - ・防音工事がされていない。防音対策が整っていない。（２）
 - ・防音工事外である。（３）
 - ・飛行経路真下となり、24時間飛行となると住めなくなる。
 - ・自衛隊の大砲などがうるさい時がある。（２）
 - ・戦車の通る音がうるさい。
- ・車の騒音・振動がうるさい、トラックが通ると振動がする、線路が近くにあつてうるさい。（７）
- ・大きい道路が近いので子どもが産まれたら移りたい。
 - ・JRの騒音。
- ・悪臭がある、時々悪臭がする。（３）
- ・ゴミステーションが近すぎ。カラスなど多い。
- ・近所で騒音を出す家がある。（２）
- ・裏の住人がチェーンソーで木を切つてうるさい。
 - ・近所での（庭）バーベキューはやめてほしい。
 - ・歓楽街が近く、夜、騒音がある。
 - ・近所の犬のほえる声、オートバイ、夜中に除雪する人、自衛隊の訓練する様々な音（夜中も）とにかくうるさい町内である。

8.住宅環境が悪い

- ・家の周りの治安があまり良くない。
- ・街の中一般住宅の中の樹の植え方に美観がなくむだな植え方。
- ・地面のコンクリートが沈下している。
- ・湿気がひどくて、家具などがすぐだめになる。
- ・必ず水道が凍結し、壁がうすく、すきま風（ゆがみ）がありさむい。
- ・物件数が少ない。
- ・不動産屋の対応が悪い。

9.土地代・家賃が高い

- ・どこに住むにも高い、家賃が高い、他の市に比べて高い。(11)
- ・建物が古いわりに家賃が高い。(2)
- ・駅から離れているのに高い、交通が不便な割には高い。(2)
- ・家賃と、戸建ローンの支払額の差が少ない。
- ・固定資産税が高い。(2)

10.医療や福祉面が不安

- ・後期高齢者医療保険が高い。
- ・介護保険等が高い。
- ・安心して行ける病院が少ない。信用できる病院が少ない。(12)
- ・医療体制が不十分、病院が少ない、医療施設が整っていない。(15)
- ・深夜の救急対策。救急病院が24時間ではない、夜間の小児科の体制が不十分。(10)
- ・大きな病院が近くにない。(4)
- ・大きな病院が1つしかない。(3)
- ・市内の病院には放射線もない。
- ・産科や皮フ科が少なく感じる。
- ・出産できる産婦人科が(市内に)少なすぎる。
- ・病院の待ち時間が長い。
- ・受診時間が短い。
- ・市民病院の医療体制が不安。(3)
- ・市民病院が4時に終わる。
- ・福祉施設が少ない。(2)

11.子育てする環境が悪い

- ・子どもが多い街なのに、子育て支援が少ない、悪くはないが良くもない。(4)
- ・子どもの医療費が無料ではない。医療費などの控除率が悪すぎる。(5)
- ・妊婦検診が高い。
- ・育休中(第2子)に保育所を利用できない。
- ・働きたくても保育所が空いてない。
- ・学童が近くにない。(ランドセル来館のところ)
- ・学童保育の料金が高すぎる。
- ・未就園児・1年保育・2年保育を考える場合、現在の子育て支援センターだと利用しにくい雰囲気がある。幼稚園が全て私立で、情報を集めるのが大変。
- ・近場に子どもを遊ばせる場所が少ない、子どもと一緒に利用できる物が少ない。(2)
- ・公園(遊具)が全くなく、子どもの楽しみが少ない。
- ・街がさびれていて、子どもに悪影響に感じる。

12.学校教育の環境が悪い

- ・教育のレベル、質が低い、教育の質も不安。(3)
- ・北陽小は人数が多すぎるため、先生方の目が行きとどかないのでは。

- ・同世代（小学校）の人数が多すぎる。
- ・教育に対しての意識が低い親が多い。（2）
- ・高等教育の選択肢が少ない。

13.近所づきあいが良好でない

- ・隣近所の温かさに欠ける、近所間の声掛けがない。アパートが増え交流がなくなった。（3）
- ・付き合いの輪に入りづらい。（2）
- ・古くからの住人が多い地域でなかなか回りになじめない。
- ・あとから引っ越してきた方が多く、近所付き合いがない。
- ・官舎に入っているためか、町内会等の活動が見えない。
- ・休みの日に、同じ職場の人に会いたくない。
- ・年寄りばかりで口うるさい。
- ・高齢になってきて町内会活動がけっこうしんどい。
- ・分譲マンションゆえ売却、転居が増えている。借家をしている中に、不審な家族が入居し心配。
- ・変わった夫婦がいる。
- ・同じアパートに住んでいる一部の人のせいで住みごこちが悪くなった。
- ・向かいの家は雪かきもせず庭木も切らず道路がせまくなっている。もめたくないから言わないが相談したいのにどこに言えば良いかわからない。
- ・自宅前の除雪をしない人が多い。
- ・除雪の時間帯で苦情がきた。

14.買い物や娯楽などの場が少なく不便

- ・買い物が不便、歩いて買い物に行けない、老後は買い物難民になってしまう。（14）
- ・一緒に買い物と娯楽ができる場が少ない。
- ・雪が降ると車がないと買物が不便（配達が必要）。
- ・なにをするにも中心市街地にいかないといけない。（4）
- ・空港にしか楽しめる所がない。
- ・札幌や苫小牧に行かないと買い物できない、楽しめない。（2）
- ・何か特別のものを買うときは札幌まで行く必要がある。
- ・JRでふらっと札幌に行くには遠い。
- ・お店が限られている、店の数が少ない。店と店との距離が遠い。（21）
- ・近くに店がない。スーパーやコンビニがない。（10）
- ・札幌が近いせいか、間に合わせ的な物しかない。
- ・食事する場所の選択が少ない。外食等の機会が得られない。魅力的な飲食店がない。（3）
- ・娯楽施設が少ない。あまり遊ぶ施設がない。（8）
- ・プールが遠い。（2）
- ・温泉等が少なすぎる。
- ・子どもと遊べる場所が少ない。
- ・映画を観るところがない。

15.余暇や生きがいを楽しむ場や機会が少ない

- ・行きたい場所が少ない、市外へ行かないと無い、生きがいとなる場や機会がない。(5)
- ・夏場は散歩ができるが冬場は行く所がない。
- ・生産性を楽しめる場、役に立っている実感がほしい。
- ・人との触れあいや交流の場がない。
- ・イベントが少ない。芸術に関わるイベント等が少ない。(2)
- ・文化やスポーツ活動の選択肢が少ない。
- ・高齢者が運動、スポーツできる場が少ない。
- ・スポーツセンターが有料でしかも子どもからも徴収する。
- ・スポーツ指導する人が少ない。
- ・図書館が遠い。
- ・コンサート会場がない。

16.その他、または番号なし

- ・転勤族なので、千歳には住み続ける予定はない。(8)
- ・地元が道外のため。生まれ故郷に帰りたい。(6)
- ・両親が高齢のため近くに行きたい、介護で両親の近くに住む必要があるため。(4)
- ・子どもが住むところへ行きたい。(2)

- ・子どもが増えるので。世帯別で暮らしたい。祖母と住むので。3世代で暮らすため。(4)
- ・自宅が持家ではないので、市営住宅等に転居したい。
- ・現在の住居は持家であるが、除雪がきつくなって来たため、公営住宅に転居したい。
- ・千歳市しか知らない所以他の市に住んで比較したい。

- ・もう少し自然が多いところに住んでみたい。(2)
- ・街中の公園が上手に活用されていない。樹木の美観をそこなうような植え方がされている。
- ・町が暗い印象。
- ・迷彩服での通勤、保育園の送迎、スーパーで買い物をするのはありえない。けじめがない。
- ・住民税が他より高い。(2)
- ・市役所の対応が古い。土日でも住民票をコンビニでとれる様にしてほしい。
- ・税収が安定しているのに赤字。

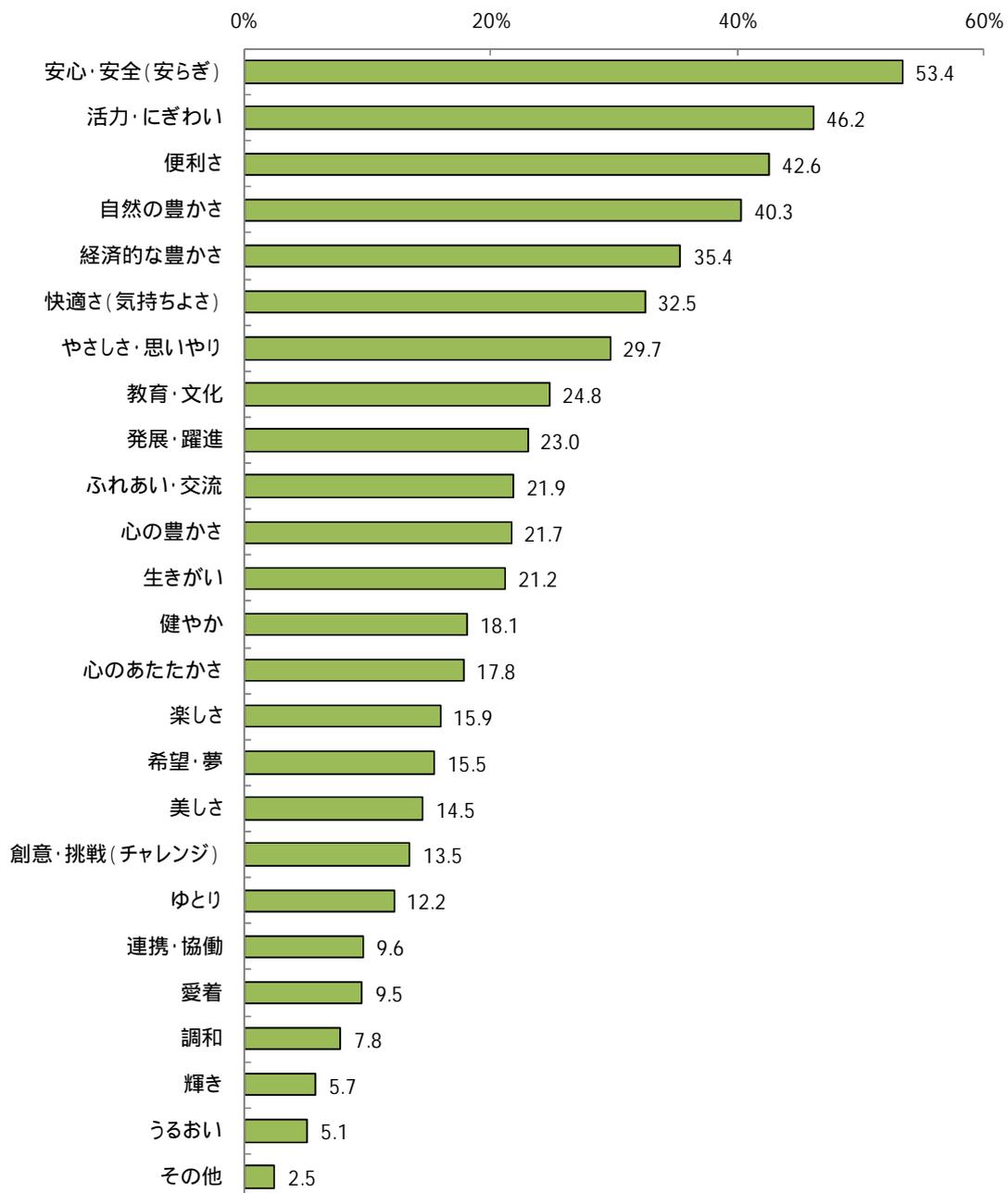
2 まちづくり評価とこれからの意向

(1) 今後のまちづくりのキーワード

【問6】今後の千歳市の“まちづくり”を進めていく上で、どのような「言葉(キーワード)」を重視すべきだと思いますか。あてはまるものすべてに 印をつけてください。

「安心・安全(安らぎ)」(53.4%)と最も高く、「活力・にぎわい」(46.2%)、「便利さ」(42.6%)、「自然の豊かさ」(40.3%)と続きます。

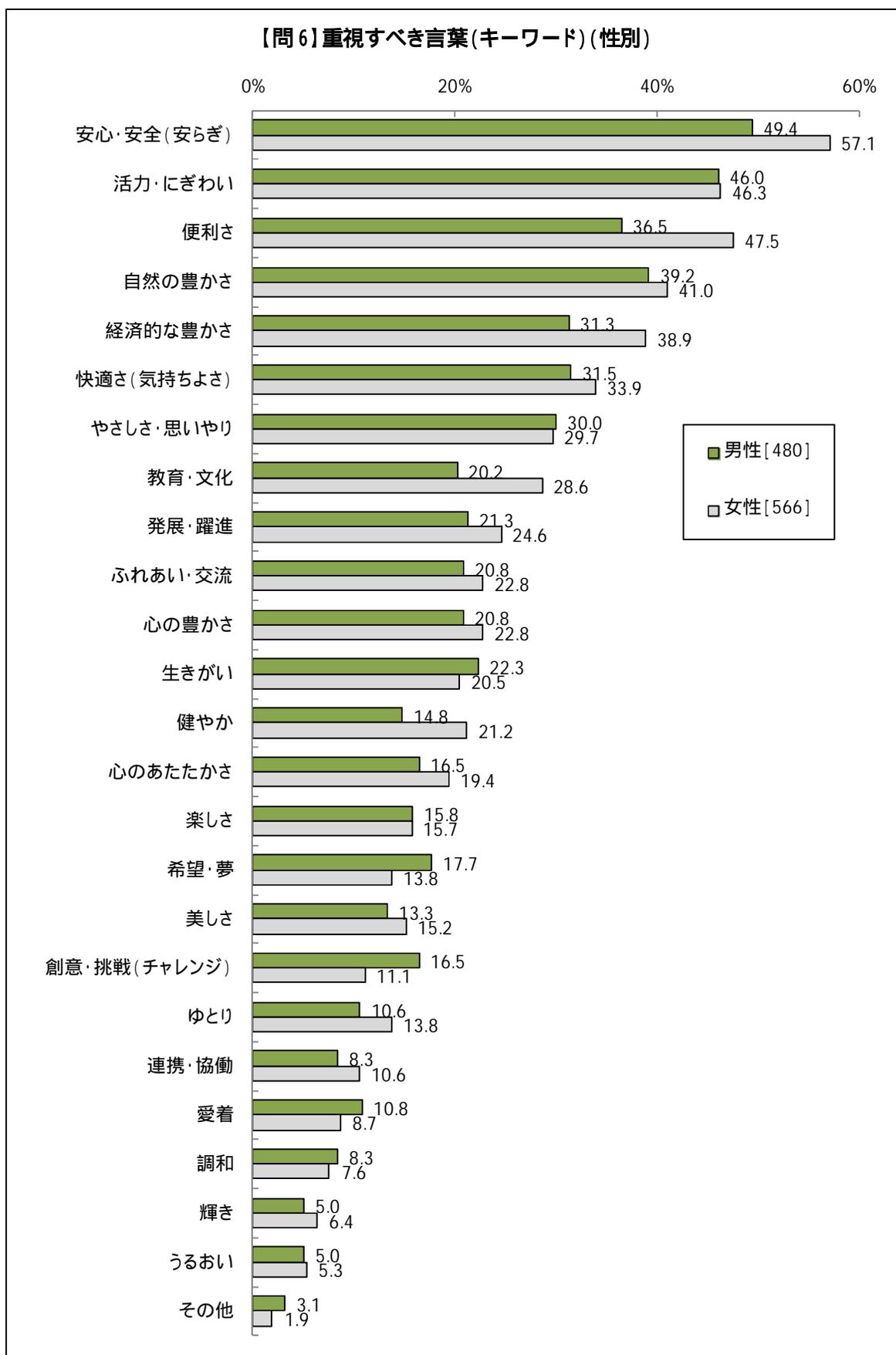
【問6】重視すべき言葉(キーワード)[1,061]



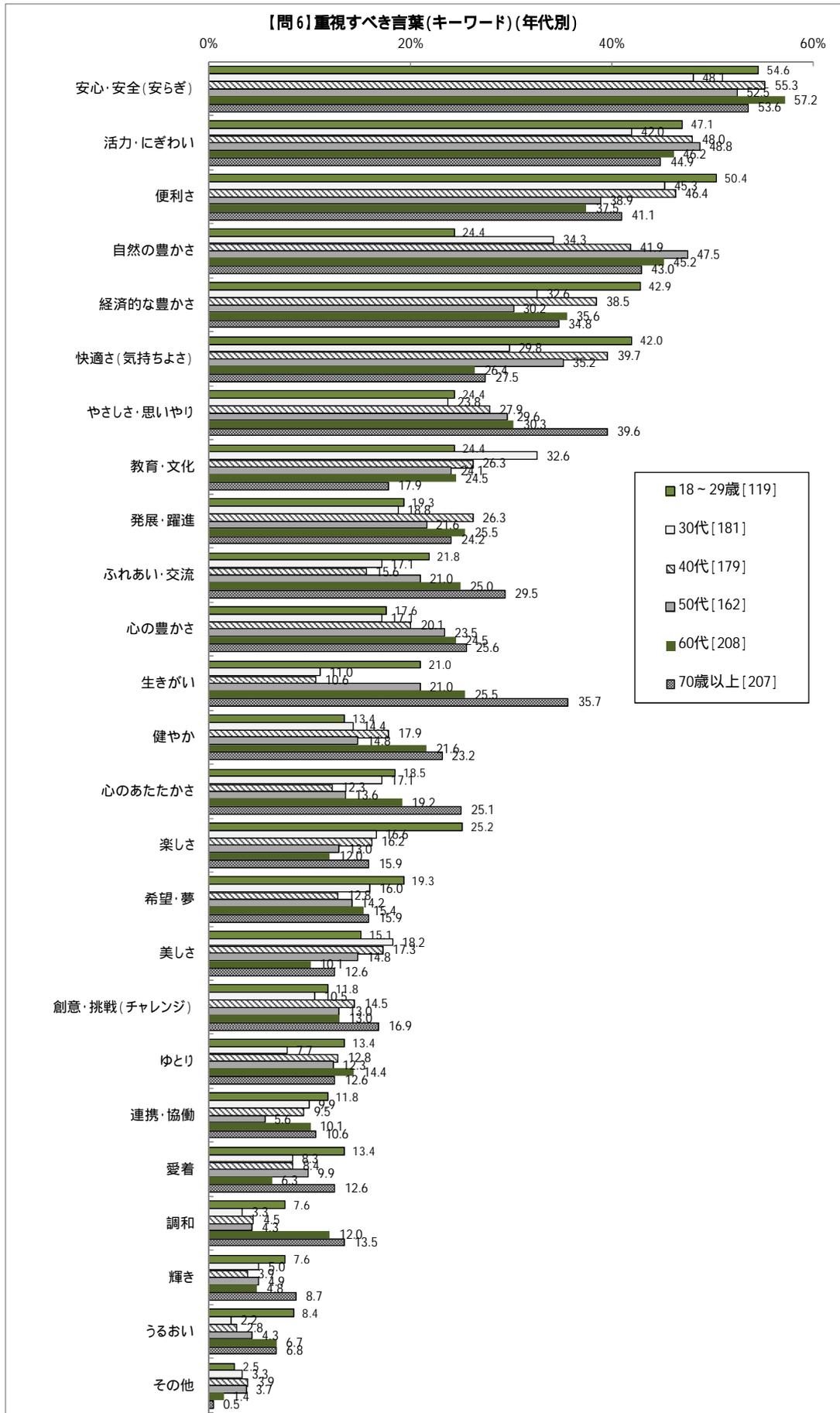
「その他」の内容

- ・静かさ(3)
- ・観光都市
- ・無駄のない(2)
- ・若さ(2)
- ・国際都市
- ・力強さ
- ・子ども
- ・グローバル
- ・育児環境と高齢者への配慮
- ・養育
- ・アクセス
- ・平等
- ・娯楽
- ・再生
- ・新千歳空港の外とのつながり

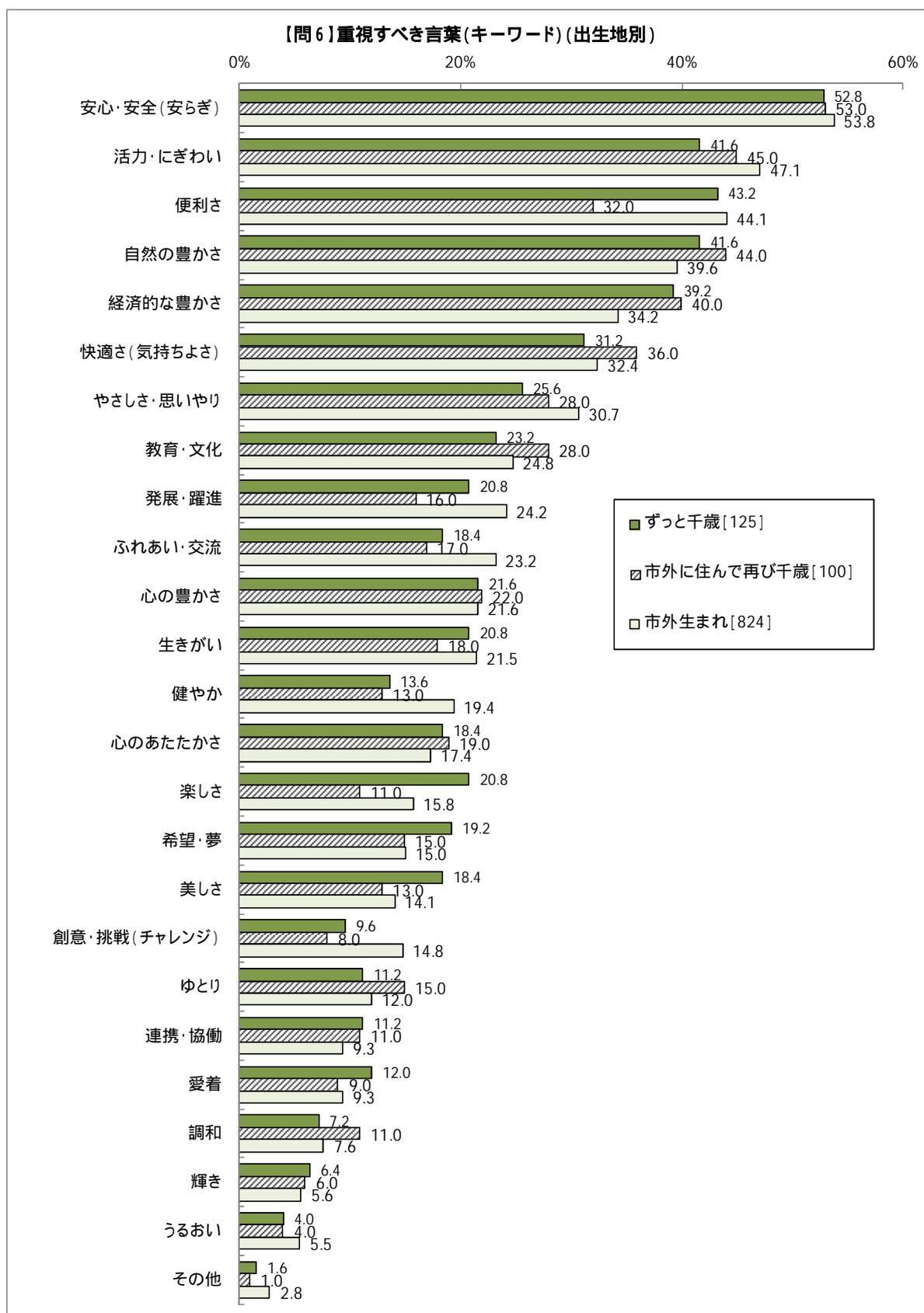
性別にみると、男女ともに「安心・安全（安らぎ）」が1位ですが、女性の方が高いです。2位は、男性は「活力・にぎわい」ですが、女性は「便利さ」で、男性より高く差がめだちます。



年代別にみると、1位はいずれも「安心・安全」です。2位は、18～29歳と30代は「便利さ」、40代以上は「活力・にぎわい」です。また、「やさしさ・思いやり」や「生きがい」は70歳以上、「教育・文化」は30代の回答率が高く、他の年代との差がめだちます。



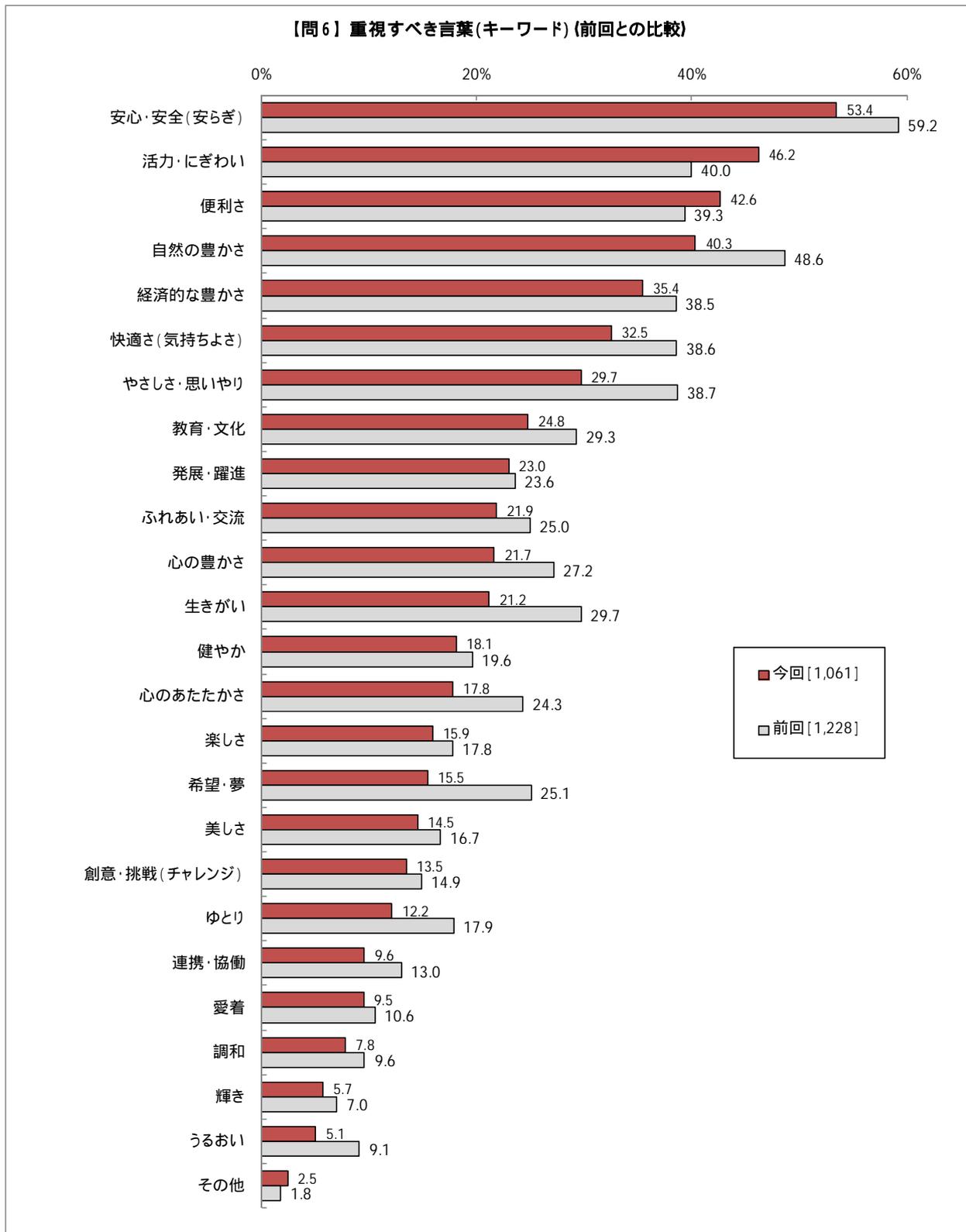
出生地別にみると、1位はいずれも「安心・安全(安らぎ)」ですが、2位はずっと千歳市の方は「便利さ」、その後は「活力・にぎわい」です。



地区別にみると、地区1・2・4は「活力・にぎわい」、地区13・15は「自然の豊かさ」が1位です。

< 前回との比較 >

前回と同じく「安心・安全」が1位です。2位は、前回「自然の豊かさ」でしたが、今回は「活力・にぎわい」です。また、1人あたりの選択数が前回は平均 6.3 であったのに対して今回は 5.4 に下がり、全体的に前回より回答率が低い状況ですが、その中、「活力・にぎわい」「便利さ」「その他」は前回より回答率が高いです。

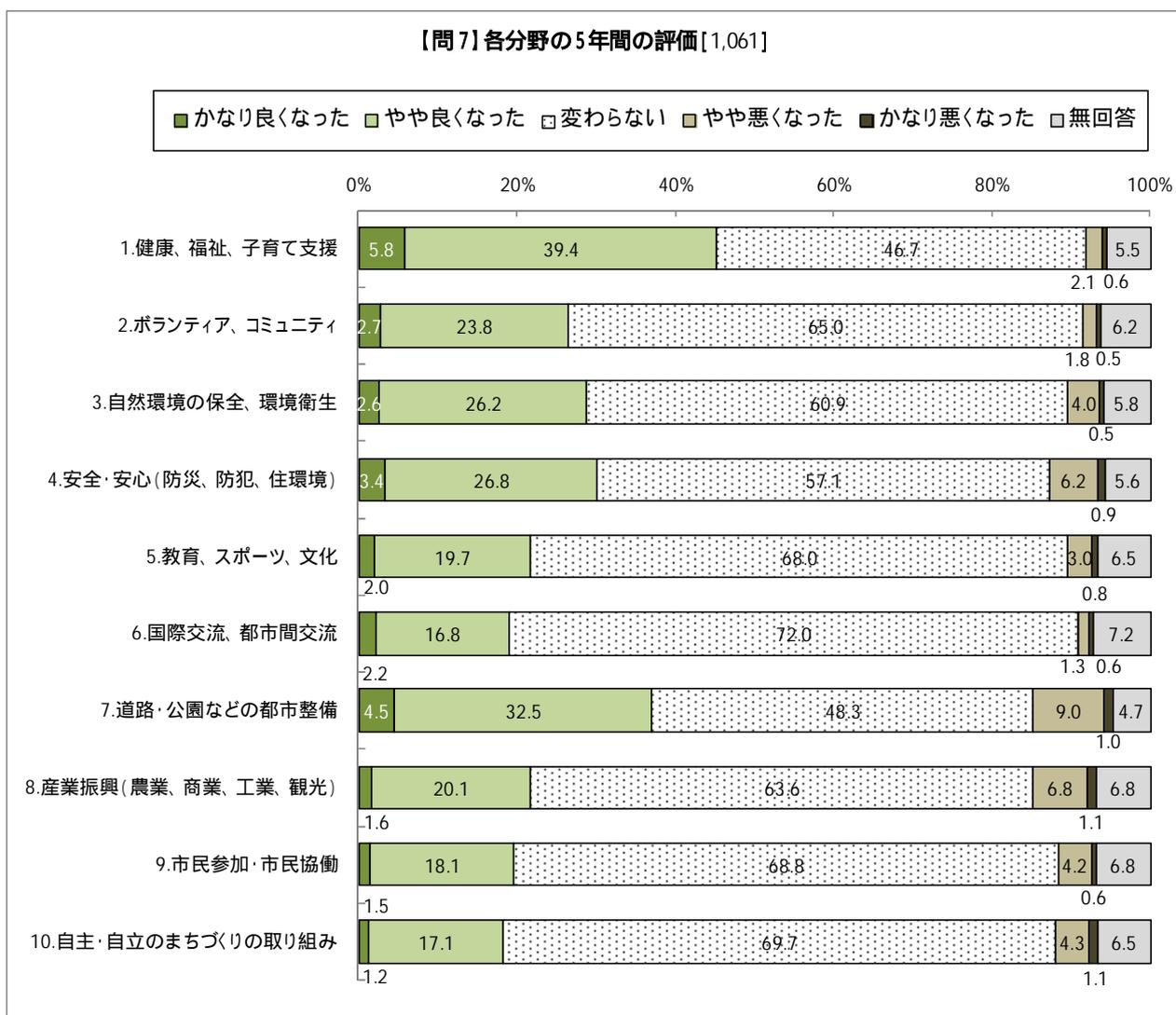


(2) 5年間の取り組みの評価

【問7】千歳市では、これまでまちづくりに関するさまざまな取り組みを進めてきました。あなたは、以下のようなまちづくりの各分野について、おおよそ5年前と比べて、どのように変化しているとお考えですか。各選択肢（A～E）から、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、印をつけてください。（居住期間が5年未満の方も、住みはじめてからの実感で評価してください）

いずれの項目も「変わらない」が最も高いです。「かなり良くなった」「やや良くなった」が最も高いのは「1.健康、福祉、子育て支援」で、「7.道路、公園などの都市整備」が続きます。

一方、「やや悪くなった」は「7.道路、公園などの都市整備」が最も高く、「8.産業振興（農業、商業、工業、観光）」が続きます。



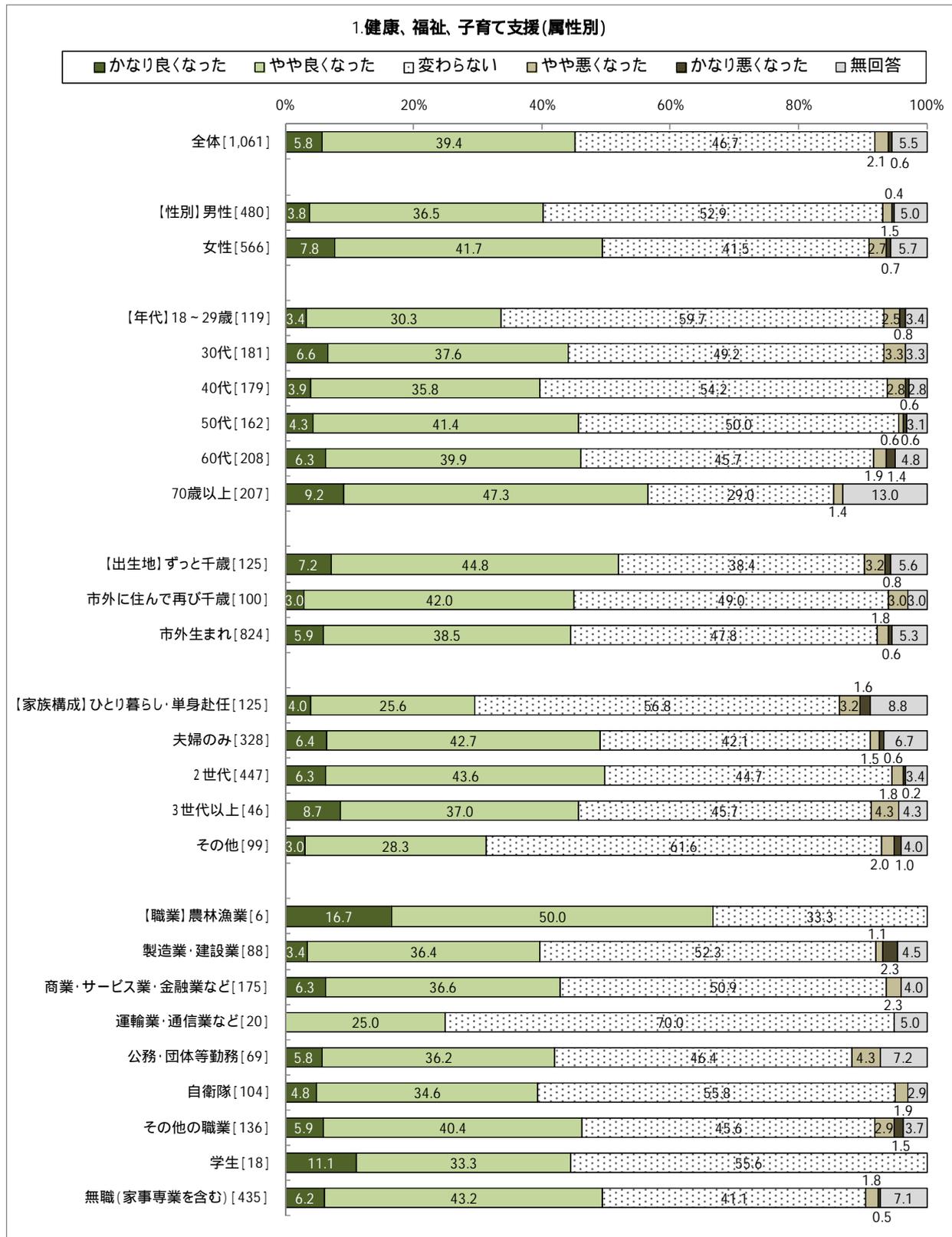
1.健康、福祉、子育て支援

性別にみると、女性は「やや良くなった」が最も高く、「かなり良くなった」「やや良くなった」ともに女性が高いです。

年代別にみると、70歳以上のみ「やや良くなった」が最も高く、「かなり良くなった」「やや良くなった」ともに最も高いです。

出生地別にみると、ずっと千歳の方のみ「やや良くなった」が最も高く、「かなり良くなった」「やや良くなった」ともに最も高いです。

家族構成別にみると、夫婦のみは、わずかですが「やや良くなった」が最も高いです。

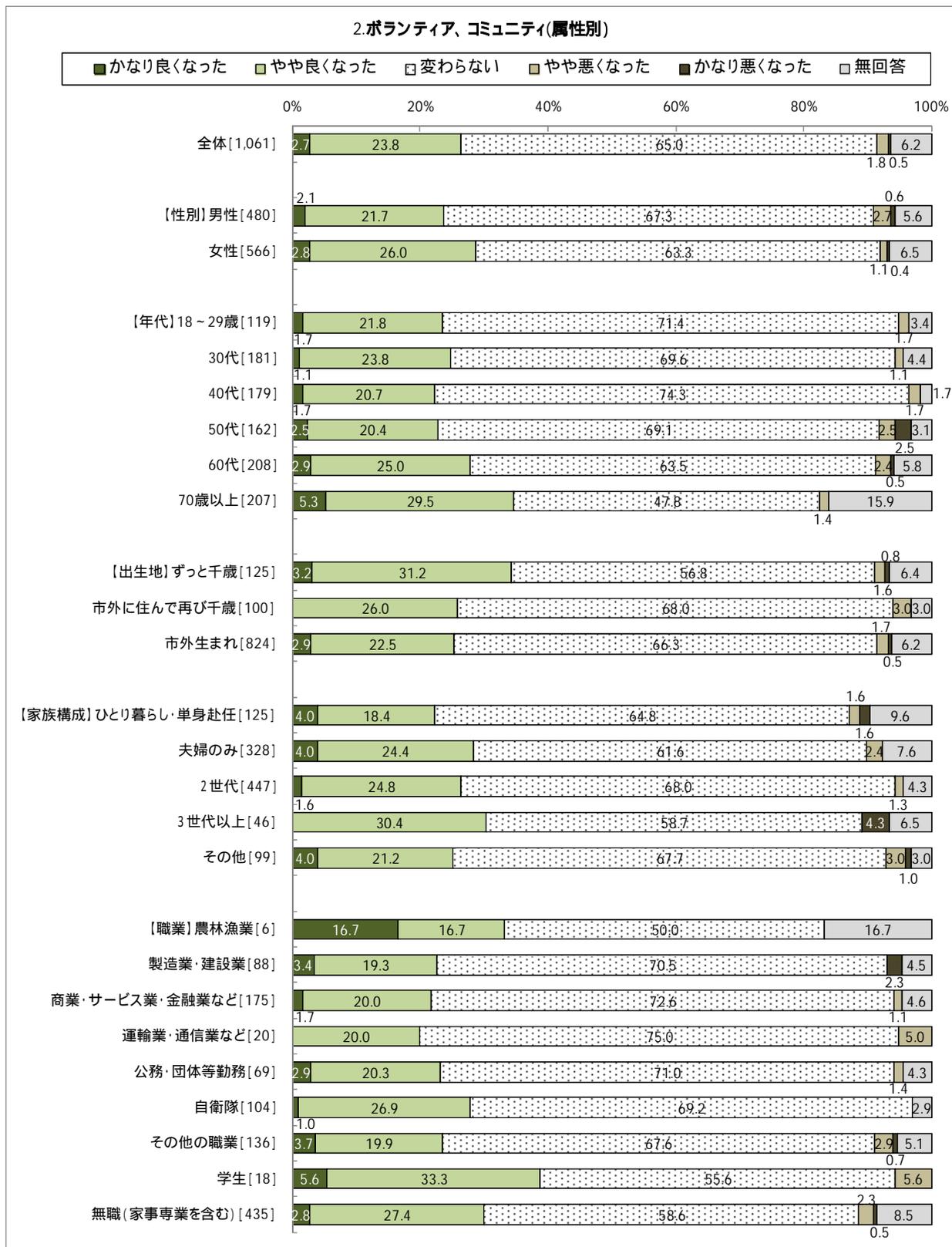


2. ボランティア、コミュニティ

性別にみると「かなり良くなった」「やや良くなった」ともに女性の方が高いです。

年代別にみると、年代が高まるにつれて評価も高まる傾向にあります。

出生地別にみると、「かなり良くなった」「やや良くなった」ともにずっと千歳市の方が高いです。

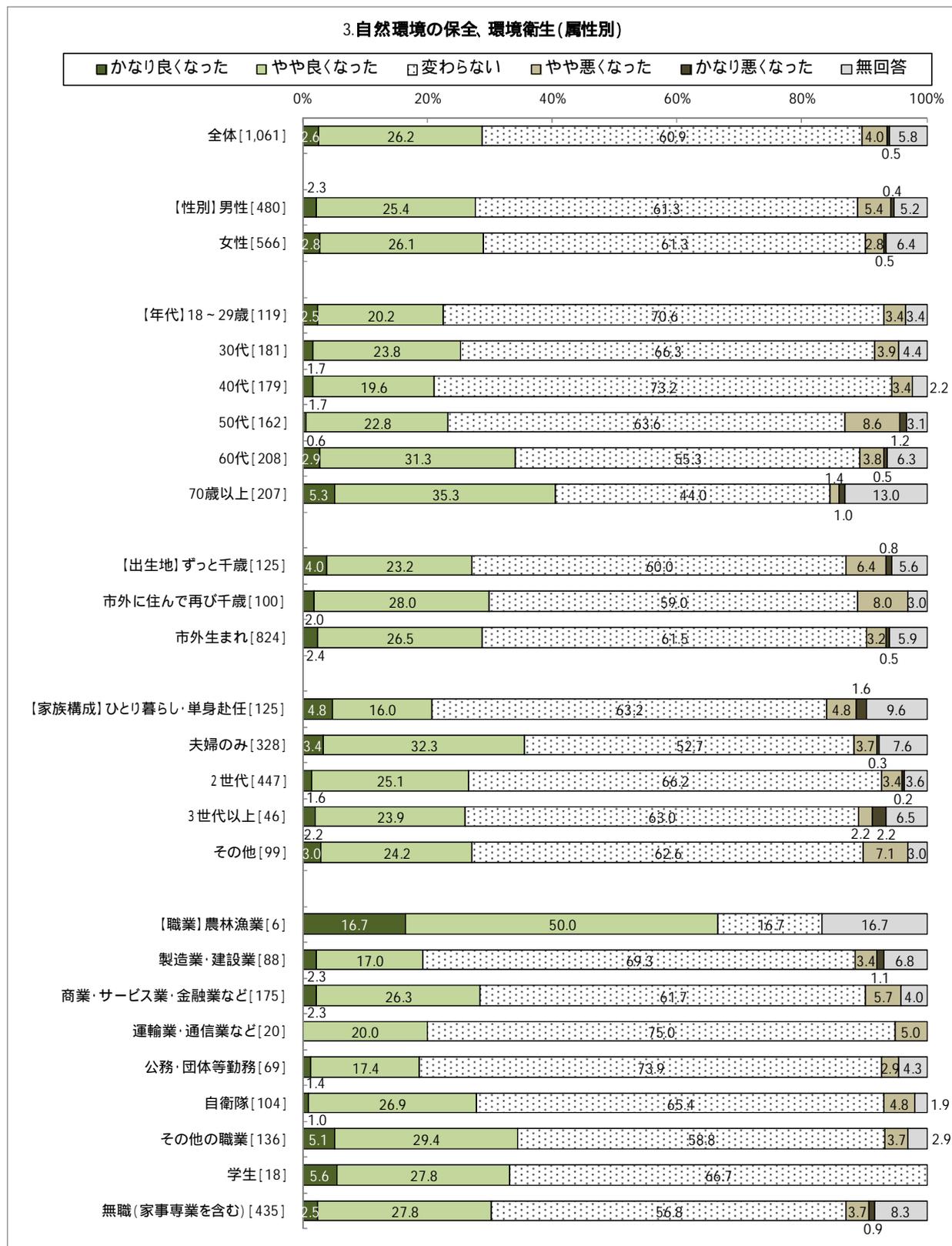


3.自然環境の保全、環境衛生

性別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、年代が高まるにつれて評価も高まる傾向にあります。一方、50代は「やや悪くなった」が他の年代に比べて高いです。

家族構成別にみると、「やや良くなった」が夫婦のみで高いです。

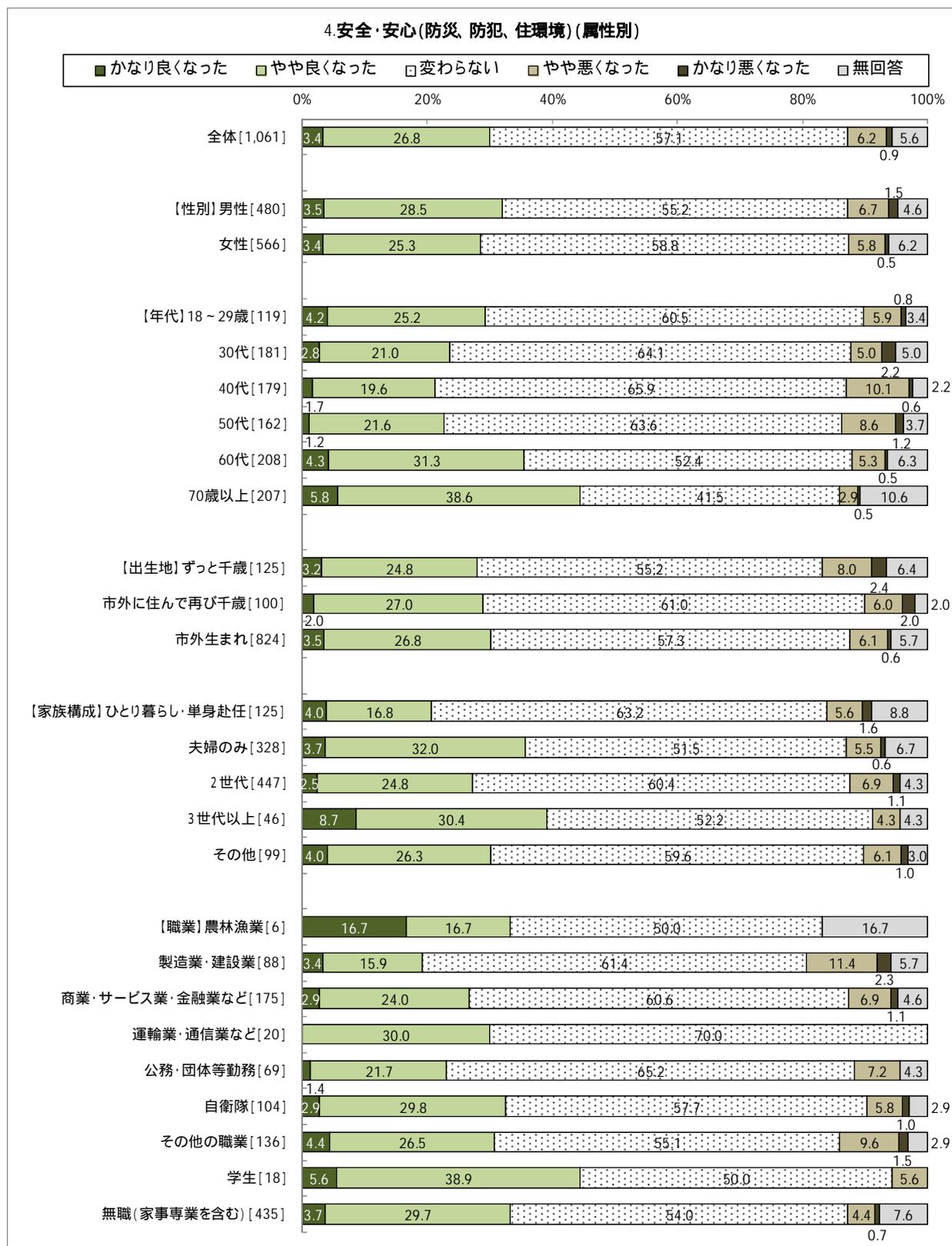


4.安全・安心（防災、防犯、住環境）

性別、出生地別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、40代と50代は「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計が他に比べて低く、「やや悪くなった」が約1割を占めます。

家族構成別にみると、「かなり良くなった」は3世代以上で高いです。

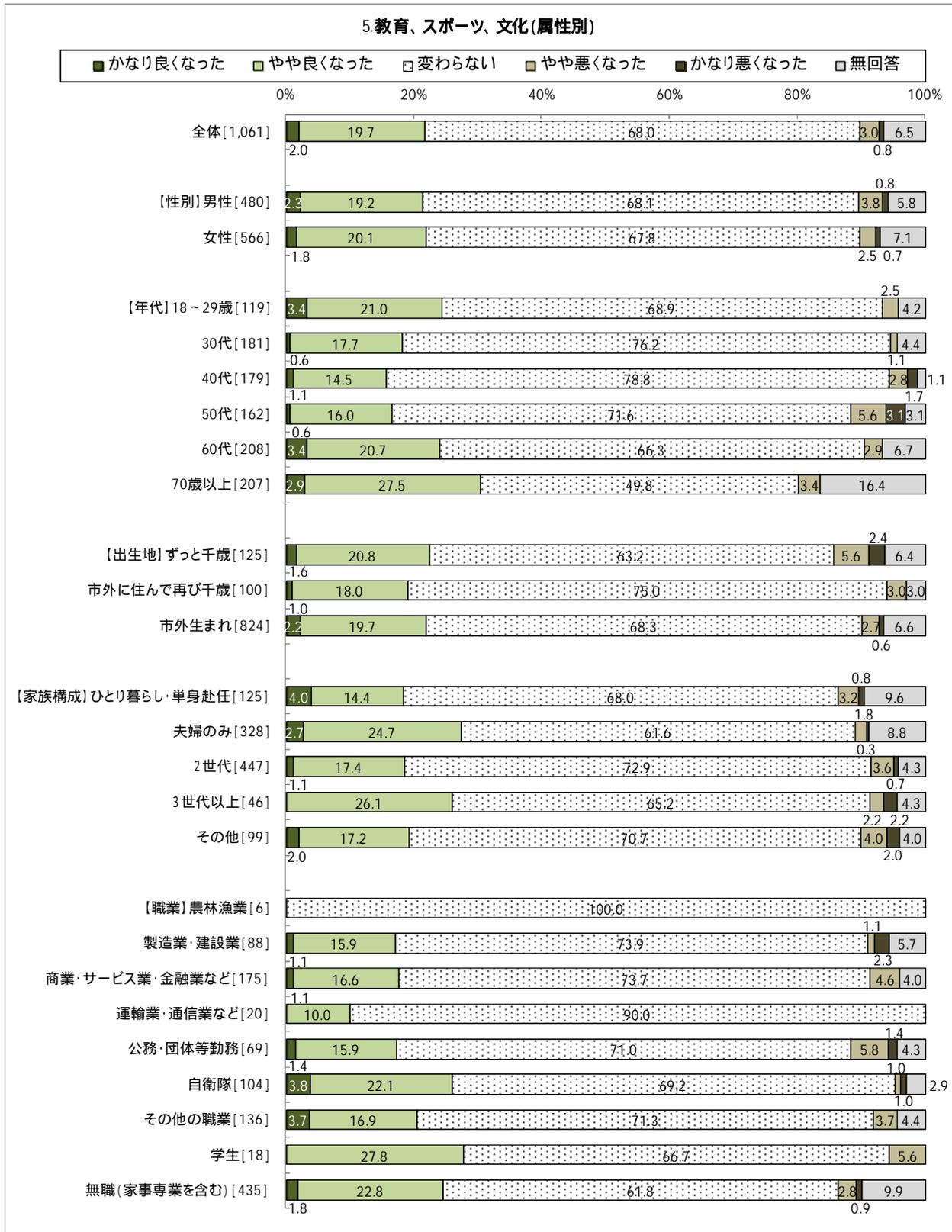


5.教育、スポーツ、文化

性別、出生地別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、40代は「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計が最も低く、「変わらない」が最も高いです。

家族構成別でみると、「やや良くなった」は夫婦のみと3世代以上で高いです。

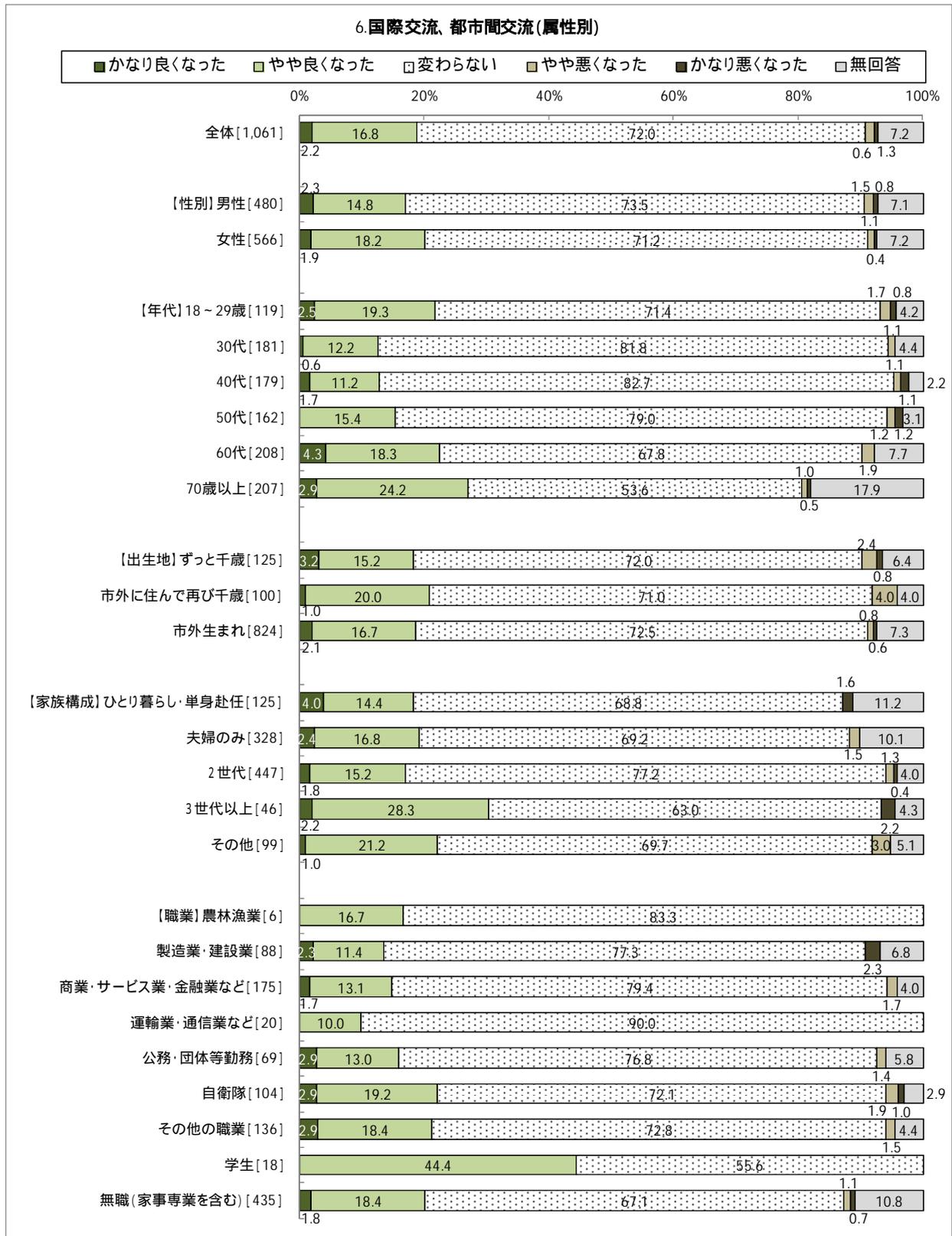


6. 国際交流、都市間交流

性別、出生地別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、30代以上は年代が高まるにつれて評価が高まります。

家族構成別にみると、「やや良くなった」は3世代以上で高いです。



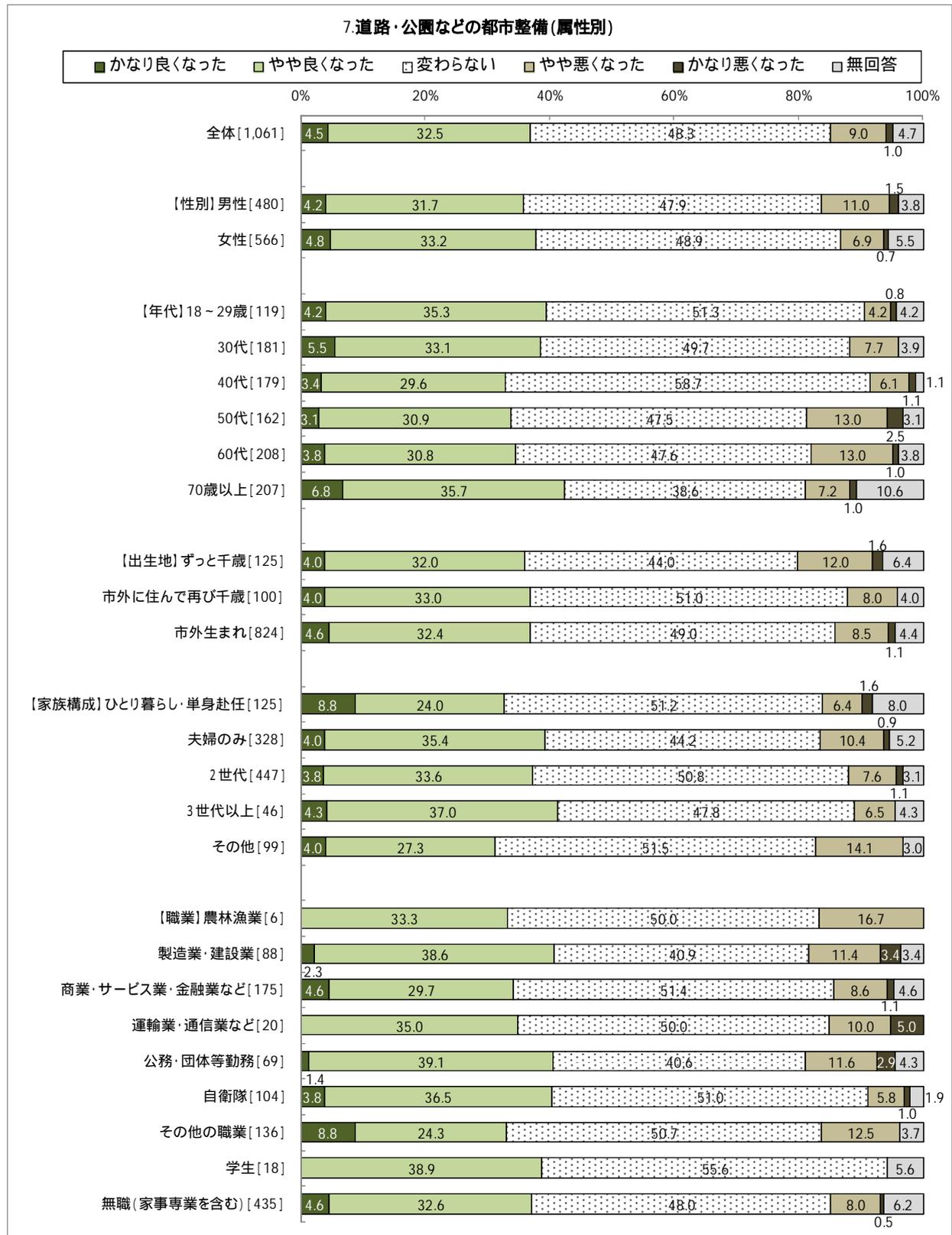
7.道路・公園などの都市整備

性別にみると、男性は「やや悪くなった」が1割を超えます。

年代別にみると、「やや悪くなった」は50代と60代で高く、1割を超えます。

出生地別にみると、「やや悪くなった」はずっと千歳の方で高く、1割を超えます。

家族構成別にみると、「やや悪くなった」夫婦のみとその他で高く、1割を超えます。



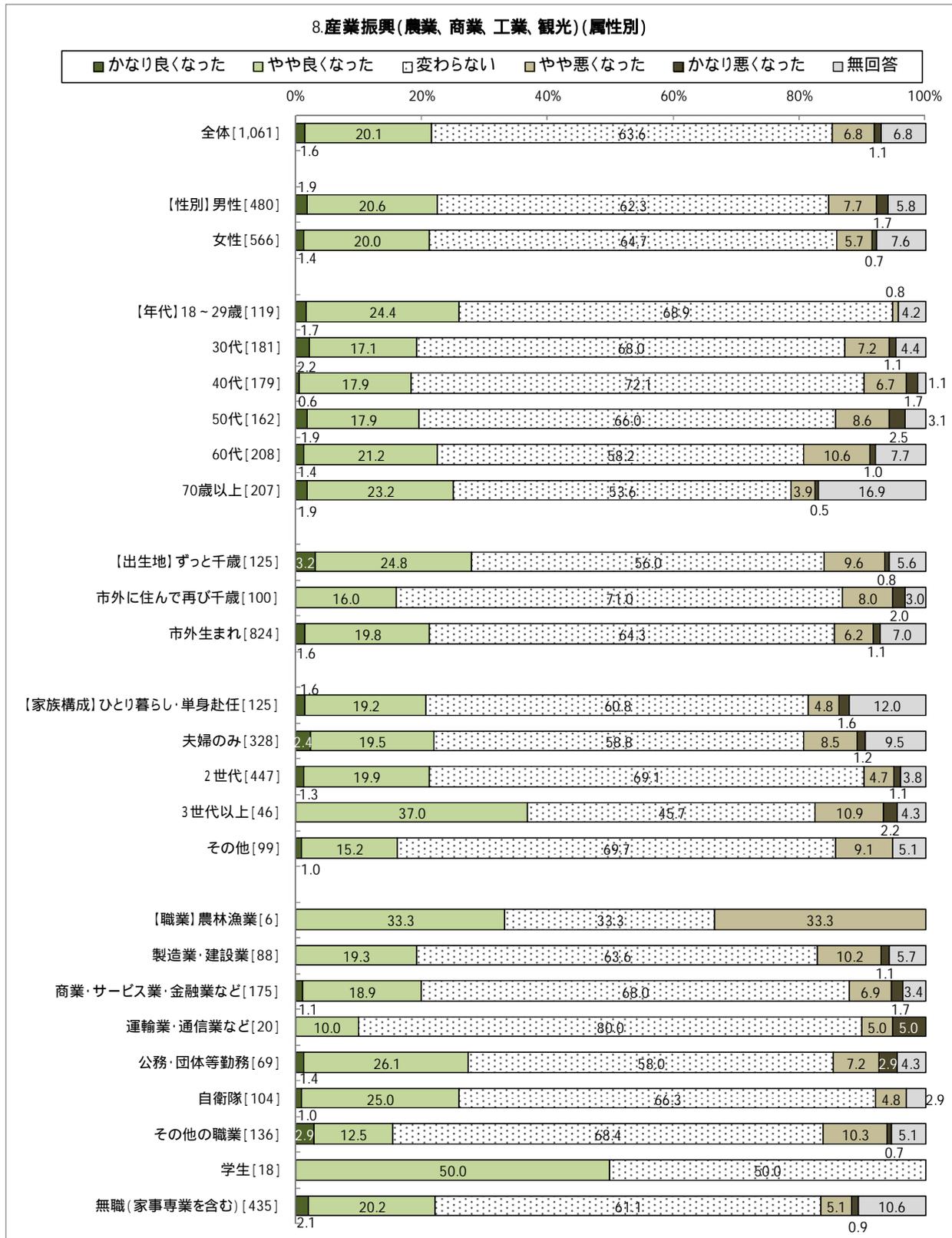
8.産業振興（農業、商業、工業、観光）

性別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、「やや悪くなった」は60代で高く、約1割を占めます。

出生地別にみると、「かなり良くなった」「やや良くなった」ともに、ずっと千歳市の方が最も高いです。

家族構成別にみると、3世代以上は「やや良くなった」が他に比べて高い一方、「やや悪くなった」が約1割を占めます。

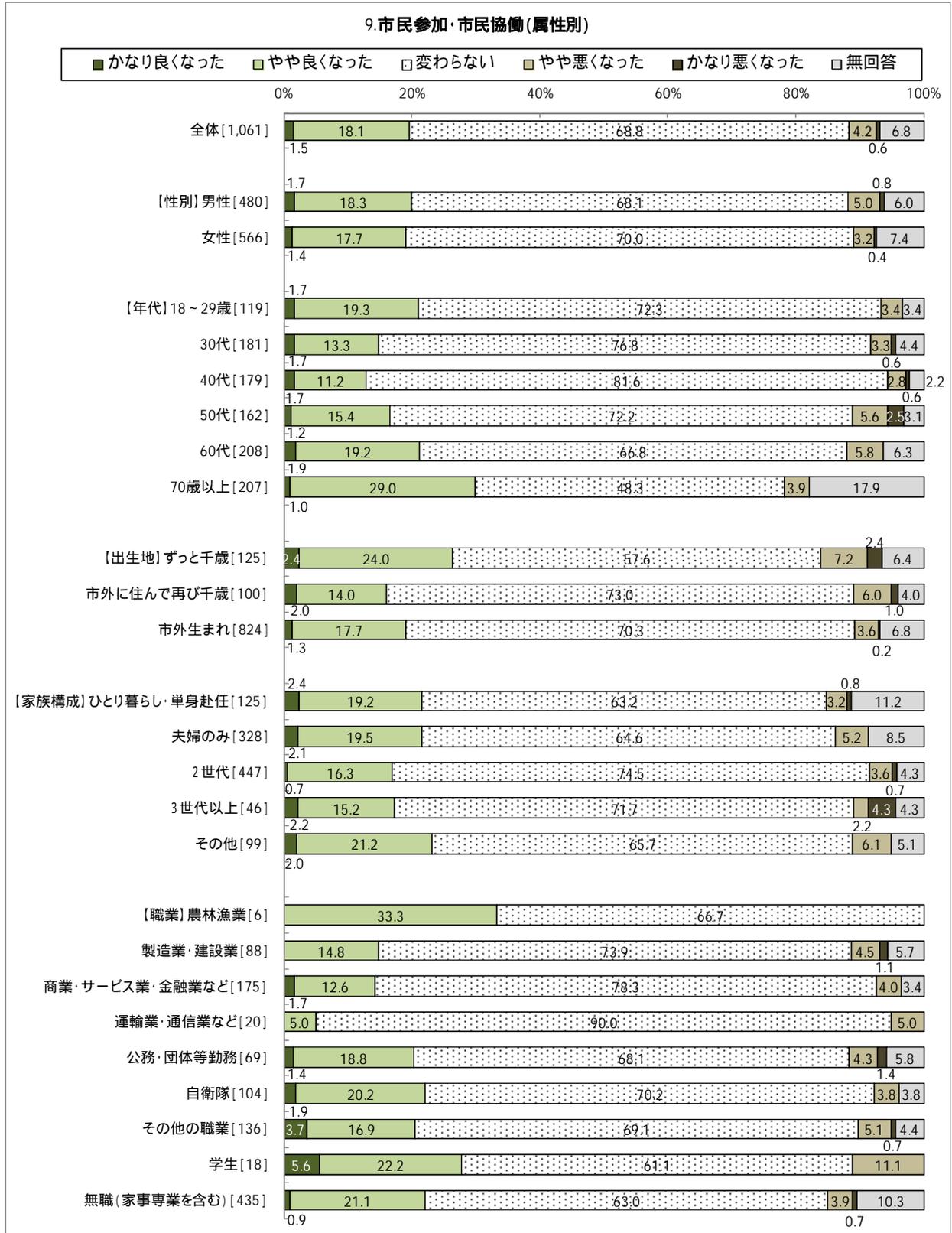


9. 市民参加・市民協働

性別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、40代以上は年代が高まるにつれて評価も高まる傾向にあります。

出生地別にみると、「かなり良くなった」「やや良くなった」とともに、ずっと千歳市の方が最も高いです。

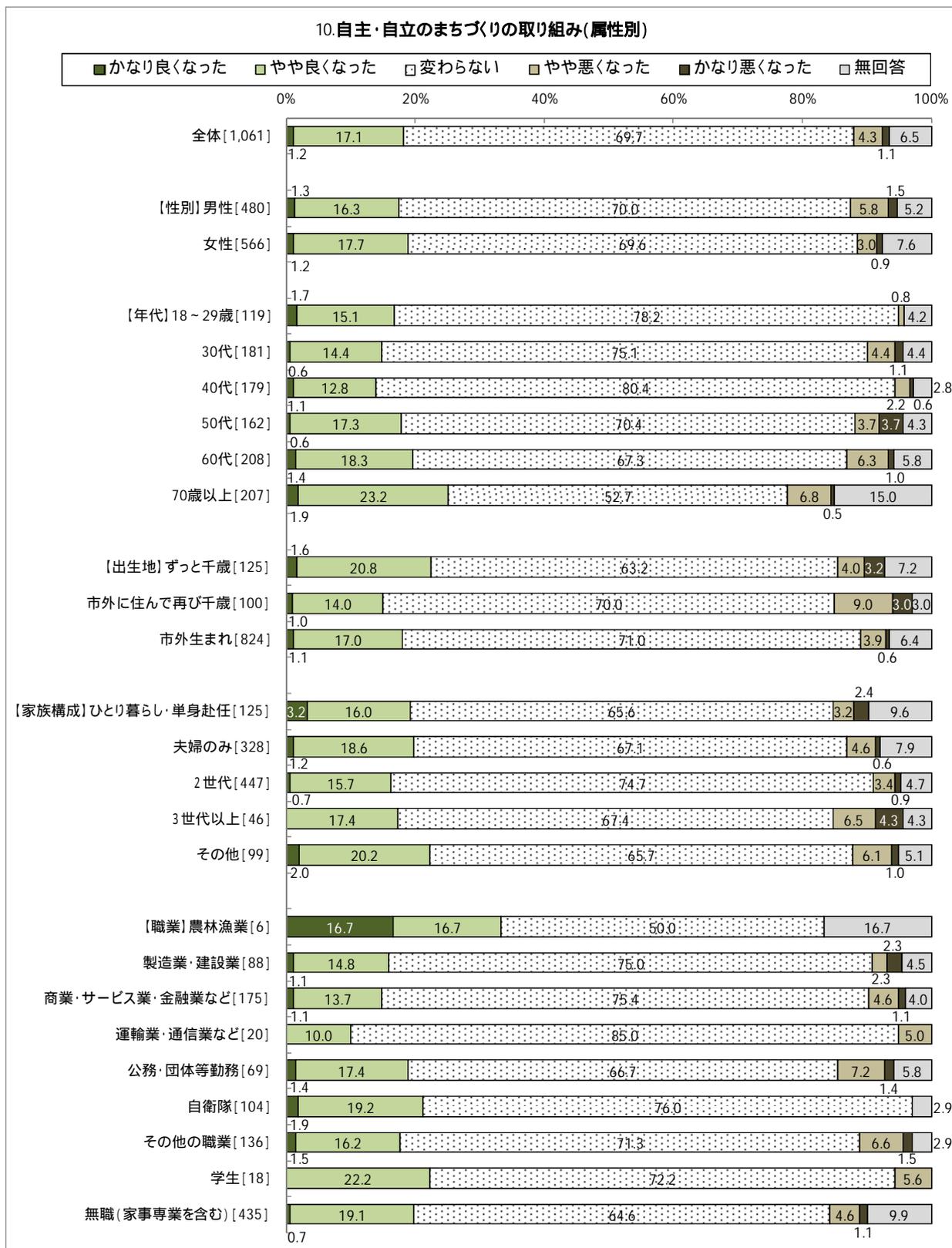


10. 自主・自立のまちづくりの取り組み

性別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、40代以上は年代が高まるにつれて評価が高まる傾向にあります。

出生地別にみると、「やや悪くなった」は市外に住んで再び千歳市の方で高いです。

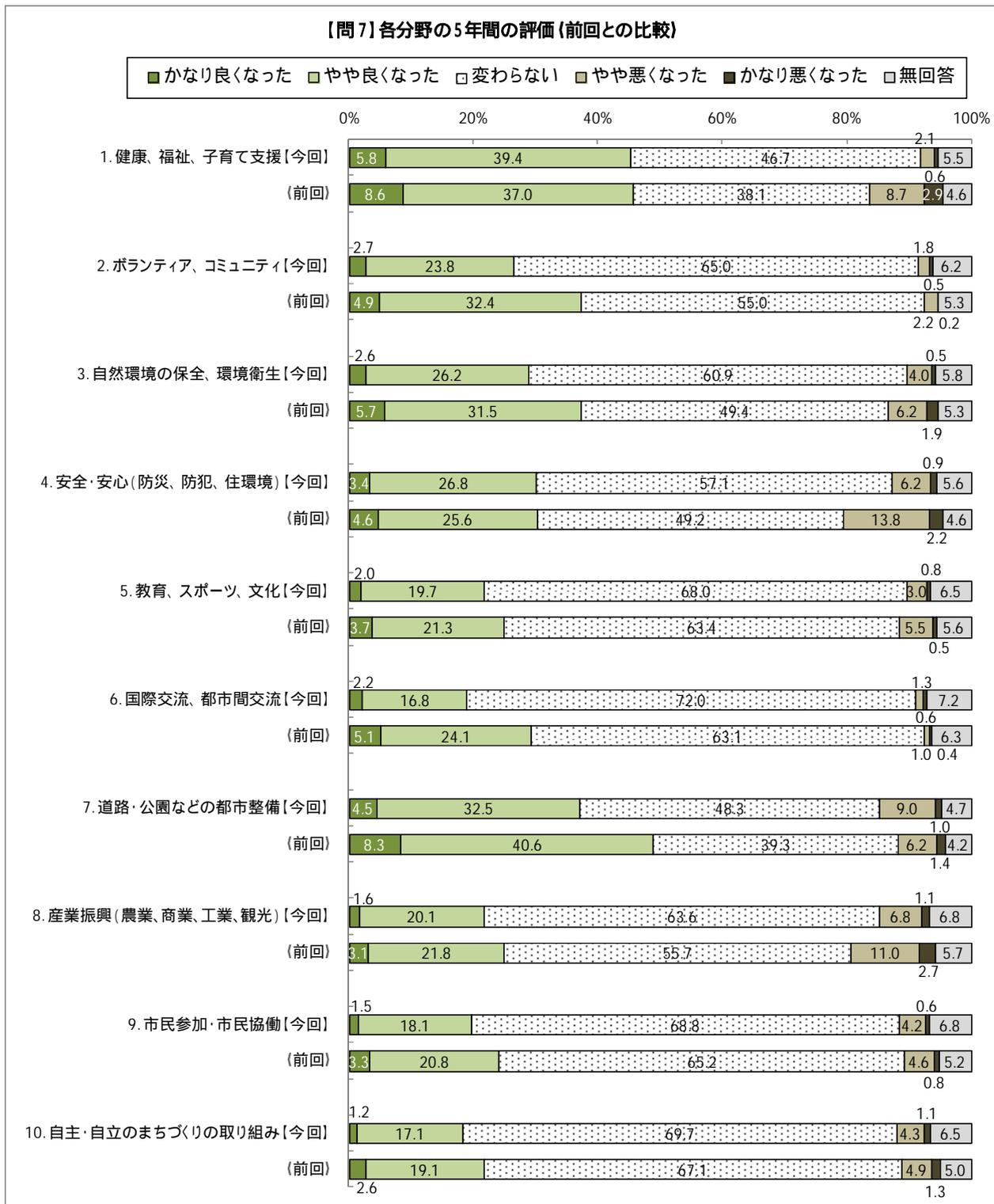


< 前回との比較 >

すべての項目で「変わらない」が、前回より高いです。

「1. 健康、福祉、子育て支援」と「4. 安全・安心（防災、防犯、住環境）」の2項目は、「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計がほぼ同じですが「かなり良くなった」の割合が前回より低いです。その他の項目も「かなり良くなった」「やや良くなった」ともに前回より低く、合計も低くなっています。

一方、10項目中8項目で「やや悪くなった」「かなり悪くなった」の合計が低くなっており、前回「やや悪くなった」が1割を超えていた「4. 安全・安心（防災、防犯、住環境）」と「8. 産業振興（農業、商業、工業、観光）」の2項目は、今回1割以下です。

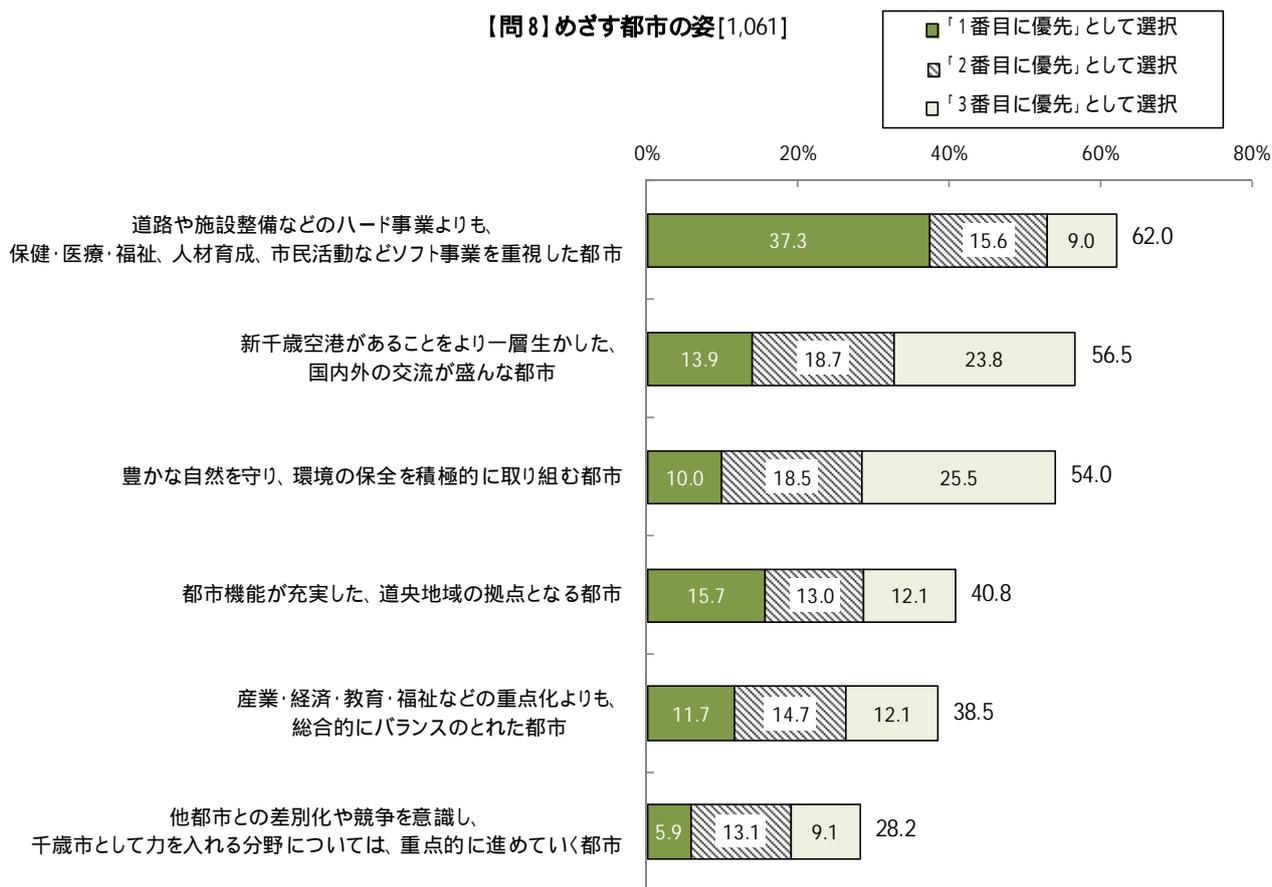


(3) めざす都市の姿

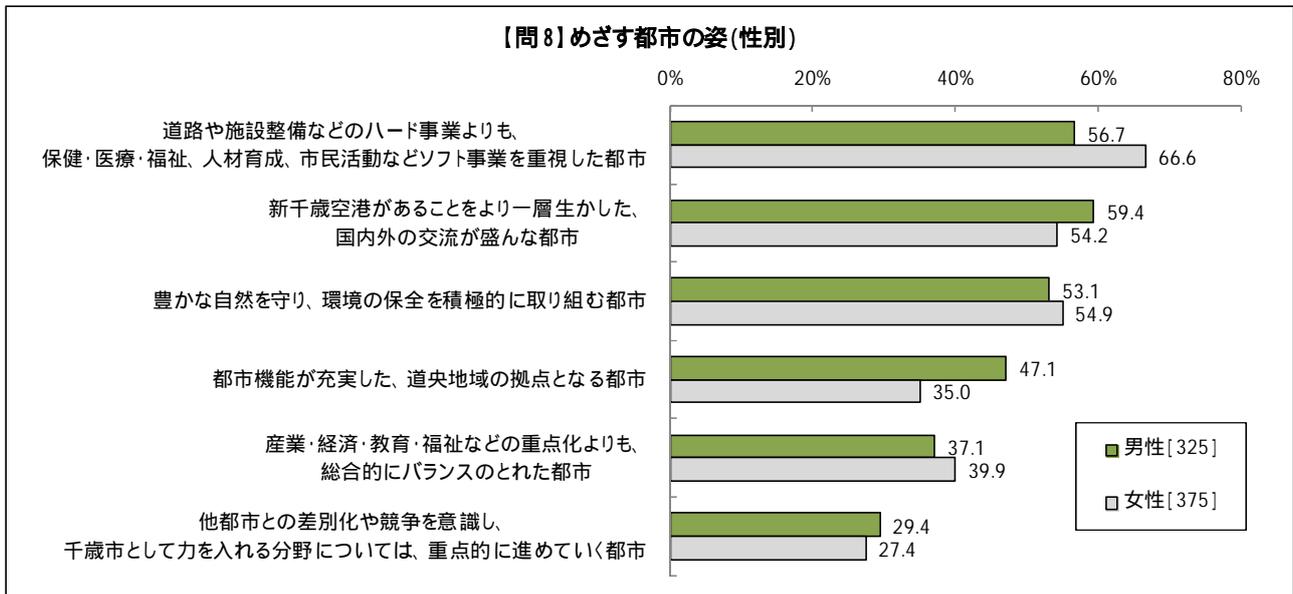
【問8】千歳市をより良いまちにするために、今後どのようなまちづくりをめざしていくべきだ
とお考えですか。あなたのお考えに近いものを3つ選んで、優先度の高い順に番号を書
いてください。

3つの選択肢の合計が最も高かったのは「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」です。2位は「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」で、3位の「豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市」が僅差で続きます。

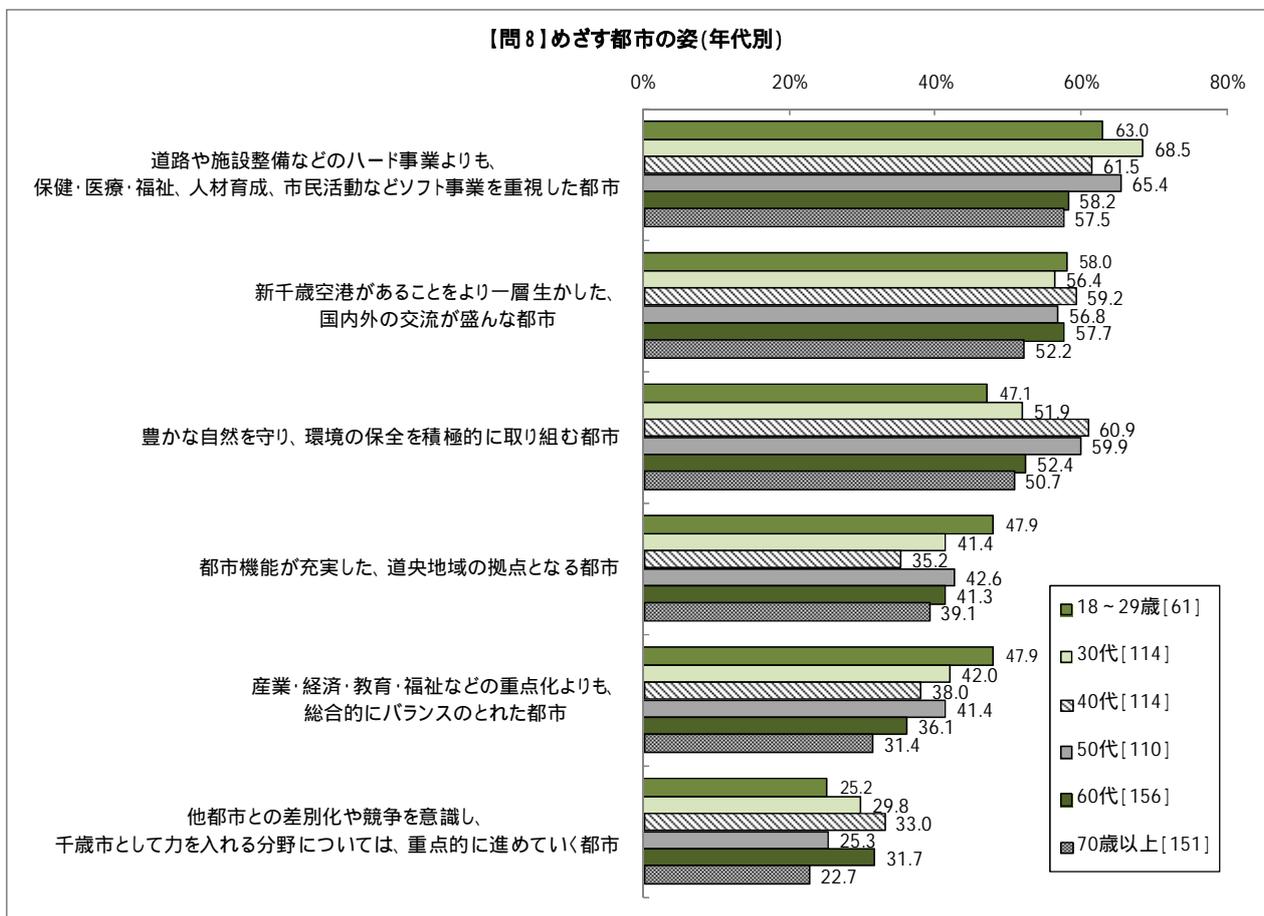
「1番目に優先」として選択した回答率で比較すると、3つの選択肢の合計と同じく「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」が1位ですが、2位は「都市機能が充実した、道央地域の拠点となる都市」となり、3つの選択肢の合計の順位と異なります。



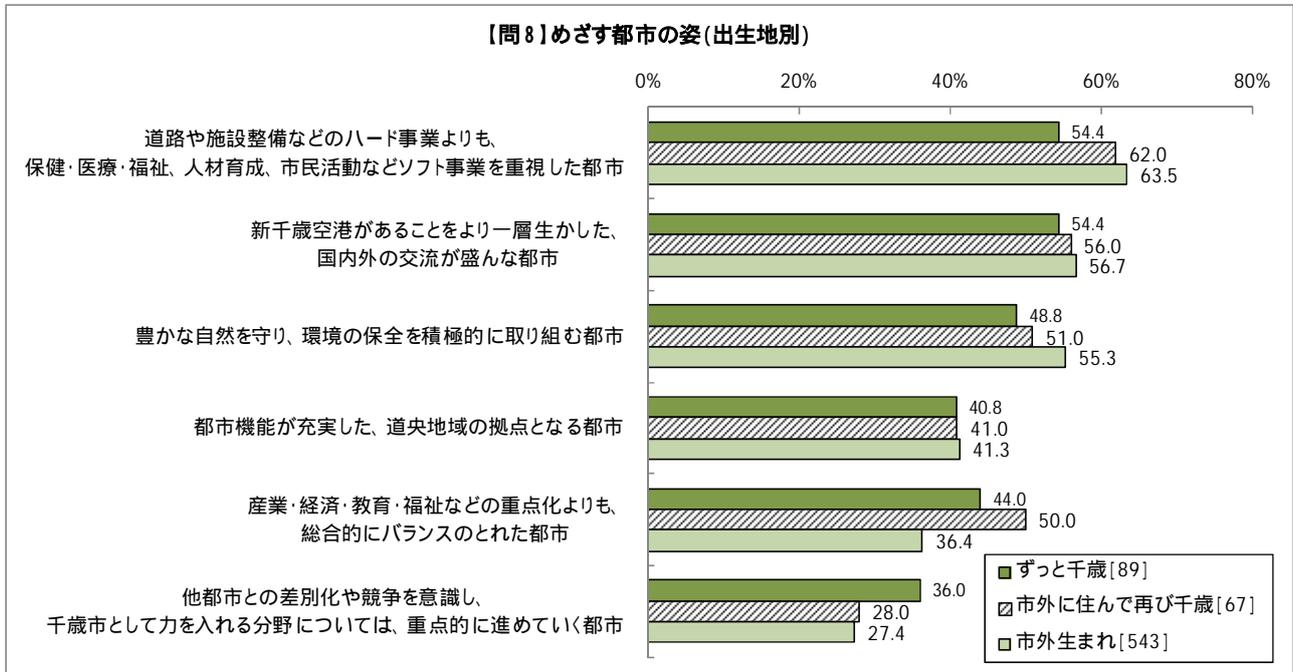
性別にみると、男性は「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」、女性は「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」が1位です。



年代別にみると、いずれも「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」が1位です。2位については、30代と40代のみ「豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市」で、その他の年代は「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」です。

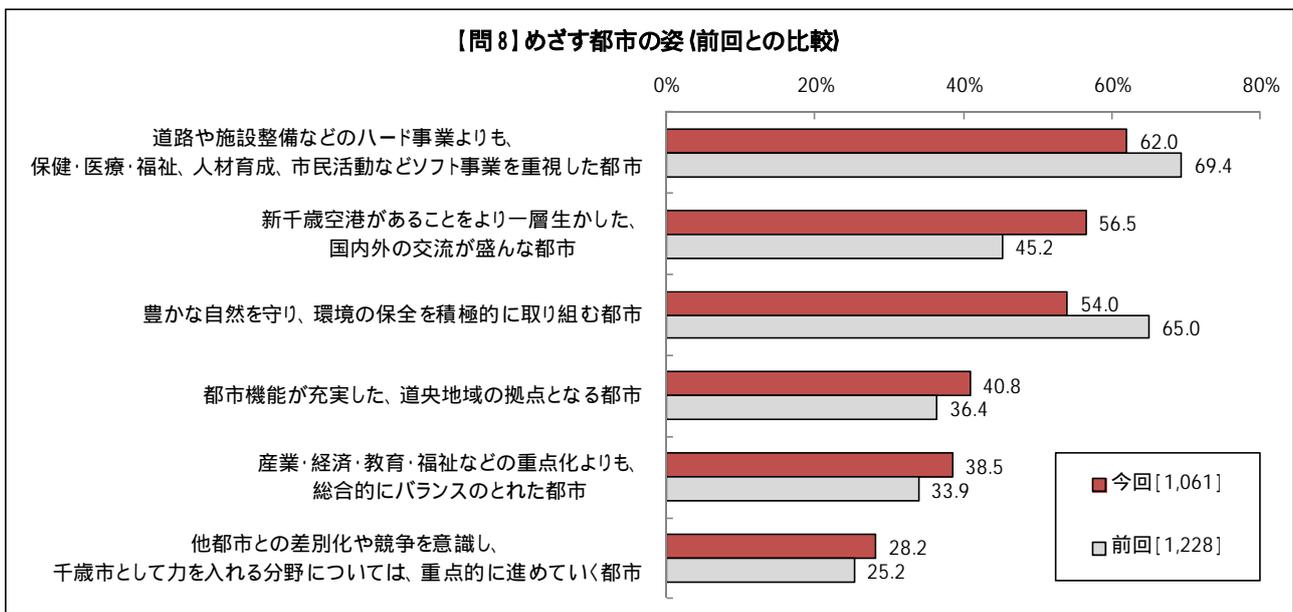


出生地別にみると、ずっと千歳の方は「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」と「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」が同率で1位です。また、「産業・経済・教育・福祉などの重点化よりも、総合的にバランスのとれた都市」は市外に住んで再び千歳の方で高いです。



< 前回との比較 >

前回と同じく「道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市」が1位です。2位については、前は「豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市」でしたが、今回は「新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市」です。



優先順位で性別にみると、「1番目に優先」として選択した1位は男女ともに「ソフト事業を重視した都市」ですが、女性の回答率が高く差が見られます。2位、3位についても、男女とも同じですが、男性の回答率がともに高いです。

優先順位で年代別にみると、「1番目に優先」として選択した1位は各年代ともに「ソフト事業を重視した都市」で、回答率が最も高いのは30代です。2位については、30代と40代のみ「国内外の交流が盛んな都市」で、その他の年代は「道央地域の拠点となる都市」です。

優先順位で出生地別にみると、「1番目に優先」として選択した1位はいずれも「ソフト事業を重視した都市」で、回答率はほぼ同じです。2位については、ずっと千歳の方と市外に住んで再び千歳の方は「総合的にバランスのとれた都市」で、市外生まれの方は「道央地域の拠点となる都市」です。

めざす都市の姿（「1番目に優先」として選択）

		道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市	都市機能が充実した、道央地域の拠点となる都市	新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市	産業・経済・教育・福祉などの重点化よりも、総合的にバランスのとれた都市	豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市	他都市との差別化や競争を意識し、千歳市として力を入れる分野については、重点的に進めていく都市	無回答
全体		1位(37.3)	2位(15.7)	3位(13.9)	4位(11.7)	5位(10.0)	6位(5.9)	7位(5.4)
性別	男性	1位(31.3)	2位(19.0)	3位(17.3)	4位(12.1)	5位(8.5)	6位(6.9)	7位(5.0)
	女性	1位(42.6)	2位(12.9)	3位(11.5)	5位(11.3)	3位(11.5)	7位(4.8)	6位(5.5)
年代	18～29歳	1位(37.0)	2位(17.6)	3位(16.0)	4位(15.1)	5位(9.2)	7位(1.7)	6位(3.4)
	30代	1位(42.5)	4位(11.6)	2位(16.6)	3位(15.5)	5位(7.7)	6位(3.9)	7位(2.2)
	40代	1位(39.1)	4位(10.6)	2位(19.6)	5位(7.8)	3位(12.8)	6位(7.3)	7位(2.8)
	50代	1位(34.0)	2位(19.1)	4位(11.7)	3位(14.8)	5位(10.5)	6位(7.4)	7位(2.5)
	60代	1位(36.1)	2位(15.9)	5位(9.6)	4位(11.1)	3位(13.0)	6位(9.1)	7位(5.3)
	70歳以上	1位(35.3)	2位(20.3)	4位(12.1)	5位(8.2)	6位(6.8)	7位(3.9)	3位(13.5)
出生地	ずっと千歳	1位(37.6)	3位(12.8)	4位(12.0)	2位(16.0)	5位(11.2)	7位(4.0)	6位(6.4)
	市外に住んで再び千歳	1位(37.0)	6位(7.0)	5位(10.0)	2位(19.0)	3位(13.0)	4位(11.0)	7位(3.0)
	市外生まれ	1位(37.6)	2位(17.5)	3位(14.6)	4位(10.1)	5位(9.5)	6位(5.7)	7位(5.1)

()の数字は%です。網掛けは、順位は同率のため同じ順位であることを示しています。

めざす都市の姿（「2番目に優先」として選択）

		道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市	都市機能が充実した、道央地域の拠点となる都市	新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市	産業・経済・教育・福祉などの重点化よりも、総合的にバランスのとれた都市	豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市	他都市との差別化や競争を意識し、千歳市として力を入れる分野については、重点的に進めていく都市	無回答
全体		3位(15.6)	6位(13.0)	1位(18.7)	4位(14.7)	2位(18.5)	5位(13.1)	7位(6.4)
性別	男性	3位(16.7)	4位(15.0)	1位(19.4)	5位(12.9)	2位(17.7)	6位(12.7)	7位(5.6)
	女性	4位(14.5)	6位(11.3)	2位(17.8)	3位(16.4)	1位(19.3)	5位(13.8)	7位(6.9)
年代	18～29歳	5位(13.4)	3位(16.8)	1位(21.8)	2位(21.0)	4位(14.3)	6位(9.2)	7位(3.4)
	30代	2位(17.7)	6位(11.6)	2位(17.7)	4位(14.9)	1位(21.0)	5位(14.4)	7位(2.8)
	40代	5位(14.0)	6位(12.3)	2位(17.3)	4位(14.5)	1位(22.9)	3位(16.2)	7位(2.8)
	50代	2位(22.2)	4位(12.3)	3位(19.1)	6位(9.9)	1位(23.5)	5位(10.5)	7位(2.5)
	60代	4位(13.9)	3位(15.4)	1位(21.6)	5位(13.0)	5位(13.0)	2位(15.9)	7位(7.2)
	70歳以上	5位(13.0)	7位(10.1)	4位(15.5)	1位(16.9)	1位(16.9)	6位(11.1)	3位(16.4)
出生地	ずっと千歳	6位(12.0)	3位(15.2)	1位(18.4)	5位(14.4)	2位(17.6)	3位(15.2)	7位(7.2)
	市外に住んで再び千歳	2位(17.0)	5位(15.0)	1位(24.0)	4位(16.0)	2位(17.0)	6位(8.0)	7位(3.0)
	市外生まれ	3位(16.1)	6位(12.5)	2位(18.1)	4位(14.7)	1位(18.8)	5位(13.6)	7位(6.2)

めざす都市の姿（「3番目に優先」として選択）

		道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市	都市機能が充実した、道央地域の拠点となる都市	新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市	産業・経済・教育・福祉などの重点化よりも、総合的にバランスのとれた都市	豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市	他都市との差別化や競争を意識し、千歳市として力を入れる分野については、重点的に進めていく都市	無回答
全体		6位(9.0)	3位(12.1)	2位(23.8)	3位(12.1)	1位(25.5)	5位(9.1)	7位(8.3)
性別	男性	6位(8.8)	3位(13.1)	2位(22.7)	4位(12.1)	1位(26.9)	5位(9.8)	7位(6.7)
	女性	5位(9.5)	4位(10.8)	1位(24.9)	3位(12.2)	2位(24.2)	7位(8.8)	5位(9.5)
年代	18～29歳	5位(12.6)	4位(13.4)	2位(20.2)	6位(11.8)	1位(23.5)	3位(14.3)	7位(4.2)
	30代	6位(8.3)	3位(18.2)	2位(22.1)	4位(11.6)	1位(23.2)	4位(11.6)	7位(5.0)
	40代	6位(8.4)	4位(12.3)	2位(22.3)	3位(15.6)	1位(25.1)	5位(9.5)	7位(6.7)
	50代	5位(9.3)	4位(11.1)	1位(25.9)	3位(16.7)	1位(25.9)	6位(7.4)	7位(3.7)
	60代	6位(8.2)	4位(10.1)	1位(26.4)	3位(12.0)	1位(26.4)	7位(6.7)	4位(10.1)
	70歳以上	4位(9.2)	5位(8.7)	2位(24.6)	7位(6.3)	1位(27.1)	6位(7.7)	3位(16.4)
出生地	ずっと千歳	7位(4.8)	5位(12.8)	1位(24.0)	4位(13.6)	2位(20.0)	3位(16.8)	6位(8.0)
	市外に住んで再び千歳	6位(8.0)	3位(19.0)	1位(22.0)	4位(15.0)	2位(21.0)	5位(9.0)	7位(6.0)
	市外生まれ	5位(9.7)	4位(11.3)	2位(24.0)	3位(11.7)	1位(27.1)	6位(8.1)	6位(8.1)

()の数字は%です。網掛けは、順位は同率のため同じ順位であることを示しています。

3 市民参加・行政運営

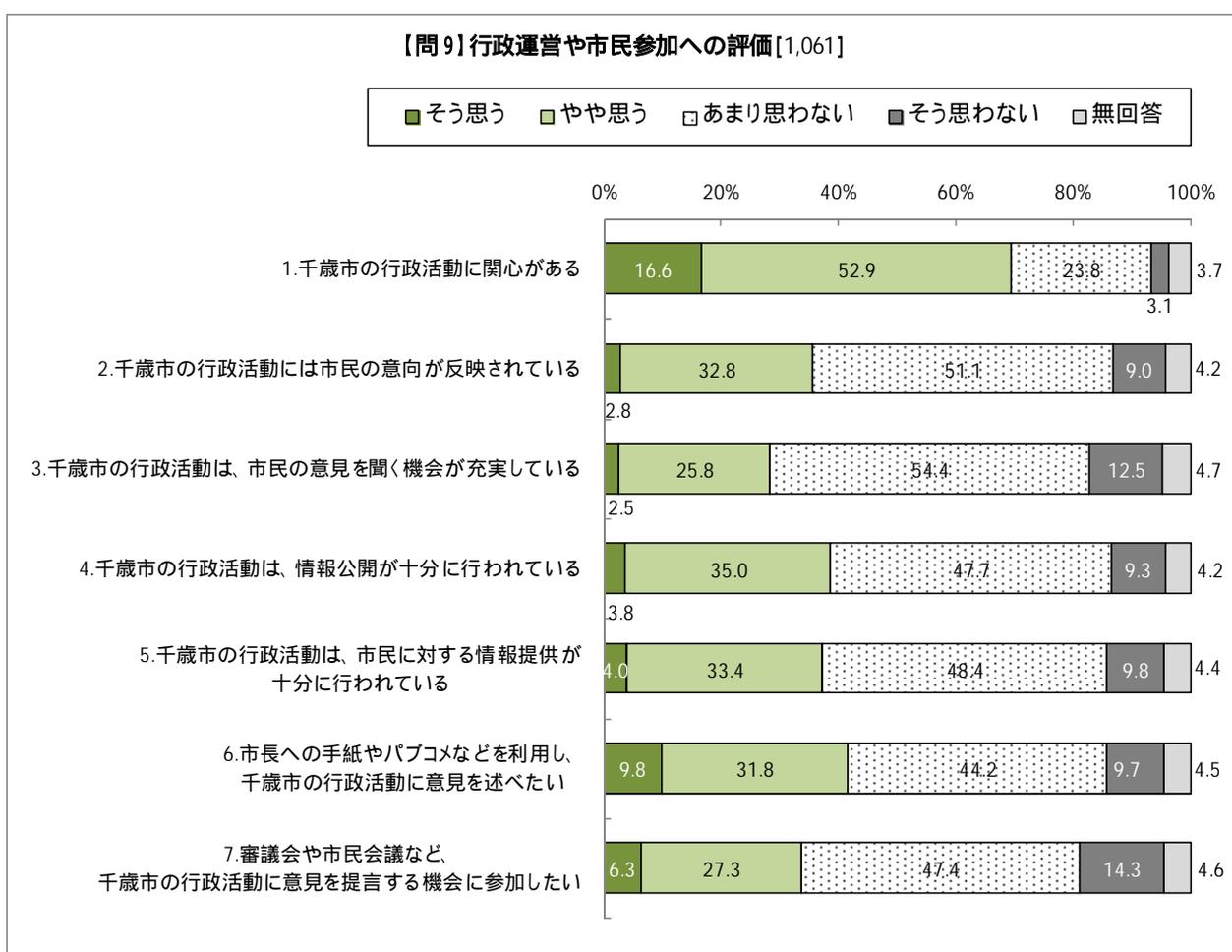
(1) 行政運営や市民参加の評価・意向

【問9】行政運営（まちづくり）や市民参加に関する次の項目について、それぞれどのようにお考えですか。下の各選択肢（A～D）から、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、印をつけてください。

全項目の中で「そう思う」が最も高いのは「1. 千歳市の行政活動（まちづくり）に関心がある」です。「やや思う」も最も高く、過半数を超えます。

その他の項目は「あまり思わない」が最も高いです。

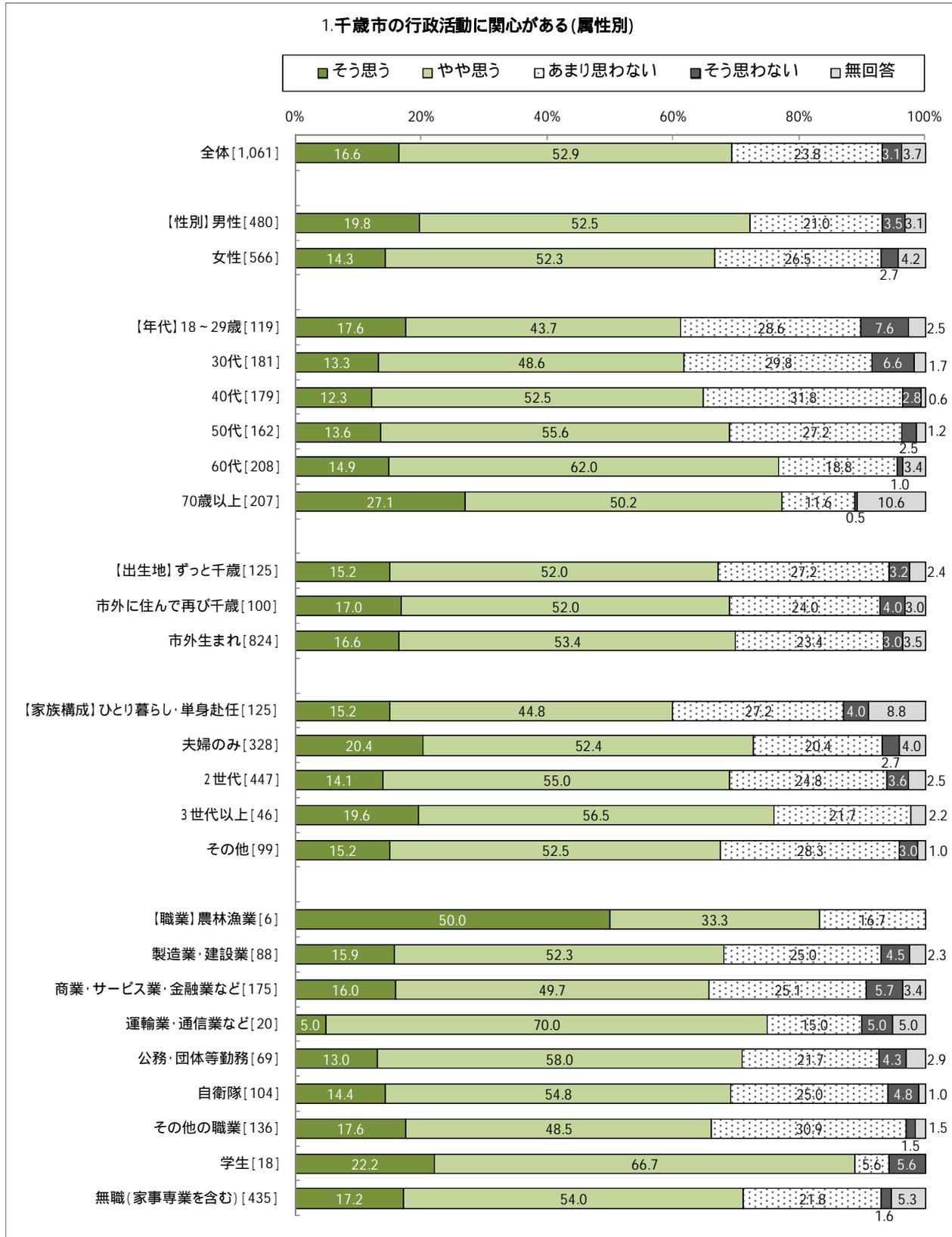
また、「3. 千歳市の行政活動は、市民の意見を聞く機会が充実している」と「7. 審議会や市民会議など、千歳市の行政活動に意見を提言する機会に参加したい」は「そう思わない」が1割以上を占めます。



1. 千歳市の行政活動（まちづくり）に関心がある

性別にみると、「そう思う」は男性、「あまり思わない」は女性が高いです。

年代別にみると、「そう思う」と「やや思う」の合計は年代が高くなるにつれて高まる傾向にあります。一方、「そう思わない」は18～29歳や30代で高いです。

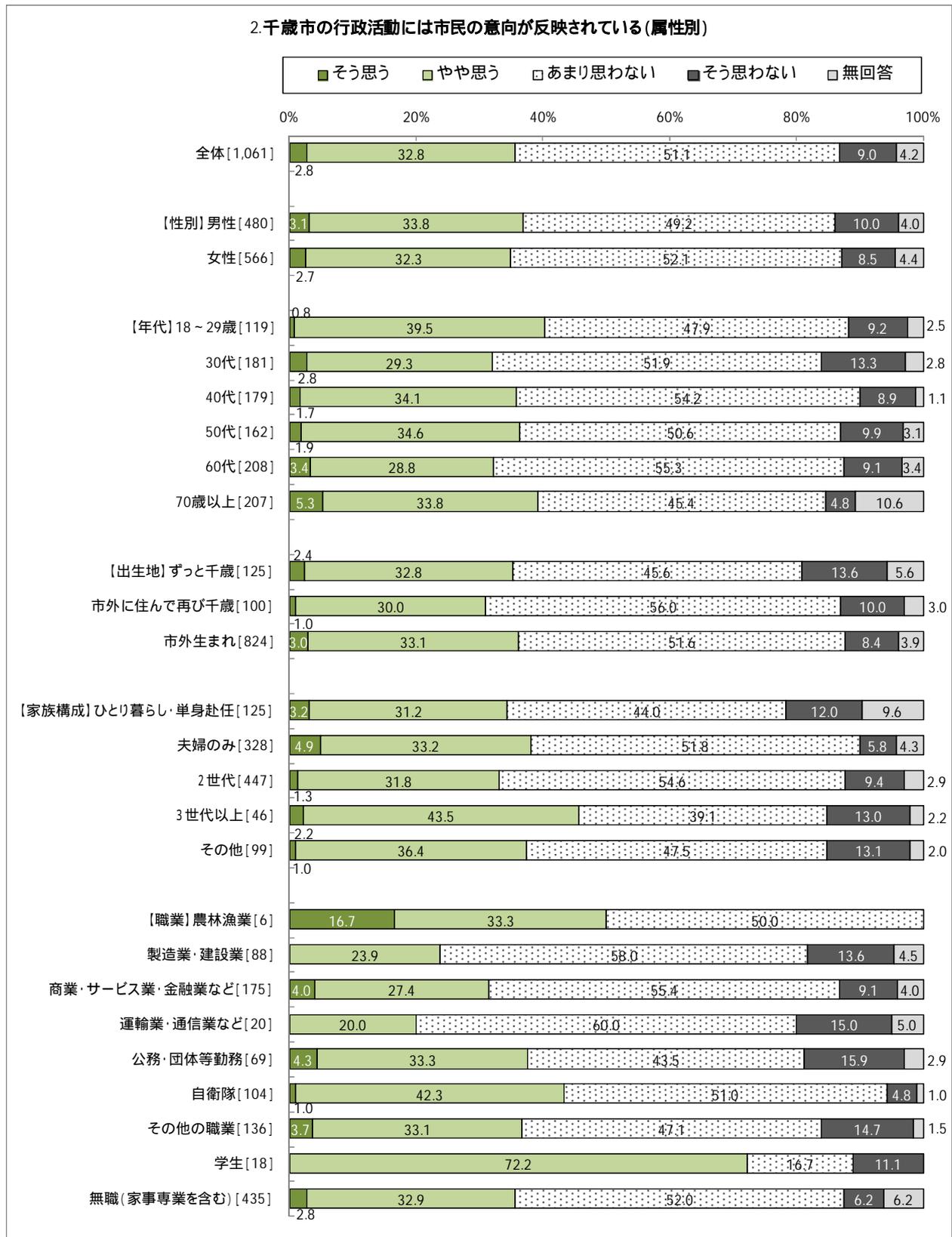


2. 千歳市の行政活動（まちづくり）には市民の意向が反映されている

性別、出生地別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、「そう思わない」は30代で高く、1割を超えます。

職業別にみると、「やや思う」は学生で高く、7割を超えます。



3.千歳市の行政活動（まちづくり）は、市民の意見を聞く機会が充実している

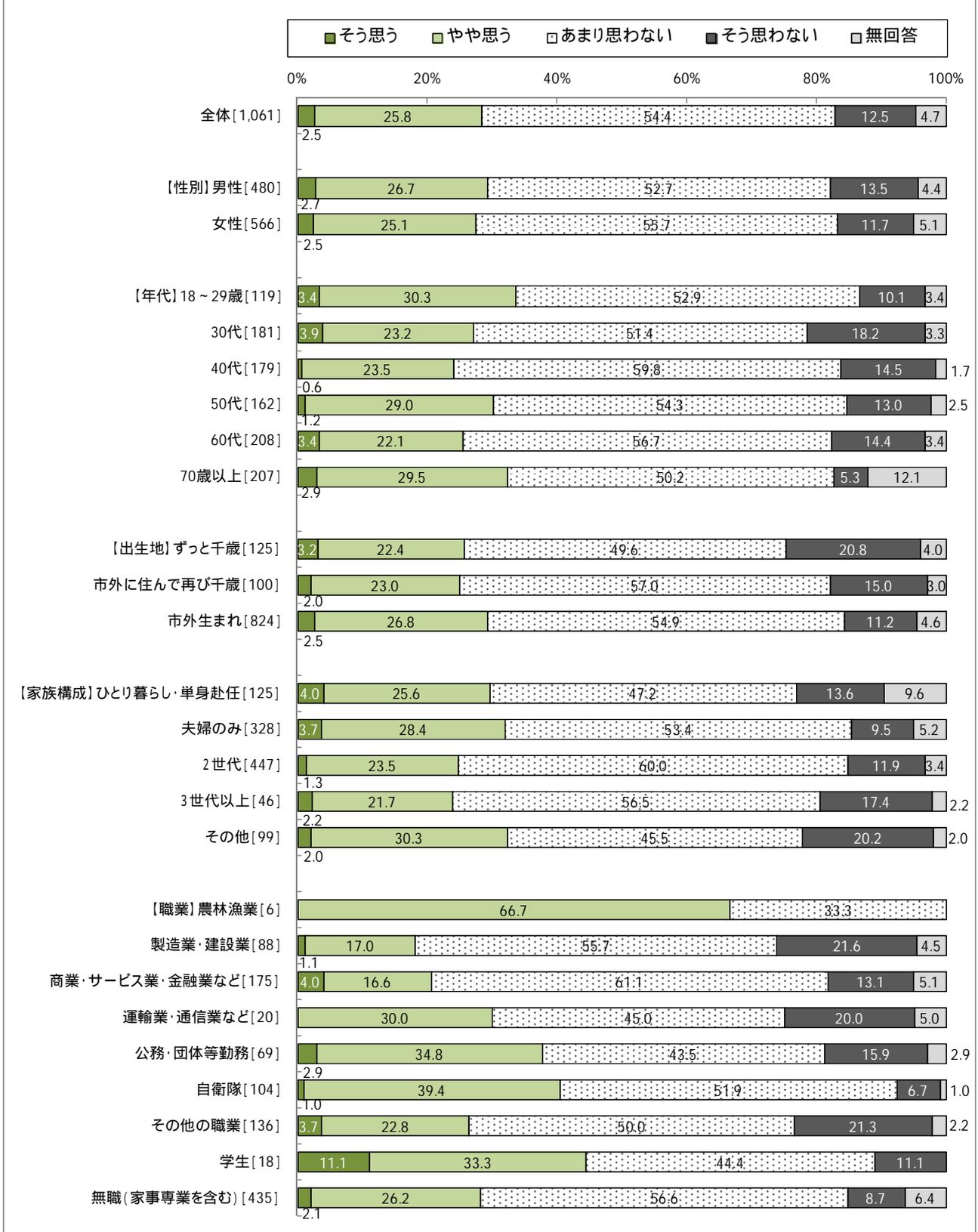
性別では、大きな差は見られません。

年代別にみると、「そう思う」は30代で最も高いですが、「そう思わない」も30代が最も高いです。

出生地別にみると、「そう思わない」はずっと千歳の方で高く、約2割を占めます。

家族構成別にみると、「そう思わない」は3世代以上やその他で高く、2割前後を占めます。

3.千歳市の行政活動は、市民の意見を聞く機会が充実している(属性別)



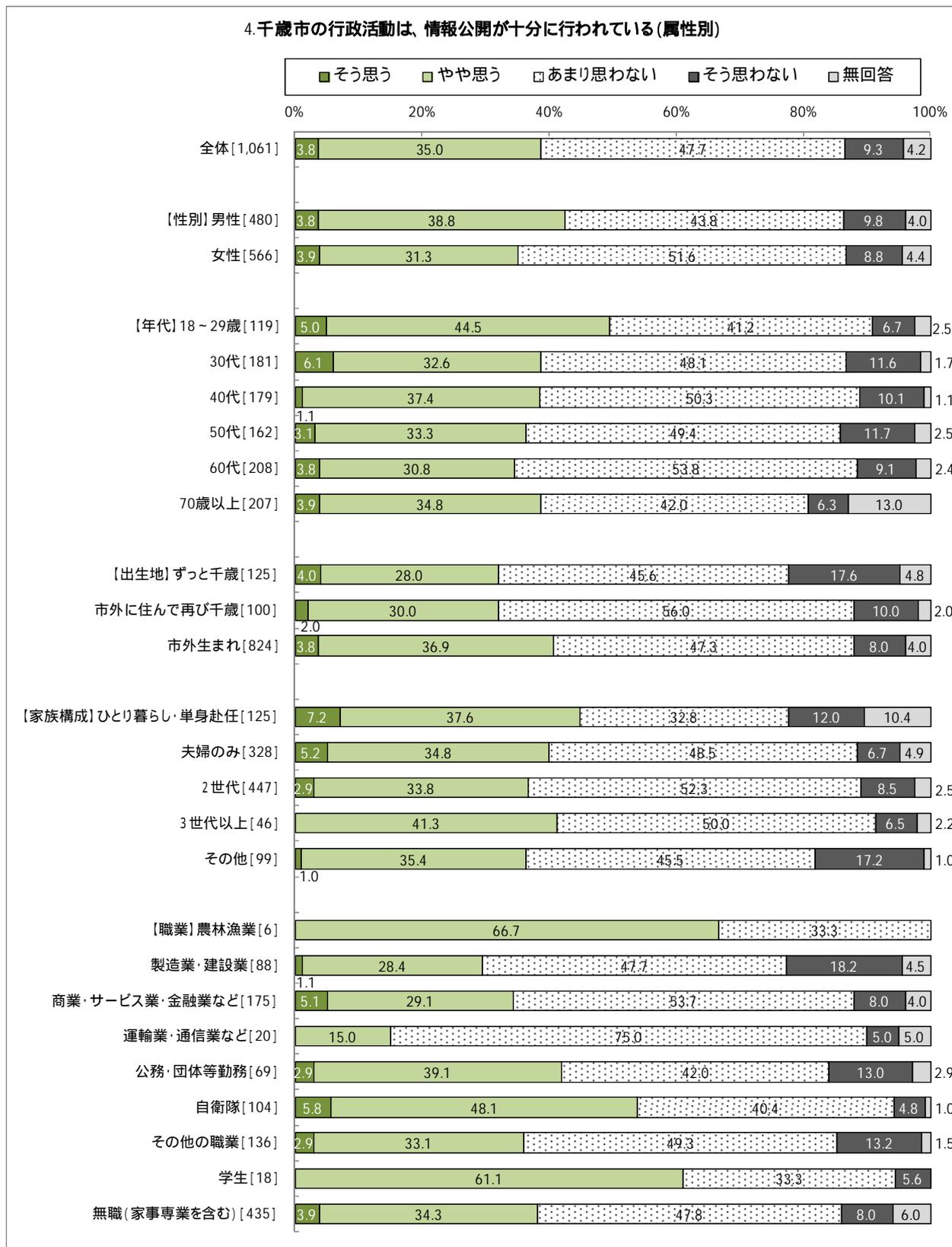
4. 千歳市の行政活動（まちづくり）は、情報公開が十分に行われている

性別にみると、「やや思う」は男性、「あまり思わない」は女性が高いです。

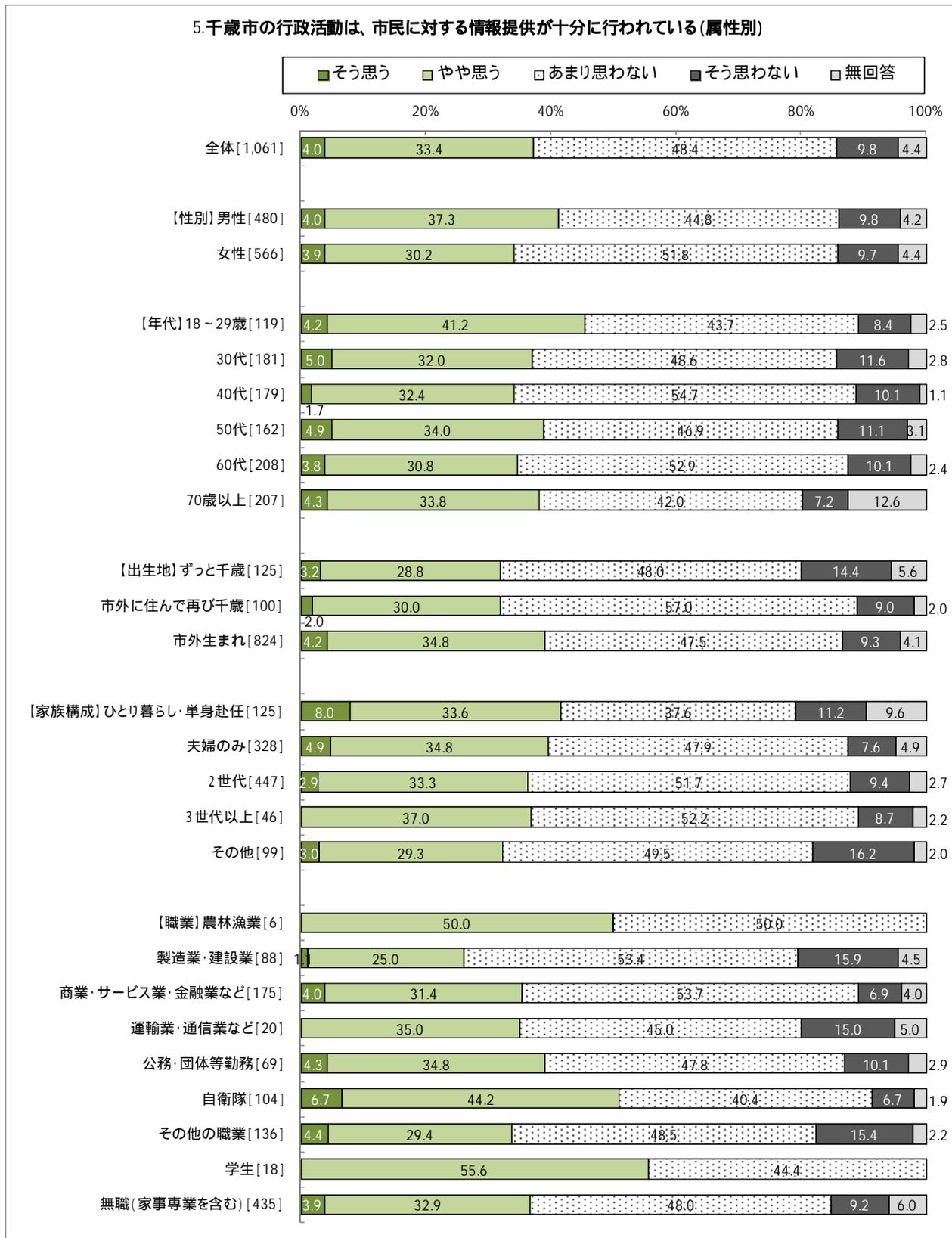
年代別にみると、「そう思う」は18～29歳や30代で高いです。「やや思う」は18～29歳で最も高く、「そう思う」「やや思う」の合計も18～29歳が最も高いです。

出生地別にみると、「そう思わない」はずっと千歳の方が高いです。

家族構成別にみると、「そう思わない」はその他で高いです。また、ひとり暮らし・単身赴任は肯定意見と否定意見が同率で、拮抗しています。



5.千歳市の行政活動（まちづくり）は、市民に対する情報提供が十分に行われている
 性別にみると、「やや思う」は男性、「あまり思わない」は女性が高いです。
 年代別にみると、「やや思う」は18～29歳で最も高く、「そう思う」「やや思う」の合計も最も高いです。
 出生地別では「そう思わない」はずっと千歳の方で高いです。
 家族構成別にみると、「そう思わない」はその他で高いです。
 職業別にみると、「そう思わない」は製造業・建設業、運輸業・通信業など、その他の職業で高いです。



6. 市長への手紙やパブリックコメント（意見募集）などの機会を利用し、千歳市の行政活動（まちづくり）に意見を述べたい

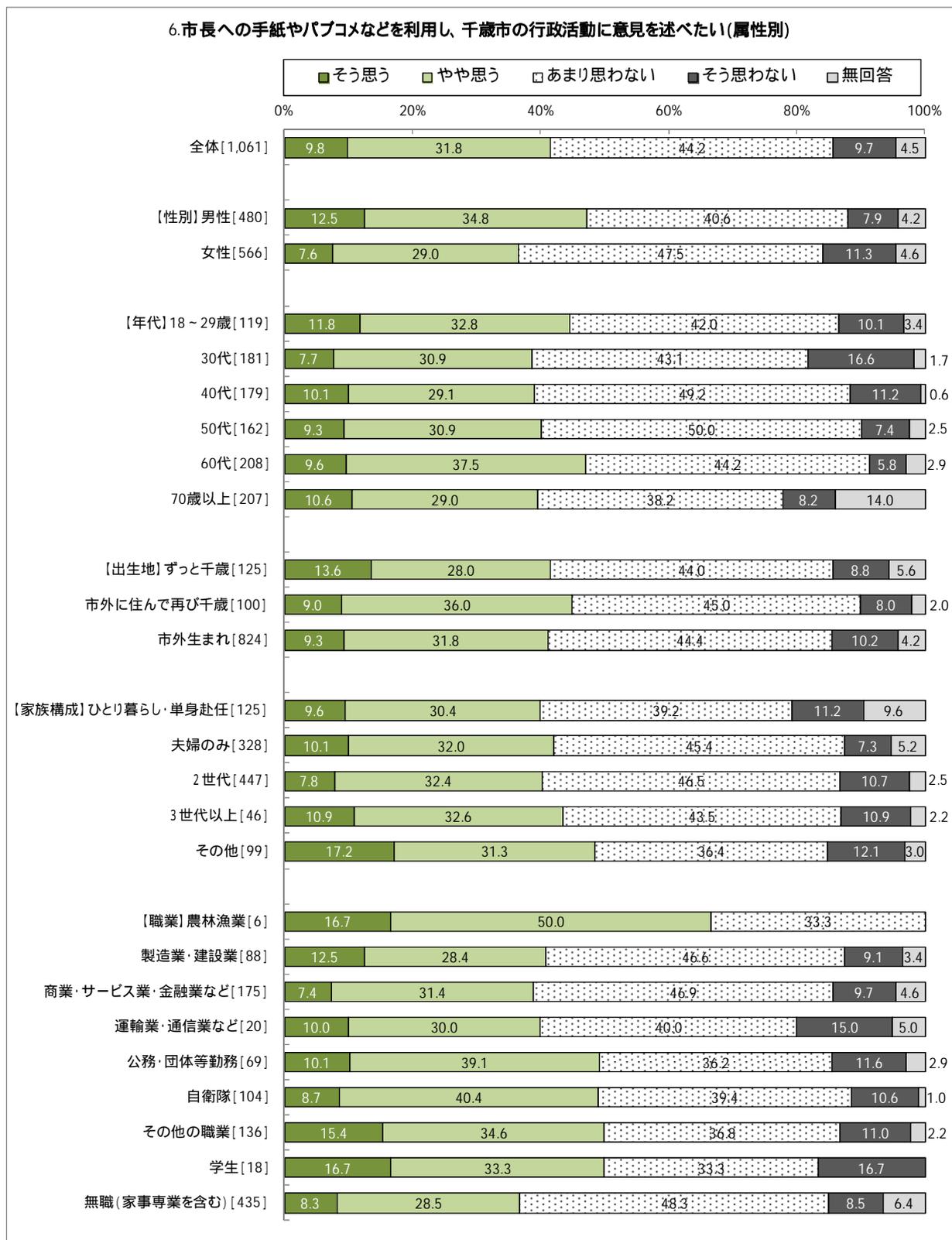
性別にみると、「そう思う」「やや思う」ともに男性の方が高いです。

年代別にみると、「そう思う」は18～29歳、「やや思う」は60代が最も高いです。一方、「そう思わない」は30代で高いです。

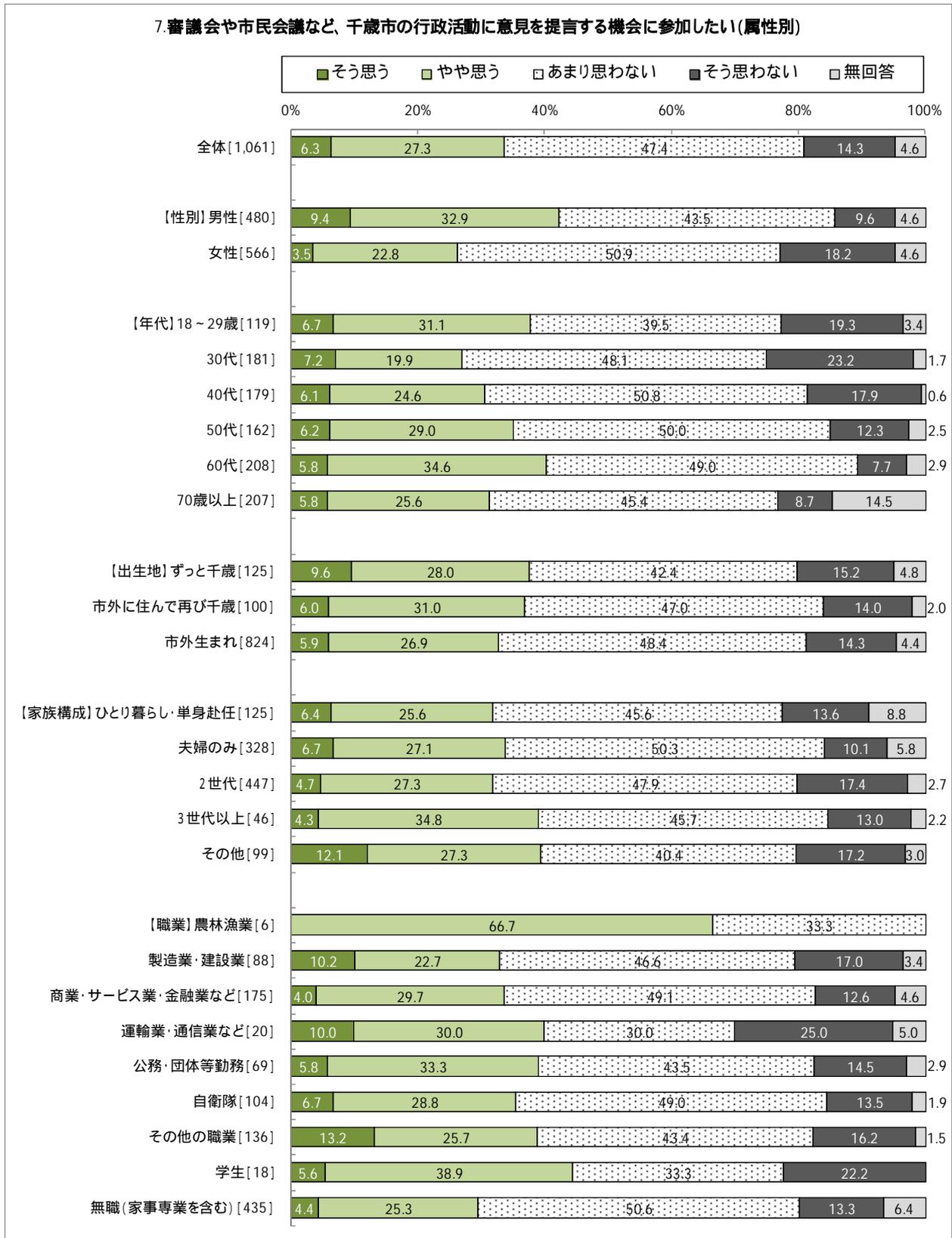
出生地別では「そう思う」はずっと千歳の方で高いです。

家族構成別にみると、「そう思う」はその他で高いです。

職業別にみると、「そう思う」「やや思う」ともに農林漁業で高く、「そう思わない」は運輸業・通信業など、学生で高いです。



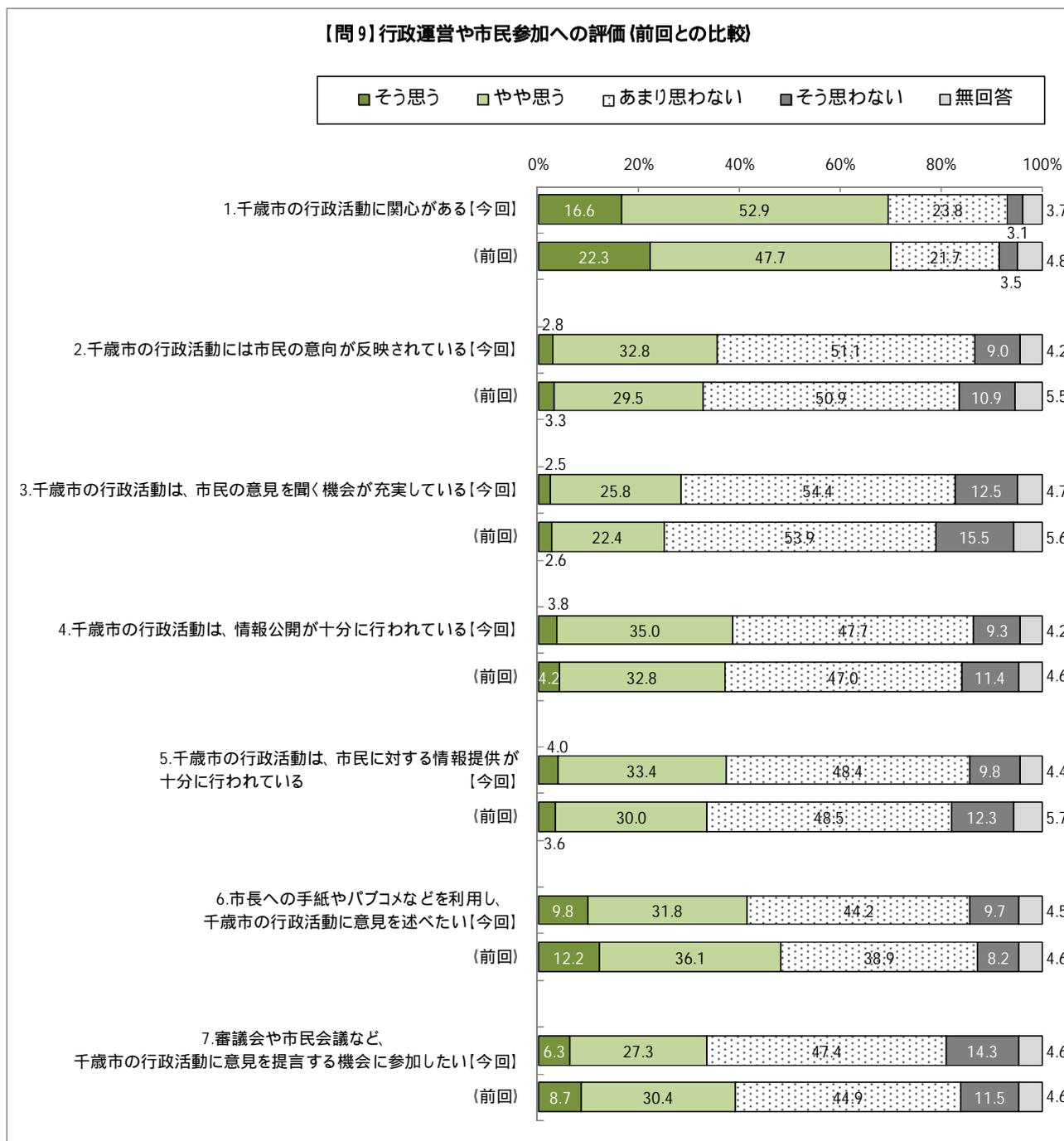
7. 審議会や市民会議など、千歳市の行政活動（まちづくり）に意見を提言する機会に参加したい
 性別にみると、「そう思う」「やや思う」ともに男性の方が高いです。一方女性は「そう思わない」が約2割を占めます。
 年代別にみると、30代から60代までは年代が高まるにつれて「やや思う」が高まります。一方、40代以下は「そう思わない」が2割前後を占めます。
 家族構成別にみると、「そう思う」はその他が高いです。
 職業別にみると、農林漁業は「そう思う」の回答はありませんが「やや思う」が高いです。一方、「そう思わない」は運輸業・通信業など、学生で高いです。



< 前回との比較 >

「1.千歳市の行政活動に関心がある」は（「そう思う」「やや思う」という）肯定的な割合はほぼ同じですが「そう思う」が低いです。

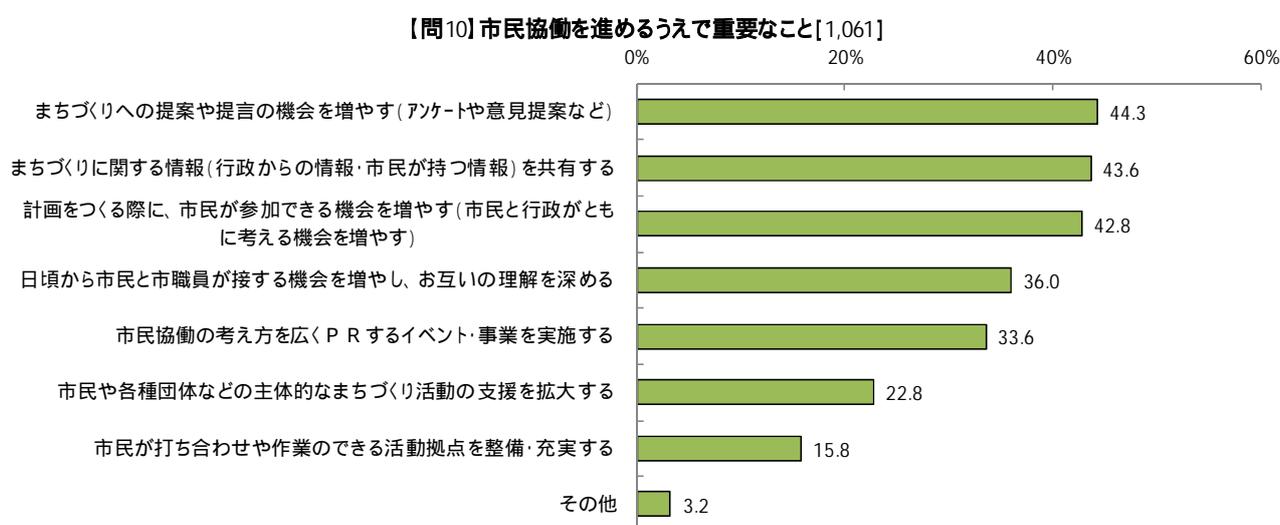
「2」から「5」までは、前回に比べて肯定的な意見の割合が高く、「そう思わない」の割合が低いです。また、「6.市長への手紙やパブコメなどを利用し、千歳市の行政活動に意見を述べたい」と「7.審議会や市民会議など、千歳市の行政活動に意見を提言する機会に参加したい」は、肯定的な意見の割合が低く、否定的な意見の割合が高いです。



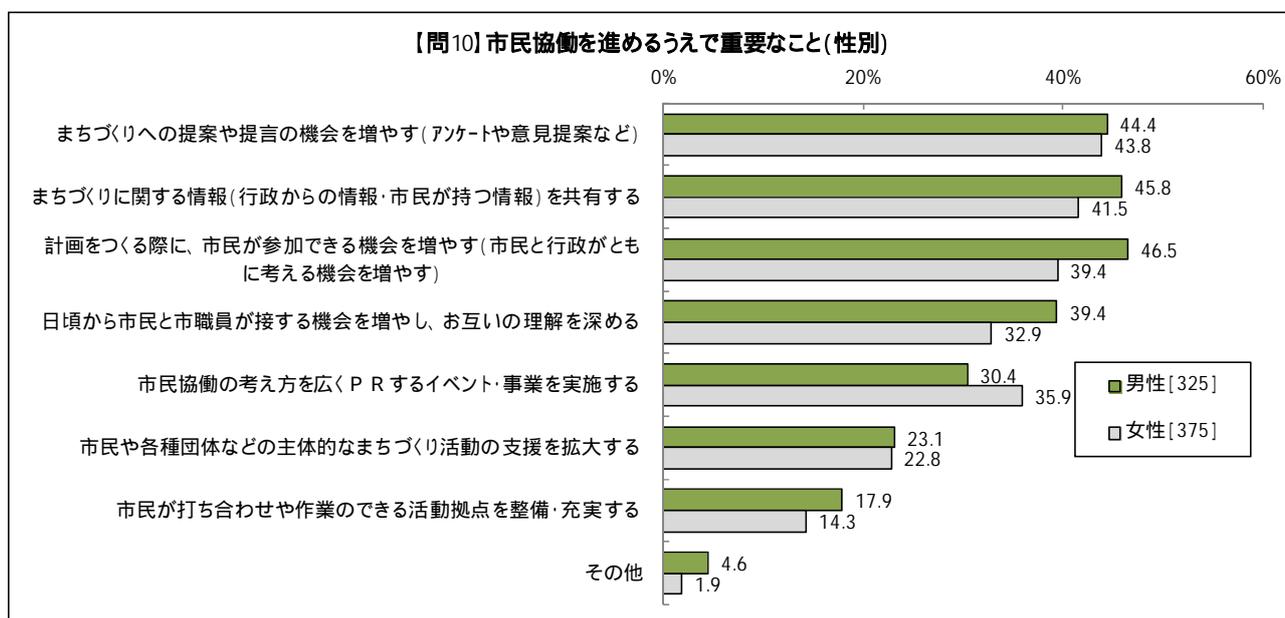
(2) 「市民協働によるまちづくり」で重要なこと

【問10】千歳市では、市民と行政が連携を深め、役割を分担しながらともにまちづくりを進める「市民協働によるまちづくり」に取り組んでいます。このような「市民協働によるまちづくり」を進めるうえで、どのようなことが重要だとお考えですか。あてはまるものすべてに 印をつけてください。

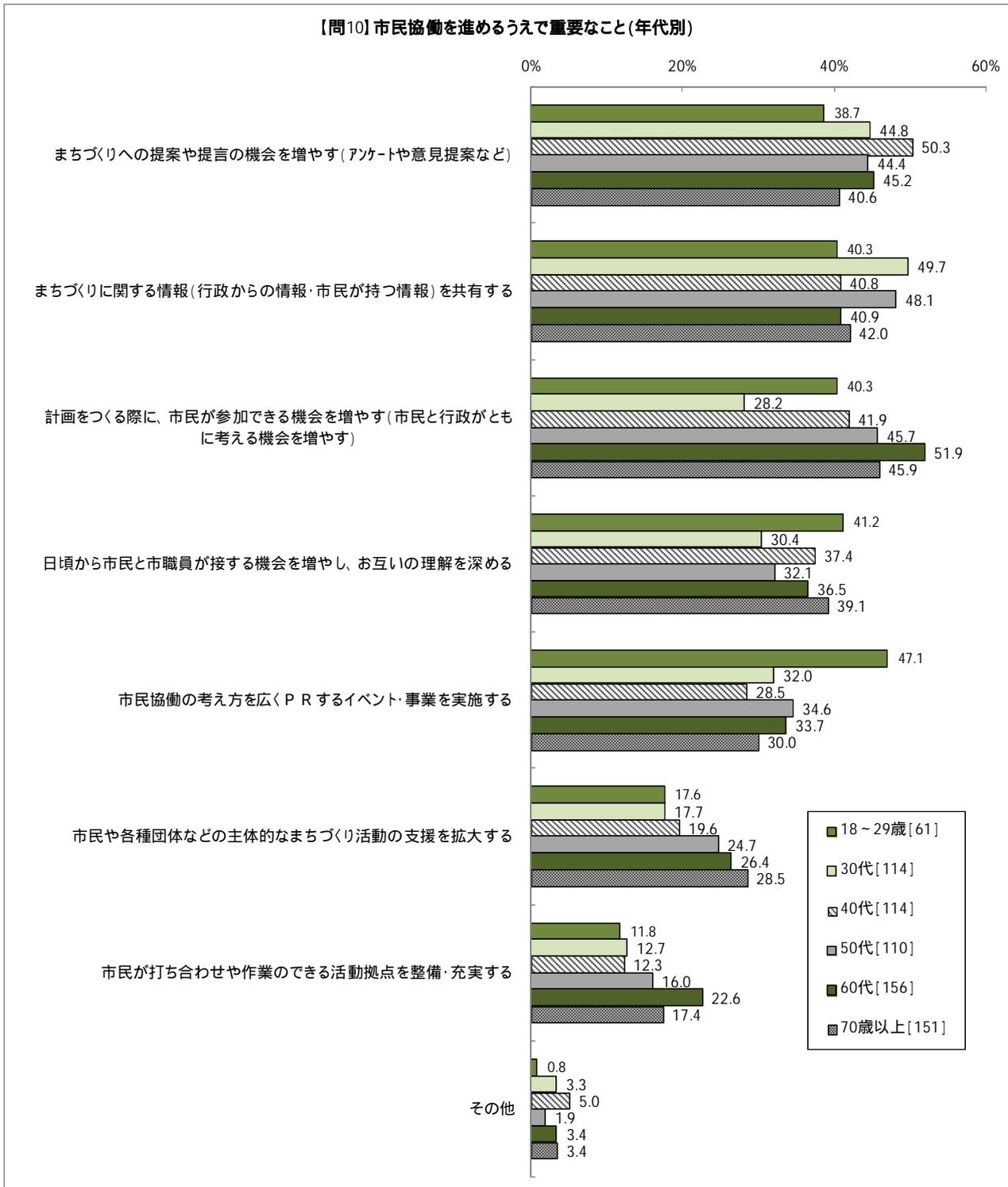
「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす(アンケートや意見提案など)」(44.3%)が最も高く、「まちづくりに関する情報(行政からの情報・市民が持つ情報)を共有する」(43.6%)、「(まちづくりに関する)計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす(市民と行政がともに考える機会を増やす)」(42.8%)が僅差で続きます。



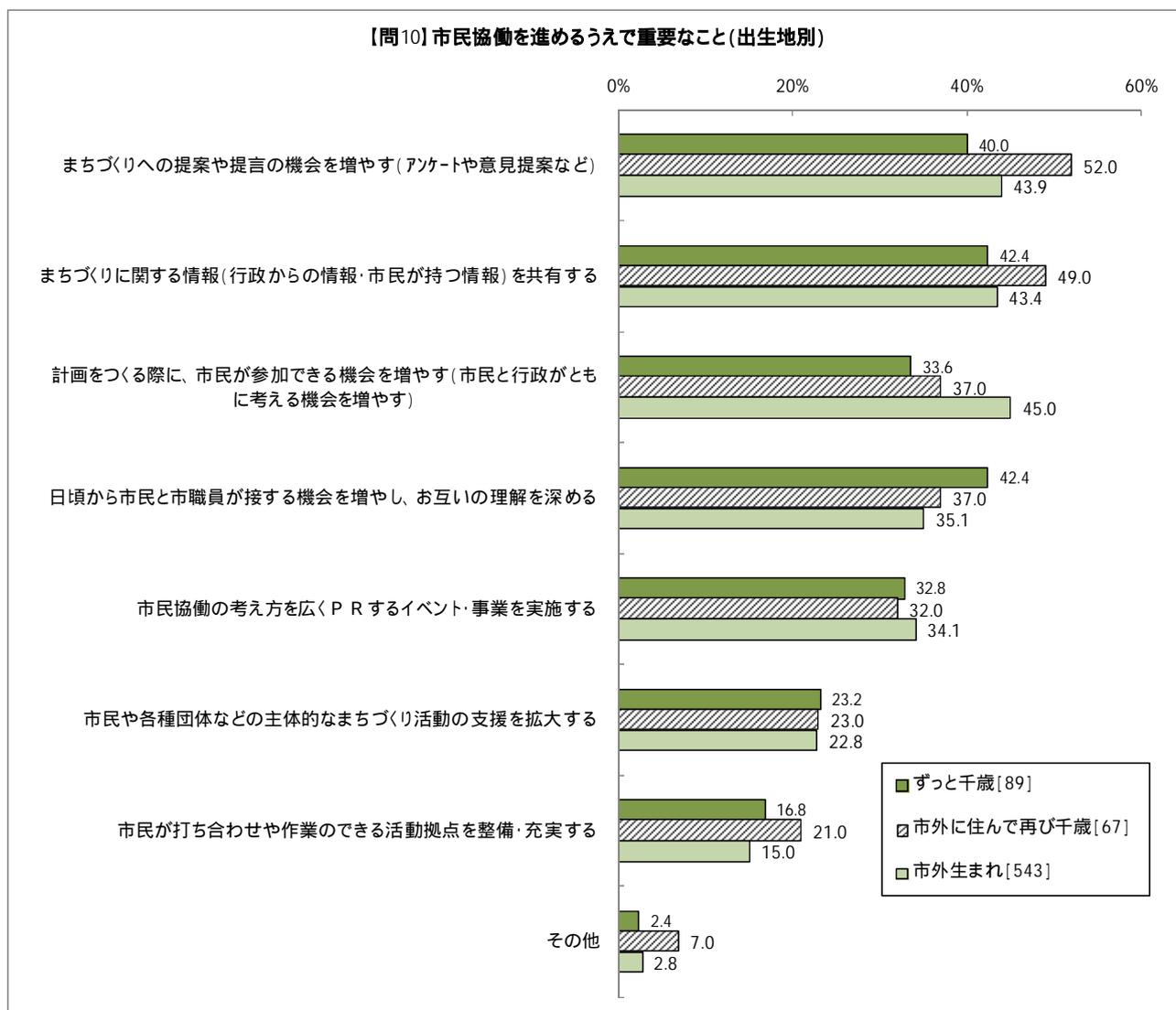
性別にみると、上位3つは男女とも同じですが、いずれも男性の方が高いです。「市民協働の考え方を広くPRするイベント・事業を実施する」は女性、「日頃から市民と市職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める」は男性が高いです。



年代別にみると、18～29歳は「市民協働の考え方を広くPRするイベント・事業を実施する」、30代と50代は「まちづくりに関する情報を共有する」、40代は「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」、60代と70歳以上は「計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」が1位です。



出生地別にみると、ずっと千歳の方は「まちづくりに関する情報を共有する」と「日頃から市民と市職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める」(同率)、市外に住んで再び千歳市の方は「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」、市外生まれの方は「計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」が1位です。



家族構成別にみると、夫婦のみは「計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」、その他では「まちづくりに関する情報を共有する」が1位です。

職業別にみると、公務・団体等勤務と無職は「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」、学生は「市民協働の考え方を広くPRするイベント・事業を実施する」、その他では「まちづくりに関する情報を共有する」が1位です。

地区別にみると、地区1・5・8・10は「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」、地区2・3・13・15は「計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」、その他の地区は「まちづくりに関する情報を共有する」が1位です。

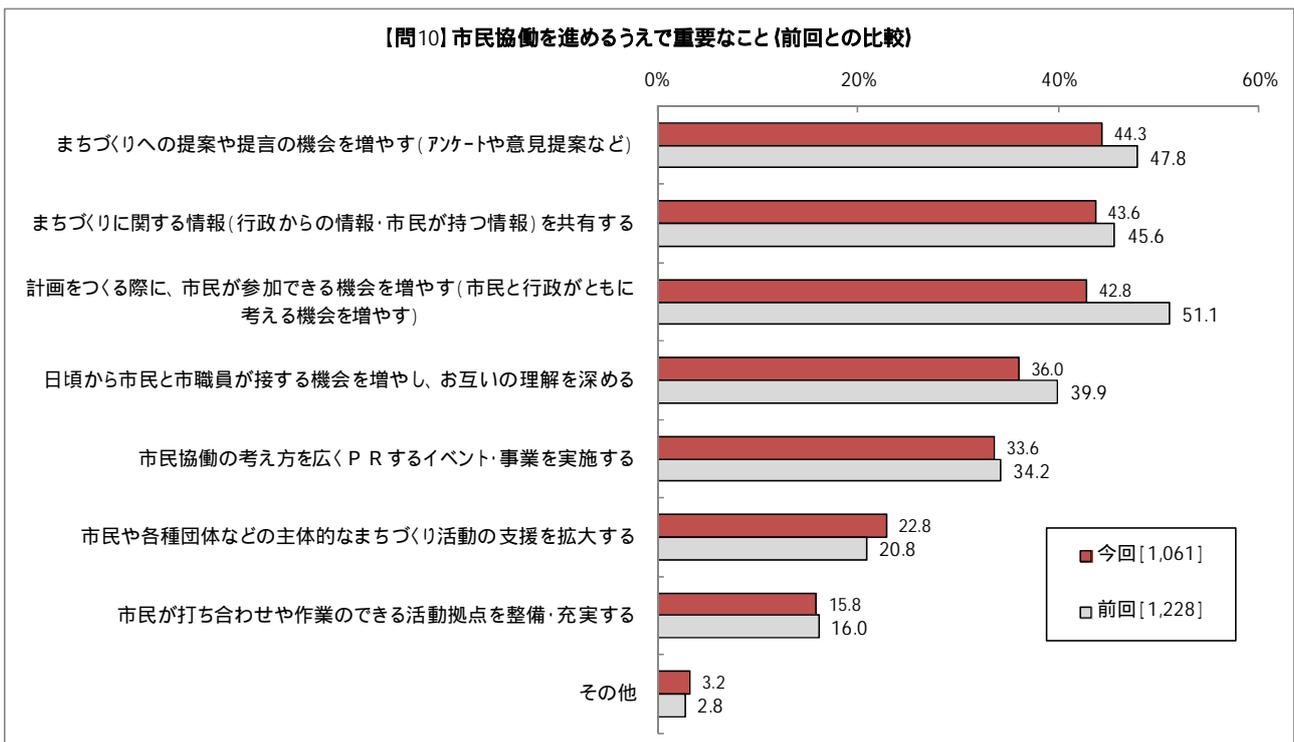
「その他」の内容

- ・参加したいが、どの様にするのか分からない。
- ・まちづくりへの提案や提言の機会を増やすことが重要だが、これを推進すると、市民の意見と財政その他のバランス、市民への説明が難しいのでは。
- ・20～30代の若い人たちの意見を取り入れる。 活気が出ると思います。
- ・ツイッターなど簡単に意見が言える場所をつくる。
- ・アンケートの集計を開示し、アンケートの集計にもとづいたまちづくりの実施。
- ・市民が市や行政を身近に感じ、自ら参加しようと思うような雰囲気作り。
- ・選挙のときに町づくりの方向性をどうしたかをもっとアピール。
- ・未来像を具体化する。
- ・市民と行政の連携だけでは、まとまらない。強い未来志向の方向付けをする。
- ・市民に年代別のイベント、事業の一覧表を。市職員は説明できるように。
- ・市民の行政参加への意識。市民の不満が少ないと思われる。
- ・市の方で全部決めてから市民が知るといのはもう時代に合っていない。
- ・生活に余裕のあるごく一部の市民の意見を尊重する制度で平等性を欠く。ほとんどの市民は行政活動に参加する余裕は無い。市民から意見をいただくのは良いが予算を使うことには反対である。
- ・平日昼間に参加できるのは自営業のみ！サラリーマン等、会社勤めの人のことを考えてほしい。
- ・片寄った人選をしないでほしい。
- ・市民とは町内会長、団体の役員でない人を選ぶ（裁判員制度を参考）。
- ・市民参加のイベントに行政が参加したらよい。
- ・他の意見、他町村など、経済安定にあぐらをかかない。
- ・職員も大変だと思うが、時には、事務的だけではなく、心から話しを聞いてほしい時もあった。
- ・ごく一部の職員だがフロアで会っても知らんぷりをすることが多々ある。
- ・市職員が町内会館等へ出向き、積極的に交流する機会を増やす。「待ちから攻め」へ。
- ・市職員の意識改革、対応を良くする。(3)
- ・市議会議員のレベルを上げる。(2)
- ・市議会議員が市民の意見をくみ取り反映すべき。
- ・議員活動の見える化を。

< 前回との比較 >

前は「計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」が1位でしたが、今回は「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」が1位です。

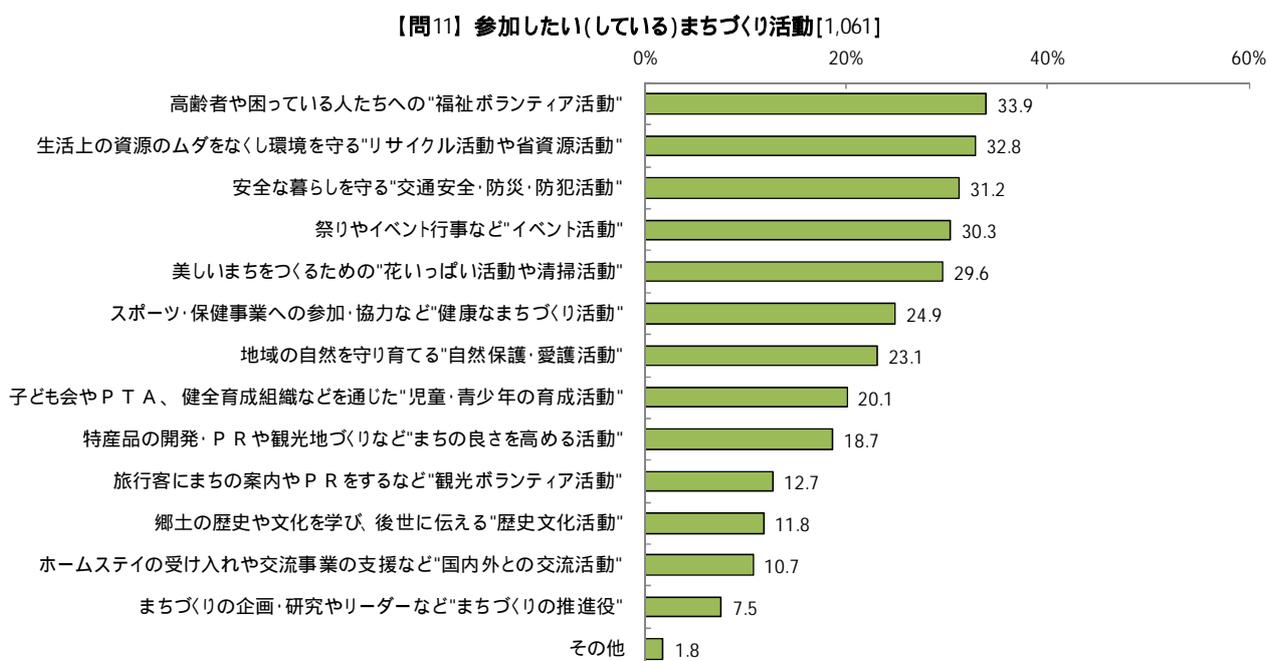
前回と比べると、「市民や各種団体などの主体的なまちづくり活動の支援を拡大する」と「その他」のみ、回答率が高いです。



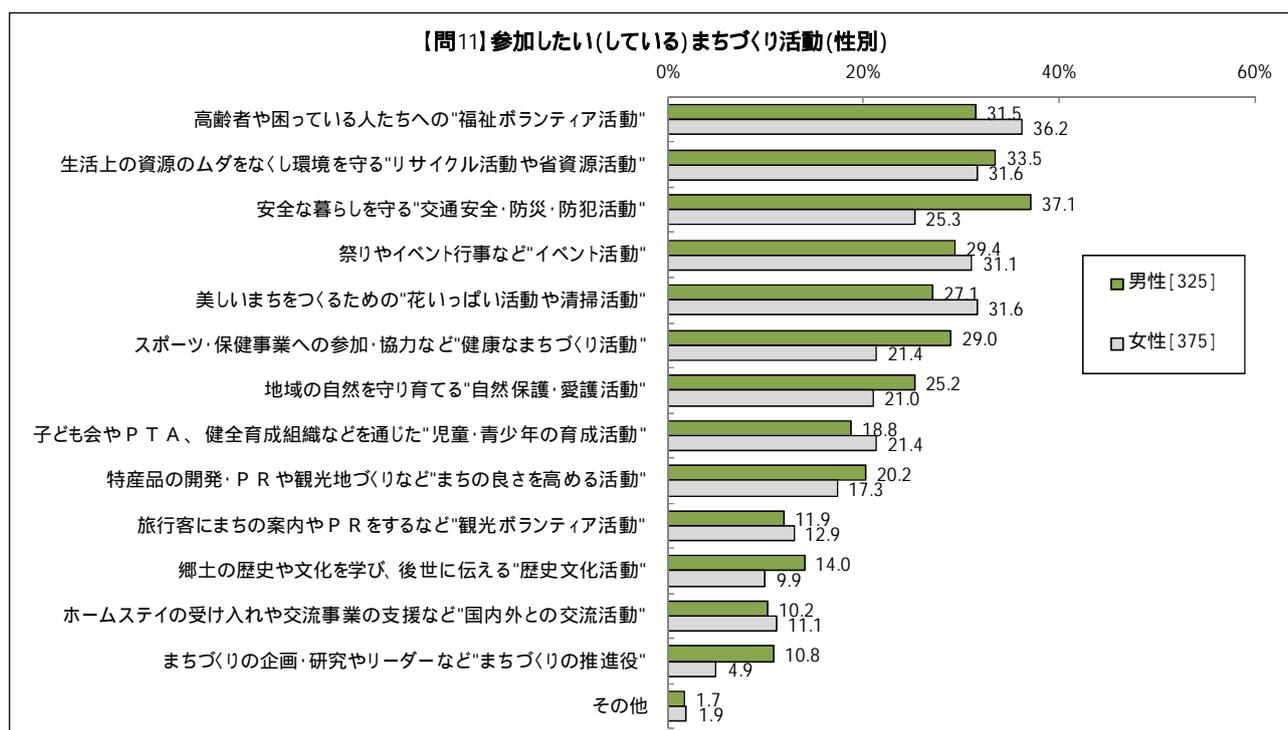
(3) 参加したいまちづくり活動

【問11】まちづくり活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。現在参加されているものも含めて、あてはまるものすべてに印をつけてください。

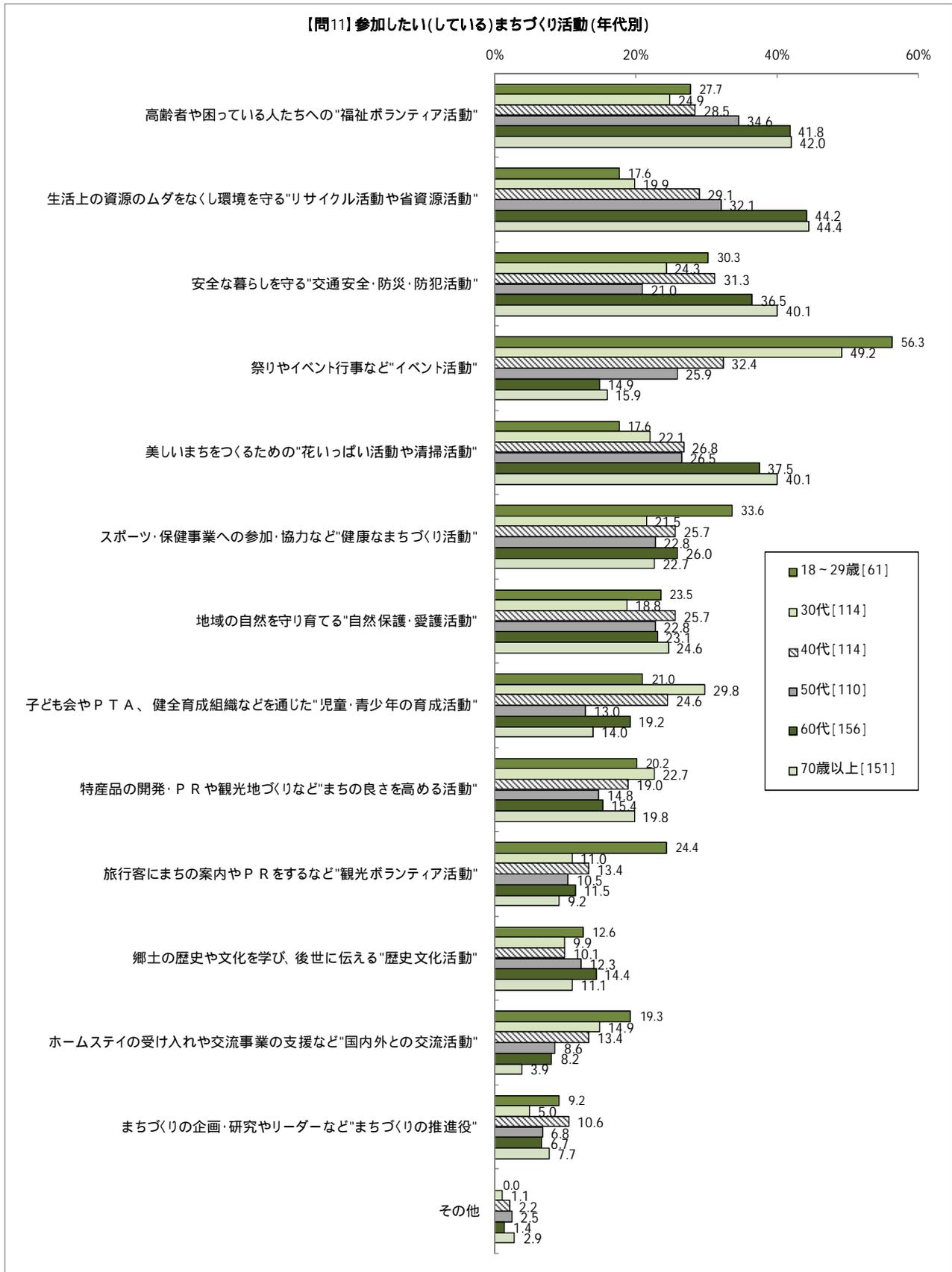
「福祉ボランティア活動」(33.9%)が最も高く、「リサイクル活動や省資源活動」(32.8%)、「交通安全・防災・防犯活動」(31.2%)、「イベント活動」(30.3%)と続きます。



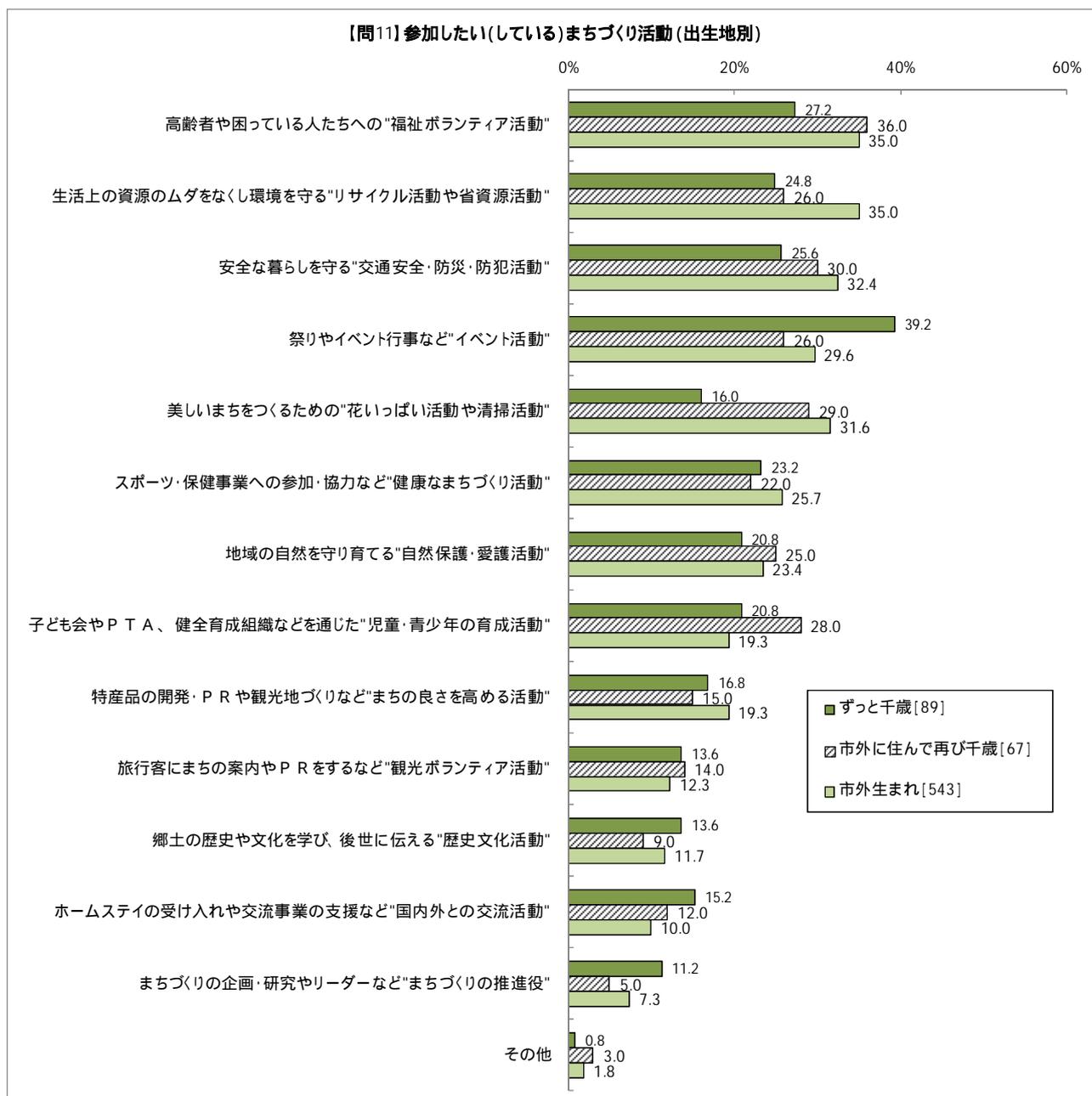
性別にみると、男性は「交通安全・防災・防犯活動」、女性は「福祉ボランティア活動」が1位です。また、「交通安全・防災・防犯活動」や「健康なまちづくり活動」は男性の方が高く、女性との差がめだちます。



年代別にみると、40代以下は「イベント活動」、50代は「福祉ボランティア活動」、60代以上は「リサイクル活動や省資源活動」が1位です。「花いっぱい活動や清掃活動」は60代以上、「健康なまちづくり活動」や「観光ボランティア活動」は18～29歳の回答率が高く、差がめだちます。



出生地別にみると、ずっと千歳の方は「イベント活動」、市外に住んで再び千歳の方は「福祉ボランティア」、市外生まれの方は「リサイクル活動や省資源活動」と「福祉ボランティア活動」(同率)が1位です。



家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任は「福祉ボランティア活動」、夫婦のみは「リサイクル活動や省資源活動」、2世代、3世代以上、その他は「イベント活動」が1位です。職業別にみると、農林漁業は「まちの良さを高める活動」、公務・団体等勤務は「花いっぱい活動や清掃活動」、製造業・建設業と無職は「リサイクル活動や省資源活動」、商業・サービス業・金融業などその他の職業は「福祉ボランティア活動」、運輸業・通信業など、自衛隊、学生は「イベント活動」が1位です。

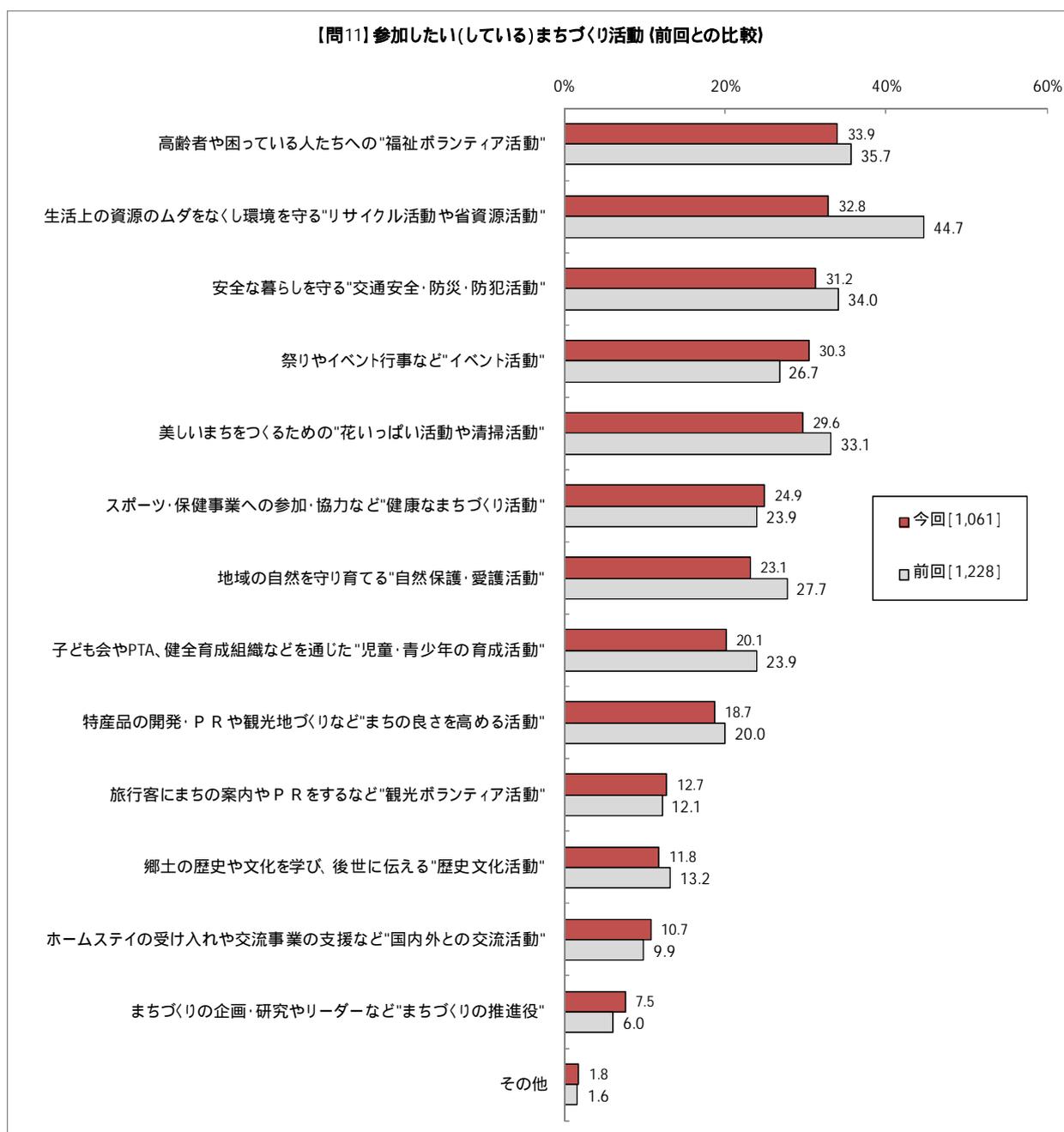
「その他」の内容

- ・企業誘致。
- ・空港の町らしく、語学に力を入れたら良いのでは。千歳市の人は大体日常会話できる位特別に訓練して人間教育、文化交流をしっかりとら良いと思う。
- ・少子化の中、逆に増えているのがペット。ペットとふれあう活動、行事。
- ・来道者が立ち寄り滞在したくなるまちづくり。
- ・自分の生活でいっぱい。
- ・高齢のため希望はあっても参加できない。

< 前回との比較 >

前回は「リサイクル活動や省資源活動」「福祉ボランティア活動」「交通安全・防災・防犯活動」の順で、今回もこの3つが上位ですが、今回は「福祉ボランティア活動」が1位で、2位の「リサイクル活動や省資源活動」との差がほぼありません。

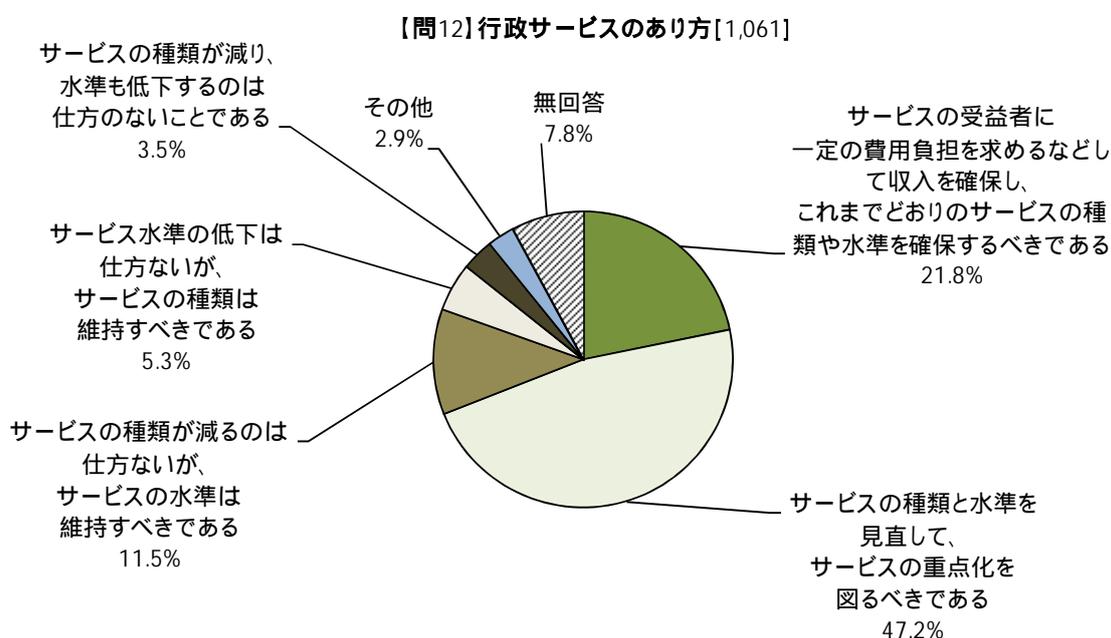
また、今回4位だった「イベント活動」のほか、わずかですが「健康なまちづくり活動」「国内外との交流活動」「観光ボランティア活動」「まちづくりの推進役」が前回よりも高いです。



(4) これからの行政サービスのあり方

【問12】 地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた市の財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。市においても経費の抑制や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んで、番号に 印をつけてください。

「サービスの種類と水準を見直して、サービスの重点化を図るべきである」が 47.2%と最も高く、「サービスの受益者に一定の負担を求めるなどして収入を確保し、これまでどおりのサービスの種類や水準を確保すべきである」(21.8%)、「サービスの種類が減るのは仕方ないが、サービスの水準は維持すべきである」(11.5%)と続きます。



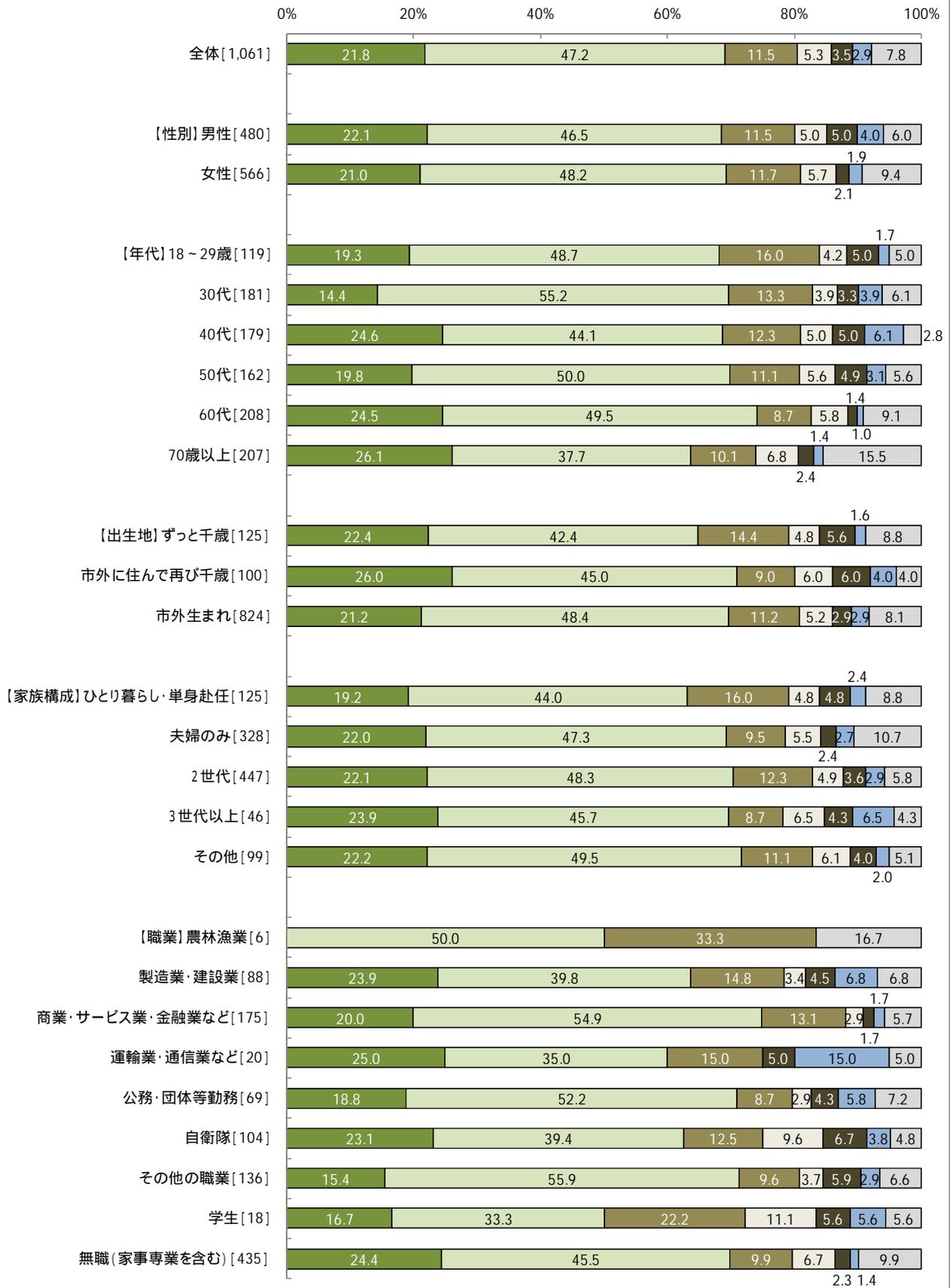
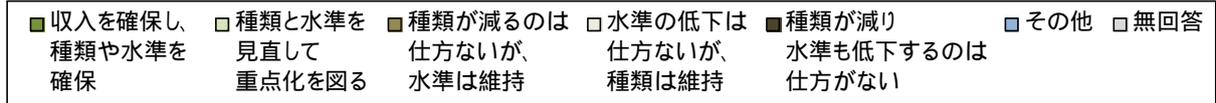
< 次のページのグラフについて >

年代別にみると、30代は、他の年代に比べて、「収入を確保し、種類や水準を確保」が低く、「種類と水準を見直して重点化を図る」が高いです。

家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任は、「種類が減るのは仕方ないが、水準は維持」が他に比べて高いです。

職業別にみると、「種類が減るのは仕方ないが、水準は維持」は農林漁業と学生で高いです。

【問12】行政サービスのあり方(属性別)



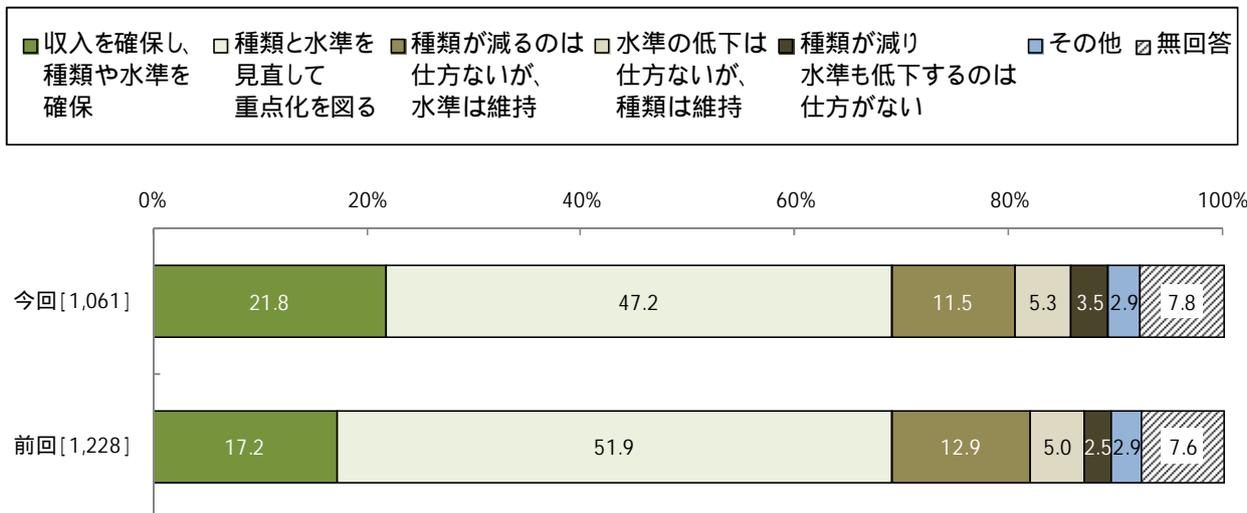
「その他」の内容

- ・受益者に費用負担を求めず、これまでどおりのサービスの種類や水準を確保する努力をしてほしい。(6)
- ・費用負担を求めるなどして収入を確保し今迄以上のサービスや水準を確保する。
- ・捨てるのではなくリサイクルで経費を減らし収益を少しでも上げる。
- ・まだまだ元気なお年寄や主婦に働く機会を与えて人件費をおさえ(市職員ではなく)これまでどおり(もしくはそれ以上)のサービスを提供してほしい。
- ・まだまだムダ使いが多くないか見直すべき。
- ・サービスを向上させるとともに、財政の見直しをする。
- ・市の財源配分を変える。
- ・他の方法から収入の確保ができないか。
- ・負債の公開と反省、これに対する対応。
- ・市職員及び職員の定数(人数)を減らす。(3)
- ・市議会議員の人数を減らす。
- ・サービスの低下、減少となっても次世代に負担を残さないようにすべき。
- ・千歳市は赤字である。もっと良いサービスをすべき。
- ・他の市町村より恵まれている市であるのでは。
- ・サービス水準は市のステイタスを表す一つ、市民流失の原因へ。
- ・サービス=奉仕ですよ。低下してもいいものなのか。
- ・サービスを受けると、その後の状況確認があまりと感じている。サービスの必要性を再検討する手段をもっと広くしてもいいのでは？

< 前回との比較 >

前回過半数を占めた「種類と水準を見直して重点化を図る」が低くなり、その分、「収入を確保し、種類や水準を確保」が高くなっています。

【問12】行政サービスのあり方(前回との比較)



地区別分析結果

1 回答者の地区別属性

地区 1

東雲町、朝日町、本町、
真々地、平和、2空団、
真町



市街地の南部に位置し、新千歳空港および航空自衛隊千歳基地を含む地区。

男性 35.6%、女性 62.2%と、女性が高い。

年齢構成は、30代(24.4%)が最も高い。18~29歳も全地区中3番目に高く(15.6%)比較的若い世代の割合が高い。

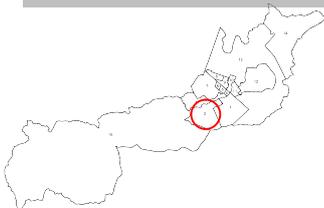
出生は、“市外生まれ”(77.8%)が最も高い。

家族構成は2世代(35.6%)が最も高い。ひとり暮らし・単身赴任も全地区の中では比較的高い(22.2%)

職業は、無職(専業主婦を含む)(40.0%)が最も高い。

地区 2

若草、白樺、里美、柏陽、
泉沢、文京、福住



臨空工業団地を有し、泉沢向陽台団地を中心とする地区。

男性 54.3%、女性 44.8%で、全地区中男性が過半数を占める3つの地域のうちのひとつ。

年齢構成は、60代(28.4%)が最も高く、全地区中でも最も高い。

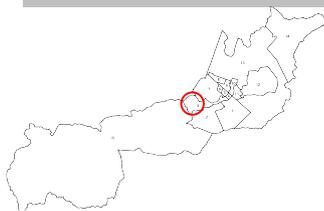
出生は、“市外生まれ”(88.8%)が最も高く、全地区中でも最も高い。

家族構成は2世代(39.7%)が最も高い。

職業は、無職(専業主婦含む)(40.5%)が最も高い。また、学生は全地区中で最も高い(4.3%)

地区 3

錦町、春日町、緑町、大
和、桂木、蘭越、新星



錦町以西の千歳川左岸の住宅地を中心とする地区。

男性 43.8%、女性 56.2%と、女性が高い。

年齢構成は、30代と40代(19.2%)が同率で最も高い。各年代が比較的バランス良く分布している。

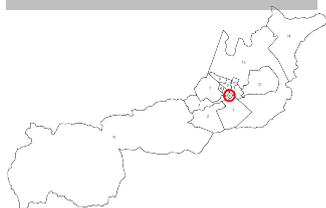
出生は、“市外生まれ”(75.3%)が最も高い。

家族構成は夫婦のみ(35.6%)が最も高い。

職業は、無職(専業主婦を含む)(43.8%)が最も多い。

地区 4

清水町、幸町、千代田町、
栄町



千歳駅周辺に位置する地区。

男性 39.5%、女性 60.5%と、女性が高い。

年齢構成は50代(24.2%)が最も高い。また、18~29歳が全地区中で最も高い(18.6%)

出生は、“市外生まれ”(62.8%)が最も高いが、全地区中では最も低い。

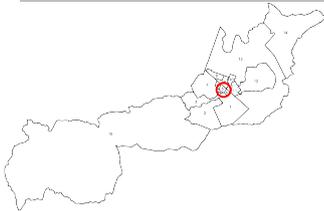
また、“ずっと千歳”が、全地区中最も高い。

家族構成は、夫婦のみ(39.5%)が最も高く、全地区中でも地区6と同率で最も高い。また、ひとり暮らし・単身赴任も、全地区中最も高い(25.6%)。一方、2世帯は全地区中最も低い(23.3%)

職業は、無職（専業主婦を含む）（30.2%）が最も高い。運輸業・通信業などは全地区中最も高い（7.0%）。

地区 5

北栄、新富



千歳駅に近く、JR千歳線と国道36号に挟まれた地区。

男性42.6%、女性55.7%と、女性が高い。

年齢構成は70歳以上（23.0%）が最も高い。また、50代は全地区中最も高い（21.3%）。

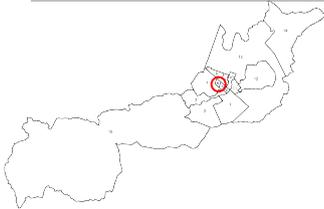
出生は、“市外生まれ”（72.1%）が最も高い。

家族構成は、2世代（45.9%）が最も高い。

職業は、無職（専業主婦を含む）（47.5%）が最も高い。公務・団体等勤務は全地区中最も高い（11.5%）。

地区 6

信濃、富士



JR千歳線と国道36号に挟まれ、工業団地にも隣接する地区。

男性41.9%、女性55.8%と女性が高い。

年齢構成は30代（27.9%）が最も高い。

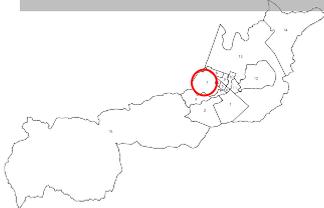
出生は、“市外生まれ”（79.1%）が最も高い。また、“市外に住んで再び千歳”も全地区中比較的高い（14.0%）。

家族構成は、2世代（46.5%）が最も高い。また、夫婦のみは地区3と同率で全地区中最も高い（39.5%）。

職業は、無職（専業主婦を含む）（51.2%）が最も高く、全地区中でも最も高い。

地区 7

北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃（無番地、770、776～783、799、849～867、870～873、884、885、964）、北部隊、上長都（1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160）



市街地の西部に位置し、工業団地および陸上自衛隊北千歳駐屯地を含む地区。

男性52.3%、女性44.1%で、全地区中男性が過半数を占める3つの地域のうちのひとつ。

年齢構成は70歳以上（28.8%）が最も高く、全地区中でも比較的高い。

出生は、“市外生まれ”（82.0%）が最も高く、全地区中でも比較的高い。

家族構成は、2世代（38.7%）が最も高い。

職業は、無職（専業主婦を含む）（48.6%）が最も多い。

地区 8

北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃（675～683）、上長都（923、930、932、1020、1022、1103）



JR長都駅に近く、市街地の北部に位置する地区。

男性41.8%、女性57.3%と女性が高い。

年齢構成は40代（29.1%）が最も高く、全地区中でも最も高い。60代以上が比較的低く、70歳以上は全地区中最も低い（9.1%）。

出生は、“市外生まれ”（73.6%）が最も高い。また、“市外に住んで再び千歳”も全地区中比較的高い（17.3%）。

家族構成は、2世代（63.6%）が最も高く、全市中でも比較的高い。

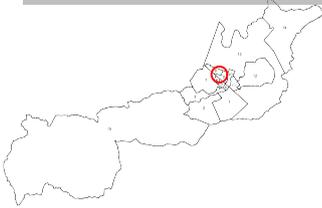
一方、夫婦のみは全地区中最も低い（18.2%）。

職業は、無職（専業主婦を含む）（26.4%）が最も高いが、全地区中

最も低い。製造業・建設業は地区 10 について高い。

地区 9

高台、富丘、北光、あずさ、北信濃(447、448、582～591、631～636)



J R千歳線以東の富丘地区を中心とする地区。

男性 42.0%、女性 57.1%と、女性が高い。

年齢構成は 70 歳以上 (21.8%) が最も高い。

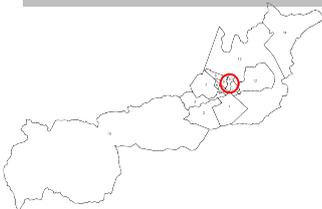
出生は、“市外生まれ”(78.2%) が最も高い。

家族構成は、2 世代 (48.7%) が最も高い。

職業は、無職 (専業主婦を含む) (41.2%) が最も高い。また、その他の職業は全地区中最も高い (22.7%)。

地区 10

末広、花園、稲穂、清流、幸福



千歳駅の東側、千歳川左岸に位置する地区。

男性 46.8%、女性 53.2%と女性が高い。

年齢構成は 70 歳以上 (19.4%) が最も高い。各年代が比較的バランス良く分布している。

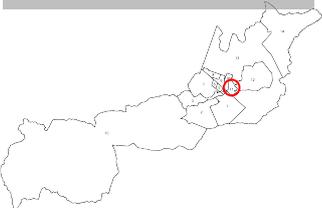
出生は、“市外生まれ”(78.2%) が最も高い。

家族構成は、2 世代 (43.5%) が最も高い。

職業は、無職 (専業主婦を含む) (40.3%) が最も高い。また、製造業・建設業は全地区中最も高い (14.5%)。

地区 11

青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里



J R千歳線の東部、千歳川右岸の準工業地域を中心とする地区。

男性 37.1%、女性 61.9%と、女性が高い。

年齢構成は 60 代 (20.6%) が最も高い。

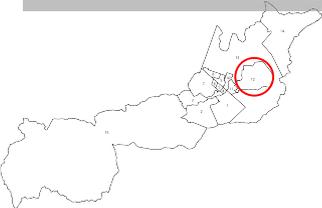
出生は、“市外生まれ”(75.3%) が最も高い。

家族構成は、2 世代 (42.3%) が最も高い。

職業は、無職 (専業主婦を含む) (46.4%) が最も高い。

地区 12

梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通



市街地の東部に位置し、陸上自衛隊東千歳駐屯地を含む地区。

男性 54.3%、女性 44.7%で、全地区中男性が過半数を占める 3 つの地域のうちの 1 つ。

年齢構成は 60 代 (27.7%) が最も高く、全地区中でも地区 2 について高い。18～29 歳も全地区中地区 4 について高い。

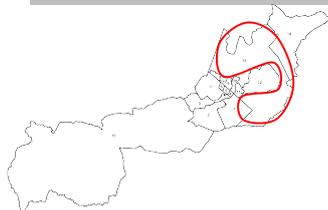
出生は、“市外生まれ”(79.8%) が最も高い。

家族構成は、夫婦のみ (36.2%) が最も高い。また、その他が全地区中最も高い (16.0%)。

職業は、無職 (専業主婦を含む) (42.6%) が最も高い。また、自衛隊は全地区中最も高い (24.5%)。

地区 13

都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南



市街地の北東部および南東部に広がる農業地域が主体の地区。

男性 20.0%、女性 80.0%と、女性の方が高い。

年齢構成は 70 歳以上 (60.0%) が最も高い。

出生は、“市外生まれ”(80.0%) が最も高い。

家族構成は、2 世代 (80.0%) が最も高い。

職業は、無職 (専業主婦を含む)(40.0%) が最も高い。

地区 15

支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭



国立公園に属する支笏湖を含め、市西部の広大な森林地帯を占める地区。

男性 40.0%、女性 60.0%と、女性が高い。

年齢構成は 30 代 (40.0%) が最も高い。

出生は、“市外で生まれ”(66.7%) が最も高い。

家族構成は、夫婦のみ (33.3%) が最も高い。

職業は、商業・サービス業・金融業など (66.7%) が最も高く、全地区中でも最も高い。

地区 14 については、回答者がいないため、記載していません。

2 設問別調査結果

(1) 日常生活の満足度と重要度(項目別評価)

日常生活に関する42項目について、「満足度」と「重要度」に対する評価を「加重平均」で算出し、地区ごとに比較分析を行いました。

<満足度について>

地区13と地区15は回答者数が他の地区に比べて少なく、回答率への影響が大きく出やすいため、全地区中「満足度の加重平均値」が最も高い項目が多くありました。

地区13と15地区以外で、全地区中「満足度の加重平均値」が最も高い項目は5つあり、「4. 高齢者の自立支援」と「39. 働く場の確保」は地区3、「23. スポーツ活動」と「36. 企業誘致や企業支援」は地区6、「31. バスの利用しやすさ」は地区10で最高値です。

一方、全地区中「満足度の加重平均値」が(同率も含め)最低値の項目が最も多かったのは地区12(11項目)で、地区4と地区15(8項目)、地区1(5項目)が続きます。

地区による「満足度」の差が最も大きいのは「33. 日常の買い物環境」です。(地区13と15地区以外で、地区による「満足度」の差が最も大きいのも「33. 日常の買い物環境」です。)

<重要度について>

満足度と同様、地区13と地区15は回答者数が他の地区に比べて少なく、回答率への影響が大きく出やすいため、全地区中「重要度の加重平均値」が(同率も含め)最も高い項目が多くありました(地区13は11項目が最高値、地区15は21項目が最高値)。その次に多かったのは地区7(5項目)です。

地区による「重要度」の差が最も大きいのは「4. 高齢者の自立支援」です。(地区13と15地区以外で、地区による「重要度」の差が最も大きいのは「15. 公害防止」です。)

回答者数によって平均値を算出したものを「加重平均」といいます。

満足度の算出:(満足×2+やや満足×1+やや不満×-1+不満×-2)÷回答者数

重要度の算出:(重要×2+やや重要×1+あまり重要ではない×-1+重要ではない×-2)÷回答者数

数値の範囲は-2から+2の間で、-2に近いほど評価は低く、+2に近いほど評価は高い、とみます。

「最高値」「最低値」のカウントには、同値も一部含まれています。

地区1	東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町
-----	--------------------------

満足度のベスト3は「①26. 公園や緑地の整備」「②28. 上下水道の整備」「③14. 自然環境の保全」で、ワースト3は「31. バスの利用のしやすさ」「②3. 医療環境」「③38. 観光都市としての魅力づくり」です。(19項目がマイナス評価)

「1. 子育て環境、支援」「9. コミュニティ活動」「17. ごみの収集・リサイクル」「19. 小・中学校の教育環境」「40. 広報誌やHP等の情報提供」の5項目は全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①29. 道路や歩道の除排雪」「②3. 医療環境」「③13. 防災体制」です。

地区 2

若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住

満足度のベスト3は「①28. 上下水道の整備」「②17. ごみの収集・リサイクル」「③26. 公園や緑地の整備」で、ワースト3は「 34. 中心市街地のにぎわいづくり」「 33. 日常の買い物環境」「 3. 医療環境」です。(17項目がマイナス評価)

「14. 自然環境の保全」は全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②29. 道路や歩道の除排雪」「③12. 消防・救急体制」です。

地区 3

錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星

満足度のベスト3は「①28. 上下水道の整備」「②40. 広報誌やホームページ等の情報提供」「 26. 公園や緑地の整備」で、ワースト3は「 34. 中心市街地のにぎわいづくり」「 3. 医療環境」「③31. バスの利用しやすさ」です。(14項目がマイナス評価)

「4. 高齢者の自立支援」と「39. 働く場の確保」は全地区中最も高い数値ですが、「11. 防犯対策」と「32. 市街地整備やまちの景観」は全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②13. 防災体制」「③29. 道路や歩道の除排雪」です。「8. 消費生活の情報提供、相談」「30. 道路の整備」「39. 働く場の確保」の3項目は、全地区中最も高い数値です。

地区 4

清水町、幸町、千代田町、栄町

満足度のベスト3は「①14. 自然環境の保全」「②26. 公園や緑地の整備」「③28. 上下水道の整備」で、ワースト3は「 34. 中心市街地のにぎわいづくり」「 3. 医療環境」「③38. 観光都市としての魅力づくり」です。(20項目がマイナス評価)

「3. 医療環境」「6. 男女共同参画」「21. 芸術文化活動」「24. 青少年の健全育成」「25. 国際交流・都市間交流」「28. 上下水道の整備」「35. 農業の振興」「41. 協働によるまちづくり」の8項目は、全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②12. 消防・救急体制」「③11. 防犯対策」です。

地区 5

北栄、新富

満足度のベスト3は「①28. 上下水道の整備」「②14. 自然環境の保全」「③25. 国際交流・都市間交流」で、ワースト3は「①34. 中心市街地のにぎわいづくり」「②29. 道路や歩道の除排雪」「 39. 働く場の確保」です。(11項目がマイナス評価)

重要度のベスト3は「①29. 道路や歩道の除排雪」「②3. 医療環境」「③1. 子育ての環境や支援」です。「17. ごみの収集・リサイクル」は、全地区中最も高い数値です。

地区 6

信濃、富士

満足度のベスト3は「①28. 上下水道の整備」「②40. 広報誌やホームページ等の情報提供」「①7. ごみの収集・リサイクル」で、ワースト3は、「②9. 道路や歩道の除排雪」「②31. バスの利用のしやすさ」「③34. 中心市街地のにぎわいづくり/39. 働く場の確保（同率）」です。（10項目がマイナス評価）

「23. スポーツ活動」と「36. 企業誘致や企業支援」の2項目は、全地区中最も高い数値です。

重要度のベスト3は「①29. 道路や歩道の除排雪」「②3. 医療環境」「③13. 防災体制」です。「4. 高齢者の自立支援」と「21. 芸術文化活動」の2項目は、全地区中最も高い数値です。

地区 7

清水町、幸町、千代田町、栄町

満足度のベスト3は「①17. ごみの収集・リサイクル」「②28. 上下水道の整備」「③26. 公園や緑地の整備」で、ワースト3は「③34. 中心市街地のにぎわいづくり」「②9. 道路や歩道の除排雪」「③9. 働く場の確保」です。（14項目がマイナス評価）

重要度のベスト3は「①29. 道路や歩道の除排雪」「②3. 医療環境」「③39. 働く場の確保」です。「24. 青少年の健全育成」「29. 道路や歩道の除排雪」「36. 企業誘致や企業支援」「37. 光科学技術など高度技術産業」「39. 働く場の確保」の5項目は、全地区中最も高い数値です。

地区 8

北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃（675～683）、上長都（923、930、932、1020、1022、1103）

満足度のベスト3は「①33. 日常の買い物環境」「②28. 上下水道の整備」「③40. 広報誌やホームページ等の情報提供」で、ワースト3は「③31. バスの利用のしやすさ」「②34. 中心市街地のにぎわいづくり」「③38. 観光都市としての魅力づくり」です。（16項目がマイナス評価）

「10. 交通安全」と「19. 小・中学校の教育環境」の2項目は、全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②1. 子育ての環境や支援」「③29. 道路や歩道の除排雪」です。「5. 障がい者（児）支援」と「10. 交通安全」の2項目は、全地区中最も高い数値です。

地区 9

高台、富丘、北光、あずさ、北信濃（447、448、582～591、631～636）

満足度のベスト3は「①28. 上下水道の整備」「②33. 日常の買い物環境」「③17. ごみの収集・リサイクル」で、ワースト3は「 34. 中心市街地のにぎわいづくり」「 29. 道路や歩道の除排雪」「 3. 医療環境」です。（21項目がマイナス評価）

「2. 健康づくりや病気予防」と「8. 消費生活の情報提供、相談」の2項目は、全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②29. 道路や歩道の除排雪」「③1. 子育ての環境や支援」です。「42. 窓口対応、サービス提供」は、全地区中最も高い数値です。

地区 10

未広、花園、稲穂、清流、幸福

満足度のベスト3は「①33. 日常の買い物環境」「②28. 上下水道の整備」「③40. 広報誌やホームページ等の情報提供」で、ワースト3は、「 34. 中心市街地のにぎわいづくり」「 15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」「 29. 道路や歩道の除排雪」です。（19項目がマイナス評価）

「31. バスの利用しやすさ」は全地区中最も高い数値ですが、「6. 男女共同参画」「7. ボランティア活動支援」「15. 公害防止」「16. 地球環境保全」の4項目は、全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②29. 道路や歩道の除排雪」「③1. 子育ての環境や支援」です。

地区 11

青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里

満足度のベスト3は「①33. 日常の買い物環境」「②28. 上下水道の整備」「③17. ごみの収集・リサイクル」で、ワースト3は「 34. 中心市街地のにぎわいづくり」「 15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」「 29. 道路や歩道の除排雪」です。（14項目がマイナス評価）

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」「③29. 道路や歩道の除排雪」です。「15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」は、全地区中最も高い数値です。

地区 1 2

梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通

満足度のベスト3は「①28. 上下水道の整備」「②17. ごみの収集・リサイクル」「③26. 公園や緑地 / 40. 広報誌やホームページ等の情報提供（同率）」で、ワースト3は「①34. 中心市街地のにぎわいづくり」「29. 道路や歩道の除排雪」「③39. 働く場の確保」です。（22項目がマイナス評価）

「4. 高齢者の自立支援」「20. 障がい児等の教育環境」「22. 文化財や史跡の保存」「27. 公営住宅環境」「29. 道路や歩道の除排雪」「30. 道路の整備」「34. 中心市街地のにぎわいづくり」「36. 企業誘致や企業支援」「39. 働く場の確保」「41. 協働によるまちづくり」「42. 窓口対応、サービス提供」の11項目は、全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①3. 医療環境」「②29. 道路や歩道の除排雪」「③1. 子育ての環境や支援」です。

地区 1 3

都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南

満足度のベスト3は「①2. 健康づくりや病気予防」「②33. 日常の買い物環境」「③3. 医療環境 / 9. コミュニティ活動（同率）」で、ワースト3は、「①②37. 光科学技術など高度技術産業 / 39. 働く場の確保（同率）」「③12. 消防・救急体制 / 31. バスの利用のしやすさ（同率）」です。（4項目がマイナス評価）

「12. 消防・救急体制」と「37. 光科学技術など高度技術産業」の2項目は、全地区中最も低い数値です。

重要度は「1. 子育ての環境や支援」「14. 自然環境の保全」「16. 地球環境保全」「19. 小・中学校の教育環境」の4つが最高値です。

地区 1 5

支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭

満足度のベスト3は「①12. 消防・救急体制」「②11. 防犯対策」「③15. 公害防止」で、ワースト3は「33. 日常の買い物環境」「31. バスの利用のしやすさ」「③34. 中心市街地のにぎわいづくり」です。（15項目がマイナス評価）

「5. 障がい者（児）支援」「13. 防災体制」「18. 生涯学習の情報、機会」「23. スポーツ活動」「26. 公園や緑地」「31. バスの利用しやすさ」「33. 日常の買い物環境」「38. 観光都市としての魅力づくり」の8項目は全地区中最も低い数値です。

重要度のベスト3は「①13. 防災体制」「②③3. 医療環境 / 38. 観光都市としての魅力づくり（同率）」です。

数字は加重平均

		保健・医療・福祉					生活環境や安全・安心				
		1. 子育て の環境 や支援	2. 健康づ くりや 病気の 予防	3. 病院・ 診療所 などの 医療環 境	4. 高齢者 の自立 支援	5. 障がい 者(児) の生活 支援	6. 男女が 等しく 社会参 加でき る環境	7. 市民ボ ランテ ィア活 動の育 成・支 援	8. 消費生 活に関 する情 報提供 や相談	9. 町内会 活動な どのコ ミュニ ティ活 動	10. 交通安 全への 取り組 み
全体	満足度	0.14	0.15	-0.33	-0.10	-0.03	0.01	0.06	-0.09	0.12	0.11
	重要度	1.23	1.09	1.45	1.05	0.97	0.51	0.46	0.50	0.43	0.82
地区1	満足度	-0.17	0.14	-0.52	-0.10	0.05	0.00	0.10	-0.10	-0.05	0.05
	重要度	1.00	0.90	1.38	0.74	0.81	0.38	0.40	0.44	0.35	0.68
地区2	満足度	0.07	0.12	-0.44	-0.06	-0.04	0.05	0.18	-0.11	0.22	0.10
	重要度	1.17	1.05	1.50	1.03	0.84	0.50	0.42	0.52	0.42	0.83
地区3	満足度	0.25	0.23	-0.51	0.07	0.14	0.04	0.07	-0.06	0.00	0.13
	重要度	1.29	1.10	1.48	1.01	0.99	0.58	0.66	0.76	0.48	0.76
地区4	満足度	0.22	0.03	-0.63	-0.08	0.00	-0.05	0.05	-0.11	0.16	0.08
	重要度	0.89	0.89	1.51	0.89	0.73	0.70	0.58	0.58	0.28	0.94
地区5	満足度	0.17	0.21	-0.23	0.04	0.22	-0.04	0.09	-0.05	0.23	0.16
	重要度	1.23	1.13	1.23	1.02	0.91	0.63	0.44	0.55	0.40	0.84
地区6	満足度	0.39	0.19	-0.07	-0.02	0.10	0.12	0.02	-0.09	0.33	0.28
	重要度	1.19	1.14	1.30	1.21	1.07	0.44	0.55	0.51	0.45	0.79
地区7	満足度	0.22	0.29	-0.17	-0.12	-0.02	0.04	0.02	-0.03	0.15	0.11
	重要度	1.21	1.05	1.39	1.11	1.06	0.58	0.46	0.46	0.55	0.85
地区8	満足度	0.06	0.06	-0.35	-0.08	-0.01	0.01	0.04	-0.04	0.06	-0.06
	重要度	1.33	1.14	1.61	1.07	1.08	0.56	0.45	0.51	0.43	1.02
地区9	満足度	0.14	-0.04	-0.38	-0.20	-0.18	-0.01	0.08	-0.14	0.08	0.21
	重要度	1.33	1.19	1.52	1.17	0.96	0.52	0.55	0.45	0.38	0.78
地区10	満足度	0.20	0.21	-0.27	-0.09	-0.08	-0.05	-0.02	-0.12	0.08	0.17
	重要度	1.25	0.98	1.39	1.03	1.03	0.50	0.36	0.36	0.34	0.70
地区11	満足度	0.14	0.26	-0.29	-0.14	-0.07	0.08	0.01	-0.09	0.05	0.09
	重要度	1.17	1.12	1.53	1.15	1.00	0.46	0.45	0.59	0.50	0.82
地区12	満足度	0.11	0.04	-0.26	-0.21	-0.10	-0.02	0.04	-0.10	0.07	0.02
	重要度	1.25	1.18	1.42	0.96	1.07	0.32	0.41	0.48	0.40	0.79
地区13	満足度	0.75	1.50	1.00	0.00	0.25	0.00	0.33	0.33	1.00	0.50
	重要度	1.33	1.00	0.67	0.00	0.33	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
地区15	満足度	-0.07	0.07	-0.33	-0.07	-0.20	0.13	0.27	-0.07	0.73	0.20
	重要度	1.50	1.40	1.67	1.07	0.73	0.73	0.67	0.53	1.13	1.00

		生活環境や安全・安心			環境保全				教育・スポーツ・文化 ・国際交流		
		11. 地域での防犯対策	12. 消防・救急体制	13. 自然災害などに対する防災体制	14. 自然環境の保全	15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止	16. 地球環境の保全に対する取り組み	17. ごみの収集・リサイクル	18. 生涯学習の機会や情報の提供	19. 小・中学校の教育環境	20. 障がいのある児童などの教育環境
全体	満足度	-0.06	0.16	-0.02	0.24	-0.24	0.03	0.36	0.10	0.06	0.04
	重要度	1.05	1.19	1.18	0.80	0.96	0.76	1.00	0.51	0.96	0.83
地区1	満足度	0.00	0.05	-0.10	0.24	-0.14	0.07	0.10	0.07	-0.05	0.12
	重要度	0.93	1.07	1.15	0.60	0.90	0.63	0.78	0.37	0.90	0.79
地区2	満足度	-0.03	0.10	-0.09	0.17	0.07	0.10	0.46	0.15	0.11	0.05
	重要度	1.04	1.18	1.16	0.72	0.91	0.81	1.07	0.53	0.89	0.68
地区3	満足度	-0.24	0.07	-0.11	0.28	-0.26	-0.01	0.37	0.17	0.08	0.08
	重要度	1.16	1.24	1.34	0.94	1.01	0.94	0.94	0.66	1.05	0.89
地区4	満足度	-0.13	0.11	-0.03	0.42	-0.32	0.00	0.18	0.05	0.00	-0.06
	重要度	1.19	1.30	1.03	0.76	0.73	0.59	0.84	0.68	0.81	0.72
地区5	満足度	-0.02	0.16	0.18	0.42	0.02	0.05	0.20	0.17	0.19	0.23
	重要度	0.96	1.20	1.09	0.89	0.91	0.82	1.14	0.58	0.89	0.67
地区6	満足度	0.23	0.37	0.26	0.26	-0.09	0.09	0.56	0.19	0.29	0.24
	重要度	1.07	1.21	1.23	0.74	0.86	0.65	1.09	0.43	0.98	0.79
地区7	満足度	-0.01	0.31	0.01	0.33	-0.14	0.20	0.58	0.17	0.22	0.11
	重要度	0.99	1.21	1.13	0.76	0.88	0.87	1.08	0.59	0.92	0.92
地区8	満足度	-0.19	-0.03	-0.06	0.22	-0.21	0.00	0.23	0.08	-0.05	0.03
	重要度	1.14	1.26	1.24	0.76	0.83	0.72	0.93	0.45	1.13	0.82
地区9	満足度	-0.09	0.17	-0.04	0.18	-0.34	-0.05	0.37	-0.03	0.00	-0.06
	重要度	0.95	1.14	1.15	0.83	0.95	0.68	0.97	0.52	1.01	0.90
地区10	満足度	-0.11	0.15	0.07	0.21	-0.59	-0.08	0.29	0.11	-0.01	0.02
	重要度	1.07	1.19	1.18	0.80	1.05	0.69	0.92	0.38	0.93	0.95
地区11	満足度	0.00	0.35	-0.05	0.23	-0.51	-0.02	0.38	0.08	0.01	0.01
	重要度	1.07	1.18	1.11	0.87	1.28	0.78	1.04	0.51	0.96	0.87
地区12	満足度	-0.17	0.09	-0.06	0.19	-0.29	-0.02	0.32	0.09	0.04	-0.16
	重要度	1.07	1.06	1.17	0.74	1.02	0.78	1.06	0.49	0.85	0.87
地区13	満足度	0.25	-0.25	0.50	0.50	0.25	0.25	0.75	0.25	0.50	0.75
	重要度	1.00	1.00	1.00	1.33	0.67	1.33	1.00	0.33	1.33	1.00
地区15	満足度	0.80	1.00	-0.21	0.20	0.80	0.27	0.73	-0.33	0.07	0.07
	重要度	1.20	1.60	1.73	1.20	1.13	0.87	1.13	0.73	1.13	0.43

		教育・スポーツ・文化・国際交流					都市環境や都市基盤の整備				
		21. 芸術文化活動の促進	22. 文化財や史跡の伝承保存	23. スポーツ活動の推進	24. 青少年の健全育成	25. 国際交流・都市間交流	26. 公園や緑地の整備	27. 公営住宅環境の整備	28. 上下水道の整備	29. 道路や歩道の除排雪	30. 道路の整備
全体	満足度	0.05	0.09	0.15	0.08	0.15	0.33	0.06	0.47	-0.42	-0.12
	重要度	0.34	0.41	0.49	0.64	0.40	0.74	0.48	0.80	1.34	0.96
地区1	満足度	0.05	0.05	0.00	-0.02	0.22	0.43	0.12	0.35	-0.33	-0.23
	重要度	0.44	0.49	0.44	0.45	0.32	0.68	0.50	0.69	1.41	1.00
地区2	満足度	0.10	0.09	0.08	0.07	0.09	0.31	0.11	0.50	-0.39	-0.19
	重要度	0.35	0.40	0.47	0.64	0.47	0.88	0.37	0.81	1.31	0.96
地区3	満足度	0.05	0.08	0.15	0.12	0.15	0.38	0.10	0.53	-0.23	-0.07
	重要度	0.44	0.56	0.51	0.65	0.46	0.91	0.59	0.97	1.34	1.09
地区4	満足度	-0.03	0.11	0.08	-0.18	-0.05	0.39	-0.08	0.26	-0.38	-0.18
	重要度	0.38	0.51	0.41	0.62	0.35	0.57	0.40	0.70	1.11	1.05
地区5	満足度	0.06	0.14	0.27	0.20	0.31	0.21	0.20	0.55	-0.31	-0.09
	重要度	0.32	0.33	0.53	0.71	0.54	0.77	0.63	0.93	1.26	0.91
地区6	満足度	0.12	0.19	0.30	0.16	0.23	0.37	0.07	0.62	-0.50	0.05
	重要度	0.49	0.40	0.45	0.63	0.23	0.73	0.61	0.71	1.38	0.95
地区7	満足度	0.08	0.13	0.25	0.18	0.21	0.45	0.14	0.47	-0.46	-0.10
	重要度	0.43	0.43	0.64	0.81	0.60	0.77	0.50	0.98	1.51	1.04
地区8	満足度	0.08	0.10	0.10	0.10	0.11	0.39	0.12	0.48	-0.32	0.00
	重要度	0.38	0.37	0.55	0.67	0.35	0.76	0.19	0.53	1.28	0.80
地区9	満足度	0.03	0.09	0.16	0.06	0.08	0.36	-0.02	0.47	-0.57	-0.05
	重要度	0.25	0.36	0.52	0.60	0.35	0.69	0.53	0.78	1.45	1.04
地区10	満足度	-0.02	0.03	0.16	0.04	0.11	0.25	0.03	0.45	-0.42	-0.10
	重要度	0.16	0.35	0.39	0.55	0.22	0.71	0.44	0.77	1.34	0.85
地区11	満足度	0.07	0.10	0.29	0.12	0.16	0.25	0.11	0.48	-0.49	-0.22
	重要度	0.35	0.38	0.47	0.69	0.38	0.61	0.47	0.72	1.26	1.00
地区12	満足度	-0.02	0.02	0.07	0.08	0.18	0.23	-0.11	0.38	-0.62	-0.32
	重要度	0.27	0.42	0.40	0.54	0.32	0.72	0.61	0.88	1.39	1.00
地区13	満足度	0.25	0.25	0.25	0.25	0.00	0.50	0.67	0.75	0.75	0.25
	重要度	0.33	0.33	0.33	0.33	1.00	0.33	1.00	1.00	0.67	0.67
地区15	満足度	0.00	0.27	-0.21	-0.14	0.54	0.07	0.00	0.67	-0.07	0.00
	重要度	0.33	0.73	0.71	0.69	0.92	1.07	1.00	1.00	1.20	1.00

		都市環境や都市 基盤の整備		産業の振興							市民参加や市民協働		
		31. バスの 利用の しやす さ	32. 市街地 の整備 やまち の景観 の向上	33. 日常の 買い物 環境	34. 中心市 街地の にぎわ いづく り	35. 農業の 振興	36. 企業誘 致や企 業活動 の支援	37. 光科学 技術な どの高 度技術 産業	38. 観光都 市とし ての魅 力づく り	39. 働く場 の確保	40. 広報誌 やホーム ページ等 の情報提 供	41. 市民と 行政の 協働の まちづ くり体 制	42. 窓口対 応や窓 口サー ビスの 提供
全体	満足度	-0.33	-0.07	0.20	-0.56	0.05	0.04	0.07	-0.33	-0.33	0.31	0.01	0.10
	重要度	0.86	0.60	0.91	0.76	0.66	0.66	0.43	0.88	1.14	0.66	0.62	0.93
地区1	満足度	-0.55	0.00	-0.07	-0.38	0.10	-0.05	-0.02	-0.40	-0.31	0.10	-0.03	0.05
	重要度	0.83	0.60	0.85	0.86	0.51	0.52	0.44	0.90	0.98	0.55	0.60	0.83
地区2	満足度	-0.32	-0.09	-0.45	-0.61	-0.02	-0.07	-0.02	-0.34	-0.38	0.19	0.02	0.03
	重要度	0.99	0.65	0.97	0.69	0.68	0.69	0.43	0.72	1.04	0.64	0.55	0.85
地区3	満足度	-0.44	-0.16	0.16	-0.53	0.01	0.18	0.13	-0.28	-0.21	0.40	-0.03	0.13
	重要度	0.91	0.76	0.79	0.87	0.79	0.63	0.41	0.96	1.24	0.75	0.62	0.96
地区4	満足度	-0.35	0.00	0.08	-0.66	-0.11	0.00	0.00	-0.50	-0.30	0.18	-0.16	0.03
	重要度	0.77	0.59	1.00	0.84	0.49	0.43	0.24	0.78	1.11	0.39	0.53	0.97
地区5	満足度	-0.27	-0.03	0.29	-0.50	0.04	0.04	0.18	-0.12	-0.28	0.27	0.02	0.05
	重要度	0.55	0.61	0.89	0.81	0.58	0.69	0.52	0.95	1.14	0.65	0.71	0.87
地区6	満足度	-0.33	-0.05	0.33	-0.23	0.26	0.21	0.21	-0.12	-0.23	0.60	0.12	0.14
	重要度	0.86	0.60	0.86	0.67	0.51	0.56	0.33	0.74	0.91	0.74	0.60	0.98
地区7	満足度	-0.31	-0.05	-0.06	-0.63	0.02	0.13	0.18	-0.27	-0.34	0.27	0.07	0.21
	重要度	0.96	0.69	1.09	0.78	0.83	0.88	0.60	0.97	1.24	0.83	0.75	0.97
地区8	満足度	-0.51	-0.09	0.51	-0.48	0.07	0.10	0.07	-0.40	-0.29	0.47	0.05	0.09
	重要度	0.71	0.61	0.93	0.73	0.61	0.60	0.50	0.94	1.09	0.70	0.62	0.93
地区9	満足度	-0.30	-0.13	0.37	-0.60	0.08	0.00	0.06	-0.28	-0.27	0.21	-0.04	0.14
	重要度	0.93	0.58	0.82	0.76	0.70	0.65	0.47	0.87	1.23	0.69	0.69	1.00
地区10	満足度	-0.08	0.01	0.48	-0.64	0.04	-0.07	-0.03	-0.35	-0.36	0.38	0.08	0.03
	重要度	0.74	0.53	0.82	0.63	0.66	0.64	0.33	0.81	1.22	0.64	0.56	0.90
地区11	満足度	-0.21	-0.01	0.65	-0.52	0.13	0.12	0.09	-0.38	-0.37	0.35	0.07	0.17
	重要度	0.89	0.42	0.80	0.67	0.69	0.67	0.38	0.85	1.08	0.56	0.59	0.93
地区12	満足度	-0.38	-0.15	0.13	-0.70	-0.03	-0.11	0.03	-0.35	-0.46	0.23	-0.16	0.02
	重要度	0.98	0.57	0.95	0.84	0.59	0.69	0.36	0.82	1.18	0.53	0.55	0.92
地区13	満足度	-0.25	0.25	1.33	0.67	0.00	0.00	-0.33	0.00	-0.33	0.67	0.67	0.67
	重要度	0.33	0.67	1.00	0.50	1.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	0.50	1.00
地区15	満足度	-0.80	0.14	-1.00	-0.60	0.33	0.20	0.33	-0.53	-0.33	0.13	0.13	0.40
	重要度	1.33	0.79	1.53	1.13	0.60	0.67	0.47	1.67	1.07	1.00	0.80	0.87

(2) 今後のまちづくりで特に重要なもの

全体では「3.(病院・診療所などの)医療環境」が1位で、地区別でも多くの地区で「3.病院・診療所などの医療環境」が1位ですが、地区6は「1.子育ての環境や支援」と「3.病院・診療所などの医療環境」と「29.道路や歩道の除排雪」の3項目が同率で、地区7は「3.病院・診療所などの医療環境」と「29.道路や歩道の除排雪」の2項目が同率で、地区13は「15.公害防止」と「29.道路や歩道の除排雪」と「38.観光都市の魅力づくり」の3項目が同率で、それぞれ1位です。

前回と比較して上位3位を構成する回答が異なる地区は、地区2・3・4・6・8・13・15の7地区で、その他の地区は(順位の違いはあっても)上位3位が前回と同じ項目です。

まちづくりで特に重要なこと(地区別/上位3位)

は前回の5位までの項目と異なる項目です。

		1位	2位	3位	4位	5位
全体	今回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援	39.働く場の確保	13.防災体制
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	19.小中学校の教育環境
地区1	今回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援	11.地域での防犯対策/ 34.中心市街地のにぎわいづくり(同率)	
	前回	3.医療環境	1.子育ての環境や支援	29.道路や歩道の除排雪	13.防災体制	19.小中学校の教育環境
地区2	今回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	33.日常の買い物環境	1.子育ての環境や支援	31.バスの利用のしやすさ
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	33.日常の買い物環境	1.子育て/31.バス利用(同率)
地区3	今回	3.医療環境	1.子育ての環境や支援	13.防災体制	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保
	前回	3.医療環境	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	29.道路や歩道の除排雪	34.中心市街地のにぎわいづくり
地区4	今回	3.医療環境	29.除排雪 / 34.中心市街地のにぎわいづくり(同率)		39.働く場の確保	13.防災体制
	前回	3.医療環境	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	13.防災体制 / 38.観光都市としての魅力づくり(同率)	
地区5	今回	3.医療環境	39.働く場の確保	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援	12.消防救急/ 13.防災/ 38.観光(同率)
	前回	3.医療環境	39.働く場の確保	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援 / 15.公害防止(同率)	
地区6	今回	1.子育ての環境や支援 / 3.医療環境 / 29.道路や歩道の除排雪(同率)			31.バスの利用のしやすさ	4.高齢者の自立支援
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	19.小中学校の教育環境

		1位	2位	3位	4位	5位
地区 7	今回	3.医療環境 / 29.道路や歩道の除排雪 (同率)		39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	33.日常の買い物環境
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	4.高齢者の自立支援
地区 8	今回	3.医療環境	1.子育ての環境や支援	29.道路や歩道の除排雪	19.小・中学校の教育環境	11.地域での防犯対策
	前回	3.医療環境	1.子育ての環境や支援	39.働く場の確保	19.小中学校の教育環境	29.道路や歩道の除排雪
地区 9	今回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援	39.働く場の確保	31.バスの利用のしやすさ
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援	39.働く場の確保	31.バスの利用のしやすさ
地区 10	今回	3.医療環境	1.子育ての環境や支援	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	15.公害防止
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援	15.公害防止	39.働く場の確保
地区 11	今回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	15.公害防止	1.子育ての環境や支援
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援	15.公害防止
地区 12	今回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	39.働く場の確保	1.子育ての環境や支援 / 31.バスの利用のしやすさ (同率)	
	前回	3.医療環境	29.道路や歩道の除排雪	1.子育ての環境や支援 / 39.働く場の確保 (同率)		15.公害防止
地区 13	今回	15.公害防止 / 29.道路や歩道の除排雪 / 38.観光都市の魅力づくり (同率)			1.子育て / 2.健康 / 3.医療 / 11.防犯 / 12.消防救急 / 13.防災 / 35.農業 / 37.高度技術産業 / 40.情報提供 (同率)	
	前回	29.道路や歩道の除排雪 / 39.働く場の確保 (同率)		3.医療環境	1.子育ての環境や支援 / 4.高齢者の自立支援 / 35.農業の振興	
地区 14	前回	35.農業の振興 / 無回答 (同率)		12.消防・救急 / 29.道路や歩道の除排雪 (同率)		3.医療環境
地区 15	今回	3.医療環境	1.子育ての環境や支援	13.防災体制	29.除排雪 / 33.買物環境 / 38.観光都市づくり / 39.働く場 (同率)	
	前回	3.医療環境	31.バスの利用のしやすさ	4.高齢者の自立支援 / 14.自然環境の保全 / 33.日常の買い物環境 / 38.観光都市づくり (同率)		

(3) 住みごころ

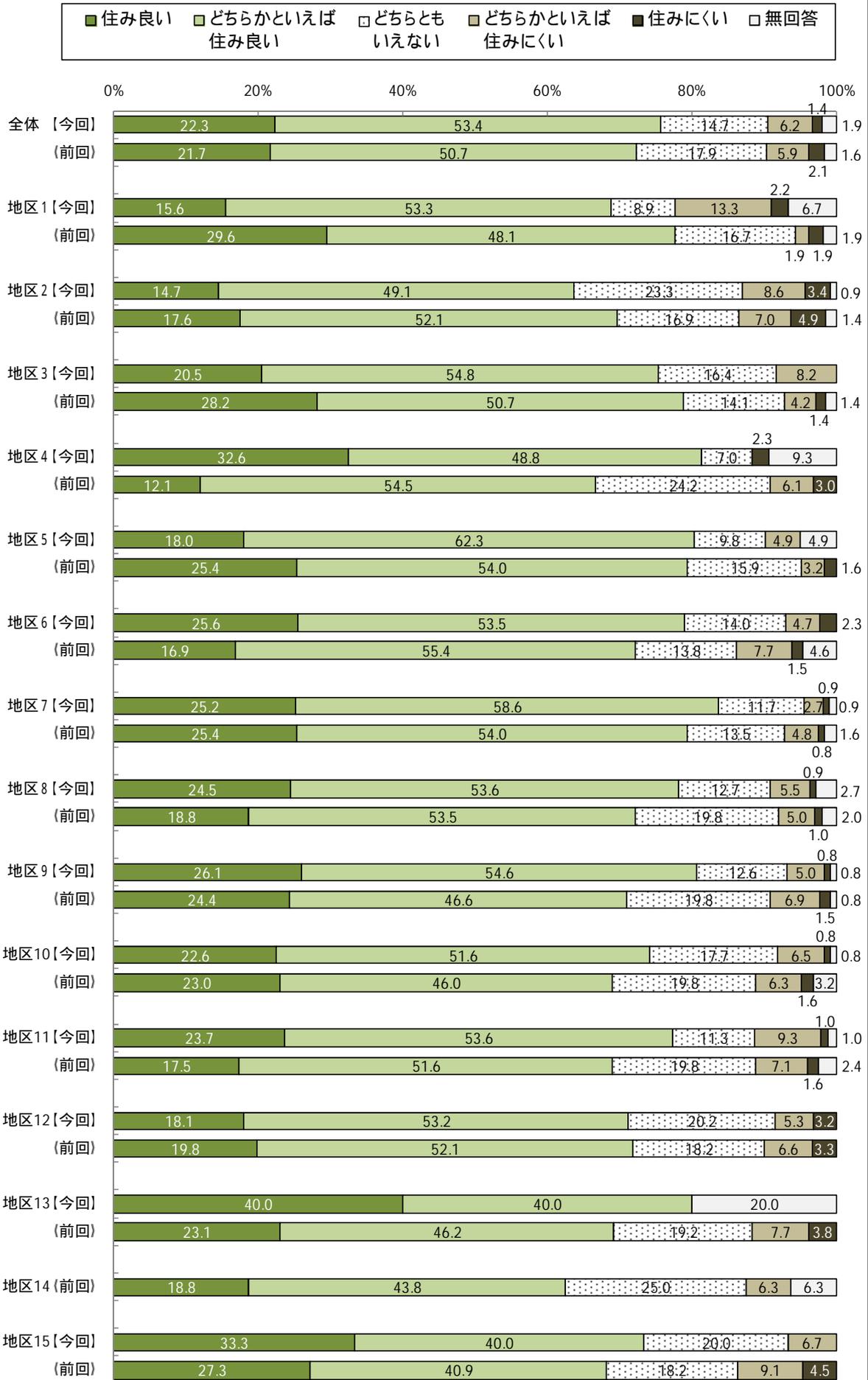
「住み良い」が最も高いのは地区 13 (40.0%) で、地区 15 (33.3%)、地区 4 (32.6%) が続きます。

「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせた肯定的な回答が最も高いのは地区 7 (83.8%)で最も高く、地区 4 (81.4%)、地区 9 (80.7%)、地区 5 (80.3%)、地区 13 (80.0%) が続きます。この 5 地区は肯定的な回答が 8 割以上を占めます。

一方、「住みにくい」が最も高いのは地区 2 (3.4%) で、地区 12 (3.2%) が続きます。「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合わせた否定的な回答が最も高いのは、地区 1 (15.6%) で、地区 2 (12.0%)、地区 11 (10.3%) と続きます。この 3 地区は否定的な回答が 1 割以上を占めます。

前回と比較すると、「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせた肯定的な回答が前回よりも低いのは 4 地区のみで、その他の地区は肯定的な回答が前回より高くなっています。

【問2】千歳市の住みごころ(地区別)



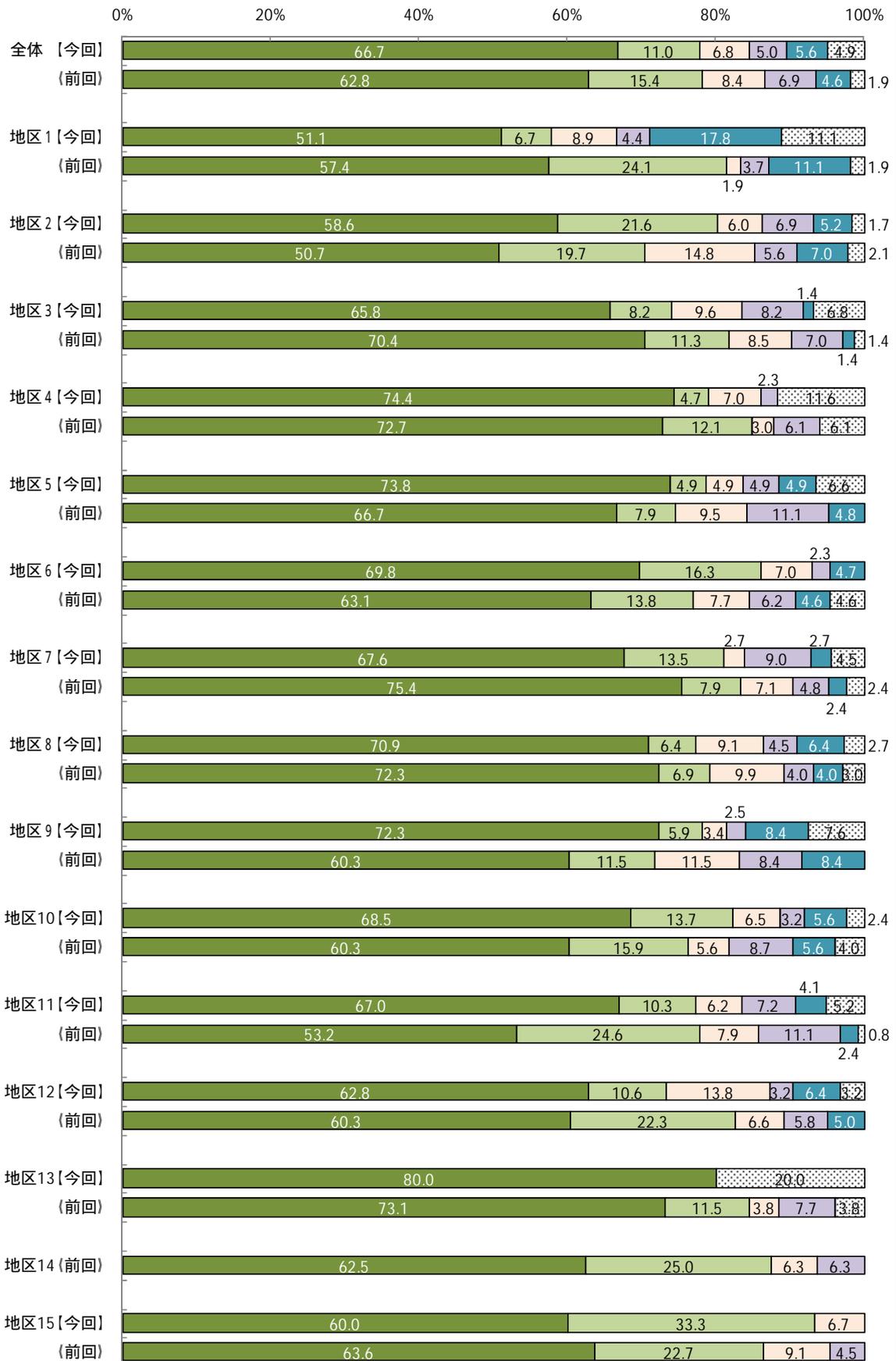
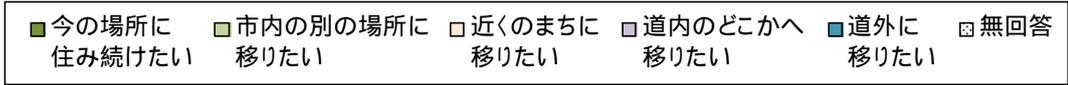
(4) 定住意向

「今の場所に住み続けたい」は、地区 13 (80.0%) が最も高く、地区 4 (74.4%)、地区 5 (73.8%)、地区 9 (72.3%)、地区 8 (70.9%) と続きます。この 5 地区は「今の場所に住み続けたい」が 7 割以上を占めます。

一方、「近くのまち」「道内のどこか」「道外」という市外への転居希望の合計が最も高かったのは地区 1 (31.1%) で、地区 12 (23.4%)、地区 8 (20.0%) と続きます。この 3 地区は市外への転居希望の合計が 2 割以上を占めます。また、「道外に移りたい」は地区 1 で高く 2 割近くを占めます。

前回と比較すると、「今の場所」と「市内の別の場所」を合計した『市内への定住意向を持つ回答』が前回よりも高いのは 6 地区にとどまり、半数以上の地区では『市内への定住意向を持つ回答』が前回よりも低くなっています。

問3 定住意向(地区別)



(5) 参加したいまちづくり活動

全体では「福祉ボランティア活動」が1位で、地区別でも全地区中6つの地区で「福祉ボランティア活動」が1位ですが、地区1は「イベント活動」、地区2・5・7・10は「リサイクル活動や省資源活動」、地区8は「交通安全・防災・防犯活動」、地区13は「リサイクル活動や省資源活動」と「国内外との交流活動」の2項目が同率で、地区15は「観光ボランティア活動」が、それぞれ1位です。

前回と比較して(順位の違いはあっても)上位3位が前回と同じ項目である地区は、地区2と地区9のみです。

参加したいまちづくり活動(地区別/上位3位)

は前回の5位までの項目と異なる項目です。

		1位	2位	3位	4位	5位
全体	今回	福祉ボランティア	リサイクル・省資源	交通安全・防災・防犯	イベント	花いっぱいや清掃
	前回	リサイクル・省資源	福祉ボランティア	交通安全・防災・防犯	花いっぱいや清掃	自然保護・愛護
地区1	今回	イベント	花いっぱいや清掃 / 交通安全・防災・防犯(同率)	福祉ボランティア	健康なまちづくり	福祉ボランティア
	前回	リサイクル・省資源	花いっぱいや清掃	自然保護・愛護	福祉ボランティア / 児童・青少年の育成	福祉ボランティア
地区2	今回	リサイクル・省資源	福祉ボランティア	花いっぱいや清掃	交通安全・防災・防犯	健康なまちづくり活動
	前回	リサイクル・省資源	花いっぱいや清掃 / 福祉ボランティア(同率)	福祉ボランティア	イベント	健康なまちづくり
地区3	今回	福祉ボランティア	花いっぱいや清掃 / リサイクル・省資源	交通安全・防災・防犯	福祉ボランティア	自然保護・愛護
	前回	交通安全・防災・防犯	花いっぱいや清掃 / リサイクル・省資源	福祉ボランティア	福祉ボランティア	自然保護・愛護
地区4	今回	福祉ボランティア	イベント	花いっぱいや清掃 / 健康なまちづくり(同率)	福祉ボランティア	リサイクル・省資源
	前回	リサイクル・省資源	イベント	花いっぱいや清掃	福祉ボランティア	健康なまちづくり
地区5	今回	リサイクル・省資源	イベント	花いっぱいや清掃	児童・青少年の育成 / 交通安全・防災・防犯(同率)	福祉ボランティア
	前回	リサイクル・省資源	花いっぱいや清掃 / 福祉ボランティア / 交通安全・防災・防犯(同率)	福祉ボランティア	児童・青少年の育成	福祉ボランティア
地区6	今回	福祉ボランティア	リサイクル・省資源	交通安全・防災・防犯	健康なまちづくり	花いっぱいや清掃
	前回	リサイクル・省資源	イベント	福祉ボランティア	交通安全・防災・防犯	健康なまちづくり

		1位	2位	3位	4位	5位
地区 7	今回	リサイクル・省資源	花いっぱいや清掃	交通安全・防災・防犯	福祉ボランティア	イベント
	前回	リサイクル・省資源 / 福祉ボランティア (同率)		交通安全・防災・防犯	自然保護・愛護	健康なまちづくり
地区 8	今回	交通安全・防災・防犯	イベント	健康なまちづくり	花いっぱいや清掃 / 福祉ボランティア (同率)	
	前回	リサイクル・省資源	イベント	花いっぱいや清掃	児童・青少年の育成	健康なまちづくり
地区 9	今回	福祉ボランティア	リサイクル・省資源 / 交通安全・防災・防犯 (同率)		自然保護・愛護 / イベント (同率)	
	前回	リサイクル・省資源	交通安全・防災・防犯	福祉ボランティア	花いっぱいや清掃	自然保護・愛護
地区 10	今回	リサイクル・省資源	福祉ボランティア	イベント	交通安全・防災・防犯	花いっぱいや清掃
	前回	リサイクル・省資源	交通安全・防災・防犯	福祉ボランティア	花いっぱいや清掃	自然保護・愛護/児童・青少年 (同率)
地区 11	今回	福祉ボランティア	リサイクル・省資源	イベント	交通安全・防災・防犯	花いっぱいや清掃
	前回	リサイクル・省資源	交通安全・防災・防犯	福祉ボランティア	花いっぱいや清掃	イベント
地区 12	今回	福祉ボランティア	イベント	交通安全・防災・防犯	健康なまちづくり	花いっぱいや清掃
	前回	リサイクル・省資源	福祉ボランティア	交通安全・防災・防犯	自然保護・愛護	花いっぱいや清掃
地区 13	今回	リサイクル・省資源 / 国内外交流 (同率)		自然保護・愛護 / 交通・防災・防犯 / イベント / 観光 / まちの良さ (同率)		
	前回	花いっぱいや清掃 / リサイクル・省資源 (同率)		交通安全・防災・防犯	自然保護・愛護 / 児童・青少年の育成 (同率)	
地区 14	前回	福祉ボランティア	まちの良さ	花いっぱいや清掃 / 児童・青少年の育成 (同率)		自然保護/イベント/交通安全/イベント (同率)
地区 15	今回	観光ボランティア	イベント / まちの良さ (同率)		福祉ボランティア / 国内外との交流 (同率)	
	前回	自然保護・愛護	リサイクル・省資源	イベント / まちの良さ (同率)		児童・青少年の育成

資料

1 自由記載

(1) 千歳の魅力・住み良さのアピールポイント、定住促進へのアイデア

【問13】千歳市では、「千歳に住み続けたい」「千歳に移り住みたい」という人を増やす取り組み(定住促進策)に一層力を入れていこうと考えています。市民の皆さまから見て、「千歳の魅力・住み良さをアピールできるポイント」または「定住促進」に向けたアイデア、ご提案があれば、ご記入ください。

()の中の数字は、同じ内容があった場合の回答数です。

:現状として満足なこと

:アイデア、提案

:現状として不満なこと

交通、立地、天候

交通の 利便性	交通が便利。交通の要所。空港、JR、バスなど交通環境がそろっている。	(42)
	札幌に近い、通勤・通学圏内である。	(35)
	苫小牧が近いのでフェリーが便利。	(3)
	千歳市は空港があり札幌にも近いので「自家用車が無くても生活に困らない街」を作れば、アピールポイントになる。	
	友人、親せきが内地に多く千歳の町の交通の便利さを、年を重ねるごとに実感する。	
	学校の距離が近くて、住み続けるには最適。	
	空港、港、札幌をつなぐ物流のハブ都市(高速道路上にハブ施設をつくる)。	
	札幌、小樽など日帰りができるエリアが多くあることをアピール。	
	車で30分の位置に大自然(国立公園)をアピール。	
	全天候型の交通機関を導入し空港に行ける様にする。チューブの中を通るモノレールみたいなものなど。レラなどの大型商業施設を経由する。	
	新千歳空港を含めて総合的な利便性をより充実させていく。	
	交通の便が良くない、不十分。市内交通制度も再考が必要。	(5)
	駅から離れると不便。新興住宅地に住みたいが交通が不便で実行できない。	(2)
	日高・胆振圏との交通が不便。	
空港	(国際)空港がある。旅行・帰省・出張が便利、単身赴任しやすい。	(96)
	空港には「食」が充実している。空港の売店には道内特産物が数多くある。	(2)
	空港では1ヶ月に一度、無料の映画も上映している。	
	新千歳空港をより一層生かす。	(4)
	新千歳空港を道内のハブ空港にする。流通経済の拠点づくりを。	(2)
	千歳市民は飛行機に安く乗ることができるようにする、単身赴任割引をつくる。	(5)
	市民に空港を利用してもらう取り組み、特典、売店での割引券の発行。	(3)
	空港を支点到市民と観光客がもっとつながれる場があると良い。	
	中国人や台湾人をターゲットに大型施設やカジノを誘致。	
	「世界や日本の各地に一番近い町」「思い立ったらすぐ旅行に行ける町」をアピール。	(2)
	空港の駐車場が足りない。	
バス	一定価格で市内を巡るピーバスは便利。	
	バスの利便性の向上。	(6)
	ピーバスなど市内交通網の充実、バス路線の再整備。	(3)

	無料のバスを運行。	
	バスの利用が不便。	(5)
	みどり台にバスがない。	(2)
	向陽台方面はバスの終了時間が早い。	(2)
鉄道、 駅	J Rをもっと便利に。J Rの夜9時以降も快速便を増やす。	(2)
	千歳の駅を近代的な駅舎に改築してほしい。	
	長都駅の見直し。	
	駅付近の会員制無料駐車場の設置。駅周辺の無料駐車場があればいい。	(2)
道路	○道路の整備。	
	安心して自転車に乗れる道路。	
	市街から高速道路(千歳IC)まで時間がかかり過ぎる。	
	空港近くの国道36号のアスファルトの穴が多く、危険を感じる時がある。	
天候	雪が少ない。除雪が楽。	(15)
	公道は意外としっかり除雪してくれる。	
	夏涼しい、日本の中でも気候にめぐまれ一年中過しやすい。	(5)
	夏の涼しさをアピールし、夏期滞在者を受け入れる。	(2)
	涼しい気候なので屋外スポーツ施設を増やす。遠慮なくキャッチボール、サッカー、バスケ、テニスができるような公園が必要。	
	道路(特に生活道路)の除雪の充実。冬の排雪の徹底。	(5)
	市で排雪のサービスを安価で行う。	
	除雪がされていない。裏通り・中通りの除雪が不十分。	(3)
	定住するには雪が問題。	
規模	町の規模が手ごろ、程よい大きさ。コンパクトな町で便利。	(3)
	市内は自転車で用事が済ませられる。	
バラ ンス	都市と自然の調和がとれている。バランスのとれた市である。都会でもなく田舎すぎずがやがやしてないのが良い、札幌に近いが適度に田舎。	(5)
	買い物する店や飲食店、スポーツセンターなど何でもあり自然もたくさんある。	
	空港があり札幌にも近いのに緑、自然がとても豊かで公園がたくさんあり、子どもたちが外でのびのびと遊んでいる。	
	自然と商業のバランス・たくさんの人に観光に来てもらえる町づくりを。	

自然環境

自然	自然が多い。自然が豊か。自然が美しい。自然が身近にある。	(53)
	清流がある。千歳川がある。街で鮭が見られる。カヌー、釣りが出来る。	(18)
	支笏湖がある。支笏湖国立公園がある。自転車で支笏湖まで行ける。	(17)
	空気がきれい。	(5)
	インディアン水車や両岸に遊歩道もある。	
	8月にあじさいとコスモスが一緒に咲くのがおもしろい。	
	これからも環境保全に努めてほしい。	(4)
	支笏湖の活用(駐車場の無料化・割引)。支笏湖の湖面が見えるようにできないか。	(2)
	千歳川の岸をもっと市民が集える様に整備する。千歳川沿いに遊歩道の整備。	(2)
	千歳川両岸の活用(春の桜、夏の木陰など)。河川敷の自由利用。	(2)
	支笏湖に通じる緑地帯の維持。	
	水源はなんとかしてでも絶対に守ってほしい。	

	子育ても介護も自然の中でできることが理想。	
水	水がきれい。水が美味しい。水が冷たい。	(26)
	水道代が安い	
	おいしい水を使った食べ物、飲み物を楽しめる(常設でなくても)お店をつくり、観光客や市民が楽しめるようにする。	
景観	景観が美しい。街がきれい。	(2)
	緑と花でいっぱいの街に。美観を考え、建物統一化、公共建物の歴史的建造物(石造りなど)で街の象徴になるように。	
	無人家屋や廃屋が多い。空地の除草対策を不在地主にさせる。	(2)
	古い建物があるので街がキレイに見えない。	

生活環境

安全	災害が少ない。	(9)
	災害に強い。	
	安心、安全である。	(3)
	事件や犯罪が少ない。治安が良い。	(5)
	老人になって安定、安全、安心が約束される街に。治安が良い街をアピール。パトロールを強化する。	(3)
	登下校の不審者多い中、パトロール、その他の対応が少なすぎ。	
	長都駅付近は治安が悪い。街灯を増やしてほしい。	
	子どもが多い所(みどり台、勇舞等)に横断歩道がない。	
	熊が出没する町として全国に有名になっている。	
住宅、 土地	公営の住宅環境が良く又民間住宅も多く住宅が優れている。	
	札幌や東京より土地が安い。	
	北海道らしい広い土地がある。	
	向陽台等千歳にあっても空港騒音の少ない地域がある。	
	住む場所を安く提供する。住宅用地の低価格化。	(2)
	中古住宅の定住促進。市内の空き家を若い世代に貸したり販売する。	(2)
	自然が多く敷地が広い地域(向陽台)、子育てに良い地域(みどり台、勇舞、幸福、新星など)をPR。	
	新規定住者、新築する人への助成金。住宅やリフォームについての助成金。	(3)
	さびれた中心部を整理してマンション等を増やす。	
	市中心部に高齢者の住居を作る。	
	年配者が年金だけでも心豊かに安心して暮らせる安価で安全な住居。	
	空き家も多いので防災・防犯等の不安もある。道内外からの移住の受け入れ体制を整え、空き家等を有効に活用できないものか。	
	促進住宅、市営住宅をふやす。	(5)
	市住の改修。	(2)
	空いている市営住宅を高齢者向け共同集合住宅に改修、集合住宅に改修、高層にする。	(3)
	空いている公営住宅、空き家、空室をゴルフツーリズムの観光客に貸し出す。	
	支笏湖の空いている市住をもっと活用する。	
	単身者用市住の充実。	
	ペットと同居可能な市営住宅を増やす。	
	工業団地と住宅を一緒にしたら、冬の通勤が楽になる。	

	J R千歳駅北側の空気を有効活用する。	
	家庭菜園用の貸地を用意し貸し出す。5年間位続けて使える様にする。	
	住宅及び畑、農地提供（無料及び賃貸）各地方の方々にアピール（呼び込み）。	
	地価は上げないでほしい。	
	市住を増やすだけの施策より住環境を取り巻くソフト、サービス面の強化を。	
	住宅地区と商業、工業地区の分離は必要。	
	土地代が高い。家賃が高い。	(9)
	全体的に家が古いから住みたくても住めない。	
公園	公園が多い。公園が近い。子どもが遊ぶ公園が充実している。公園が森の中にある様 で気持ちよい。	(12)
	緑の多い青葉公園に各種スポーツ施設があることは魅力。	
	青葉公園の水飲み場・トイレはつねにきれいにして、見晴らしを良くする。	
	住人の各年代が楽しめる公園等の整備。（帯広市の河川敷のように）	
	公園がみずばらしいと財政状況も...なんて考える。公園を維持していく。	
	グリーンベルトにお年寄りも子ども達も集るような街づくり。	
	公園が多いのは良いが近くに何個もありすぎる。	
	青葉公園の噴水が止まっていて、みずばらしくさみしい。大型の公園がない（花がい っぱい、子ども達が安心してのびのび遊べるところがほしい）。	
	公園で遊んでいる姿をあまり見ない。	
施設	公共施設が充実している（スポーツ施設、学校、防災関連施設）。	(3)
	子育て支援センターや児童館などが各地にあり、行きやすく入りやすい。	
	官公署が一か所に集約されているので引っ越し直後など手続きの際はとても便利。	
	施設や公共機関が充実しているのもっと生かす様に努力すべき。	
	市役所が不便な位置にある。	(2)
	図書館が不便（駅前にあると便利）。	
買物・ 娯楽	買い物便利。スーパーが多い。コンビニがわりと近い。	(4)
	空港内の商業施設やアウトレットモールなど天候・季節問わず楽しめる場所がある。	
	ほど良い所に大型店が分散しており便利。	
	隠れた美味しいお店があって、昼も夜も楽しめる。	
	買物の充実。商業施設をふやす。アウトレット的なにぎわいのある建物を。	(9)
	中心街の活性化。中心地の空店舗やアーケード街の利用。千歳に繁華街をつくる。	(6)
	駅の周辺に大型の施設をつくる。千歳駅周辺のショッピングセンターを拡大。	(3)
	大型店ばかりでなく個人店、中小の店を支援する。	(2)
	清水町の活性化、清水町や幸町、千代田町～栄町にアーケード、地下街を作る。	(2)
	商店街に飲み屋、スナックではない昼間向けの店を増やしてほしい。	
	地産地消の野菜が市の西側でも常に買える店があれば良い。	
	駅前のビルにもっと集客力がある店を入れる。	
	千歳駅前に地下空間を作る。	
	千歳デパートのようなバスでも徒歩でも買物ができる商店があればと思う。	
	街全体が平均的に賑わい市民が楽しめる街（買い物等）にしてほしい。	
	レラへの交通手段をもっと増やす。	
	商店街がさみしい。駅前(周辺)が閑散としている。国道36号沿いの店舗の活気がな い。	(9)
	娯楽施設が少ない。娯楽が少ない。	(4)

	店がない。大きな商業施設が少ない。	(2)
	新しい建物が増える一方、清水町等の様にシャッターが閉まっている場所も多い。	
	色んなお店があちこちの地区にあり、バスの乗り換えなどで行くのは不便。	
	千歳は商店のつぶし合いが多すぎる。	
	向陽台は店が限られ不便。	
騒音、 ごみ	飛行機、空砲の騒音、振動がすごい。	(18)
	防音工事の対象地域や建物が限定されているのは不公平。	(4)
	飛行ルートの変更。	
	ゴミ袋代が高い。	(2)

子育て、高齢者支援、福祉、医療

子育て	子育てがしやすい環境。子育て関連施設がある。働きながら子育てできる。保育所の待機児童が少ない。	(12)
	子育て支援に力を入れている（行事がある、ランドセル来館など）。	(2)
	子どもが多い。若い夫婦にとって暮らしやすい。	(4)
	子だくさんの家庭が多い。	
	オムツのゴミ袋の配布などとても良い取りくみで、とても助かった。	
	子育てしやすい環境の充実。子どもが安心して暮らせる。子どもを大切にするまちに。	(12)
	子育て支援に力を入れていることをアピールする。	(2)
	子どもの医療費の助成、無料化。	(8)
	子どもが住みやすい環境づくり。	(3)
	保育所等の充実。	(3)
	第2子以降への支援、複数の子どもの育てやすい経済的な面での支援。	(4)
	子どもを安心して産める環境づくり。	(2)
	保育園等を充実させ母親も働ける環境を作る。保育所、幼稚園の保育料を下げる。	(2)
	一時保育の情報をより分かりやすく、利用しやすいように。	
	出産の時の一時金の額を増やす。	
	冬場室内で遊べる場をつくる。	
	子どもの健診の回数を増やす。	
	子育て支援センター、子育てクラブがもっとあっても良い。	
	出産から子育てに至るまでサポートしてくれるようなまちに。	
	小さい子ども連れでも託児付きで出かけられる場所を増やす。文化センターでの催しで託児付きのものは倍率が高くてなかなか参加できない。	
出産環境が不十分。出産できる病院が2か所しかない（月の分娩数の上限がある）。	(2)	
オムツのゴミ袋の配布以降の支援がない。		
保育料が高い。		
教育	子どものやる気次第で良い高校、大学に近い、若者が勉学に励める立地条件が良い。	(2)
	学校、習い事の種類の充実している。	
	教育の充実。中・高のレベルアップ。	(8)
	小・中の部活動の助成、学童保育の充実。	(2)
	スポーツ教室などもっとあると良い。	
	教育のハイテク化。	
	科技大のような良い大学があるので科学技術の仕事をとれるようにするべき。	

	インターナショナルスクールの様な学校があれば活気づくのでは。	
	小中学の教育で歴史マップ等を利用し千歳愛を持ってもらう。	
	北陽小はマンモス校すぎる。	
	学校給食がまずすぎる。	
	私が中学生の時と今の中学生は勉強のレベルも教育のレベルも変わっていない。	
	小学校低学年の学級崩壊が本州からの移住者に教育格差の不安を与えている。	
若い、若者	全道一若い町である。平均年齢の若いまち。若い人口が多い。若者が多い。	(9)
	若い年齢層が多いという点では活気などのイメージに繋がり、魅力なのではないか。	
	若い人達の定住を促進する(雇用、子育て支援、住宅の支援、税の軽減など)。	(7)
	若い人達も楽しめる町に。もっと若い人達が出かけるような町づくりを。若い人達が興味を持てるイベントや行事を開催する。スポーツ、音楽演劇、文化活動を豊かに。	(5)
高齢者支援など	老後の生活環境に魅力を感じるまちに。高齢者(老後)も生活しやすいまちに。ゆりかごから墓場まで安心して暮せるまちに。	(12)
	高齢者サービスの充実。医療、福祉サービスの充実。住宅、医療セットのまちづくり。	(4)
	高齢者にも優しい町。バリアフリーの促進。	(3)
	高齢者が集まって食事や娯楽が行える場所を。病院、買い物などが便利な環境を。	(2)
	高齢者の自立支援、地域で生活できるサポート。	(2)
	高齢者施設の充実。	(2)
	高齢者の活用(パソコン、携帯、電気器などを分解し再利用するための場所)。	
	年寄りや障がいのある人が一緒に住み助け合いながら住むことが出来ると良い。介護施設が入居まで待たせすぎる、少ない。	
医療	◎薬局や病院がわりと近い。	
	千歳市民病院等医療や老人福祉施設があり安心できる。	
	午前だけだが小児科医が診てくれる。	
	医療環境・病院の充実。	(7)
	市民病院の充実。市民病院の24時間対応を。	(6)
	救急医療の充実。高度緊急医療への対応改善。病院にICUを導入すべき。	(3)
	産婦人科の充実。	(3)
	医療や福祉など弱者に対する配慮が必要。	(2)
	タウンプラザを医療モールに。	
	大型企業、先進医療に対応する病院の誘致が必要。	
	医療と福祉サービスの連携、市の福祉サービスの充実。	
	夜間診療にもう少し力を入れてほしい、夜間の児童病院がないのが不安。	(5)
	医療が気になる。医療や福祉面が不安。	(2)
	病院の診療時間が短い。仕事が終わってから病院に行けない。	
	これから子どもを持つ人の身体のクリニック、不妊治療など少ない。	
若い世代が多いのにも関わらず産婦人科が少ない。		
選択できるほどの出産施設がない。高齢、リスクのある方は市外で出産する人が多い。		

生涯学習、スポーツ、文化

生涯学習	大人が通学できる学校、講習教室を誘致する。いろいろな習い事が出来る場所を作る。	(2)
スポーツ	体力維持にかかわる施設が市内随所にある。スポーツ施設が2か所もあり雪でもスポーツや体力作りができる。スポーツ施設が利用しやすく老後も楽しめる。	(3)

	スポーツ施設のさらなる強化でスポーツ団体を誘致する。 (2)
	スポーツ少年団の冬季練習場所の支援活動。
	体育館にあるフィットネスジムみたいなものを、もっと前面に出した方が良い。
文化	文化活動の充実(自衛隊以外の音楽コンサートをより誘致する)。
	市役所、駅、施設に何も飾ってない。千歳は文化に対して消極的。

雇用、観光

雇用	仕事の間がある。企業誘致による職場がある。工場が多い。パートがしやすい。雇用機会が多く若者が多い。 (6)
	雇用の場を増やす。もっといろいろな職場があると良い。就業支援の充実。 (12)
	さらなる企業の誘致。 (10)
	工業団地の整備。工業団地のPR。 (5)
	子ども達が千歳で働ける所を。若者が働くことのできる就業場所を確保する。 (5)
	煙の出ない企業の誘致で働く人の定着を。
	長く勤めることのできる職場環境。
	生産型の業種。
	基幹産業の育成及び人材育成等で道内一、日本一、世界一を目指す。
	観光面での産業を発展させて千歳で働く人を増やす。
	千歳市ほど恵まれた環境ならば雇用が確保できれば札幌をしのぐ活気ある街になれる。
	働く女性をサポートする何かアイデアがあるといい。母親が働きやすい環境づくり。 (2)
	幼稚園の保育時間内に働く事ができる企業が増えれば、子育て中・介護中の方も住みたい人は増える。
	中途採用をしてくれる仕事、移住する人達への優遇があるといいのでは。
	退職後の人材が働ける場所を。高齢者も納税者になれるくらい収入の場があること。
託児所付きの職場が無いことにびっくりした。	
起業してたくさん納税しようという経営者が少ない。	
農業	地産の美味しい農作物がある。農作物がおいしい。新鮮な野菜が安価で手に入る。 (10)
	農業が盛ん。 (2)
	北海道の海の幸山の幸に恵まれている。
	地産地消による循環型農業を。
	国や農協が施策を打つのを待つのではなく独自の農政改革を先行実施する。
	一定期間土地を貸し出し、農業のノウハウを学ぶ場所や人があればいい。
	農業を始めたい若者などを支援する。農業起業者をどんどん受け入れたら良い。
観光、特産品、イベント	色々なイベントがある。イベントの規模が大きい。親子で楽しめる行事が多い。 (3)
	市内の工場で作られている商品はとても美味しい。
	インディアン水車のあるまちとしてPR。 (2)
	もっと観光客が来るようみんなでPRする。観光地としての千歳をアピールすべき。 (2)
	支笏湖観光をもっとPR。支笏湖の丸駒温泉の魅力を更にPRすべき。 (2)
	市内の食事マップ、観光マップの充実を。
	道の駅の利用者が増えるアイデアが必要。
	支笏湖や泉沢向陽台の公園などに観光スポットを整備する。
	国際化に対応した観光を。
	飛行機の時間調整のため滞在ではなく千歳に滞在するための整備をする必要あり。

	千歳の特産品をもっとアピールする。 (2)
	卵以外の千歳ならではの食材を使ったPR等を考えては。
	イベントをマンネリズムにしない。
	各種祭りやイベントを今後も開催し活気を取り戻す。
	仕事をしていても参加できるイベントを増やしてほしい
	若者が「もう一度行ってみたい」と思うイベントを。
	夏祭り以外にもイベントをもっと増やすと良い。
	千歳収穫祭の様なイベントを大々的にアピールし空港利用者にも立ち寄ってもらう。
	空港を利用して市民が何度でも足を運べるイベントも考えてみては。
	大通公園でやっているような食のイベントなどの開催。
	自然を楽しみながらマラソンできるJALマラソンの様なイベントを増やす。
	四季を通じて人を呼び寄せお祭りがあれば最高。
	市民が簡単に参加できる合コン、パーティー、オフ会、スポーツなど交流の場を作る。
	支笏湖以外には観光地としての魅力に乏しい、せっかく全国世界から人が来るのに立 (2) ち寄る場所が少なくもったいない。
	支笏湖への道幅(駅から支笏湖までの道路)が狭い。
	支笏湖は、商店が古いままの一方、温泉は高級化し市民が気軽に入浴できなくなってきている。

コミュニティ、行政

コミュニティ、 交流	いい人達が多い。	
	外から来た方が地域住民とかかわり、知り合える交流の機会や場が魅力的。	
	町内会館コミュニティセンターなど、いつでも誰でも気楽に利用できる場所を。	
	自然体で付き合い助け合える人間関係が大切。常に声がけと明るいあいさつを。	
	若者が多いところと高齢者が多いところと二極化しているので交流が有れば。	
国際化	空港が近いので国際化が進んでいる。(観光客が楽しめる場所がある。言葉が通じる)	
	国際交流を進め大人も子どもも英語に慣れる。語学の学べる機会があると面白い。留 (4) 学生制度で街にうおいを与える。	
行政運営・ サービス	民間企業に意見を聞く開けた行政に。市政の目配り、気配り。 (2)	
	市の公的証明書手数料の他市との差別化(減額)。公共料金を安くする。 (2)	
	水道料金、市民税、固定資産税、車税等の支払をクレジットカードが利用できる様に。	
	住民票や戸籍系の資料をコンビニ発行できるようにする。	
	役所の機能が土日にある市町村は魅力的。	
	プレゼンテーションの機会を設ける。スポーツ、趣味、生活、町の紹介、旅行、何でも良いので、自分の意見が出せる場を提供してもらいたい。	
	住民税が高い。 (4)	

その他

ニーズ 把握	若い人の意見を聞く。高校生、大学生などこれからを担う若い人の声を聞く。課題に (4) ついて若い人等と話し合う場を設ける。
	「市民のニーズに応えてくれるまち」だということをわかってもらう。
	若い市職員でまち政策を考えるプロジェクトを立ち上げ、アイデアを活用、採用する。
	各部署の職員や市議が各町内会に出向きコミュニケーションを取る。行政が率先して行動していることが知れ渡れば住み続けたい、移り住みたいと思う。

	市職員が積極的に各職場に行き、仕事をしている人々に意見を求める。待ちの行政ではなく積極的な情報収集を。この様なアンケートは大歓迎。	
P R、 情報発信	千歳市のP R、魅力を内外へ発信。	(2)
	子どもが体験できる農業などの情報を。	
	自然や水の良さなどP Rしたパンフレットを発行し、市民や物産展等で配布する。	
	千歳市の行っている事業等を丁寧に説明して誰でもわかりやすくする。	
	市内どこでもWi - Fiができるようにする。	
エネルギー	千歳市で独自の電力供給する施設を増やし電力代を下げる。	
	メガソーラーを設置して電気代をかからない様な工夫をすべきだと思う。	
移住・定 住促進、 助成	自衛隊、工業団地など道外の人々が沢山移り住んでいる。	
	「お試し定住」を体験できるようにする。	(2)
	移転祝金の贈呈。	
	転勤で千歳に住んでいた家族に、宿泊割引を行う。	
	移住者に対する税金の一部カット。	
	千歳定住の方に、冬期に灯油を配布する。	
	30年以上千歳に住み続けるとゴミ袋をプレゼントするなど。	
自衛隊	自衛隊のある町。安全、安心して住める町。	(4)
	自衛隊の維持、自衛隊をアピール。	(2)
	自衛官と住みやすい街づくりを進める。	
	千歳 = 自衛隊の町からの脱却。	
	自衛隊、基地以外の面をアピールし、それに力点を置いてほしい。	
特定の 地区	向陽台地区の充実（商業の充実、学校誘致、交通網の充実など）。	(4)
	みどり台の充実（交通、買物、教育に不便なところの改善）。	
	桜木地区の充実（交通環境など）。	
	長都地区の充実（交通環境など）。	
	里親になって支笏湖小学校の生徒を増やせるお手伝いがしたい。支笏湖には空き家も有り、防犯の意味でも「住める支笏湖」の環境を考えてほしい。	
	周りに支笏湖に住みたい人は多いがハードルが高い。家族単位が限度で独身者は無理。	
その他	人口が9万人とまとまりが良い。狭からず広からずサービスが行き届きやすい。	
	国際的にアピール出来る題材を十分持っている。自信と誇りを持ち都市づくりを。	
	道央内の中核都市。	
	航空専門学校、科技大を中核としたアカデミックな都市。	
	国立公園と芸術を融合したアートな都市。	
	札幌まで行かなくてもいいような首都化。	
	自分自身なりのスローライフを目指せる町づくり。	
	若い人にチャンスがあり、老人にも活力が与えられる企画が必要。	
	医療、福祉、経済、教育を1つでも良いので他より良いものにする。	
	教育、医療、福祉が充実していれば自然と人が増えていく。	
	定年退職した人に老後の定住をアピールする。医療費は増えるが消費も増える。	
	カジノ誘致も魅力的。	
	市内永住している人を大切に考えてほしい。	
	人を増やすのもほどほどに。	

(2) 今後のまちづくりへの提案、アイデア

【問14】最後に、今後のまちづくりにおける新たな取り組みや重点的に行うべき取り組み、まちづくりへのアイデアやご提案などがあれば、以下にご記入ください。

実際の記載の要旨を掲載しています。

【問1】の42項目の順番をもとに、区分しています。

()の数字は、同じ内容の回答をまとめた際の、回答数です。

保健・医療・福祉について

<子育て支援>

子育て支援。共働き世帯へのサポート。育児のため働きたくても働けない環境を改善。	(6)
子どもを育てやすい環境づくり。	(2)
保育園などの待機児童の改善。	(2)
保育環境の整備。もっと預けやすくする。土曜日の保育園を。一時あずかり保育を。	(6)
病児・病後児保育園の定員を増してほしい。知らない人も多く、利用する時に書類が多すぎる。	(2)
子ども手当ではなく、病院やおむつ、ミルク代の無料など。	
手当、何人産んだら とかやってほしい。(冬の光熱費など)	
老人に配っている金券(タクシー、温泉等利用券)を廃止し、子育て家庭へ。	
子どもに関する医療等の支援を。(医療費の無料、予防接種の全面無料化など)	(4)
子どもの多い市なのに、医療費負担やおむつ用ゴミ袋の配布だけではアピールが弱い。	
ちとせっ子センター等の行事を、働いているママ向けに土曜日に実施してほしい。	
子育て世代のバスツアー。(動物園や滝野、子どもが遊べる場所)	
各町内会の会館などでボランティアによる一時保育を(1名は保育士経験者がいた方がいい)。	
子どもにとって危険な箇所を示した危険マップを作成する。転入者も安心だと思う。	
子どもが安心して外で遊べる環境づくりを。	
産婦人科や小児科、市民病院など子どもに関する医療が不十分。	

<保健、医療>

健康で老後を暮らすための健康センターを。	
医療環境の充実。信頼出来る医療機関を。病院を大切に、医療崩壊を食い止める。	(7)
病院の営業時間を延ばしてほしい。	(2)
夜間、緊急診察の充実。救急当番医がない日があったりしてとても困る。	(7)
昔から思うが、千歳の医療関係はレベルが高いとは思わない。	
医師不足の改善。先生の態度が悪すぎる。	(3)
小児科の改善。小児科の当番院が早く閉まらないように。小児救急の対応改善を。	(7)
若い人が多いのに出産できる病院が2つしかない。もっと増やすべき。	
柏陽診療所の再開を。	
末期癌患者を診る施設がない。	
市民病院の充実。受付が早すぎる。市民病院の充実か民営化の検討が必要。	(6)
市民病院の医師の充実。市民病院の医師を増やしてほしい。先生の技術にも不安がある。	(3)
市民病院の待ち時間が長すぎる。	(2)
市民病院の人数(患者数)が多すぎる。	
市民病院を救急病院に指定して、静脈りゅうの手術が出来る医師をおいてほしい。	

<高齢者支援>

高齢者福祉。高齢者が安心して住み暮らせる街づくり。高齢者への支援。	(5)
道路工事より医療や年金に回した方がいい。老人ホームなどの施設を増やし、介護士の免許をただでとらせ、人数を増やす方にお金を使った方がいい。	

お年寄が多いので、独自の医療割引制度など。	
高齢者施設の充実。高齢化に伴う環境、設備の充実。	(6)
低料金で入れる施設を増やして欲しい。	(3)
一人ぐらしの健常者が住める施設。	
認知症の人をかかえた家族の人が安心して預けられる施設の充実を。	
老人が住み慣れた我が家に生涯暮らせるよう在宅介護に力を入れて欲しい。	
要介護になり高額を市が負担しない為に、支援 1、2 の軽度の認定数を多くした方が重症になる事を少なくできるのでは。希望者に一部本人負担で業者が行っている様な訓練を市が行う。	
向陽台には一人暮らしの高齢者が多く、除雪や健康面で不安を抱えている。頼れる拠点を。	
班や区など住んでいる地域に、交流できる場所があると良い。	
老人と幼児、子ども達との交流の場を増やすなど、もしくは同じ場所で預かる。	
老人の行事などを多く考えて下さい。	
年配の方々が楽しめる旅行（日帰り）バスツアーとか。	
小学校や中学校の空教室を高年齢者の交流・学びの場に活用する。	
老後の生きがいの為に、年寄りの社会参加の機会を増やして欲しい。	
南千歳の連絡通路の登り階段をエスカレーターにしてほしい。	

< 障がい者支援 >

障がい者の支援。心身障がい者にもっと優しいまちづくりを。	(2)
少子高齢化が進む中、いかにしてお互いに助け合い、仲良く暮すことが出来るか。	
福祉施設（いずみ学園さん）で作ったパンを図書館や道の駅、スタンド等で販売する。	
家庭で看られない状況の障がい者が暮らせる施設や、グループホームの充実。	
除雪ボランティアは大変すばらしいが、隣が除雪の対象なのをいいことについてにやってもらう人々が居る。	
通学見守りなど子どもと高齢者がかかわり合える場、子どもがボランティア活動に参加する場を。	
福祉、ボランティア、何でも参加できる場を提供してもらいたい。	
空き家になる中心街コミュニティセンターを、公民館的役割や様々なボランティア講習の場とする。社協もありますが、どの様な活動で参加できるのかがよくわからない。	

生活環境や安全・安心について

< 環境美化 >

市民による各住宅周辺の美化、除草や捨てごみの回収など、地域住民の意識の高揚を図る。

< コミュニティ活動 >

各町内会のスポーツ交流（大運動会、バレーボール、ソフトボール、ゲートボール等）
マンション所有者や管理者から町内会維持費を徴収する。

< 交通安全 >

交通安全の取り組み。	
信号に頼りすぎるのも良くないが、新しい場所に信号機を設置してほしい。	(2)
交差点の通行が怖すぎる。道路ばたの木はいらないのでは。見通しが悪すぎる。	
新千歳空港線から向陽台に向かう道路の、中央分離帯の草木が繁り過ぎ。	
通学路の危険箇所の改善。	
自転車の右側通行の禁止の徹底。	
千歳インターから向陽台に向かう交差点の分離帯の街路灯が切れているので、雨の日の夜など中央分離帯が見えにくい。中央分離帯もせり出し過ぎ。	
30号通（住吉）は交通量が多い。横断信号の設置を早急に。	
街灯を1年以上直してくれない。自転車にぶつかりそうになった事もある。	
市役所駐車場の夜間駐車（無断駐車）の有料化～飲酒運転が減る。（安全な町）	
市民の方々の交通ルールや安全への意識が低い。ウインカーなしで突然曲がる、路地でのスピード超過、迷走、突然止まるなどなど。特に高齢者。	

< 防犯 >

防犯や住みやすくするように取り組んでほしい。安全な街づくりにお金を使ってほしい。 (2)
街灯が少ないので、もう少し増やした方が良い。街灯の明るさをもう少し改善。 (4)
みどり台、勇舞など新しい場所が増えているが、交番が近くになく、防犯等の面で気になる。
公園、通学路の防犯対策。
不審者の取り締まりを重点的に行ってほしい。
プライバシーの問題等もあるが、やはり防犯の点から各主要部分のカメラの設置が必要。
清水町のパトロール強化。
グリーンベルトの夜間のパトロール強化。(花火&スケボー防止)

< 防災 >

防災。自然災害への対応。
樽前山の噴火に備え、活動状況を地域住民に周知(適時)する手段の構築。
支笏湖の災害対策。
災害時の避難場所の開設情報を明確にしてほしい。(先日の大雨時、不明だったため。)
自衛隊があるので、災害があっても安心するのでは。安全な町。
防災無線の放送が、風向きにより、聞きとりづらく、何を言っているのかわからない事が多い。インターネットを使えない者は、電話をかけて聞き直せるようにしてほしい。
災害時の市民放送は、家の中は勿論、外へ出ても殆ど聞こえない。全戸へ確実に伝達する方法を検討してほしい。
このたびの大雨、山津波の様な水害で、近くて安全な所に行くのに誰が先頭になって避難すれば良いのか。避難場所は走っても歩いて山坂があり大変。
各種災害訓練。
防災訓練を一箇所で行わず、各地区持ち回りで実施すべき。それにより防災意識も高まり、問題点も浮き彫りになり、改善策も生れるはず。

環境保全について

< 自然環境の保全 >

(税金の使い方として)自然の保護。
樽前山は美しく千歳のシンボルにもなる。ただ、自然が壊されないように。
支笏湖周辺のエゾシカの食害を減らすために、エゾシカの駆除の実施をするべき。
千歳川を利用したまちづくり。

< 公害 >

騒音防止、騒音対策を。防音工事の指定区域の拡大を。 (9)
車の騒音を取り締まってほしい。夜間における車・バイク等の騒音の取り締まり強化。 (2)
駒里、美々地区の悪臭防止。酪農の範囲を超え、公害の域に達しているエリアがある。

< ごみの収集、リサイクル >

千歳に最近引っ越して来たばかりだが、ゴミ袋が高くてびっくりした。
市の指定ゴミ袋を1社が独占しているのでは。他も参入させ価格を競争してもらいたい。
ゴミの個別収集をすれば、ゴミステーションの環境が良くなるのでは。
向陽台は秋、枯葉が町中を埋め尽くす。町内会で1世帯年間いくらかの徴収をして、該当地域の居住者は、市指定のゴミ袋以外でも枯葉を収集してくれるというシステムはできないか。
山や郊外の畑を通ると、不法投棄された大型ゴミをよく見かけるので、千歳市のゴミの回収は無料にした方が良い。
ゴミステーションの改善。ゴミの分別に、行政が一層関心を持って貰いたい。3ヶ月位回収してない場所がある。(大型ゴミなのに300円のステッカーを貼ってない。)
ゴミ収集の出し方、犬の散歩の後始末の徹底。(ゴミ箱の設置の費用負担...町内会員が負担しているゴミ箱を会員でない人達も使用している。不公平さがある。)
「ちょいゴミ拾い」としてゴミステーションに捨てられる、小さなゴミ拾い専用ゴミ袋を希望者に配布する。
自動販売機設置者に、空缶、空ペットボトル回収用のごみ箱併設の義務付け。

教育・スポーツ・文化・国際交流について

<生涯学習、図書館>

千歳市は空港が近く、外国の方がたくさん来るので、英語を話したり勉強する機会を。
小学校で参加した、笑える講座でハイタッチ普及協会を知った。千歳をハイタッチ普及推進市としてPRしてみたい。
好奇心、チャレンジ精神を高める機会を、もっともっと多くの人に与えてもらいたい。
2階建てぐらいの気軽に集まれる、サークルや教育ができる便利な場所を1つ作ってほしい。
図書館の場所が不便。冬にスリップして木にぶつかりそうになった。
図書館の分館を作って欲しい。冬になると坂を登って図書館へ行くのがこわい。外国語(英語)の本や雑誌を増して欲しい。

<小・中学校教育>

教育の充実。子どもの教育に力を入れる。小中高の学力向上。	(9)
英会話、その他の外国語の教育の充実。	
小学校や中学校のプールの時間が少なすぎる。	
地域の高齢者と子ども達のふれあい(一緒に物づくり)とかを学校側で行ってほしい。	
小学校によって児童数の偏りが激しいので是正を。学区の再編成か小学校の新設など。	(3)
小中学校を新しくする(学校内外がきたない)。	
小学校、中学校のグラウンドを芝生化してほしい。	
学校給食などのマーガリン等の使用停止。給食の内容を、もっと健康志向へ。	
地産地消、安全な食をテーマにした給食を、小・中学校の特徴とする。	
科技大の附属高校、中学部をつくる	
私立高校誘致。大学誘致。	

<障がい児教育>

特別支援教育や通園センター、発達支援教室、ことばの教室などの待機児童の解消、十分な受け入れができるだけの教員確保が重要。
特別支援が不十分。その子に合った教育、学校が選択できるようにするべき。普通級でもグレーゾーンの子どもへの支援が、学校によってあまりにも違いすぎる。
障がいの有無に関わらずすべての子が校区の学校に通えるような教育の施策を。
各小学校に特別支援教室を設置すべき。北進は養護学校にする。

<芸術文化、文化財>

「自衛隊体質」「空港の強み」への慢心か、どこへ行っても区割りされているというか、歴史の重みがないというか...文化が、芸術が全くない。アートの推進により、もっと街の隅々まで、自由な発想で様々な人達が、情報を発信したり、スポーツ交流したりできるまちに。
せっかく空港があるのに、コンサートなどのイベント会場が無いのはもったいない。
シルバーのパワーを活用し、芸術文化を若い世代に伝えるような企画を。
文化センターを利用して、新しい映画等上映出来ると嬉しい。
文化センターの内部状況の改善。照明や内部案内など利用者に対し不親切な部分がある。
千歳市には、札幌等にある開拓記念館に値する総合的な資料館がない。総合資料館を青葉公園内に設ける。展示のほか、イベント会場、植物園等も含めてはどうか。

<スポーツ>

スポーツに力を入れてほしい。	
千歳の公共施設は、全て月曜日が休みで使いにくい。スポーツセンターは、昼、夕、1時間の休みがあり、利用者から不満がある。恵庭市の体育館は10分くらいと短い。	
新スキー場の新設又はリフト化。ロープトウでは小さい子どもでは無理。	(2)
健康管理維持のために、市はパークゴルフ場にもっと資金を。まず撒水設備を整えてほしい。次に、アンカレッジパークゴルフ場を2コース増設してほしい。	
旧ちとせデパートを大型スポーツ施設に。フットサルの冬期環境がないため、作れば他市から呼びこめる。	

サークルや団体に所属していなくても気軽に参加できるようなバトミントン教室、テニス教室、バレーボール教室などを企画してほしい。
スポーツ少年団の活動場所の提供。特に冬季における練習場所の支援。
冬季オリンピックに使用出来るくらい、または合宿出来る設備を誘致し、子ども達がスポーツ活動を通して成長出来る環境を。せっかく小学生で学んだ技術を長く生かす為にも、苫小牧、帯広、早来のような設備を。
青少年のスポーツを推奨し、メジャーな選手を創出する。
自然を生かしたスポーツイベント等の企画。
新たに駅伝大会を開催する。ファミリー対抗、町内対抗、自衛隊対抗、クラブ対抗など。場所は、千歳川兩岸をもっと整備して遊歩道を広げ、走りやすくして「サーモン駅伝」「水車駅伝」などと銘打ち、清流千歳川及びインディアン水車を大きくアピールする。

< 青少年の健全育成 >

未来の子ども達に夢を持たせるような行事をしてほしい。
千歳の子どもが生き生きと、心豊かに成長し、千歳に定住するよう願っている。

< 国際交流・都市間交流 >

公民館等の場所を使い、空港の街というものを活かしたイベント等があると面白い。外国の本やボードゲーム、料理等の教室など、異文化の生活や娯楽等を学べるといい。
外国と交流を持つのはとても良い(サンドレイク小学校との交流)。英語などにもっと子どもたちが身近に接してほしいので、安い教室などがあるといい。
国際交流のフェスティバルを行って、若い世代(特に子ども)への体験の場を作るのはどうか。
姉妹都市の交流を深めて、もっとアピールする。
移民の受け入れ。(国際交流促進の為)

都市環境や都市基盤の整備について

< 公園、緑地 >

運動ができる場所や公園等を増やしてほしい。
健康のため、冬でも散歩が出来る道を作るべき。
町に安全かつ楽しめる公園を増やすべき。休める綺麗なベンチがあるとより良い。
公園などの中にあずま屋などを作り、子ども達とお年寄り、地域の人と交流できる場を。
公園の遊具をわくわくするような物へ。他にはない遊具があればいい。
公園の遊具に使用禁止が多く、せっかく公園に行っても楽しめない。早く直してほしい。
交通公園の木が、葉枝が伸びすぎてまわりの家が影になるので、早く切ってほしい。
公園内器具の安全対策と早期処理(修理)。
現在町内会に公園管理を委託していますが、現実には草刈りのみで、軽易なペンキ塗り、器具類の油さしなどはしていない。町内会に委託するのではなく、専門的業者に依頼し年中管理する方が良い。
公園の外灯は、なぜ、明るい時間帯に、必要もないと思われるのに点灯するよう設定されているのか理解に苦しむ。切れて点灯しない箇所もある。
公園の規模、質が千歳市内でもバラつきがある。支笏湖は小さい子どもが楽しめる施設が一切なく、仕方なく千歳の市街地へ足を運んでいる。(2)
あずさ、みどり台、北陽だけではなく、遊具が古くなった公園の改善。
母親たちが見守りながら道路で遊ばせている。近くに防風林があるので、その一角を遊び場にしてあげたら、アスファルトでなく自然の土の上で遊ぶことができるのにといつも考える。
向陽台にしかドックランがありません。長都側にもあるといい。
小さい公園は数カ所に分散してあるが、大きい公園がない。野球やサッカーなどをやる場を。
河川敷の公園的利用と整備。スケボー公園、MTB公園。期間限定で、川でサケ釣り(場所、人数限定)。
公園とそこに有る公衆トイレのマップを作って欲しい。トイレは使える期間、時間帯、バリアフリー情報等を盛り込む。
駅伝方式やハーフの大会などで青葉公園をもっと活用してほしい。
青葉公園以外で、大きなイベントなどができる所を作るべき。(駐車場も完備)

青葉公園にもっと駐車場をつくり、レンタル自転車をおく。
青葉公園内の木が倒れている。隣の木に寄りかかっている、良い木も駄目にしてしまう。青葉公園内の道路に雨の後水の溜まっているところが何箇所かある。土をいれてほしい。
千歳川沿いの整備。
グリーンベルトの公園はコンクリートだらけでダメ。
緑を少なくしないでほしい。桜、もみじをもっと植えてほしい(花木)。グリーンベルトが殺風景になってしまい、憩う気分がなくなり行かなくなった。

<住宅、宅地>

市営住宅の増築。市営住宅を希望してもなかなか入居できない。	(2)
古くなった市営住宅を建て直して、高層にして、市営住宅に住める人をより多くする。	
老朽化した市営住宅は住みごこちが悪そう。見栄えも良くないので、建て替えを。	
宅地造成が無計画に感じる。(ドーナツ化)	

<除排雪>

除雪をしっかりとしてほしい。除雪を早め早めに対応を。除雪の予算計上を何より優先する。	(5)
除雪技術のレベルアップ。除雪が雑。	(4)
細い道でも除雪して欲しい。裏の道に入ると除雪車は通るが固めて行く。住宅前に雪を残したままにしないでほしい。	(3)
通学路の歩道の冬期の除雪。歩道の除雪が遅い。	(3)
交通事故防止の為に安全第一の除雪計画を。	
高齢者宅の除雪支援。	
降雪がない時も道路付近(交差点の見えにくい所など)の排雪を行ってほしい。	
除雪だけではなく、住宅地の排雪の実施。	(3)
雪捨て場を各地区に作ってもらいたい。除雪は、人を見て除雪の仕方が違う時がある。何も言わずにいる方が損なのでは...と言われた時もあり、なぜ?と思う。	

<道路>

道路がでこぼこしている。道路の補装工事を。	(4)
歩行者や自転車の人が使う道を整備してほしい。歩道を広く。	(4)
住宅街の歩道の段差をバリアフリーにしてほしい。	(2)
住吉は商業施設が多いのに対し、道路の狭さを改善。	
車道が2車線か1車線かわかり難い。改善を。	
支笏湖への交通アクセスを充実するための道路整備。	
道路の整備。ムダな信号機の撤去。	
幹線道路の渋滞緩和。(恵庭を見習うべき)	
国道36号から入れるETC専用高速ランプ(I.C.)。	
国道36号及び中央大通りの市内通過時の渋滞緩和。	
国道36号の右折車線の充実。道の狭さ、店への入りづらさ、渋滞の改善。	
向陽台地区と市内を結ぶ支笏湖へ抜ける道路を。空港、新インターから向陽台を通過して支笏湖道路に抜ける道路の整備。	(2)
アウトレットモールに国道から直接進入出来るルートを。	
歩道に車を毎日止めて、税金使って砂利をひいてもらったりしている例がある。歩道を花畑の様に使い、車道を歩くしかない所もある。	
自転車と車を区別した道路づくり。自転車道の確立。	(2)
自転車の通行路の確保と歩道での歩行者の安全確保。主要交差点の四隅に(歩道)、ガードレール、支柱(ビス)を設置する。(大体は実施済?)	
千歳は歩道が狭く、人と自転車がうまく譲り合わなければ危険。砂袋を置いてあっても、まく人を見かけることはあまりない。町内会ごとにボランティアで砂をまくなど。	
サイクリングロードの整備。恵庭~インディアン水車間など。(支笏湖へは高齢者は行き難いし、熊が出そうで避けている。)	
自転車通行帯の整備。北広島まである自転車道路の千歳までの延長(できれば空港まで)。	
千歳~支笏湖間の自転車道等の活用。	

<バス、駅>

バスなど公共交通機関の充実。バスの本数を増やす。バス停の時間、路線を考えて欲しい。(17)
バスの運行時間を終電近くまで延長してほしい。バスは、19時位までは街に向かえるようになって欲しい。(3)
ピーバスの充実。8の字で回っていますが、目的地に行くのに時間がかかりすぎ。(3)
公共施設に行くバスの便、利用しやすい時間の便数を充実させるべき。(4)
公共交通機関の利用を増やすためには、バス→バスの乗り換えに割引のようなものを。
現在運行中の路線バス(中央、千歳相互)の利用者が少ない。バスの小型化出来ないか。
駅のバス停、不便この上なく、案内も不親切。
長都駅の利用者が多いのに無人駅であること、環境の悪さが気になる。
長都駅のホームに屋根をつけてほしい。
JR駅の近辺に喫煙コーナーの設置。JRの禁煙措置後、あちこちで吸い出したので。
千歳駅の中に、もっとティータイムできる空間を作ってほしい。
千歳駅の駐車場をもっと使いやすく、一度にとめる台数も増やしてほしい。
千歳駅は送迎の車が列車の発着にあわせて混雑する。30分送迎用を廃止し、視線をさえぎる植物も撤去し、タクシーと乗用車の流れをスムーズにしてほしい。

<市街地の整備、まちの景観>

25年、50年、100年先まで考えた都市計画。
駅前開発。
市街地を整備して住宅地を増やして欲しい。どうしても北陽地区に集中してしまう。選択の幅を広げて欲しい。
千歳の中心街はどこか。駅を中心とした街作りをすべき。旧中心街を大事にしているようでは未来はない。
空き家を取り壊し、更地としておく。(再開発しやすい様に)
駅前と言うか、駅自体を変えるべき。ペウレなど、もう少し足を止めたくなるようにすべき。
ペウレがうまく機能していない。札幌駅前のようにすれば、もっと人が集まるのでは。
車の利用がしやすいよう街中に無料の駐車場を増やす。駅の手送迎も多いので、ロータリーをもっと広く。商工会議所横の公共駐車場が狭く、路上駐車が多数。遊ぶ人が少ない公園作りより、駐車できなくて困っている人が多い駐車場スペースを。
駅周辺の駐車場が少ない。送迎やJRを利用する時にもう少し使いやすい駐車場がほしい。
駐車場の整備。映画館、売店の一部を整備して共同で使用する。
空港へのアクセス道路の美化。新千歳空港に向かう途中の格安駐車場が下品で粗悪な建物で営業している。もう少し景観の向上を指導してほしい。(2)
電線等のケーブルの地下埋設化で美しい町づくりを希望。
「ガーデニングの街・千歳」を作りあげる。
もう少しきれいな街並を維持する。千歳駅はボロすぎるので何とかする。
向陽台の桜並木はとても美しいので、街全体に植樹して、桜の街として有名になる。
ペットの放し飼い、公共の場、道路での糞尿をやめさせる。(3)

産業の振興について

<日常の買い物環境>

店がないのが1番困る。飲食店、おそば屋さんがなくなってきているので復活してほしい。百貨店が無い事が少し不便。タウンプラザにある魚屋と肉屋は近くに移転してほしい。(4)
人気のあるショップ(ニトリ、ドンキホーテ、ユニクロなど)を千歳にもオープンしてほしい。
もう少し、若い人が楽しめるショッピングセンター、飲食店を増やしてほしい。
国道36号沿いの店舗の活気が無い。もっと良い店舗を増やし、中央大通りと中和させた方が良い。
駅周辺に広い駐車場を作って、もっと気楽に街へ買い物に行けるようにしてほしい。昔からある商店街や喫茶店がどんどんなくなってしまって、さびしい。活気のある街になって欲しい。千歳市民が市内でもっと買い物をしたいと思えるようにしてほしい。
軽トラ朝市(軽トラ観光ちとせ市)の回数を増やしてほしい。

泉沢地区に店を増やしてほしい。	(2)
向陽台に店を増やしてほしい。	(2)
旧バスターミナル(本町)に、大型商業施設(スーパー等)の建設を。	
朝日町・真町・向陽台あたりの商業施設を増やす。	

< 中心市街地 >

市中心街の衰退を止める。中心部、街並が少しさびしい。街の中を元気にしてほしい。千歳市の中心となる市街地の復活を。	(10)
きちんと中心部を決めて駐車場を作り、人が集まる環境を作ってもらいたい。	
中心市街地に無料駐車場をつくり、人が行きやすいようにする。	
中心街の開発及び大型商業施設の誘致。商業施設の有効利用、活性化。	(2)
中心街の環境整備(住宅、空店舗等)をし、活気ある商店街に。	
駅前通の充実。特に商店街の活性化。駅周辺の活性化。	(3)
古くなってしまった中心部の建物を一新し、市外の人も買い物や食事に来たくするようなきれいな街並にしてほしい。	
今の千歳には、町の中(ニューサンロード付近)に、娯楽・映画館、本屋その他が、まったくない。もし、あったとしても駐車場が不便。	
娯楽、買物、交通手段の集中化を行う。	
空港以外の場所に市民が楽しめる商業施設など作るべき。	
もう少しカフェやぶらぶら歩いて見てまわりたいと思えるようなまちなかに。	
ニューサンロードの活性化。若者が自由に行けて、集まりやすい場所を作る。	(3)
千歳タウンプラザの活用(コミュニティの場、図書館、お年寄りが集える場所、手作りした物を展示する場、ファミリーレストランなど)	(7)
タウンプラザは絶対閉鎖しないほしい。魚屋、肉屋、野菜屋さん3店を残してほしい。	(3)
グリーンベルト+タウンプラザを、高齢者を対象にした公営住宅にするとか、タウンプラザに保育園を設けて、そこに迎えに来る親が食事できるお店や商業施設をつくるなど。雪を気にしない駐車場はとっても貴重。	
グリーンベルトで市の主催するイベントを毎週末開催して活性化を図る。地下駐車場が足りなければ、千歳中学校側にも拡げる。地下駐車場から地上に出る入口を増やす。北側にもエレベーターの出口を設ける。それによって中心部へ人が集まるようにする。	
中心街にある空き店舗を、なんとか明るい店として開けることのできる街にならないものか。千歳駅から中心部へと歩きたくなるような、美味しい店や物販店が点在するのは無理なのか。	
飲み屋街、商店街を活気づけるまちづくりに取り組む必要がある。	
多目的商業施設を作り、家族連れが朝から夜まで安心して過ごせる所にする。	
市と商店街の人が話し合っ、商店街へ足を向けさせるよう努力すべき。	
「森もと」周辺の道路の拡張を。	
30年前は無料駐車場があつて頻りに中心街に行っていたが、無くなって(有料化)からは、行かなくなった。多くの人が出ている。	
用水路の復活でグリーンベルト、千歳川を連動させ、中心街の活性を図る。農地の宅地化をしばらくやめて、中心街の空地の宅地化、又は、マンション化を図る。	
市内中心部の活気が感じられない。市場、横丁、通りなど、そこに行けば千歳独自の名物が食べられたり、手に入れることができる所がほしい。	
道の駅、又は市の土地を安く貸して屋台村を作る、大人が楽しむ公園にする。	
街の空き家利用について。市民参加型の店舗(ショップ)に補助金を支援する。	
何か代表的な食品のPR(宇都宮のギョーザ等)をし、市中心部に人が集まる施策を考える。	

< 農業 >

地産地消の促進。地産地消の考え方の拡大。	(3)
市内生産の農作物の使用増加促進。(レストラン、スーパー等での)	
千産千消を常時提供出来る大型施設を、千歳市民以外の人々も利用しやすい、利便性の良い場所に設立する。食のマルシェも開催して欲しい。	
仮設販売所の増設。近傍農家の生産物を商品化する。	

< 企業誘致、企業活動支援 >

企業誘致をもっと積極的に行って、働く場を増やしてほしい。若者が生き生きと働ける企業を誘致して欲しい。	(8)
企業の安定を重視。	
航空、宇宙工業の拠点化。	
もっと起業する人、起業したいと思う人、経営者を増やす。	

< 観光 >

観光に力を入れる。観光の市内連携を。観光環境の見直しが必要。	(3)
千歳市、他に比べ住み良い街と思っているが、若者が集まる、観光客が1泊して楽しむ(楽しみたい)気分になる施策が必要と思う。	
自然の豊かさとしさをもち道内外にアピールして、宿泊して行ってくれる様な千歳に。	
もっと千歳の良い所を多くの人に知ってもらえるようにすべき。	
支笏湖 レジャーパーク サケのふるさと館 と、遊んで寄れる所を作ってはどうか。	
支笏湖に昔をなつかしんで再来されても、見えず楽しめず、がっかりして帰られる方が最近多い。YH(ユースホステル)は日本YH第1号だが傾きかけている。コケの洞門も見られない。日本の苔は外国の方も興味があるはず。観光名物に取り上げてほしい。	
支笏湖に大きな温泉施設やアスレチック、川下り等(スキューバなど)、大きな複合施設を。	
天候不順のため、夜間(JR終電後)に到着した便の乗客に対し、空港の施設の無料利用での待機ができるようにしてあげる。始発やホテルの送迎バスが来る時間ぐらいまで。売店も開ける。TVも点けておく。ホテルの案内&無料送迎を実施する。ホテル代半額などホテル側にも協力させる。「千歳は便利で親切だ」と思って貰わないと、新幹線開通後、必ず千歳は寂れる。	
現在は素通りする観光客が、時間を作って寄る魅力ある中心街に。シャトルバスで千歳市内中心街へ人を誘導したり、スーパー等にボランティア通訳を配置するなど大切。	(2)
今でも、他の市よりもアピールポイントは沢山あると思うので、それにプラスアルファで、更に集客を考え財政に潤いをもたらせるべく努力する。	
支笏湖を展望できるスポットが少なすぎる。美しい自然環境を堪能できるスポットを。	
ホテル繁殖で人寄せ、鉄道高架下1.8kmを自転車専用道に整備、スポーツ合宿への差し入れ、JALマラソン副賞にヒメマスや前日参加者にキャンプ場無料開放、ちとせウォーキングマップ追加(新千歳空港ターミナルビル内)、千歳基地航空祭で旧空港ビル跡地をブルーインパルス飛行直下見学会場として解放、渡辺淳一モニュメントを千歳駅プラットホームへ移設、千歳駅、ペウレ非常階段部分の外壁に懸垂幕掲揚設備設置、エアプレーンウォッチング(着陸直前飛行機直下)、支笏湖温泉の特徴「静かで暗い」を生かす(水銀灯を足下灯に、公園に寝そべりベンチ設置)、新千歳モーターランドで人工的に環境をつくり冬道危険運転体験、など。	
アウトレットモールに隣接する大型娯楽施設(ディズニーランド庭園、ゲーム等)を創り、ホテル等を建設して滞在出来る様にする。	
新千歳空港をもっとアピールし、今以上に観光客を増やす。	(2)
千歳川の土手のアジサイがとても綺麗でした。土手を利用して、バラとかも植え、植物公園とか出来たら嬉しい。観光客も見に来る様な所になれば最高。	
インディアン水車、サケのふるさと館、新しくなる道の駅、キウス遺跡を一体とした観光の整備とPRに取り組む。特に、キウス遺跡を大々的に売り出し世界遺産への登録に努力し、遺跡と連携した千歳の歴史の史料館を建設して、千歳の観光の目玉としていく。	
町おこしのキャラや食べ物など、何かないか。ハスカップは千歳と思っていましたが、苫小牧のイメージが強い。千歳には空港があるので、いろんな所の国や地域の人が観光で来られるので、千歳でなければ買えない、食べられない、などがあると良い。今回は「オムライスレシピ」の募集がありましたが、観光客に受ける物を募集した方が良い。	
支笏湖地区への観光振興策として、宿泊者に500円相当の買い物券を支給とあったが、本来より多くの皆様に支笏湖に足を運んでもらうことが目的ならば、日帰り客を中心とした対策をすべき。または駐車場を一定期間、無料とすべきだったと思う。	
インディアン水車の移転。難しいがナイベツ川湧水の近辺の鳥棚舞橋周辺に移転出来たら、千歳川の清流を鮭が遡上し「鮭の街千歳」が本当のものとなり、より一層の観光地となる。	
支笏湖周辺の観光施設の整備。案内板、駐車場等がお粗末である。	
千歳市全体を見下ろせる場所を設置することにより、市外観光客の拡大。	
入浴・買い物施設の近くに、オートキャンプ場の新設。	
北海道の玄関口なので、特に人気のある北海道産品を集めた市場をつくる。	

石垣島で個人のエコツアーガイドさんの多さに驚いた。質も高く個人にあわせたツアー内容を組んで満足度も高い。ガイドさんになりたい人を支援するシステムなどあれば、徐々に楽しいから遊んで行こうと思える街になったら嬉しい。
スポーツアスリートの方々や夏期合宿などに力を入れてみては。夏、毎週のようにやられている地場のものを使ってのビアガーデンやお祭りは、他の地域とは違い、とっても手作り感があふれて、あたたかみがあってとっても良いと思う。
苫小牧や恵庭市と連携して上手く観光PRする。

< イベント >

イベントを今以上に増やす。花火大会やビアガーデンの充実。 (7)
冬も何か大きなまつりで向上発展。(イルミネーションとか)
千歳・支笏湖氷濤まつりの会場を市内千歳川流域に移転するなど、小樽の雪あかりの道のようにもうひと工夫ふた工夫が必要。
千歳川川下りレース。インディアン水車祭りのイベントの一つとしていかだ又はカヌーの川下りレース。当日の3日前くらいに水車を上げ、鮭を遡上させる。当日に限り鮭釣りを認める。
支笏湖で、「音楽」「美術」をテーマにしたイベントを開催する。
お祭り等、イベントを四季ごとに行うと、活性化につながるかも。夏はビアフェスタや、秋は千歳神社まつり、インディアン水車まつり等ありますが、春にも何かあるとよい。
若い人が多いので、お祭りなど若い人が盛り上がるイベントを増やしたら良いのでは。
夏の市民盆おどりや郷土餅つき大会などが、企業や自衛隊が参加しやすい時期に設定するため、地元の人達や各地から帰省者が参加しにくい。
音楽フェス、スポーツイベントなど。
春夏秋冬、季節ごとに楽しめる野外活動の行事(スキー、川下り、スポーツ、文化歴史)を。
グリーンベルトでのイベントへは地下駐車場しかなく、RV車や1BOXの車では地下駐車場へ入れないので行かなくなる。花火大会も青葉公園では交通が不便。イベント場所の再検討。
お金をあまり掛けずに、アイデアで乗り切る策を練る。月に1回ずつ、何か楽しい大きなイベントがあると活気づくのでは。
祭、イベントの総費用は、各イベント等で賄うことを基本とした考えが必要。
千歳市といったら市が主催のあの祭りイベントだよね!と思われるものを作りあげて欲しい。
ビアフェスタは良い、皆で祭りを盛り上げようという意気込みが感じられ好感もてる。 (2)
若い方達が多いので出会いの場や市で開催するイベント、合コン婚活など。工場や自衛隊さんが多いことを活かし、婚活など、市が後押しして行く。ふるさと会を活かして人を集める。 (2)

< 道の駅 >

道の駅を最大限利用出来る様に場所を考えるべき。立地が悪い。 (3)
道の駅の充実。来客が足を止め、すばらしい、良かったと思える場所に。自然の生物(サケ、魚、白鳥、鴨)とマッチングした企画は千歳特有と思う。 (2)
道の駅に、ちょっとしたお店ができるような(手作り小物や手芸品など)、自由に一週間くらいの期間限定ショップが出せるスペースがあると楽しそう。
千歳市内に数ヶ所、市営の道の駅、オートキャンプ場的な施設を増設する。
道の駅のような物をもう一つ、レラの近くの空き地にどうか。

< 働く場の確保、勤労者支援 >

国内資本だけでなく、欧米資本の進出にも力を注ぐべき。
千歳市出身で、本州で経験を積み戻って来た人の仕事がない。昔からの千歳を知っているので、そういう人をもっと活用すべきだ。
今までの仕事、プール、給食などは千歳の業者を優先し、地元の企業で若人の働く場所を増やすように。今のままでは千歳在住の若人が千歳を愛し、千歳の土になる意志が薄れていく。
本州からの企業進出時は、当地の人を何割採用するという約束を取るべき。
労働の場が少なすぎる。ハローワークの意味がない。
資格取得のための取り組みを。
内地に比べ、企業に対する取り調べが緩い。有休など従業員に対する義務がきちんと行われているかどうか、調査した方がいい。

市民参加や市民協働について

< 情報提供 >

コミュニティセンターの利用料値上げなど市の負債を減らす取り組みが市民に伝わっていない。
市のホームページの迅速な更新。
育児支援イベントのお知らせを、もっとわかりやすく載せてほしい。
パンフレットの配布などで、保健・医療・福祉の面はもう少しいねいに情報発信を。
自分が知らないだけで、意外と市民が参加できるイベントがあるということを最近知った。意外と私のように知らない人が多いのかもしれない。
市の予算を、もっと見える形で公開して欲しい。
アンケートの「光科学技術・高度技術産業振興」の取り組み内容を市民に説明する機会を。広報紙なども使っていると思うが市役所に市民コーナーを設けてアピールした方がいいのでは。
婚活イベントの情報が知りたい。

< 市民と行政の協働、まちづくり活動 >

千歳市民はとても親切であたたかく、思いやりを持つ人が多い。
現在、市へのボランティア、いろいろな役についている方々、一人何役も、何年もやっている人が多い。市の重要な事を決める時は、年齢を変えて色々な面から意見を出した方が良い。
色々な方の意見を得ることが大切。
子ども達の意見も取り入れる。諸行事で若者の参加を望む。何か取り組む時に、市民の若い人や子どもたちも一緒に参加できるような機会を作ったら良い。若い人を巻き込んで、楽しいと思う企画の場を。
職員が市役所から飛び出し、「何でも聞いてみ隊」的な、意見収集・交流が出来るといい。
市長以下役職者が町内会に出向き意見吸収パトロール任務を行う。
LINEのような市民と行政が気軽に情報交換、意見、不満、要望できる環境づくり。
地域でのコミュニケーションの希薄を感じる。人と人の助け合いにより、信頼を築き、社会や地域に役立ちたいと各々が自覚でき、誰もが願う基盤作りを。その場しのぎの対応ではなく、情報の共有化や人材育成等で協働し、継続性のあるシステム・ルール作りが大切。
何かしようとしても、書類作成等に追われ、高齢者は無理だと思ってしまう。難しい事は行政の担当者がフォローし、より多くの市民が参加できるしくみを作るべき。
少し腰の重い人でも、しかたなく「いくか。」「やるか。」と思わせる事から少しずつやり始め、みんなの意識がそこに向いていく強制力も必要。
高星大学院・大学・若返り学園・老人クラブ・介護等における各機関、各ボランティアについて把握し、市民に広く紹介する。
地域地域でのディスカッションをし、市と住民の意見交換をしたらと思う。今は広報を見て市の状況を知るだけで、市側も歩みよりをしたら良い。
住吉地区に市議がないせい、要望等話す機会がない。
町内会を活用した対話の機会を確保しては。
静岡県牧之原の市長、西原茂樹さんのお話を聞く機会がありましたが、市民が作る街作りという上では、とても参考になる。市民の巻き込み方がとても上手。
携帯端末を利用したアンケートシステム等を開発して、直接的に市民の声を反映すれば、市議会議員は4人で十分。その分、町内会長にしっかりと仕事をさせればよい。

< 窓口対応、サービス >

市職員の態度を、もっと良くすべき。市の職員はあまり威張らないで。	(3)
市役所の窓口の対応の改善。わからないことを聞いた時「何でわからないんだ」という上から目線をやめてほしい。窓口対応は良いが上司の対応は冷たく、悲しいものがある。	(3)
職員が、コーヒー飲んで、人が来ても知らんぷりじゃ困る。	
窓口には、キッチンと仕事をわかっている人を置いて欲しい。	
市役所職員の誠実なサービスや対応は眼を見張るものがある。今後も続けてほしい。	
ペウレの窓口でできる手続きを、もっと増やしてほしいです。(転居手続、実印登録等)	
市役所の利用時間の見直し。共働きが主流の中で平日の9:00~17:00までの利用は、市民の事を考えているとは思えない。月に1、2度位でも土日利用出来る様にすべき。	

< 行財政運営 >

住民が市政に参加しやすくするために、役所の透明化を。	
市の非常勤職員の体制の見直し。仕事に見合った勤務・給料体制なのか。	
千歳市民カレンダーは税金、資源の無駄。要らないです。	
事業、イベントの誘致。近隣市町は、本市と比較して数倍の事業を催し、集客もしているが、本市では何事も関係者に丸投げで、職員等が手を汚さない。	
公共施設も複合化、統廃合による「減築」の時代。公園も統廃合しては。	
道路整備や電気、下水道の工事をわざわざ通勤時間帯にやらなくても良いのでは。	
各地域の民生委員ではなく、市側（職員）が動くべきでは。	
都市機能の活性化を図るには、もう少し積極的に行動すべき。	
防衛省の補助金や米軍の夜間飛行訓練の補償に依存はしていないか。自衛隊（部隊）に頼らず、市民一丸となることが必要。	（ 2 ）
生まれて定住して「終の棲家」までの生活が満足（満足度 70%）できる政策を生み出す。その為には、縦割的な発想でなく、横の連携を重視。若者の発想、アイデアを重視する。	
政府や行政に頼らない自立社会を作る事に、真摯に考え実行する。小さな行政組織作り。自立社会作りの先導役を。	
国家の方向がどう動こうとも、当市の財政の「安定」が何よりも最優先。商、工、農の産業と地の利を活用した観光サービスの向上に主力を置いた行政を行い、財源の安定確保を。	
税の引き下げ。税金用途の明確化。	（ 3 ）
税金をもっと、大切にしたい。	
ふるさと納税を、日本で 1、2 を争う位に充実させる。	
年収は少ないのにかなり高額な国保を払っている。年寄りの医療費は仕方ないが、おふる券、美容、理容など医療に関係ない分野の負担はおかしい。他から予算をもってくるかやめるべき。	
議員の数を減らす。資質を高める。ただお金もらって何もしていない人はやめてもらう。	（ 9 ）
市長、市議が役職にあぐらをかかずに、もっと市民の声を聞き、市民に還元してほしい。	
アイデアがあっても、現状の態勢では不可。市民の目は、既に他市を注目している事に気付くべき。無投票議員であっても市政に厳しくあれ。	
財政的にとても厳しい時期となっている。「なんでも市民サービス」というのではなく、ある程度割り切って、将来に備える時期なのでは？	
市民側にも意識改革が必要。市民を目覚めさせるためには、一度痛みを伴う施策を実行しても良いのでは。	

そのほか

< 市のシンボル、市の P R、知名度向上など >

千歳は住みやすく、良いところが沢山ある。良いところをどんどんアピールして、観光の方も沢山来る、そんな街になって欲しい。	
千歳を代表する食べ物が無い。千歳といえばこれ！というようなグルメ、名物の食べ物が無い。	（ 4 ）
千歳ならではの特産物が必要。農産物に限らず、加工品など、現在は全く無い訳ではないものの、特化している物が無い。市民が自慢できる何かが必要。	
名産品のアピール。	
千歳バーガーをもっと市内で広げ、バーガーグランプリ等、もっとアピールしてほしい。	
特産品等を生かしたイベント等の企画。	
地方から来た人を連れて行ける場所がない。他の市町村からも足を運んでくれる施設を。	（ 2 ）
街中に千歳のシンボリックなものが必要。美術館など、何でもでき人が訪れたいと思うものがあれば街の印象が変わる。	
A N A やグランテラスなど料理店で鮭料理を。道の駅にも、鮭を扱うショップを。	
千歳にゆかりがある組織・人を通じて名物、名産を作って盛り上げられないか。	
千歳市の P R 活動を強化し、市外の人々にもっと知ってもらう。	
ゆるキャラ、マンホールフタなどを通じて、自然、水、交通網など千歳市の P R を促進する。	
素通りされる町ではなく、もっと大きなイベントなどをして、立ち止まってもらう。食品の会社も多いので B 級グルメのイベントやスイーツのイベントなど大きいものを。新千歳空港が札幌と表示されていること自体ダメだと思う。	

千歳川のサケ釣りを毎年一週間位決めて、全国にPRして客を呼ぶ。知名度アップ、移住、工場誘致にもつながると思う。
小樽から高速に乗ると表示が「苫小牧・千歳」とある。千歳が先だろうと思う。国交省に強く言うべき。かつて気象協会に天気予報に千歳が出るよう猛アピールして出るようになった。
ゆるキャラで町おこしとかは絶対にやめてほしい。一瞬のブームでしかない上、一部の上位ランキングしか意味がない。
市のキャラクターは強力なの1本で十分。
千歳市民の一人ひとりが外に出るとき千歳市のプロフィールを話せることができる市民に。
サービス業はもちろん、対人の仕事をしている人皆に“愛”のある笑顔と心を持ってもらおうと、千歳の魅力が上昇する。

< 定住、移住 >

住む場所を安く提供する。千歳と恵庭の土地代が同じであれば、千歳に家を建てる人が多いと思うので、住の経費低減につながる施策を。	(2)
家屋、土地の税金を下げると、家を手放す人も減るし、定住する人が増えるのでは。	
自衛隊などの転勤族が千歳に家を建てて住み続けたいと思うよう、子育てや高齢者、障がい者にやさしい街をつくれれば、千歳の人口増加につながり、市の財政も潤うのでは。	
高齢者を対象にした集まりなど積極的に行えば、定年後の方々が住みやすい街になれるし、移住した方々も心配なく楽しく暮らせるようになれば、若い人もそれに続いていく。	
向陽台から空港までのシャトルバスを作れば移住してくる。もしくは別宅を持つ。ちゃんと税金を払う人間が増える。	
分譲マンションが駅近くにあると市外、他県の方々も購入しやすい。自分も高齢になり除雪の心配のいらぬマンション暮らしを考えているが、中古ですら条件が良い物件がない。	
経済や教育の特区を作ってみたり、空き店舗の有効活用(若い人にも使ってもらおう)。永住の人には、数年の税金(住民税など)の免除など何か特色がないと人は集まってこない。	
中古住宅の再利用と企業誘致の二本柱の重要性を感じる。	
先進医療に対応する病院の誘致。空港や高速道路などの利便性と医療を結びつける。交通の利便性を生かした医療基地。	(3)
やや高級な老人ホームを向陽台に沢山作る。首都圏のホームに入れない人も千歳なら休日に飛行機で見舞いに来れる。建物内はランニングでも寒くないことをモーレツにアピールする。	
千歳市に住んでいた転勤族が千歳に遊びに来る時のメリットを。	
若い人達が千歳に住みついて町が発展するために、若者の交流の場を作る。市長主催の婚活パーティー等開いたらどうか。	
生れ故郷(郷土)と千歳市とのふれあい、交流事業の推進。	

< 空港の活用、市民の利用促進 >

物流拠点。農水産の定温倉庫による通年の安定価格を確保し、荷物のハブ空港化を図る。24時間運行。	
新千歳空港の物流拠点としての成長はチャンス。空港内の商業スペースも充実し、アジアと北海道を結ぶ商業地として成長することができるよう、重点的な取り組みを。	
国際便の来る空港がある街であることをより活用したまちづくりを。外国人用の低価格アパートを用意して企業誘致しては。東南アジア、中近東など後進国に該当する国々から積極的に求めて、道内でさきがけの実験場にするとおもしろい。	
国際線の充実、国際貨物輸出入、物流センターの早期稼働、札幌圏へのアクセス改善。	
空港のある千歳をもっとアピールした方が良い。	
空港のある利便性を生かした街づくり。札幌まで行かなくてもいいような首都化。	
空港から地下鉄かモノレールで町に来てもらう。	
何より空港が近い、札幌が近い、支笏湖がある、千歳にもアイヌの方が居る事、こんな状況を活かして国際的にアピール。	
新千歳空港の立地条件を活用すべき。北海道全域の物産、空港でつながる街の物産がある。	
新千歳空港航路直下(長都沼横三角地帯)に地上絵広告、空路版シーニックバイウェイで個性的で活力ある地域・景観・魅力の観光空間づくり。来道して最初に目にする北海道らしさを演出。管制塔をホルスタイン模様に。コンサドーレ・レバンガ・日ハム等プロスポーツをPR。	
空港が近くにあることで得られる利便性を市民にも感じられるように。(空港で過ごすイベント、空港パークの市民割引、飛行機の割引など。)	(3)

<まちづくり全般>

千歳ならではのオリジナリティで攻めて欲しい。独自の都市空間を目指す。	(2)
郊外の開発が多く中心部が空洞化し、まちづくりの構想が見えてこない。	
千歳市は、空港だけでなく支笏湖などの素晴らしい自然があるが、意外と知られていない。また、有名企業の工場が数多くあり、それらを基に魅力的な町づくりを。	
少子高齢化に対応したまちづくり。子育て世代、高齢者家族に対する支援を重点的に。	
自然と都市の調和。	
空港は旅行者にとっては「通過点」であるので、他の箇所にも目を向け力を入れる。	
若い世代が住み続けたいと思える町にする為には…と考えるべき。	
各地域に、年齢構成比や人口に片寄りが現れてきたので、高齢者の多い地域に保育園をつくる。若者が多い地域には高齢者施設を。	
一人一人の暮らしに余裕がないとまちづくりまで考えが及びにくい。	
子どもの声がいつも聞こえるまちにしてほしい。	
人間だんだん年齢が高くなるのだから、もっと集約を。一部の住民ではなく色々な人とコミュニケーションを取り、これからの千歳を作り上げていった方が良い。	
街の環境は、本当は素晴らしい所が沢山あるが、知らない人達が多い。いくらPRしてもなかなか出て行く勇気がなかったり、メンタルの部分でまだまだ人間的に前向きにならない市民が多いのでは。街を明るく元気に変えていくには、市民の心を向上させて行く必要がある。	
今後、若い街として全国から注目されるように発展してほしい。	
人が財産。 人材が残り、活躍できる街づくり。 人が育ち、結果がみえるまちづくり。	
自然豊かな街づくりに伴う人に優しい生活環境と、国際空港を持つ利点を活かした国際交流の中核都市へ。人口増をめざす必要はない。自然環境を大事にしつつ、機能性の高いコンパクトな都市をめざすべき。	
千歳市は、空港があるが、医療や福祉面、及び仕事に不安がある。	
市民全員参加の千歳市に。個人が良ければ良いのではなく皆が少しでも良くなるように。	
人口減少の時代に突入したので、さほど拡大して物を作る必要はない。	
今後益々多くなる少子高齢化に備え、公共の文化施設（美術館・博物館）や福祉施設（特養・介護・賃貸高齢者住宅）等の一層の充実を。	
千歳は、ほかの市町村から見ると恵まれている。それを大事に。	
向陽台開発やいろいろな物を作っているが、分散していて、1つ作ってまた作るもアクセスが悪い。数十年先を念頭に置いた市全体像が見えてこない。新幹線が走ると、千歳線の利用客は減る。国道、道路、駅、バス、立体交差、駐車場、商業用地等セットで考える事が重要。	
現状の市政に大体満足しているが、千歳の地理的特性とやさしい自然環境を保ちつつ、健全な財政運営を確立しながら、少しずつ改善して行けばよいと思う。市民も、大きいことが必ずしもよいことではないことを自覚すべきである。	

<その他>

生活保護受給者の見直し。（不正受給、車の所有、生活保護支給額の見直し、支出先）	(3)
公務宿舍などを利用した、生活保護者への現品支給。	
低所得の家庭に、もう少し余裕の出来る生活が欲しいです。	
共同募金や歳末たすけあいの資金は同じような所に回している。助けて貰っている人はいつもそうで、出す人はいつも出して「たすけ合い」ではない。夢と希望の持てる所に使って欲しい。	
公園などで、ホームレスを見かける。どうにか助けてあげて欲しい。	
発電。	
郊外型娯楽施設の誘致。千歳市内に娯楽施設（スポーツクラブ・飲み屋さん・映画館・スパ）など、市内でお金を使ってもらえる場所を。	(3)
これ以上パチンコ屋ばかり増やすのは意味がない。増やすのならカジノ等を考えてみては。	
千歳に競馬場を作る。	
若い人達の出会いの場、自衛隊さんとの交流会等の企画をして欲しい。	
長沼には、畑のまん中にカフェや雑貨、絵本屋さんなどあり、ちょっとした探索が楽しい町です。千歳ももっと農地の利用をしやすくしてみては。	
歩ける街づくり！！いつも車に乗っていて、たまに歩くと、近所でもいろいろ再発見して楽しいので、歩いて（バスで）市内のどこにでも行くことができる街に。ICカードを導入し、ポイントが乗車毎にたまり、お店での支払、公共サービス利用でもポイントがつくように。	

私有地の活用。
住宅地域での放置状態の空家・空地の管理対応の強化。
空地、空家の管理、草刈等の実施。地権者前市道の草刈り、清掃の実施。 (2)
プロの合宿の誘致。
千歳だけのFMラジオ放送が欲しい。
市民間の更なる交流行事。空港、警察、消防、自衛隊などの職場見学。
中心部に公共施設を持って来て活性化をする。
外国資本による市内、不動産の買収を行政として阻止又は制止等の法整備。
札幌市の地下鉄を千歳市まで延長したら札幌市民が千歳まで来ると思う。(広域交通システム)
市運営の納骨所の新設を。有料施設で市民のみならず、市外に居住する人も、外国人でも、誰でも納骨できる場所又は施設が必要。
水平エスカレーターの設置。
迷彩服で街中をうろろしないほしい。 (2)
千歳市は空港の街ですが、市民の生活環境は一番低いかもしれません。
市民一人ひとりが他人まかせの感がある。他市町村、町おこし・村おこしと工夫をしているが、千歳はなぜ飲食店一つにしても長続きがしないのか。
駅前のバス乗り場や、現在のタウンプラザ駐車場を始め、郵便局(本局)駐車場等々、千歳のすることは使う人の立場にたっていない。
雪害もなく、うるさくもなく、いい街だ。

< アンケートについて >

この様なアンケートでなく、提案を示したアンケートをするべき。 (3)
このアンケート結果を反映してもらいたい。結果はどのような手順で使われるのか知りたい。 (3)
アンケートの抽出方法を、もっとしっかりと意見・要望を答えられる人を選別すべき。
全市民対象にして欲しい。議員、市役所の担当者等の意見を聞かせてほしい。
アンケートは、一世帯1人でいいのでは。
似たようなアンケートにとまどう。
高齢者にとっては、アンケート内容が難しい。
アンケート用紙に対して、返信用封筒のサイズがおかしい。
アンケートで文字を記載するスペースが狭い。
こういうシステムは存続してほしい。この働きの評価は後からついてきます。
市民アンケートに選ばれて良かった。これを機会に少しでも変わってくれたらうれしい。

2 アンケート調査票



これからの千歳のまちづくりにご意見をお寄せください

千歳市民まちづくりアンケート

日ごろより市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、千歳市では「千歳市第6期総合計画」(平成23年度から平成32年度までの10年間の計画)に基づいて計画的なまちづくりを進めていますが、社会経済情勢や地域の変化などを踏まえ、中間年である平成27年度に計画を見直すこととしております。このことから、市民の皆さまからまちづくりに対するご意見をいただき、計画見直しの参考とさせていただきますことを目的に、このアンケートを実施いたします。

アンケートをお願いする皆さまは、市内にお住まいの18歳以上の方から無作為に3,000人を選ばせていただきました。回答は無記名方式で、内容はすべて統計的に処理をするため、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

大変お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、今後のまちづくりのために必要な調査となりますので、アンケートにご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成26年9月

千歳市長 山口 幸太郎

<ご記入にあたっての留意事項>

1 アンケートの対象者

千歳市に在住する18歳以上の市民3,000名を無作為に選ばせていただきました。封筒の宛名の方が対象者ですが、その方が回答できない場合は、ほかの方がご回答ください。その場合、回答した方の年齢、性別等に○印をつけてください。

2 回答方法

選択式の設問は、該当する番号に指定の数の印をつけていただくか、番号を枠の中にお書きください。

記述式の設問は、お考えを簡単にまとめ、回答欄に記入してください。

3 締め切りと返送方法

調査票に回答をご記入後、同封しました「返信用封筒」に入れて、
10月31日(金)までに返送してください。(**切手は不要です。**)

4 お問い合わせ先

千歳市役所 企画部企画課 企画調整係(まちづくりアンケート担当)

電話 (0123) 24 3131 (内線208・231)

又は(0123) 24 0439 (直通)

[アンケート調査票]

はじめに、回答される方についておたずねします。次の各項目について、それぞれあてはまるものを1つだけ選んで、番号に 印をつけてください。

(ア) 性別	1. 男性	2. 女性	
(イ) 年齢	1. 18～29 歳 4. 50～59 歳	2. 30～39 歳 5. 60～69 歳	3. 40～49 歳 6. 70 歳以上
(ウ) 出生地	1. 千歳市で生まれ、ずっと千歳市に住んでいる（出生時、一時的に市外で生まれた方を含みます） 2. 千歳市で生まれ、その後市外にも住んだが、再び千歳市に住んでいる 3. 千歳市外で生まれ、千歳市に引っ越してきた		
(エ) 同居・家族構成	1. ひとり暮らし・単身赴任 4. 3世代以上	2. 夫婦のみ 5. その他	3. 2世代
(オ) 職業 アルバイト・パート等の方も、主たる業種で回答してください。	1. 農林漁業 3. 商業・サービス業・金融業など 5. 公務・団体等勤務 7. その他の職業 9. 無職（家事専業を含む）	2. 製造業・建設業 4. 運輸業・通信業など 6. 自衛隊 8. 学生	
(カ) 居住地	1. 東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町 2. 若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住 3. 錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星 4. 清水町、幸町、千代田町、栄町 5. 北栄、新富 6. 信濃、富士 7. 北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃（無番地、770、776～783、799、849～867、870～873、884、885、964）北部隊、上長都（1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160） 8. 北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃（675～683）、上長都（923、930、932、1020、1022、1103） 9. 高台、富丘、北光、あずさ、北信濃（447、448、582～591、631～636） 10. 末広、花園、稲穂、清流、幸福 11. 青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里 12. 梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通 13. 都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南 14. 幌加、協和、新川、東丘 15. 支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭		

【問1-(1)】千歳市での暮らしについて、各分野の現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。下の「満足度」と「②重要度」の各選択肢（A～E）から、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、A～Eに印をつけてください。

項	目
「満足度」「重要度」それぞれに をつけて下さい。	

満足度				
A	B	C	D	E
満足	やや満足	普通	やや不満	不満

②重要度				
A	B	C	D	E
重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない

【記入例】各種イベント

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

保健・医療・福祉について

1. 子育ての環境や支援
2. 健康づくりや病気の予防
3. 病院・診療所などの医療環境
4. 高齢者の自立支援
5. 障がい者（児）の生活支援

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

生活環境や安全・安心について

6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり
7. 市民ボランティア活動の育成・支援
8. 消費生活に関する情報提供や相談体制
9. 町内会活動などのコミュニティ活動
10. 交通安全への取り組み
11. 地域での防犯対策
12. 消防・救急体制
13. 自然災害などに対する防災体制

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

環境保全について

14. 自然環境の保全
15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止
16. 地球環境の保全に対する取り組み
17. ごみの収集・リサイクル

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

教育・スポーツ・文化・国際交流などについて

18. 生涯学習の情報や機会の提供
19. 小・中学校の教育環境
20. 障がいのある児童などの教育環境
21. 芸術文化活動の促進
22. 文化財や史跡の伝承保存

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

項 目

満足度				
A 満足	B やや満足	C 普通	D やや不満	E 不満

②重要度				
A 重要である	B やや重要である	C 普通	D あまり重要ではない	E 重要ではない

23. スポーツ活動の推進
24. 青少年の健全育成
25. 国際交流・都市間交流

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

都市環境や都市基盤の整備について

26. 公園や緑地の整備
27. 公営住宅環境の整備
28. 上下水道の整備
29. 道路や歩道の除排雪
30. 道路の整備
31. バスの利用のしやすさ
32. 市街地の整備やまちの景観の向上

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

産業の振興について

33. 日常の買い物環境
34. 中心市街地のにぎわいづくり
35. 農業の振興
36. 企業誘致や企業活動の支援
37. 光科学技術などの高度技術産業の振興
38. 観光都市としての魅力づくり
39. 働く場の確保

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

市民参加や市民協働について

40. 広報紙やホームページなどの情報提供
41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制
42. 窓口などでの職員対応や迅速・的確な ↑ 窓口サービスの提供

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

【問1-(2)】また、上の全項目(42項目)の中で、今後、千歳市のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目を5つまで選んで、の中に番号をお書きください。

この番号(1~42)をお書きください

【問2】総合的にみて、現在の千歳市の住みごちはいかがですか。次の中から 1つだけ選んで、番号に 印をつけてください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 住み良い | 2. どちらかといえば住み良い |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 5. 住みにくい | |

【問3】これからも、千歳市に住み続けたいと思いますか。次の中から 1つだけ選んで、番号に印をつけてください。

- | | | | |
|-------------------------|-------|---|--------------------------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい | | → | 1に 印をつけた方は、
【問4】にお進みください。 |
| 2. 市内の別の場所に移りたい | | } | 2～5に 印をつけた方は、
【問5】にお進みください。 |
| 3. 近くのまちに移りたい | | | |
| 4. (近くではなく) 道内のどこかへ移りたい | | | |
| 5. 道外に移りたい | | | |
| | | | |

【問4】問3で「1. 今の場所に住み続けたい」を選んだ方にお聞きします。住み続けたいと思う理由はどのようなことですか。次の中から 3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 自分にあう仕事（職場）がある |
| 2. 商売や事業経営に有利、生計を保つ収入が得られる |
| 3. 勤務地や通学地が近い |
| 4. 交通が便利 |
| 5. 自然条件が良い（雪が少ない、自然が多いなど） |
| 6. 災害や交通事故、犯罪などが少ない |
| 7. 騒音・振動・悪臭などの公害が少ない |
| 8. 住宅環境が良い |
| 9. 土地代・家賃が安い |
| 10. 医療や福祉面が安心 |
| 11. 子育てする環境が良い |
| 12. 学校教育の環境が良い |
| 13. 近所づきあいが良好 |
| 14. 買い物や娯楽などの場が多くあり便利 |
| 15. 余暇や生きがいを楽しむ場や機会が多い |
| 16. その他 |

また、上の番号を選んだ具体的な理由について、下の表にご記入ください。

番号 (1～16)	この番号を選んだ、具体的な理由

【問5】問3で「2. 市内の別の場所に移りたい」「3. 近くのまちに移りたい」「4. 道内のどこかへ移りたい」「5. 道外に移りたい」を選んだ方にお聞きします。そのように思う理由はどのようなことですか。次の中から3つまで選んで、番号に 印をつけてください。

1. 自分にあう仕事（職場）がない
2. 商売や事業経営に不利、生計を保つ収入が得られない
3. 勤務地や通学地が遠い
4. 交通が不便
5. 自然条件が厳しい（冬の寒さ、雪など）
6. 災害や交通事故、犯罪などが不安
7. 騒音・振動・悪臭などの公害が多い
8. 住宅環境が悪い
9. 土地代・家賃が高い
10. 医療や福祉面が不安
11. 子育てする環境が悪い
12. 学校教育の環境が悪い
13. 近所づきあいが良好でない
14. 買い物や娯楽などの場が少なく不便
15. 余暇や生きがいを楽しむ場や機会が少ない
16. その他

また、上の番号を選んだ具体的な理由について、下の表にご記入ください。

番号 (1～16)	この番号を選んだ、具体的な理由

【問6】今後の千歳市のまちづくりを進めていく上で、どのような「言葉(キーワード)」を重視すべきだと思いますか。あてはまる番号すべてに 印をつけてください。

- | | | |
|------------------|---------------|-----------|
| 1. 活力・にぎわい | 2. 経済的な豊かさ | 3. 自然の豊かさ |
| 4. 心の豊かさ | 5. 快適さ（気持ちよさ） | 6. 便利さ |
| 7. 安心・安全（安らぎ） | 8. 美しさ | 9. うるおい |
| 10. 心のあたたかさ | 11. やさしさ・思いやり | 12. 楽しさ |
| 13. ゆとり | 14. ふれあい・交流 | 15. 健やか |
| 16. 愛着 | 17. 輝き | 18. 希望・夢 |
| 19. 調和 | 20. 連携・協働 | 21. 発展・躍進 |
| 22. 創意・挑戦（チャレンジ） | 23. 教育・文化 | 24. 生きがい |
| 25. その他（ | | ） |

【問7】千歳市では、これまでまちづくりに関するさまざまな取り組みを進めてきました。あなたは、以下の各分野について、おおよそ5年前と比べて、どのように変化しているとお考えですか。各選択肢（A～E）から、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、番号に印をつけてください。（居住期間が5年未満の方も、住みはじめてからの実感で評価してください）

施策の分野	おおよそ5年前と比べて				
	A かなり 良くな った	B やや 良くな った	C 変わら ない	D やや 悪くな った	E かなり 悪くな った
1. 健康、福祉、子育て支援	A	B	C	D	E
2. ボランティア、コミュニティ	A	B	C	D	E
3. 自然環境の保全、環境衛生	A	B	C	D	E
4. 安全・安心（防災、防犯、住環境）	A	B	C	D	E
5. 教育、スポーツ、文化	A	B	C	D	E
6. 国際交流、都市間交流	A	B	C	D	E
7. 道路・公園などの都市整備	A	B	C	D	E
8. 産業振興（農業、商業、工業、観光）	A	B	C	D	E
9. 市民参加・市民協働	A	B	C	D	E
10. 自主・自立のまちづくり の取り組み	A	B	C	D	E

「自主・自立のまちづくり」とは、市(行政)や市民がそれぞれの役割を持ちながら、自分たちのまちのことは自分たちで決めて取り組んでいこう、というまちづくりの考え方のことです。

【問8】千歳市をより良いまちにするために、今後どのようなまちづくりをめざしていくべきだとお考えですか。あなたのお考えに近いものを3つ選んで、優先度の高い順に番号をお書きください。

- | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 都市機能が充実した、道央地域の拠点となる都市 2. 道路や施設整備などのハード事業よりも、保健・医療・福祉、人材育成、市民活動などソフト事業を重視した都市 3. 産業・経済・教育・福祉などの重点化よりも、総合的にバランスのとれた都市 4. 他都市との差別化や競争を意識し、千歳市として力を入れる分野については、重点的に進めていく都市 5. 新千歳空港があることをより一層生かした、国内外の交流が盛んな都市 6. 豊かな自然を守り、環境の保全を積極的に取り組む都市 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

1 番目に優先すべき	2 番目に優先すべき	3 番目に優先すべき

【問9】行政運営（まちづくり）や市民参加に関する次の項目について、それぞれどのようにお考えですか。下の各選択肢（A～D）から、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、番号に 印をつけてください。

項 目	A そう思う	B やや思う	C あまり思わない	D そう思わない
1. 千歳市の行政活動（まちづくり）に関心がある	A	B	C	D
2. 千歳市の行政活動（まちづくり）には市民の意向が反映されている	A	B	C	D
3. 千歳市の行政活動（まちづくり）は、市民の意見を聞く機会が充実している	A	B	C	D
4. 千歳市の行政活動（まちづくり）は、情報公開が十分に行われている	A	B	C	D
5. 千歳市の行政活動（まちづくり）は、市民に対する情報提供が十分に行われている	A	B	C	D
6. 市長への手紙やパブリックコメント（意見募集）などの機会を利用し、千歳市の行政活動（まちづくり）に意見を述べたい	A	B	C	D
7. 審議会や市民会議など、千歳市の行政活動（まちづくり）に意見を提言する機会に参加したい	A	B	C	D

【問12】 地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた市の財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。市においても経費の抑制や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んで、番号に 印をつけてください。

- 1. サービスの受益者に一定の費用負担を求めるなどして収入を確保し、これまでどおりのサービスの種類や水準を確保すべきである
- 2. サービスの種類と水準を見直して、サービスの重点化を図るべきである
- 3. サービスの種類が減るのは仕方ないが、サービスの水準は維持すべきである
- 4. サービス水準の低下は仕方ないが、サービスの種類は維持すべきである
- 5. サービスの種類が減り、水準も低下するのは仕方のないことである
- 6. その他 ()

【問13】 千歳市では、「千歳に住み続けたい」「千歳に移り住みたい」という人を増やす取り組み（定住促進策）に一層力を入れていこうと考えています。市民の皆さまから見て、「千歳の魅力・住み良さをアピールできるポイント」または「定住促進」に向けたアイデア、ご提案があれば、ご記入ください。

